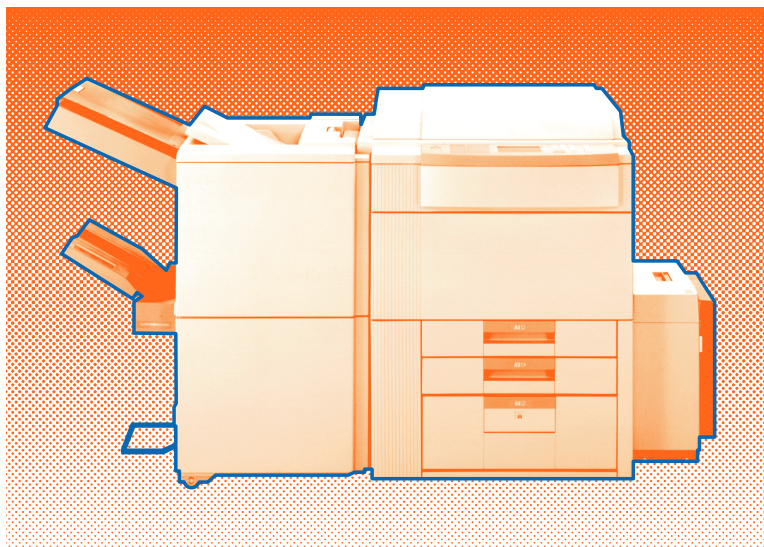


NEC

MultiWriter 6050

レーザープリンター



ユーザーズマニュアル [2/2]
プリンターソフトウェアの使い方

商標について

MultiWriter、PrintAgent、MOPYING、NMPSは日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

NetWareは米国Novell, Inc.の登録商標です。

Macintosh、Mac OS、QuickDraw、LocalTalk、TrueType、漢字Talkは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

IBM、PS/V、ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

UNIXはThe Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。

DocuWorksは富士ゼロックス株式会社の商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。Windows 2000 Advanced ServerはMicrosoft Windows 2000 Advanced Server operating systemの略です。Windows 2000 Datacenter ServerはMicrosoft Windows 2000 Datacenter Server operating systemの略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。Windows NT Server 4.0, Terminal Serve EditionはMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0, Terminal Serve Editionの略です。Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0はMicrosoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0の略です。Windows NT 3.51はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 3.51およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 3.51の略です。Windows NT 3.5はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 3.5およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 3.5の略です。Windows 3.1はMicrosoft Windows operating system Version 3.1の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

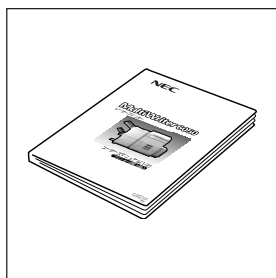
はじめに

このたびはNECのプリンターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

MultiWriter 6050は高性能CPUを搭載し、より高速な印刷を可能にしたプリンターです。
また、Windows環境でより簡単に、より快適に使用するためのPrintAgentソフトウェアを採用しています。このソフトウェアの機能により、プリンターの状態や印刷の進行状況を確認したり、各種設定をコンピューター側から行ったりすることができます。

マニュアルの種類

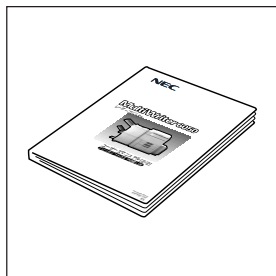
MultiWriter 6050には以下のような2種類のマニュアルが添付されています。本書は「MultiWriter 6050 ユーザーズマニュアル[2/2]」です。



MultiWriter 6050 ユーザーズマニュアル [1/2]

～プリンターの取り扱い～

プリンターを箱から取り出して設置し、印刷できるようにプリンターを準備するまでの手順を説明しています。さらにメニューモードについての詳しい説明、プリンターの機能を高めるためのオプションや日常の保守、正しく動作しない場合の対処方法、印刷範囲などの技術情報について説明しています。



MultiWriter 6050 ユーザーズマニュアル [2/2]

～プリンターソフトウェアの使い方～

本書です。プリンターソフトウェアのインストール方法を各OS別に説明し、さらにそのプリンタードライバーの設定内容やPrintAgentについて説明しています。

なお、ユーザーズマニュアル [2/2] では本プリンターのことを「MultiWriter 6050A」と記述されていることがありますが、これはプリンターソフトウェアの表示に合わせたものであり、「MultiWriter 6050」と同じ意味ですのでご了承ください。

本書の概要と読み方

本マニュアルの概要と読み方を次に示します。プリンター管理者の方と一般ユーザーの方とでは読んでいただきたい項目が異なりますので、それぞれ次に示すような順番で本マニュアルを読み進めてください。



プリンター管理者の方

プリンター管理者の方は「プリンターソフトウェアについて」に目を通した後、「プリンターソフトウェアのインストール(プリンター管理者)」に従ってインストールを行ってください。その後、「プリンタードライバー～印刷の手順とプロパティダイアログボックス～」と「プリンタードライバー～設定の詳細」および「PrintAgent」全体に目を通してください。「PrintAgent」では、PrintAgentを構成するソフトウェアの概要と、それらソフトウェアを使って実現する便利なプリンター管理機能を説明しています。



プリンター管理者以外(一般ユーザー)の方

ユーザーの方はまず「プリンターソフトウェアについて」に目を通してください。ここでは、プリンターソフトウェアCD-ROMについて、また印刷統合管理ソフトPrintAgentや管理者ユーティリティでできることについて簡単に説明しています。

その次にプリンターソフトウェア(あるいはプリンタードライバーのみ)のインストールを行います。本マニュアルでは、OS別にインストールの手順の説明をしていますので、各OSに従って、標準的なソフトウェアのインストールを行ってください。

インストールが終わったら、「プリンタードライバー～印刷の手順とプロパティダイアログボックス～」のそれぞれ該当するOSの箇所をお読みください。ここでは一般的な印刷の手順、印刷のプロパティダイアログボックスの概要について説明しています。さらにプリンタードライバーを使いこなしたい方は「プリンタードライバー～設定の詳細」に目を通してください。ここではプリンタードライバーの設定を使って実現する便利な印刷機能を説明しています。「PrintAgentについて」は必要に応じて参照してください。

本マニュアルの章タイトル	 管理者	 ユーザー
プリンターソフトウェアについて	↓	↓
プリンターソフトウェアのインストール (Windows 98 日本語版)	—	↓
プリンターソフトウェアのインストール (Windows 95 日本語版)	—	
プリンターソフトウェアのインストール (Windows 2000 日本語版)	—	
プリンターソフトウェアのインストール (Windows NT 4.0 日本語版)	—	
プリンタードライバーのインストール (Windows NT 3.51 日本語版)	—	
プリンタードライバーのインストール (Windows3.1 日本語版)	—	
Windows NT 3.5 日本語版／MS-DOS環境をお使いの場合	—	
プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者)	↓	—
プリンタードライバー ～印刷の手順とプロパティダイアログボックス～	↓	↓
プリンタードライバー ～設定の詳細～	↓	↓
PrintAgent	↓	↓

↓：必ずお読みください。 ↓：必要に応じて参照してください。

本文中で使用の記号の意味

このユーザーズマニュアル[2/2]では、本文中で次の3種類の記号を使っています。それぞれ次のように定義されています。

記 号	内 容
 重要	マニュアルに記載されている注意事項および指示を守らないと、プリンター本体が損傷するおそれがあることを示しています。
 チェック	プリンターを使用する際に守っていただきたいこと、およびプリンターを正しく動作させるための注意事項や補足説明を記載しています。
 ヒント	プリンターを使用する際に知っておくと便利なことや参考になることを記載しています。

目次

はじめに	i
マニュアルの種類	i
本書の概要と読み方	ii
目 次	iv

プリンターソフトウェアについて..... 1

CD-ROMのファイル構成	2
PrintAgentについて	5
PrintAgentが利用できるネットワーク環境	5
クライアント・サーバー接続の場合	5
ピア・ツー・ピア接続の場合	6
PrintAgentで利用できる便利な機能	7

プリンターソフトウェアのインストール(Windows 98 日本語版) 9

プリンターソフトウェアをインストールする	9
インストール方法 ①（コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき）	11
「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用してインストールする	12
プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する	17
MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する	21
インストール方法 ②（プリンターソフトウェアをインストールするコンピューターがクライアントであるとき）	24
インストール方法 ③（LANプリンターへ直接印刷するとき）	28
プリンターソフトウェアを削除する	34
プリンタードライバの削除	34
PrintAgentの削除	35

プリンターソフトウェアのインストール(Windows 95 日本語版) 37

プリンターソフトウェアをインストールする	37
インストール方法 ①（コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき）	39
「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用してインストールする	40
プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する	45
MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する	49
インストール方法 ②（プリンターソフトウェアをインストールするコンピューターがクライアントであるとき）	52
インストール方法 ③（LANプリンターへ直接印刷するとき）	56
プリンターソフトウェアを削除する	62
プリンタードライバの削除	62
PrintAgentの削除	63

プリンターソフトウェアのインストール(Windows 2000 日本語版) 65

プリンターソフトウェアをインストールする	65
インストール方法 ① (コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき)	67
「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用してインストールする	68
プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する	71
MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する	76
インストール方法 ② (プリンターソフトウェアをインストールするコンピューターがクライアントであるとき)	78
インストール方法 ③ (LANプリンターへ直接印刷するとき)	84
プリンターソフトウェアを削除する	92
プリンタードライバの削除	92
PrintAgentの削除	94

プリンターソフトウェアのインストール(Windows NT 4.0 日本語版) 97

プリンターソフトウェアをインストールする	97
インストール方法 ① (コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき)	99
MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する	103
インストール方法 ② (プリンターソフトウェアをインストールするコンピューターがクライアントであるとき)	104
インストール方法 ③ (LANプリンターへ直接印刷するとき)	108
プリンターソフトウェアを削除する	114
プリンタードライバの削除	114
PrintAgentの削除	115

プリンターソフトウェアのインストール(Windows NT 3.51 日本語版) 117

プリンタードライバをインストールする	117
プリンタードライバを削除する	121

プリンターソフトウェアのインストール(Windows 3.1 日本語版) 123

プリンタードライバをインストールする	123
プリンタードライバを削除する	126
IBM DOS J5.0/Vでの設定	127

Windows NT 3.5 日本語版／MS-DOSをお使いの場合 129

プリンターを選択する	130
プリンターを設定する	131

プリンターソフトウェアのインストール(プリンター管理者用) 133

プリンターソフトウェアをインストールする	134
インストール媒体を作成する	140
パスワードを設定する	147
Web PrintAgentを使用する	149
Web PrintAgentの動作環境について	149
Web PrintAgentの準備	150

プリンタードライバー～印刷の手順とダイアログボックス～ 151

プリンタードライバーで印刷する	152
印刷の手順	152
印刷の手順 (Windows 98/95/2000/NT 4.0)	152
印刷の手順 (Windows 3.1/NT 3.51)	153
プリンターを選択する	154
プリンターを選択する (Windows 98/95/2000/NT 4.0)	154
プリンターを選択する (Windows NT 3.51)	155
プリンターを選択する (Windows 3.1)	156
印刷のプロパティダイアログボックス	157
プロパティダイアログボックス (Windows 98/95)	157
プロパティダイアログボックスを開く (Windows 98/95)	157
各プロパティシートの設定の概要 (Windows 98/95)	160
プロパティダイアログボックス (Windows 2000)	164
ダイアログボックスを開く (Windows 2000)	165
設定の概要(デバイスプロパティ) (Windows 2000)	168
設定の概要(印刷設定) (Windows 2000)	170
プロパティダイアログボックス (Windows NT 4.0)	173
ダイアログボックスを開く (Windows NT 4.0)	174
設定の概要(デバイスプロパティ) (Windows NT 4.0)	177
設定の概要(ドキュメントプロパティ) (Windows NT 4.0)	179
プロパティダイアログボックス (Windows NT 3.51)	182
ダイアログボックスを開く (Windows NT 3.51)	183
設定の概要(デバイスプロパティ) (Windows NT 3.51)	186
設定の概要(ドキュメントプロパティ) (Windows NT 3.51)	187
ダイアログボックス (Windows 3.1)	190
ダイアログボックスを開く (Windows 3.1)	191
設定の概要 (Windows 3.1)	193

プリンタードライバー～設定の詳細～ 197

印刷位置の調整	198
両面印刷	199
Windows環境での両面印刷設定	199
MS-DOS環境での両面印刷設定	200
定形外用紙サイズの設定	201
定形外用紙サイズの設定 (Windows 98/95/3.1/2000/NT 4.0/NT 3.51)	201
ユーザー名を表示させる	203
出力の仕分けとフィニッシュ機能	204
丁合い機能	204
合紙	206
ジョブセパレート	208
フィニッシュ	210
丁合い機能と仕分け・フィニッシュ機能の組み合わせ	213

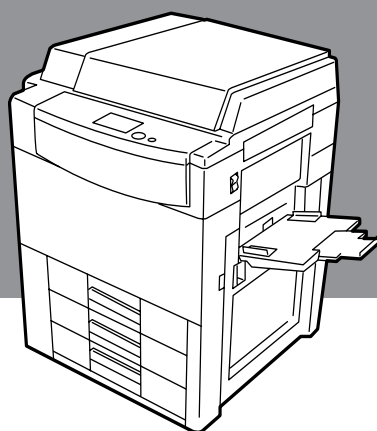
PrintAgent 215

PrintAgentの構成	216
PrintAgentシステムメニュー	218
PrintAgentシステムメニューを開く	218
PrintAgentシステムメニューの機能	218
PSWのプロパティ	219
PrintAgentのプロパティ	220
[リプリント機能の設定] ダイアログボックス	222
プリンタステータスウィンドウ(PSW)	223
プリンタステータスウィンドウを起動する	223
プリンタステータスウィンドウの機能	224
送信中ドキュメントの制御	225
リプリント機能	225
プリンタの構成情報	226
通知形式のプロパティ	227
ウォームアップ	228
ヘルプを見る	228
リプリントの実行	229
リモートパネル	232
リモートパネルを起動する	232
リモートパネルの機能	233
リモートパネルでの設定変更のしかた	233
リモートパネル設定項目一覧	235
プリンタ管理ユーティリティ	237
プリンタ管理ユーティリティを起動する	237
プリンタ管理ユーティリティの機能	238
プリンターの設置場所の設定	240
グループプリンター(自動切り替えの設定)	241
保守情報のメール通知(NEC e-mailメンテナンス)	248
印刷ログの記録	251
印刷ログ機能を設定する	252
印刷ログファイルの記録結果	256
PrintAgentを正常に機能させるために	257
PrintAgentを動作させる前に	257
PrintAgentの動作中は	258
PrintAgentの制限事項	258
正しく動作しないときは	259

用語解説	262
------------	-----

索引	268
----------	-----

プリンターソフトウェア について



ここでは、プリンターソフトウェアCD-ROMについて、また印刷統合管理ソフトPrintAgentや管理者ユーティリティでできることについて簡単に説明します。

CD-ROMのファイル構成

本プリンターに添付されているプリンターソフトウェアCD-ROMのファイル構成を次に示します。詳細は各フォルダー内にあるReadmeをご覧ください。

ルート	
Readme	 このCD-ROMについて知っていただきたいことが記されています。
Mwsetup	 メニュープログラムです。
Mw6050A	 MultiWriter 6050用のプリンターソフトウェアです。MultiWriter 6050で印刷するために必要なファイルが入っています。画面上のダイアログボックスに従うことにより個々の環境に合わせた必要なファイルが自動的にインストールされます。 Disk 1: Windows 98/95 日本語版、Windows NT 4.0 日本語版インストールプログラム Disk2: Windows 98/95 日本語版 プリンタードライバ Disk3: Windows NT4.0 日本語版 プリンタードライバ Disk4: Windows 2000 日本語版 プリンタードライバ Disk5: Windows NT3.51 日本語版 プリンタードライバ Disk6~10: PrintAgentソフトウェア Disk 11: Windows 2000 日本語版インストールプログラム Win31: Windows 3.1 日本語版 プリンタードライバ
Mw4050	 MultiWriter 4050用のプリンターソフトウェアです。
Barcode	 NEC TrueTypeバーコードフォントとNEC TrueTypeバーコードフォントユーティリティです。このソフトウェアをインストールすることによりWindows環境でMultiWriterにバーコードフォント(5種類)の印刷をさせることができます。 1. Industrial 2 of 5(モジュール比2.2、3.0) 2. NW-7(モジュール比2.2、3.0) 3. CODE39(モジュール比2.2、3.0) 4. JAN(13桁、8桁) 5. カスタマバーコード(郵便番号) 詳細については本ディレクトリー内のReadmeをご覧ください。
Fonts	 NEC Font Avenue True Type フォント3書体が入っています。詳細については本ディレクトリー内のReadmeをご覧ください。
Formprn	 フォーム作成ツール、帳票エディタ「帳楽」お試し版Ver2.2とフォーム印刷の環境の更新ツールが入っています。詳細については本ディレクトリー内のReadmeをご覧ください。

インストールに必要なハードディスク容量

プリンターソフトウェアをインストールするのに必要なハードディスク容量は次のとおりです。(ただしリプリント用のプライベートスプール領域は含みません。)

- Windows 98 日本語版
PrintAgentを含む標準でインストールをする場合 最大約4.5MB
PrintAgentを含む管理者でインストールをする場合 最大約6.6MB
プリンタードライバのみインストールする場合 約1.1MB

- Windows 95 日本語版
PrintAgentを含む標準でインストールをする場合 最大約4.5MB
PrintAgentを含む管理者でインストールをする場合 最大約6.6MB
プリンタードライバのみインストールする場合 約1.1MB
- Windows 2000 日本語版
PrintAgentを含む標準でインストールをする場合 最大約4.5MB
PrintAgentを含む管理者でインストールをする場合 最大約6.6MB
プリンタードライバのみインストールする場合 約1.1MB
- Windows NT 4.0 日本語版
PrintAgentを含む標準でインストールをする場合 最大約4.5MB
PrintAgentを含む管理者でインストールをする場合 最大約6.6MB
プリンタードライバのみインストールする場合 約1.1MB
- Windows NT 3.51 日本語版
プリンタードライバのインストール 約1.1MB
- Windows 3.1 日本語版
プリンタードライバのインストール 約0.6MB

重要

PrintAgentをインストールするときに指定するPrintAgentソフトウェアのディレクトリー名はインストール終了後に変更しないでください。Windows 3.1やDOS上でディレクトリーの移動などを行うと、ディレクトリーの名前が「PRINTA`1」などになってしまう、正常に印刷できない場合があります。

チェック

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、OSに合わせてコンピューターにあらかじめ次のネットワーク用ソフトウェアを組み込んでおく必要があります。

- Windows 98/95の場合 「Microsoftネットワーク共有サービス」
- Windows 2000の場合 「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」
- Windows NT 4.0の場合 「サーバー」などのソフトウェア

詳しくは各OSのマニュアルをご覧ください。

プリンターソフトウェアの動作環境

MultiWriter 6050のプリンターソフトウェアが対応しているOSは以下のとおりです。

プリンターソフトウェア	対応OS				
	Windows 98/95 日本語版	Windows 2000 日本語版	Windows NT 4.0 日本語版	Windows NT 3.51 日本語版	Windows 3.1 日本語版
プリンタードライバ	○	○	○	○	○
PrintAgent	○	○	○	X	X

PrintAgentの動作環境について

PrintAgentはWindows 2000 Advanced Server、Windows 2000 Datacenter Server、Windows NT Server,Enterprise Edition 4.0のクラスタ機能を使ったクラスタリングシステム、あるいはWindows NT Server 4.0,Terminal Server Edition、Windows 2000のTerminal Serviceを実装したシステムには対応していません。これらのシステムでは、PrintAgentは正常に動作しない場合がありますので、PrintAgentをインストールしないでご利用ください。

- ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピュータにあらかじめ以下のソフトウェアをインストールしておく必要があります。詳しくは各OSのマニュアルをご覧ください。
 - Windows 98/95の場合： 「Microsoft ネットワーク共有サービス」
 - Windows 2000の場合： 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」
 - Windows NT 4.0/3.51の場合： 「サーバー」
- ネットワーク環境でLANプリンターとしてお使いになるためには、あらかじめコンピュータのネットワーク設定にTCP/IPプロトコルをインストールしておく必要があります。詳しくは各OSのマニュアルをご覧ください。

CD-ROMドライブをご自身でお持ちでない場合

CD-ROMドライブをご自身でお持ちでない場合は、お持ちの方に借りるなどして、CD-ROMに入っているプリンターソフトウェアをフロッピーディスクにコピーしてください。（「インストール媒体を作成する」(140ページ)参照）このフロッピーディスクを使えばCD-ROMと同じようにプリンターソフトウェアをインストールすることができます。（ただし、Windows NT 3.51とWindows 3.1ではインストール媒体の作成はできません。）

フロッピーディスクへのコピーができない場合は、あらかじめ以下の必要事項をお調べいただき、もよりのPCクリーンスポットまでご連絡ください。PCクリーンスポットの連絡先は、添付の「NECサービス網一覧」をご覧ください。ご希望のフロッピーディスクをお送りします。

必要事項

- プリンター品名「MultiWriter 6050」です。
- プリンターの製造番号 保証書をご覧ください。9桁の英数字です。
- フロッピーディスクタイプ 3.5インチの1.44MBタイプ*1、または1.2MBタイプ*2をお書きください。
- ご住所
- ご氏名
- ご連絡先 昼間ご連絡がとれる電話番号をお知らせください。また自宅が勤務先かも明記ください。

*1 PC98-NXシリーズ用を含むIBM PC/AT 100%互換機(DOS/V対応機)に対応

*2 PC-9800シリーズ用に対応

PrintAgentについて

印刷統合管理ソフト「PrintAgent(プリントエージェント)」はネットワークプリンターに印刷される方のために豊富なサービスを提供するソフトウェアです。

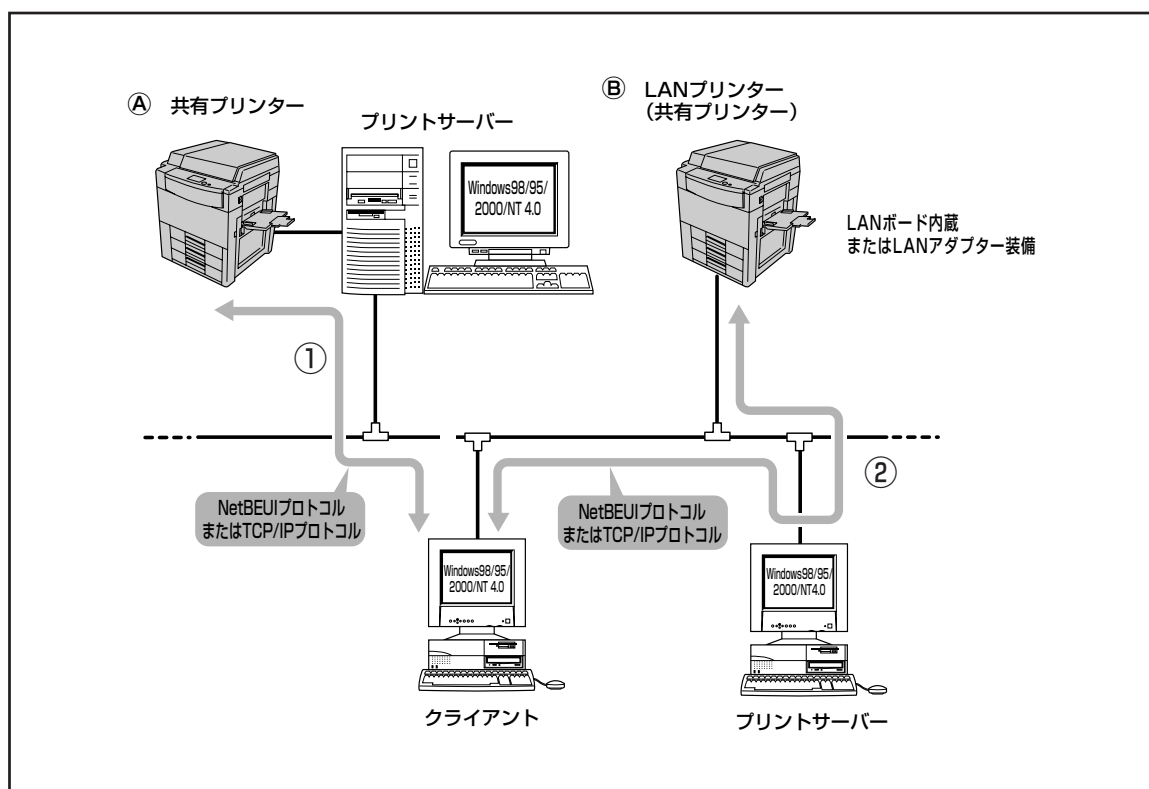
PrintAgentでは、たとえば、プリンターの混み具合いやセットされている用紙サイズなどを手元のパソコンを通じて知らせてくれたり、ユーザーごとに印刷を仕分けてくれたりなど、ネットワーク印刷を快適にするための機能を満載しています。PrintAgentはMultiWriter 6050ではWindows 98/95/2000/NT 4.0環境に対応しています。

PrintAgentが利用できるネットワーク環境

PrintAgentはネットワーク環境で、プリンターを次の形態でお使いの時に利用できます。

クライアント・サーバー接続の場合

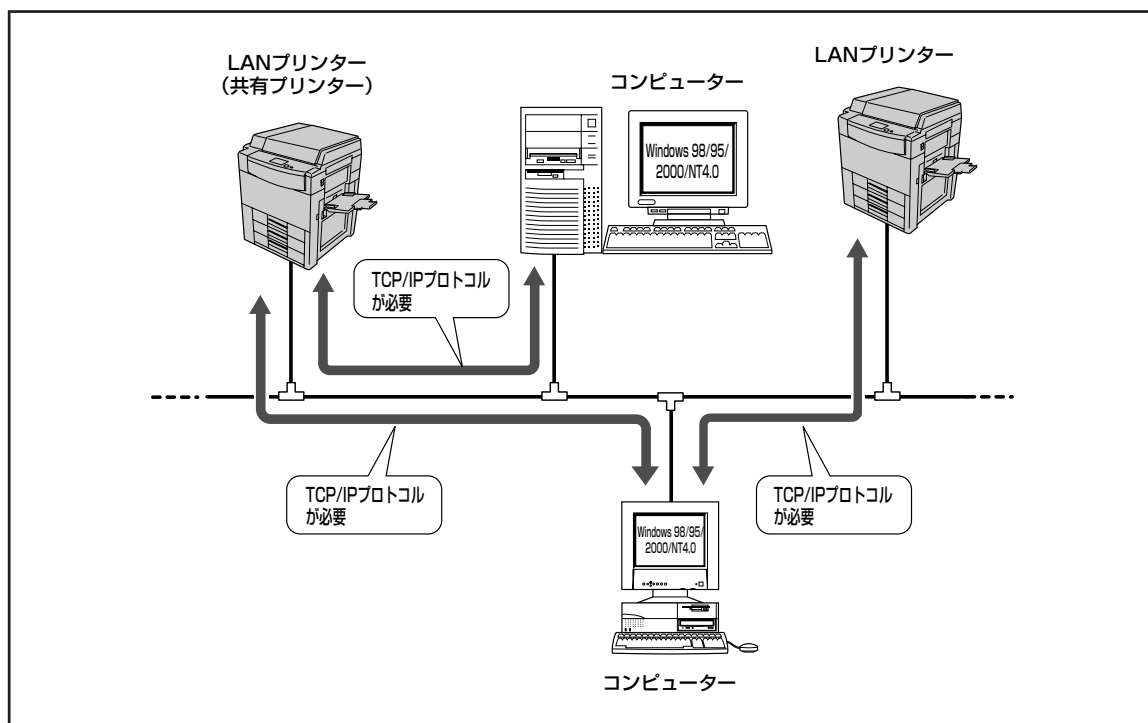
プリンター専用のコンピューター(プリントサーバー)がプリンターを管理し、接続を許されたコンピューター(クライアント)がそのプリンターを利用できるようにしたものです。たとえば、下図①～②などの場合が考えられます。これらは中・大規模のネットワーク形態として一般的な接続方法です。



- ① ... Windows 98/95/2000/NT 4.0が動作しているプリントサーバー*が提供する共有プリンター④を、Windows 98/95/2000//NT 4.0が動作しているクライアントから利用する。この場合、プリントサーバー、クライアントともにTCP/IPプロトコルが組み込まれている必要があります。
(* Windows NT 3.51が動作しているプリントサーバーではPrintAgentは利用できません。)
- ② ... Windows 98/95/2000/NT 4.0が動作しているプリントサーバーが共有プリンターとして提供しているLANプリンター④を、Windows 98/95/2000/NT 4.0が動作しているクライアントから利用する。この場合、プリントサーバー、クライアントともにTCP/IPプロトコルが組み込まれている必要があります。

ピア・ツー・ピア接続の場合

ピア・ツー・ピア接続は専用のサーバーコンピュータを使用せず、コンピューターどうし、コンピューターとプリンター間で対等に通信するものです。比較的小規模のネットワークに適した接続形態です。この接続の場合、プリンターを使用するコンピューターにTCP/IPプロトコルが組み込まれていることが必要です。



重要

コンピューター本体とプリンターの接続で、NEC指定以外のプリンターケーブルやプリンターインターフェース変換アダプターを使用している環境、またはプリンターバッファー、プリンター切り替え器、プリンターセレクトー、コピープロテクターなどを使用している環境では、PrintAgentはご使用になれません。既にPrintAgentをインストールされている場合は、次の設定を行ってください。

- Windows 98/95の場合 「プリンタスプールの設定」で「このプリンタの双方向通信機能をサポートしない」にする。
- Windows 2000/NT 4.0の場合 ... プリンタプロパティの[ポート]シートで「双方向サポートを有効にする」のチェックを外す。

PrintAgentは、ネットワーク上でWindows 98/95/2000/NTで共有されているPrintAgent対応プリンターや、LANボード(LANアダプター)を装着しネットワークに直接接続されたPrintAgent対応プリンターに対してもご利用いただけます。ネットワークを介してPrintAgent対応プリンターをご利用になる場合には、お使いのコンピュータのWindowsで利用できるTCP/IPプロトコルに対応したネットワークアダプターボード／カードなどの他、ネットワークケーブルも必要になります。

ネットワークにLANボード(LANアダプター)により直接接続されたプリンターと双方向通信するためには、NEC TCP/IP Printing System(Windows 98/95)またはNEC Network Port(Windows 2000/NT)が印刷ポートとして指定されている必要があります。印刷ポートとしてこれら以外のポート(DLC、LPRなど)をお使いになる場合には双方向通信ができないため、PrintAgentをアンインストールしてご利用ください。

PrintAgentで利用できる便利な機能

PrintAgentで利用できる便利な機能を以下に紹介します。

プリンタステータスウィンドウ(PSW)

印刷開始や終了、用紙切れなどプリンターの状態をユーザーのパソコンに画面表示するとともに、音声ガイドで通知します。

リプリント機能

プリンタステータスウィンドウ(PSW)を操作することにより、一度印刷した文書を短時間で再出力できるようにする機能です。追加印刷する場合に便利です。

グループプリンター(プリンターの自動切り替え)

ネットワーク内にある任意の複数のMultiWriter 6050をグループプリンターとして設定し、ネットワークのユーザーに共有プリンターとして利用できるようにします。これにより、印刷は自動的に空いているプリンターで行われますので、プリンターの負荷が分散されます。(Windows 98/95では、プリンターのグループ設定ができるのはMultiWriter 6050のみ2台までです。)

プリンターの一覧

プリンター管理ユーティリティではコンピュータにインストールしてあるプリンターを一覧形式で表示し、プリンターの状態が参照できます。また、印刷前に各プリンターのPSWで詳細な現在の状態を確認した上で、使用するプリンターを簡単に切り替えることができます。

リモートパネル

コンピュータに直接つながっているプリンターやネットワーク上にあるプリンターの設定を管理者のパソコン上の画面で参照・設定変更するものです。

電子メールによるアラーム通知

接続されているプリンターに“トナーがない”、“ステープルの針がない”、“交換部品の寿命”などのアラームが発生すると、自動的に電子メールでプリンター管理者に通知する機能です。保守担当部門など別の通知先を設定することができるのでスムーズな保守・管理が期待できます。

リモート電源制御

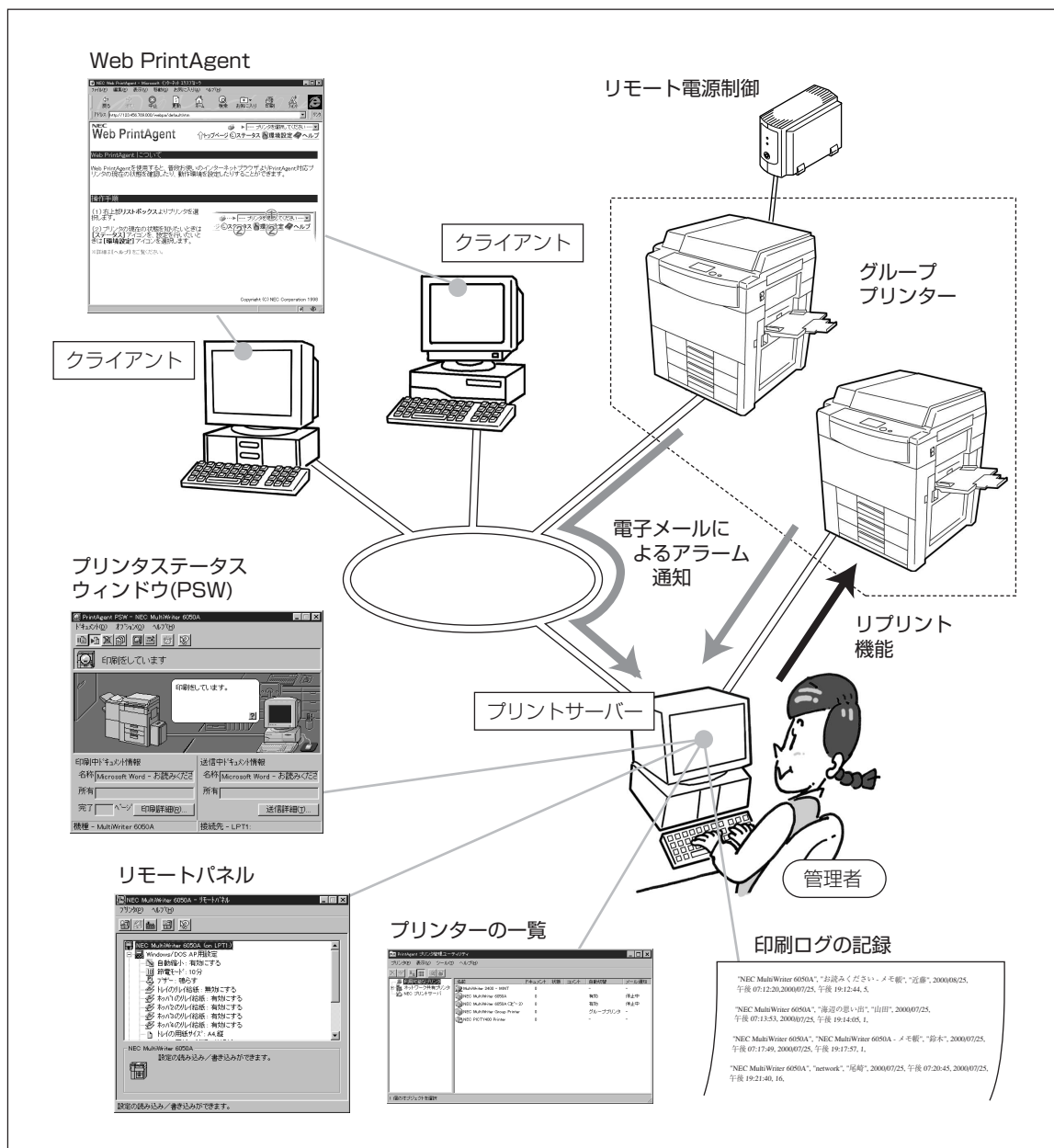
管理者のコンピュータ上の操作でネットワークに接続されているプリンターの電源をON/OFFできる機能です。(オプションのLANアダプター(TCP/IP)(型番 PR-NP-03TR2)を使って接続されているプリンターにのみ有効な機能です。)

印刷ログの記録

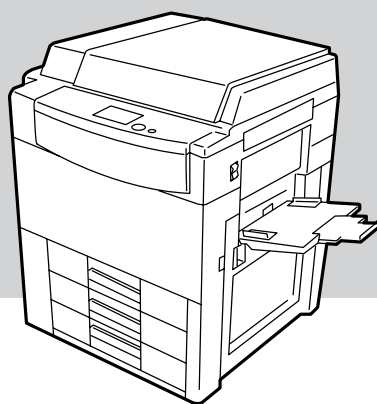
誰がどれだけ印刷したかをプリントサーバー上のフォルダーに記録するものです。このログを参考に正確な消耗品コストを算出・管理することができます。(Windows 2000/NT 4.0でのプリントサーバーにのみ有効です。)

Web PrintAgent

ネットワーク内のクライアントは、汎用のブラウザを使ってプリンターの状態や設定を参照できます。管理者はプリンターの設定変更も行えます。この機能を利用するにはWebサーバーがインストールされているプリントサーバーにWeb PrintAgentをインストールする必要があります。(Windows 98/95/2000/NT 4.0でのプリントサーバーのみ有効です。)



プリンターソフトウェア のインストール (Windows 98 日本語版)



プリンターソフトウェアをインストールする

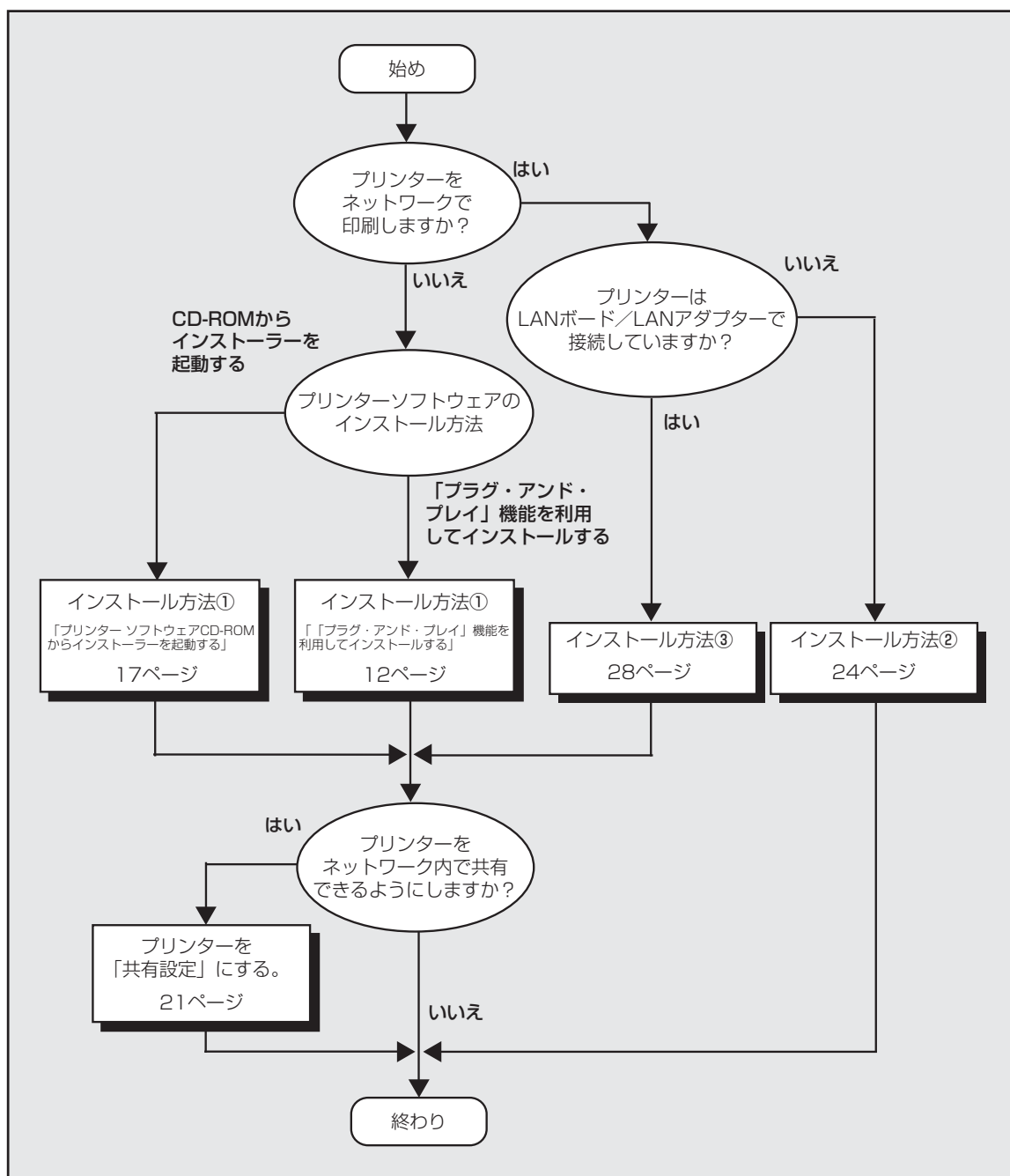
ここでは、Windows 98 日本語版にプリンターソフトウェアをインストールして、印刷の準備ができるまでを説明します。

プリンターソフトウェアのインストール方法はMultiWriter 6050の接続されている環境により異なります。次ページのフローチャートに従って環境に合ったインストール方法を選択してください。

ヒント

フロッピーディスクでインストールする方へ

本書ではCD-ROMを使った手順で説明しています。プリンターソフトウェアCD-ROMから作成したプリンターソフトウェアディスクを使用してインストールをする場合は、「setup.exe」を実行してください。また、インストールの途中でフロッピーディスクの交換を求める画面が表示されることがあります。その場合は画面の指示に従ってフロッピーディスクの入れ替えを行ってください。



Windows 98 日本語版でのインストール方法の選択

✓ チェック

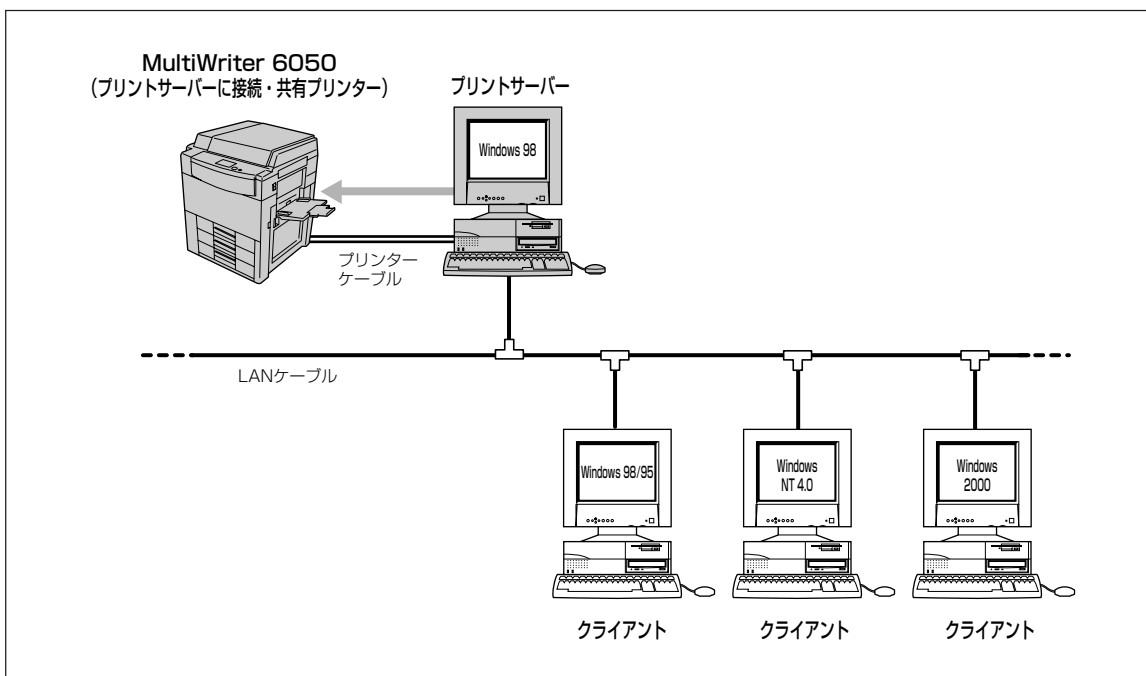
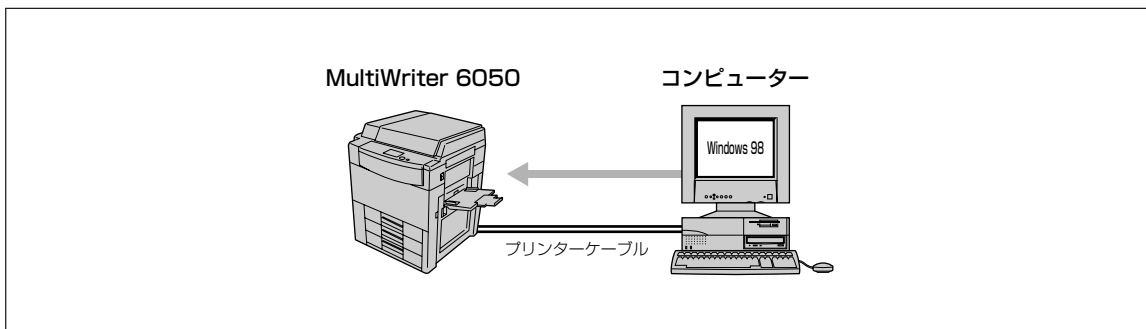
プリンターソフトウェアのインストール方法について

Windows 98がインストールされているコンピューターに新しい周辺機器などを接続すると、コンピューターが起動時にその周辺機器を検出し、自動的にセットアップを案内する画面が表示されます。これが「プラグ・アンド・プレイ」機能です。接続する周辺機器が「プラグ・アンド・プレイ」に対応していれば、セットアッププログラムなどを使ってインストーラーを起動する必要がありません。(MultiWriter 6050は「プラグ・アンド・プレイ」に対応しています。)

一方、本プリンターソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブに挿入するだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。どちらの方法で行ってもインストールの結果は同じです。

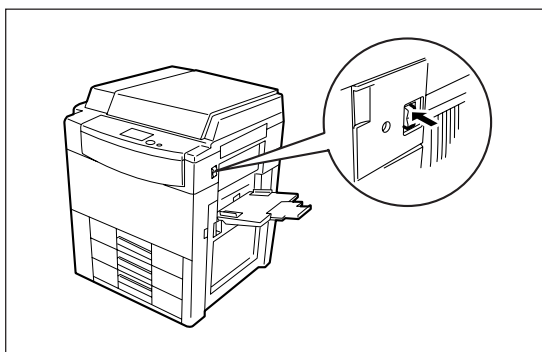
インストール方法 ① (コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき)

コンピューターがプリンターと1対1で接続されているとき(下図・上)、あるいはネットワーク接続でコンピューターがプリントサーバーとしてプリンターに接続しているとき(下図・下)は次の方法でインストールします。



「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用してインストールする

1. MultiWriter 6050の電源をONにする。

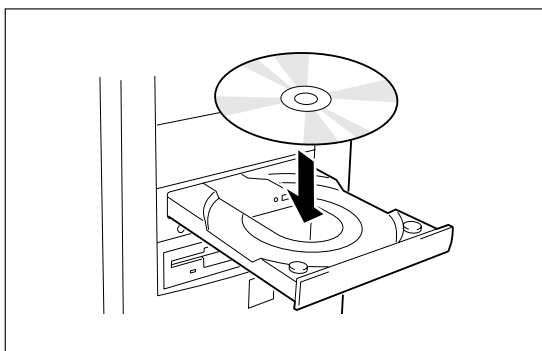


2. Windows 98 日本語版を起動する。[新しいハードウェアの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]ボタンをクリックする。

このダイアログボックスが表示されなかったら、17ページからの「プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する」を行ってください。



3. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



4. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックする。



5. [CD-ROMドライブ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



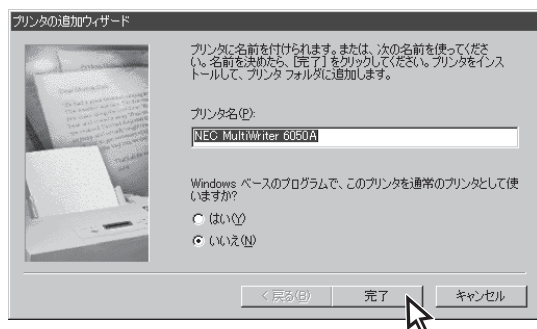
6. [次へ]ボタンをクリックする。



7. プリンターの名前を確認し、[完了]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050を通常使用するプリンターとする場合は、ラジオボタンの[はい]を選んでから[完了]ボタンをクリックします。

プリンタードライバーがインストールされます。



8. [完了]ボタンをクリックする。



9. 引き続きPrintAgentのインストールをするか、しないかを選択する。

▶ PrintAgentをインストールする場合

[OK]ボタンをクリックする。

次の手順に進んでください。

▶ PrintAgentをインストールしない場合

[キャンセル]ボタンをクリックする。

手順13に進んでください。

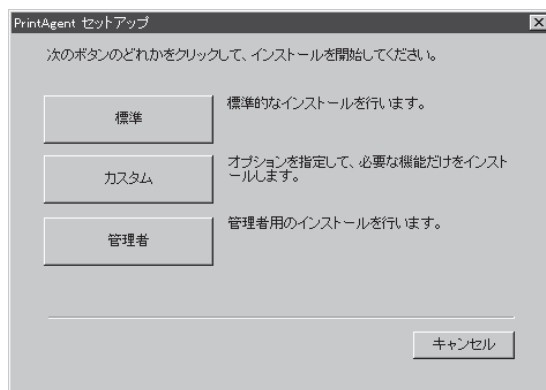


10. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

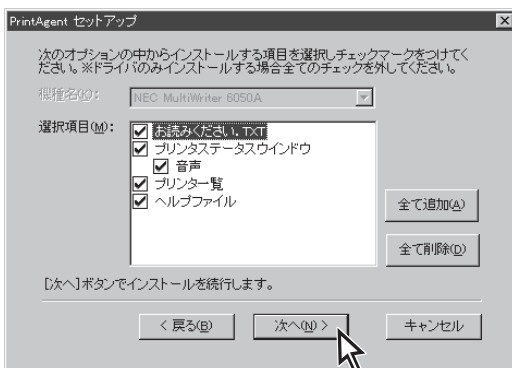
[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
(「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照)



[カスタム]ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて([標準]ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ]ボタンをクリックしてください。

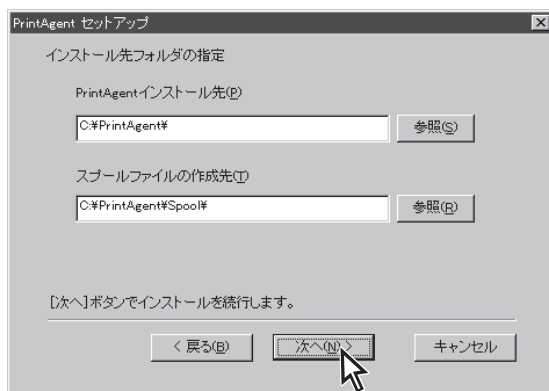


11. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

— 11.1 チェック

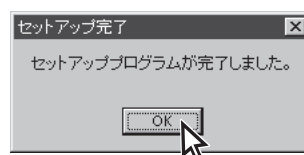
フォルダーを変更したいときは[参照] ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ] ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。



12. [OK]ボタンをクリックする。

— 12.1 チェック

インストール終了後、再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の表示に従ってコンピューターを再起動してください。

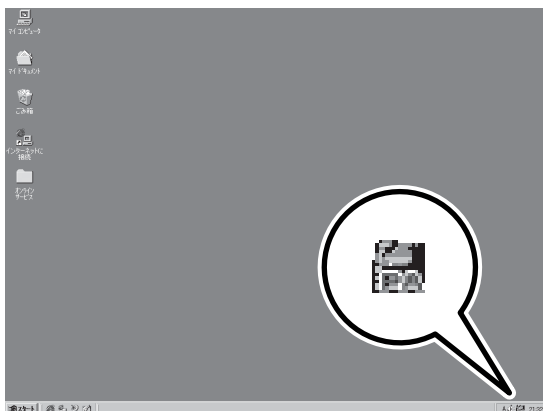


13. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

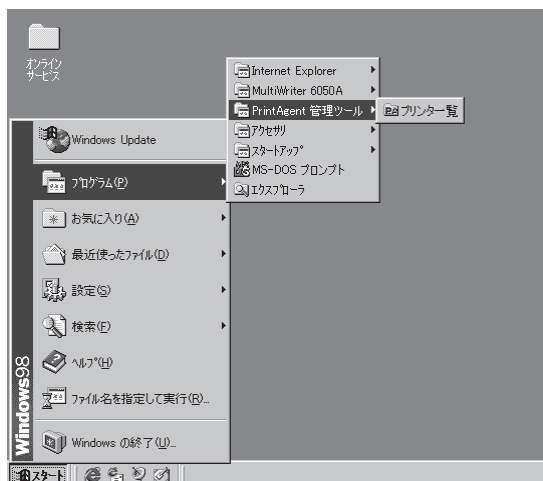
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



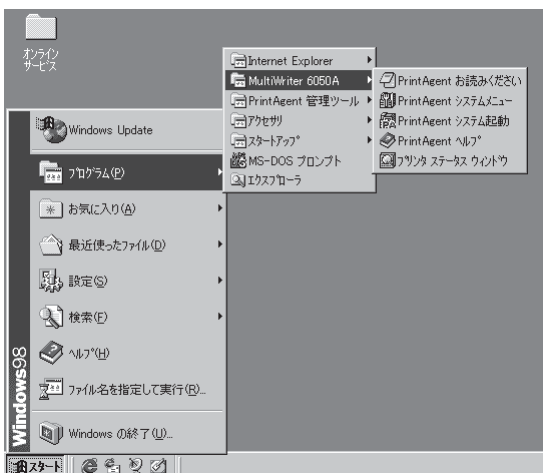
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



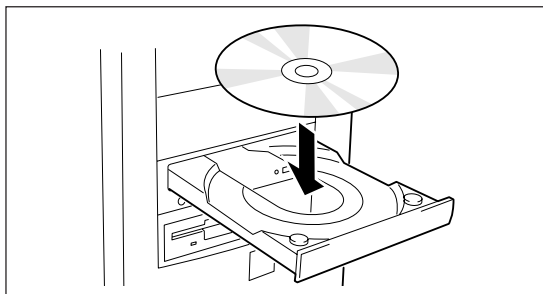
- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する

1. Windows 98 日本語版を起動する。
2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

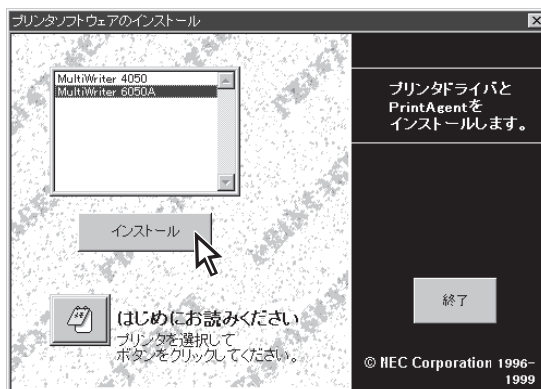
プリンターソフトウェアCD-ROMのメニューダイアログボックスが起動します。
もしメニューダイアログボックスが表示されなかった場合は、プリンターソフトウェアCD-ROMの中の「mwsetup.exe」をダブルクリックしてください。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]ボタンをクリックする。



4. 「MultiWriter 6050A」を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

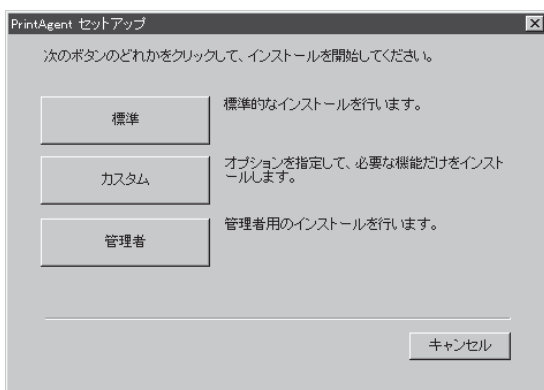


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

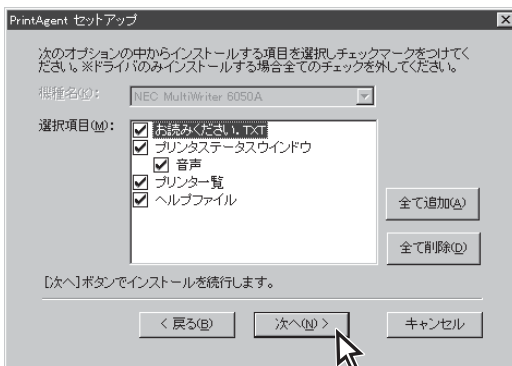
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ) 参照。



[カスタム] ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて（[標準] ボタンをクリックするとすべてチェックされます）、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタードライバーのみインストールするときはチェックマークをすべて外し、このあと手順7に進んでください。

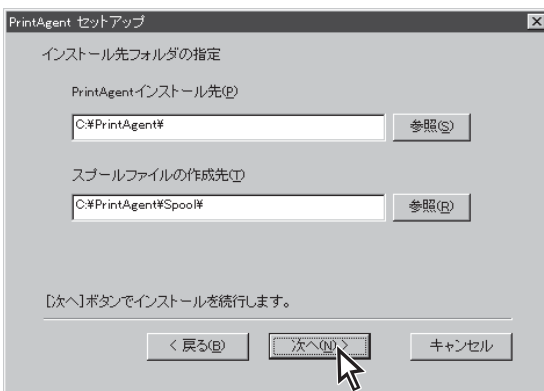


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ] ボタンをクリックします。

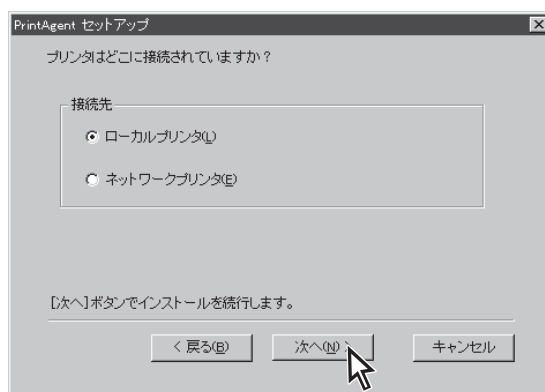
チェック

フォルダーを変更したいときは[参照] ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ] ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。



7. [ローカルプリンタ]を選ぶ。

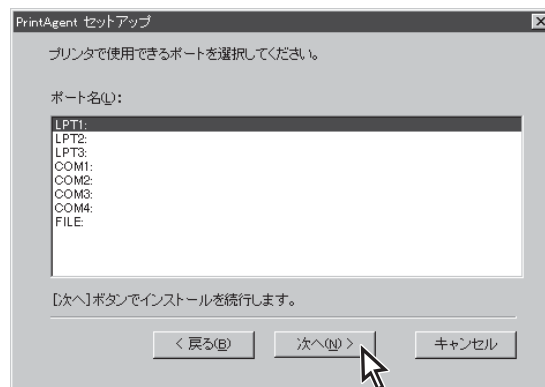
接続先として[ローカルプリンタ]を選び、[次へ]ボタンをクリックします。



8. 使用するポートを選ぶ。

プリンタで使用するポートを選び、[次へ]ボタンをクリックします。

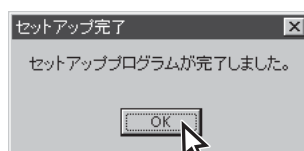
インストールが開始されます。



9. [OK]ボタンをクリックする。

— ヒント —

インストール終了後、再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の表示に従ってコンピューターを再起動してください。



10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

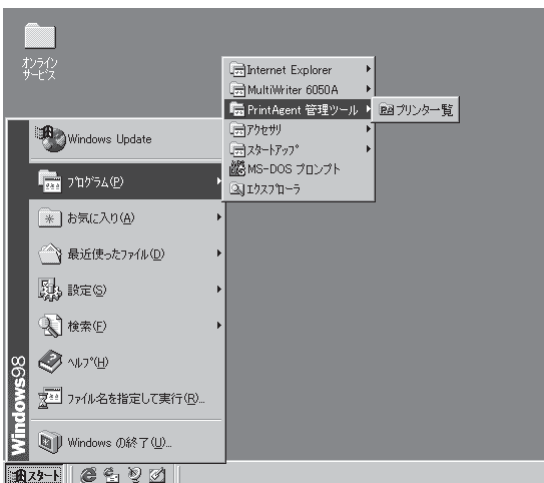
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



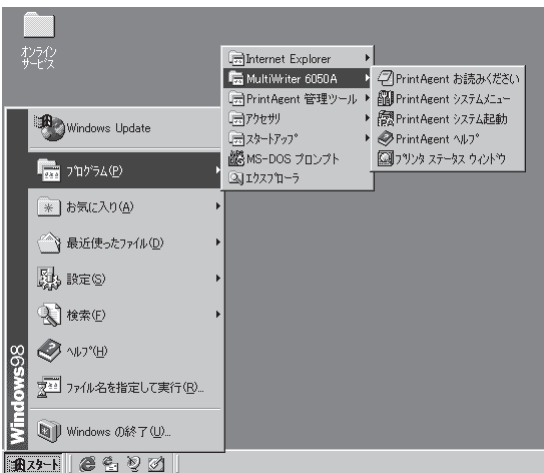
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)

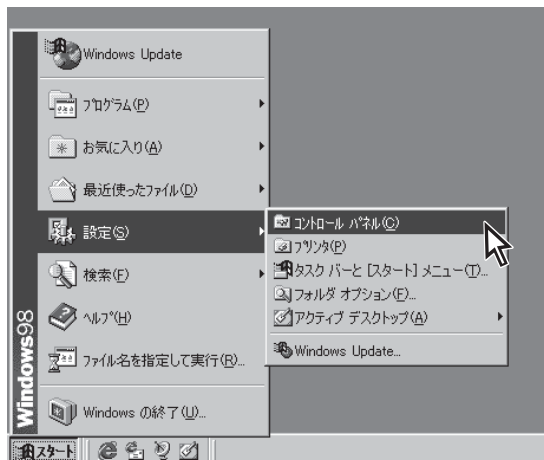


- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



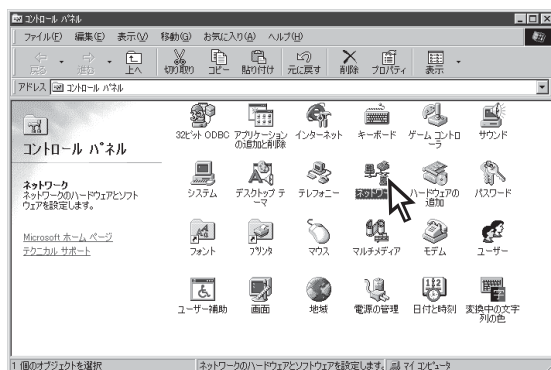
MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する

1. [コントロールパネル]を開く。



2. [ネットワーク]アイコンをダブルクリックする。

[ネットワーク]が開きます。

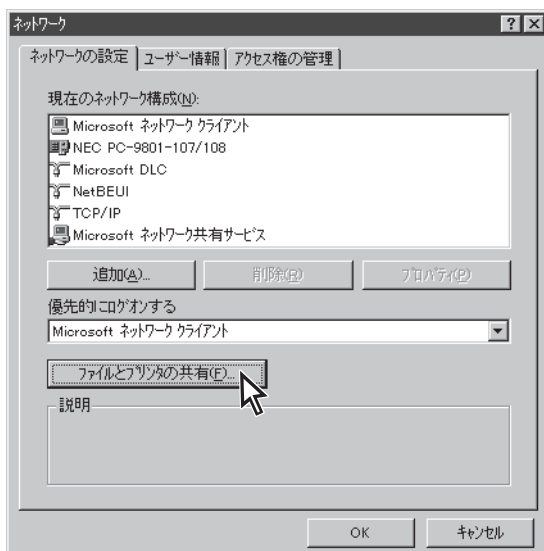


3. [ファイルとプリンタの共有]ボタンをクリックする。

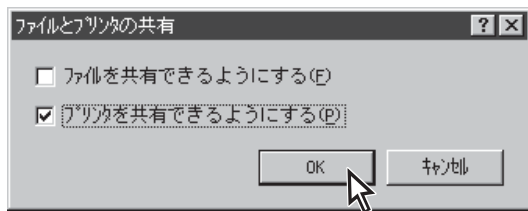
[ファイルとプリンタの共有]ダイアログボックスが開きます。

✓チェック

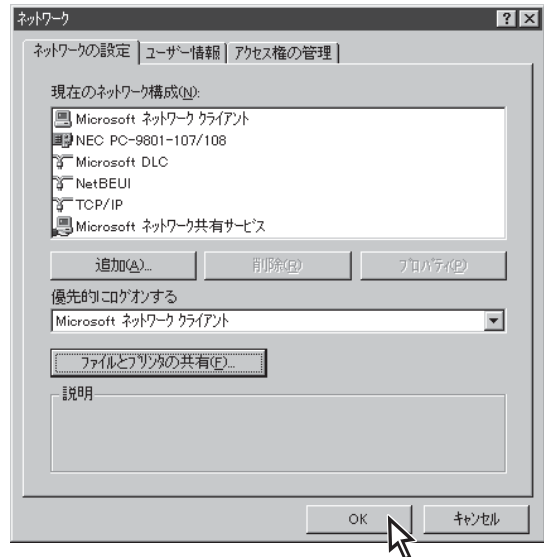
ネットワーク構成にNetBEUIプロトコルもしくはTCP/IPプロトコル、Microsoftネットワーク共有サービスが必要です。



4. [プリンタを共有できるようにする]をチェックし、[OK]ボタンをクリックする。

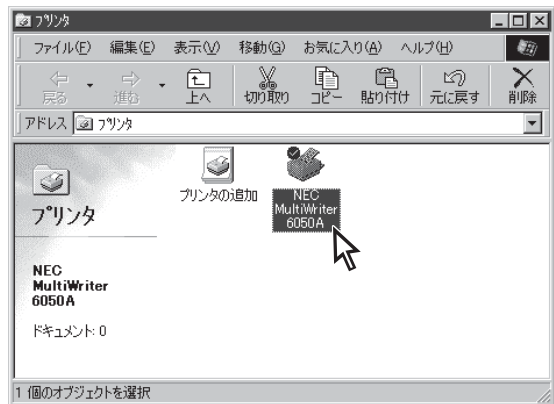


5. [OK]ボタンをクリックする。



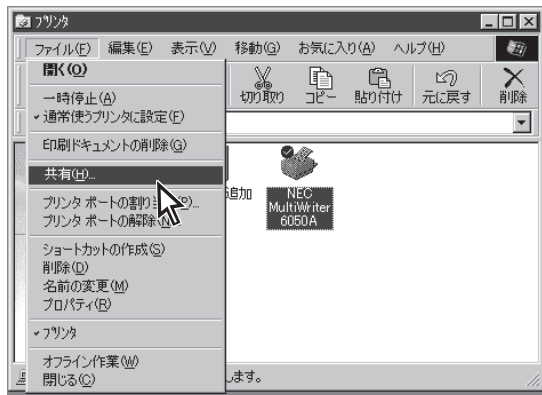
6. [プリンタ]フォルダー内の[NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。

[プリンタ]フォルダーを開くには[スタート]ボタンから[設定]をポイントして、[プリンタ]をクリックします。



7. [ファイル]メニューの[共有]をクリックする。

[NEC MultiWriter 6050Aのプロパティ]ダイアログが表示されます。



8. [共有]タブをクリックする。

9. [共有]シートの設定をし、[OK]ボタンをクリックする。

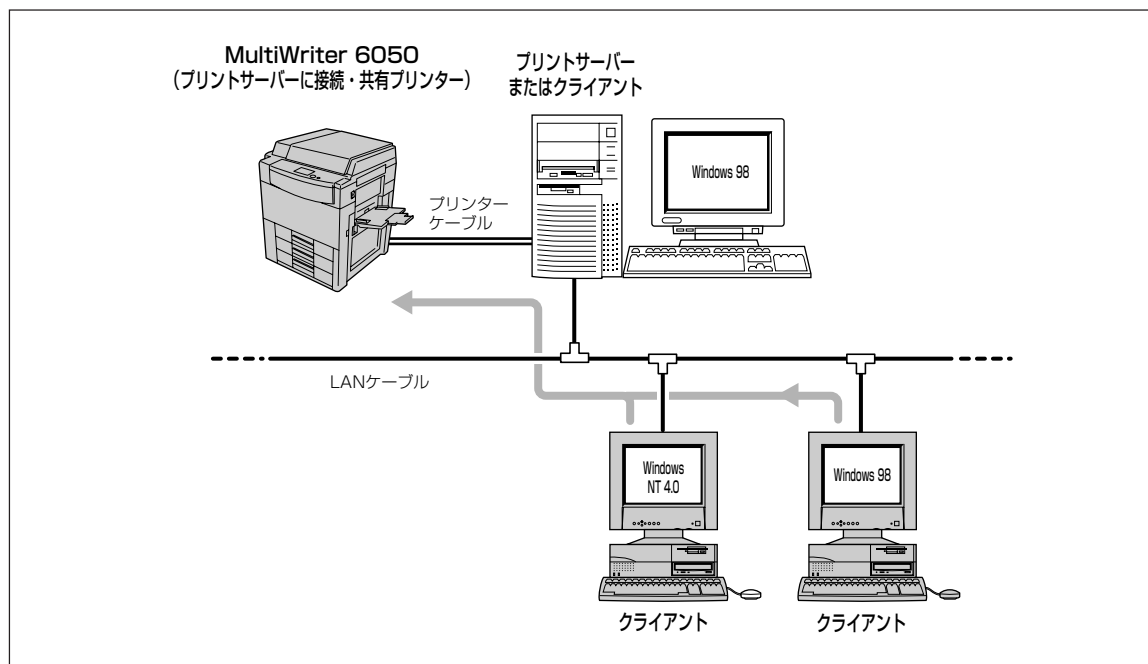
[共有する]を選び、そのプリンターに対して共有名を設定します。(コメント、パスワードは必要に応じて設定します。)

[OK]または[適用]ボタンをクリックすれば共有の設定は終了です。



インストール方法 ② (プリンターソフトウェアをインストールするコンピュータがクライアントであるとき)

ネットワーク環境で、クライアントからプリントサーバー経由で共有プリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。

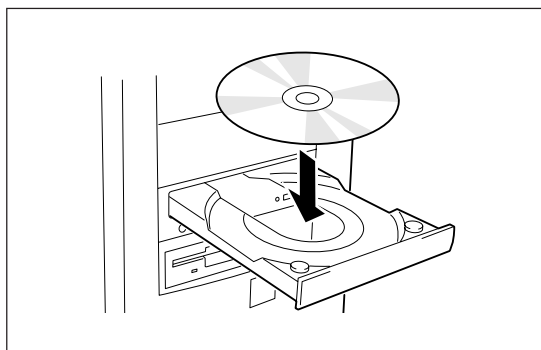


1. Windows 98 日本語版を起動する。

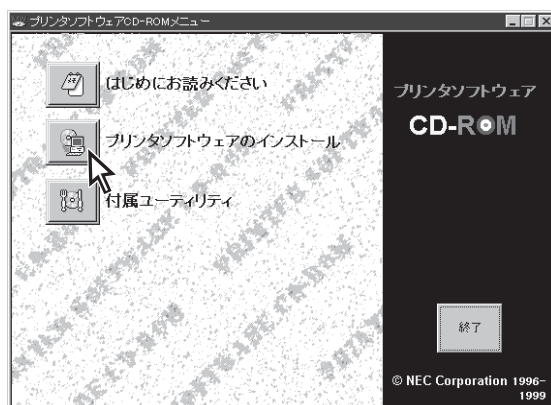


2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

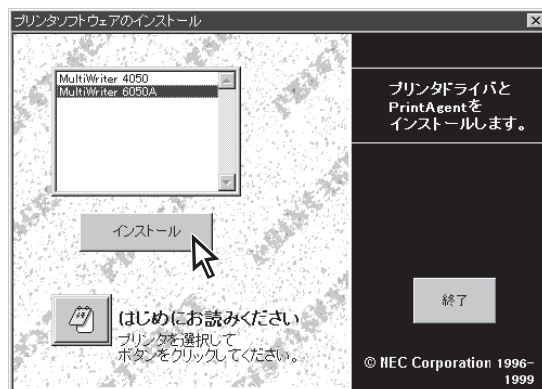
ソフトウェアインストールのメニュー画面が表示されます。



3. [プリンターソフトウェアのインストール]をクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

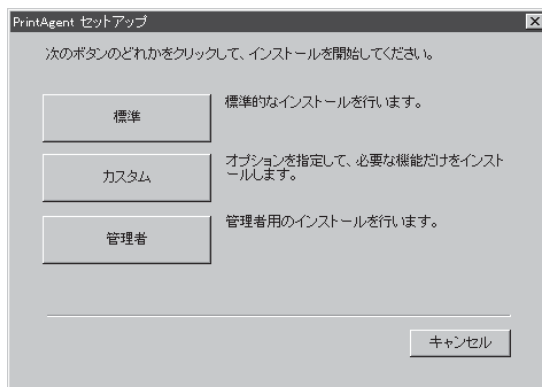


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

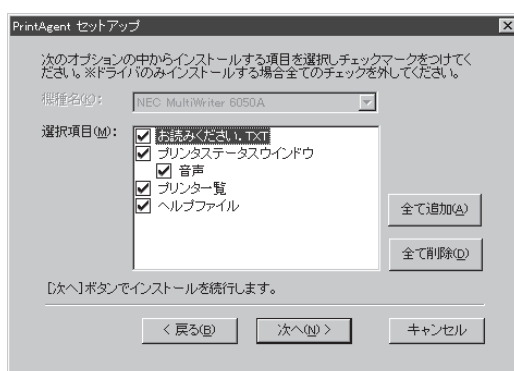
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム] ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて ([標準] ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタードライバーのみインストールするときはチェックマークをすべて外し、このあと手順7へ進んでください。

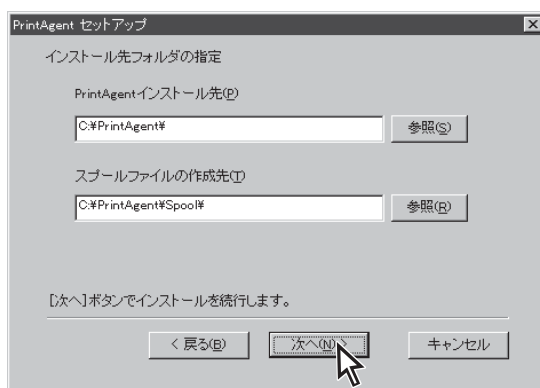


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

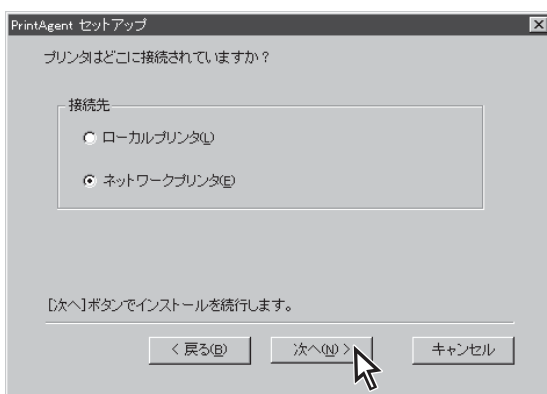
ここでPrintAgentのインストール先およびブライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

ヒント

フォルダーを変更したいときは[参照]ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ]ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ないと警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。



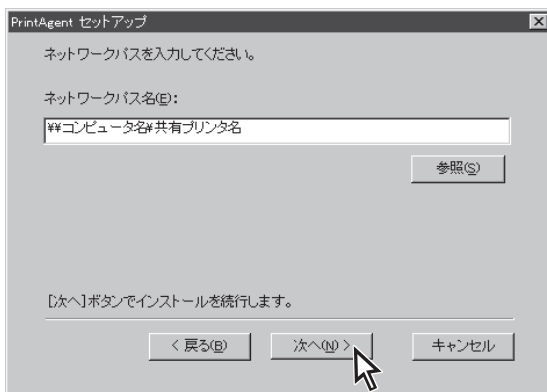
7. [ネットワークプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



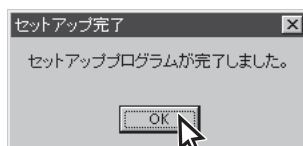
8. プリンターの接続先を指定する。

プリンターの接続先を[ネットワークパス名]テキストボックスに入力するか[参照]ボタンをクリックして表示される一覧から指定し、[次へ]ボタンをクリックします。

ソフトウェアのインストールが開始されます。



9. [OK]ボタンをクリックする。

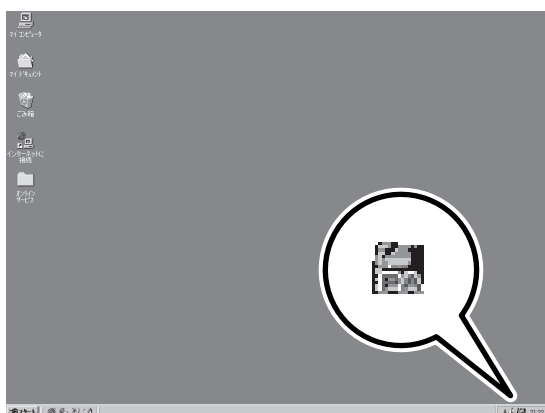


10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

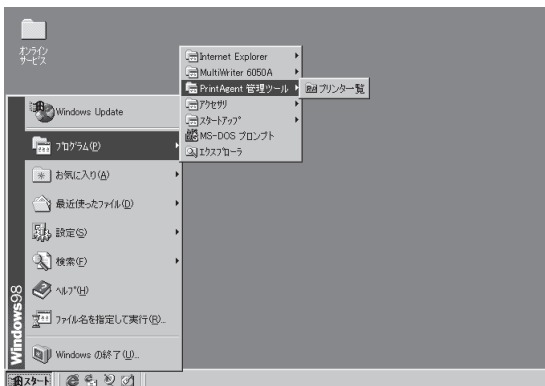
- [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



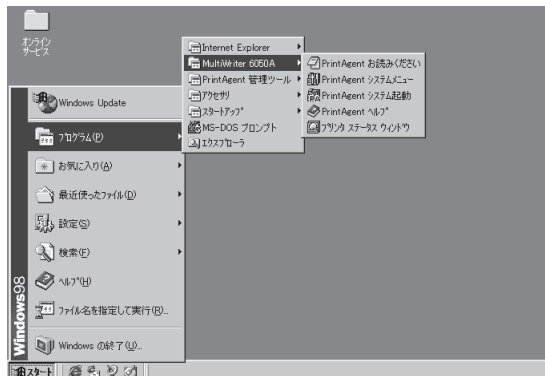
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)

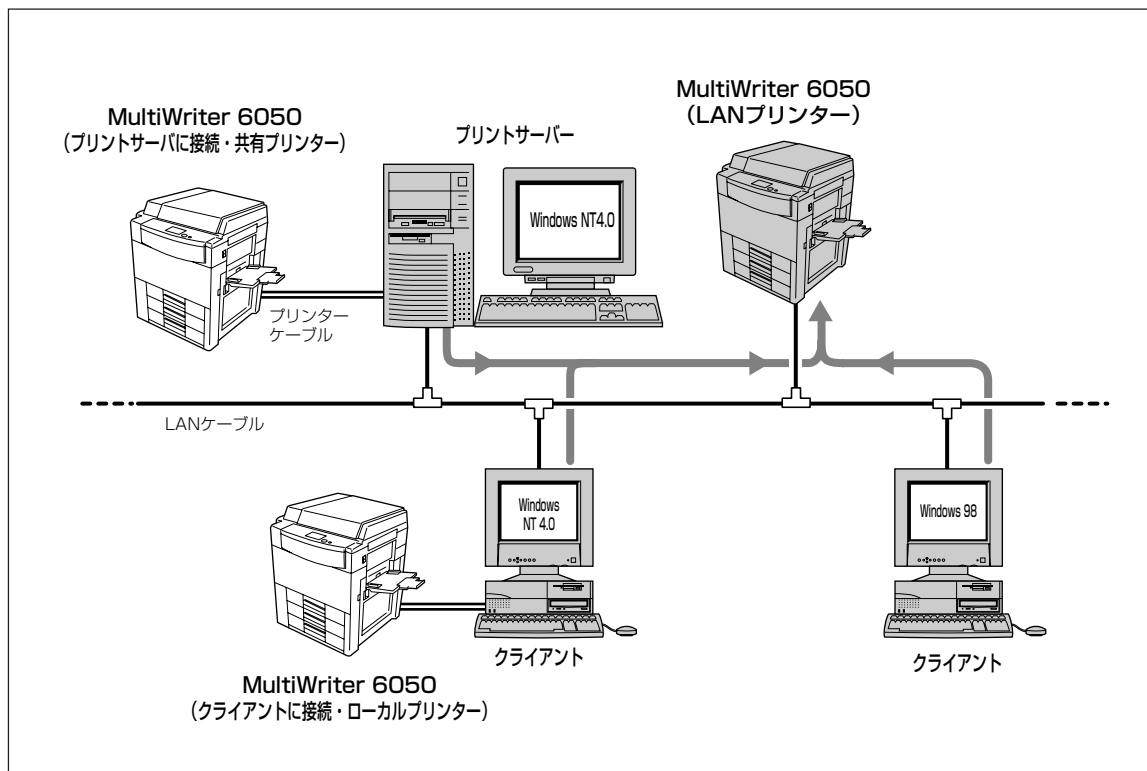


- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



インストール方法 ③ (LANプリンターへ直接印刷するとき)

ネットワーク内のコンピューターから直接LANプリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



✓ チェック

MultiWriter 6050をLANプリンターとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

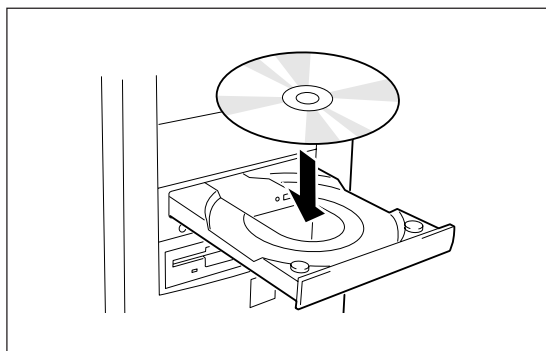
- LANポートまたはLANアダプターが確実に取り付けられていることを、コンフィグレーションページの印刷を行って確認してください。(詳細はLANポートまたはLANアダプターの取扱説明書を参照してください。)
- LANポートまたはLANアダプターに添付されている取扱説明書に従って、LANポートまたはLANアダプターに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
- インストールするとき、また印刷先をLANプリンターに設定するときは、LANプリンターの電源が入っていることを確認してください。
- クライアントのコンピューターは現在のネットワーク構成としてTCP/IPプロトコルが設定されている必要があります。詳しくはWindows 98 日本語版のヘルプをご覧ください。

1. Windows 98 日本語版を起動する。



2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

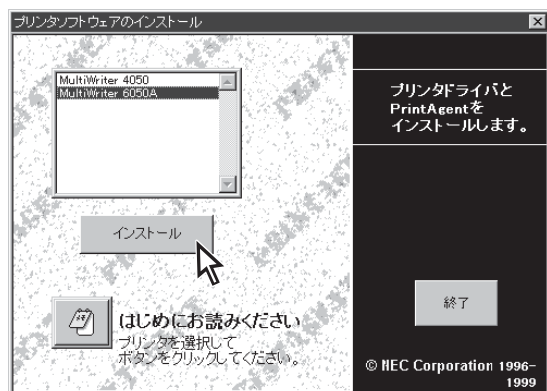
ソフトウェアインストールのメニュー画面が表示されます。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]をクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

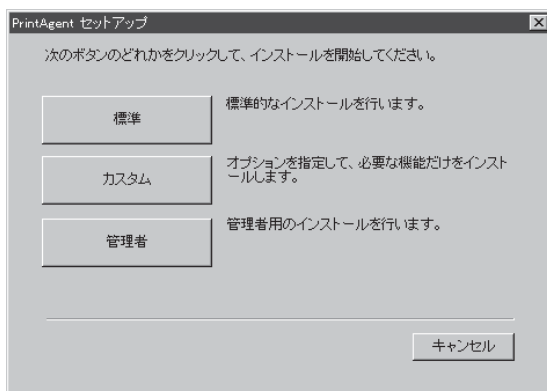


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

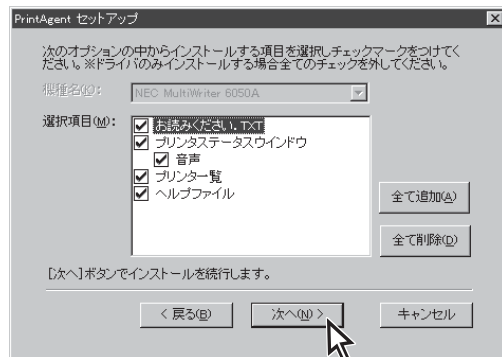
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム] ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて([標準] ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタードライバーのみインストールするときはチェックマークをすべて外してください。

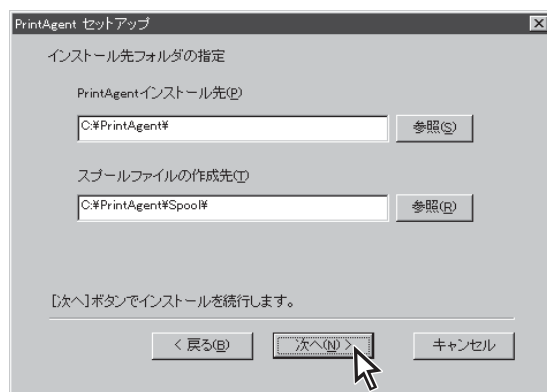


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

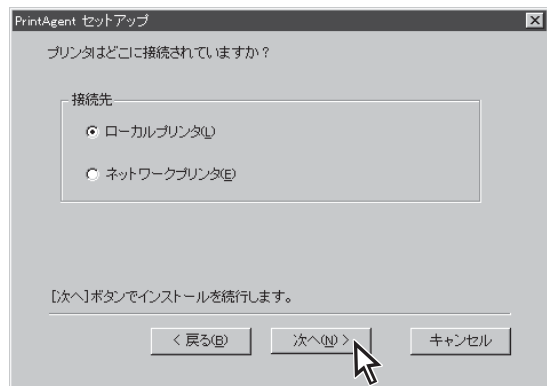
ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ] ボタンをクリックします。

ヒント

フォルダーを変更したいときは[参照] ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ] ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。



7. [ローカルプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



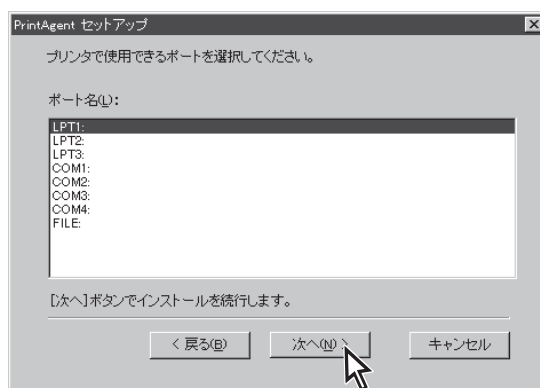
8. 任意のポートを選ぶ。

任意のポートを選び、[次へ]ボタンをクリックします。

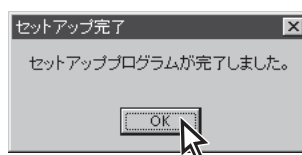
ソフトウェアのインストールが開始されます。

ヒント

ここでのポート設定は仮のものです。手順11以降で再設定しますので任意のポートを選んでください。



9. [OK]ボタンをクリックする。

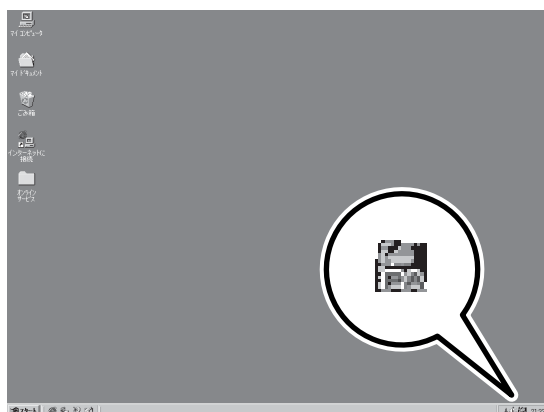


10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

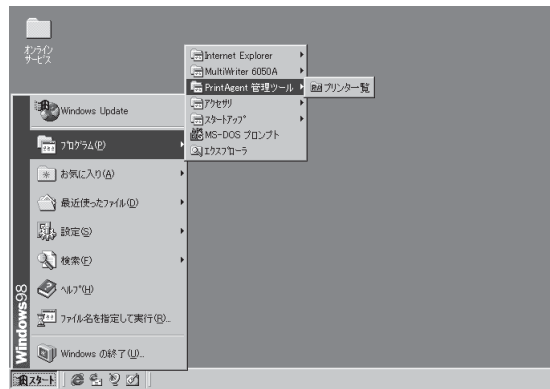
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



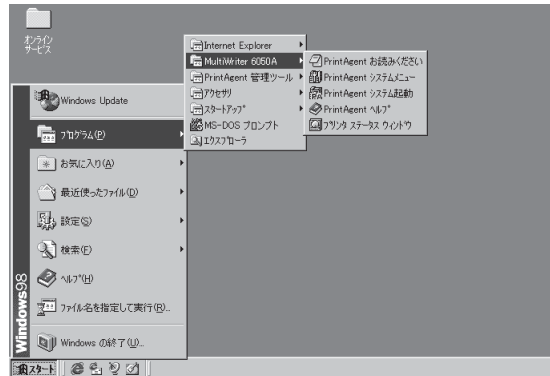
- ☐ タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に
[PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



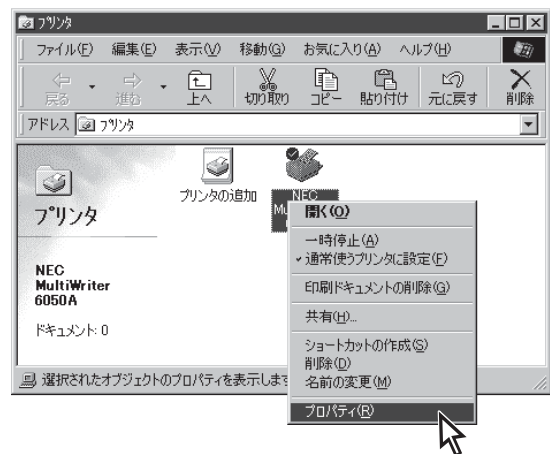
- スタートメニューの[プログラム]に
[MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



続いてポートの追加を行います。

11. [プリンタ]フォルダーの「NEC MultiWriter 6050A」アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

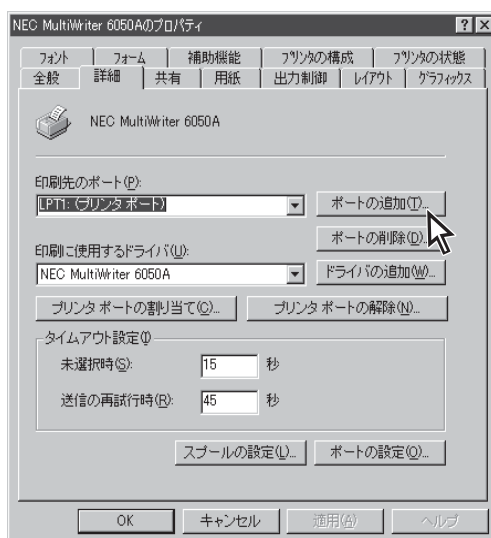
[MultiWriter 6050Aのプロパティ]のダイアログボックスが表示されます。



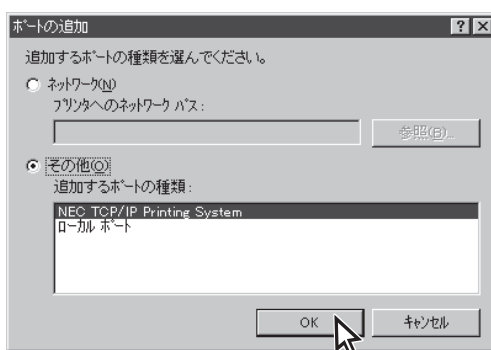
12. [詳細]タブをクリックする。

[詳細]プロパティシートが開きます。

13. [ポートの追加]ボタンをクリックする。

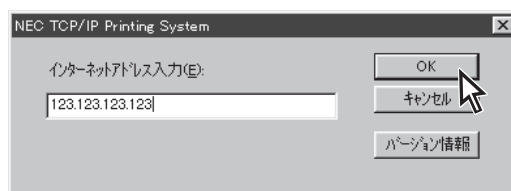


14. [その他]の[NEC TCP/IP Printing System]を選んで、[OK]ボタンをクリックする。



15. LANボードのIPアドレスを入力し、[OK]ボタンをクリックする。

IPアドレス設定の確認は、LANボードまたはLANアダプターの取扱説明書をご覧ください。



16. 印刷先のポートを確認し、[OK]ボタンをクリックする。

これで「ポートの追加」は終了です。



プリンターソフトウェアを削除する

MultiWriter 6050プリンターソフトウェアを再インストールする場合は、すでにインストールされているMultiWriter 6050のプリンターソフトウェアを削除してから行います。ここではこれら削除の方法を説明します。

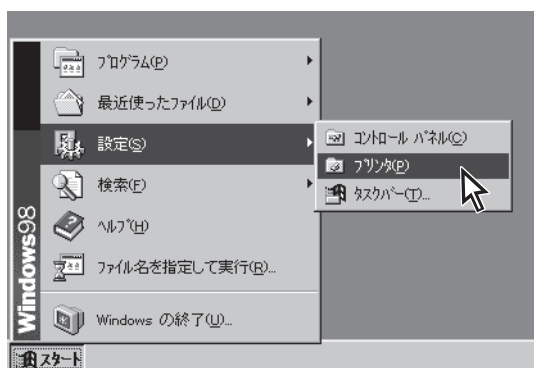
重要

- PrintAgentのインストール時に指定したPrintAgentモジュールのフォルダー名をインストールした後に変更している場合、ソフトウェアの削除は正常に行えません。変更されているフォルダー名をインストール時のフォルダー名に戻してからソフトウェアの削除を行ってください。
- PrintAgent対応プリンターのプロパティダイアログボックスを表示しているとソフトウェアの削除を行えません。ダイアログボックスを閉じてから行ってください。
- MultiWriter 6050が印刷している間はソフトウェアの削除は行えません。印刷が終了してから行ってください。

プリンタードライバーの削除

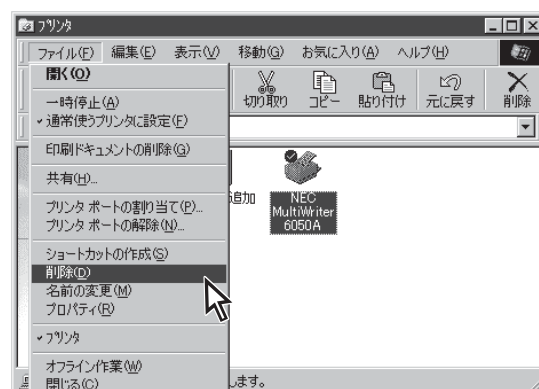
1. [プリンタ]フォルダーを開く。

インストール済みのプリンターアイコンが表示されます。



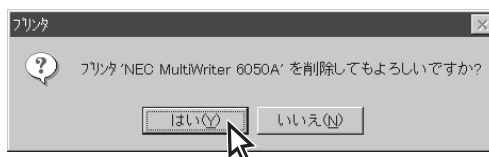
2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。

3. [ファイル]メニューの[削除]をクリックする。



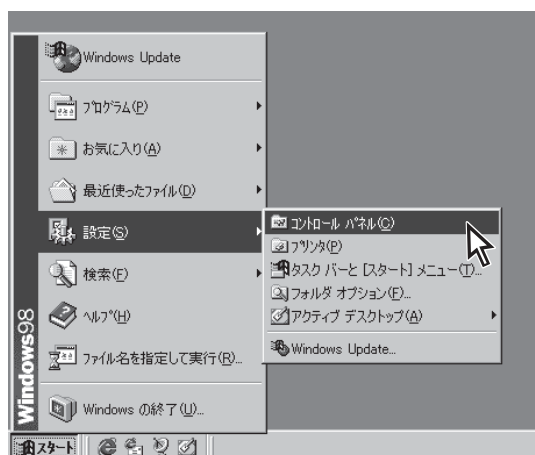
4. [はい]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050Aのプリンタードライバーが削除されます。



PrintAgentの削除

1. コントロールパネルを開く。



2. [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックする。

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ]が表示されます。

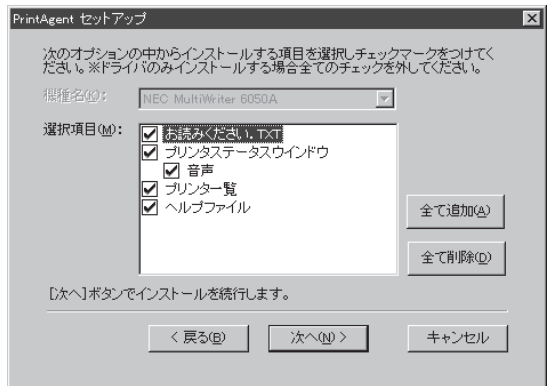


3. [セットアップと削除]タブをクリックする。

4. リストから[NEC PrintAgent]を選んで、[追加と削除]ボタンをクリックする。

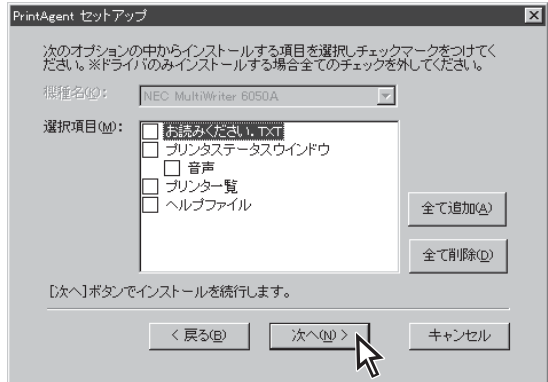


PrintAgentセットアップの画面が表示されます。

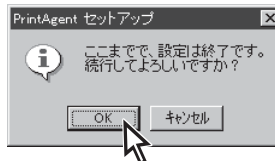


5. すべてのチェックマークを外して[次へ]ボタンをクリックする。

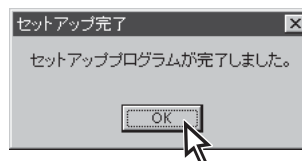
PrintAgentが削除されます。



6. [OK]ボタンをクリックする。



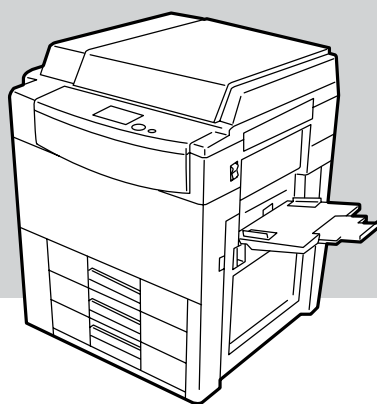
7. [OK]ボタンをクリックする。



8. [OK]ボタンをクリックする。



プリンターソフトウェア のインストール (Windows 95 日本語版)



プリンターソフトウェアをインストールする

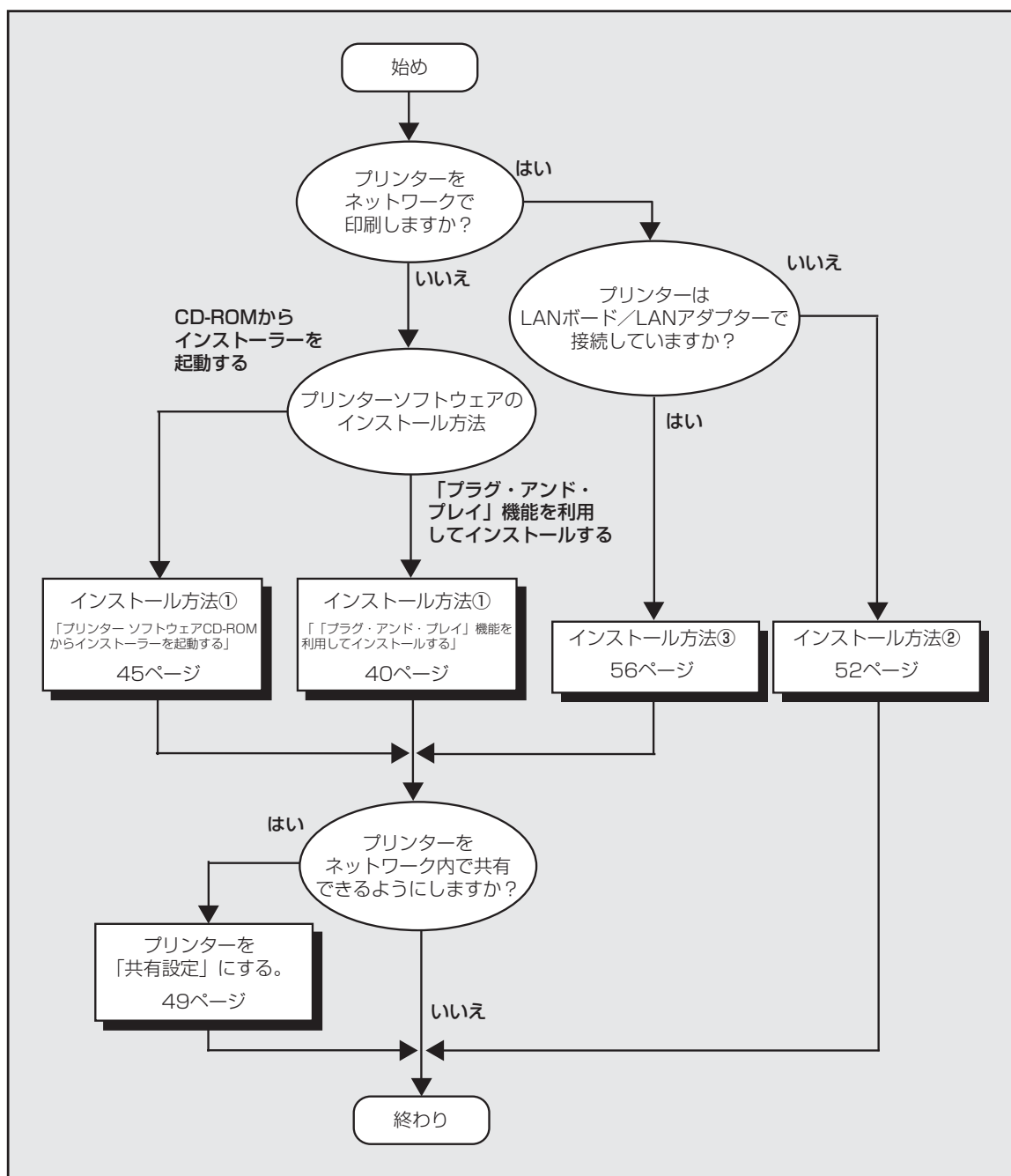
ここでは、Windows 95 日本語版にプリンターソフトウェアをインストールして、印刷の準備ができるまでを説明します。

プリンターソフトウェアのインストール方法はMultiWriter 6050が接続されている環境により異なります。次ページのフローチャートに従って環境に合ったインストール方法を選択してください。

ヒント

フロッピーディスクでインストールする方へ

本書ではCD-ROMを使った手順で説明しています。プリンターソフトウェアCD-ROMから作成したプリンターソフトウェアディスクを使用してインストールをする場合は、「setup.exe」を実行してください。また、インストールの途中でフロッピーディスクの交換を求める画面が表示されることがあります。その場合は画面の指示に従ってフロッピーディスクの入れ替えを行ってください。



Windows 95 日本語版でのインストール方法の選択

✓ チェック

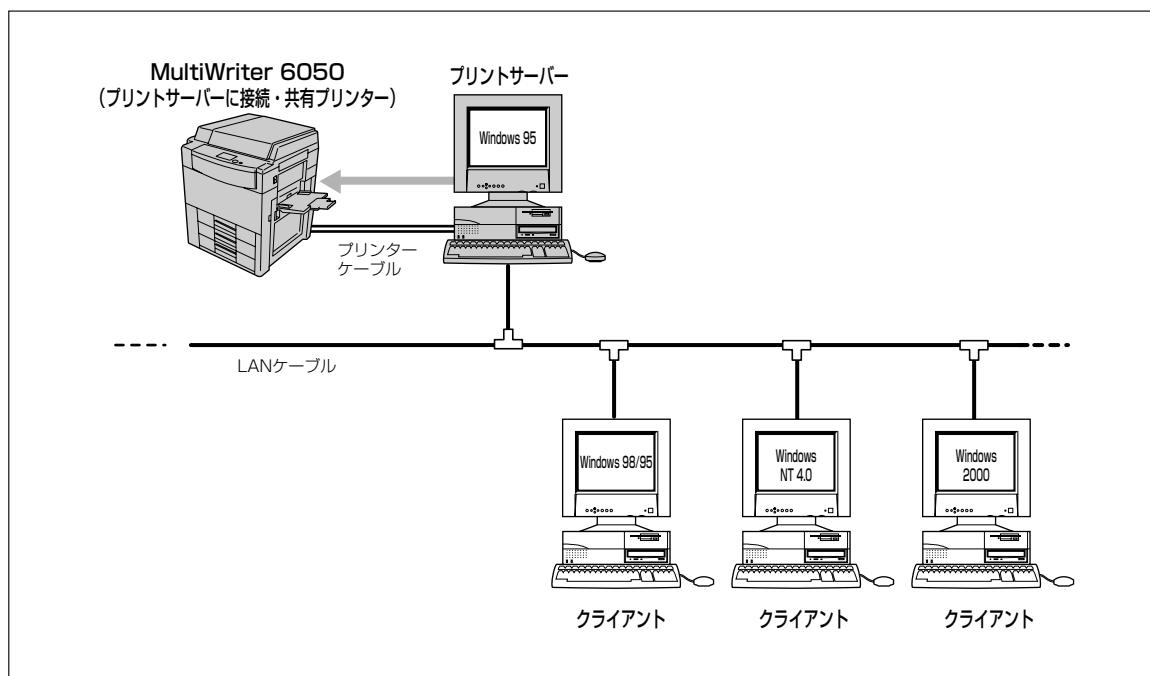
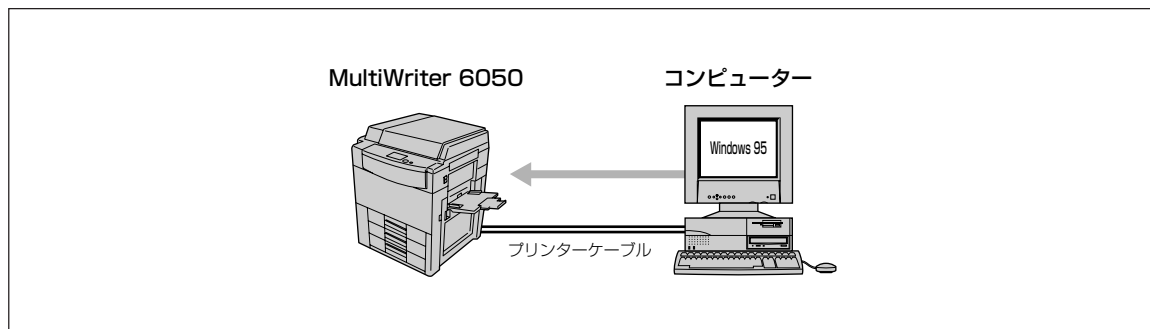
プリンターソフトウェアのインストール方法について

Windows 95がインストールされているコンピュータに新しい周辺機器などを接続すると、コンピュータが起動時にその周辺機器を検出し、自動的にセットアップを案内する画面が表示されます。これが「プラグ・アンド・プレイ」機能です。接続する周辺機器が「プラグ・アンド・プレイ」に対応していれば、セットアッププログラムなどを使ってインストーラーを起動する必要がありません。（MultiWriter 6050は「プラグ・アンド・プレイ」に対応しています。）

一方、本プリンターソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブに挿入するだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。どちらの方法で行ってもインストールの結果は同じです。

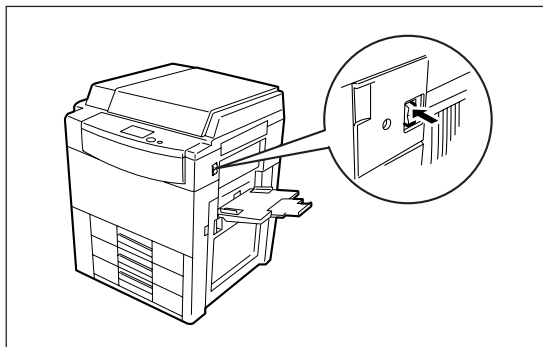
インストール方法 ① (コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき)

コンピューターがプリンターと1対1で接続されているとき(下図・上)、あるいはネットワーク接続でコンピューターがプリントサーバーとしてプリンターに接続しているとき(下図・下)は次の方法でインストールします。



「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用してインストールする

1. MultiWriter 6050の電源をONにする。

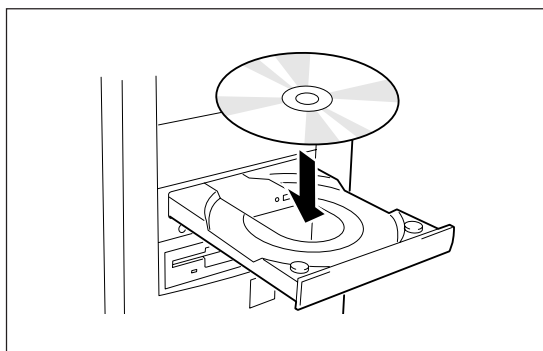


2. Windows 95 日本語版を起動し、表示される指示に従って操作する。

- ▶ [デバイスドライバウィザード] ダイアログボックスが表示される。

プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[次へ]ボタンをクリックする。

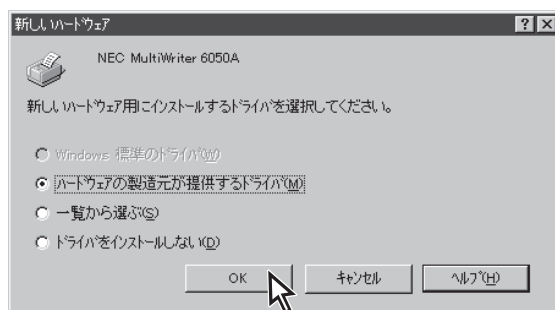
手順3に進んでください。



▶ [新しいハードウェア]ダイアログボックスが表示される。

[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選び、[OK]ボタンをクリックする。

手順5に進んでください。



▶ 何も表示されない。

45ページからの「プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する」を行ってください。

3. [完了]ボタンをクリックする。



4. プリンターの名前を確認し、[完了]ボタンをクリックする。

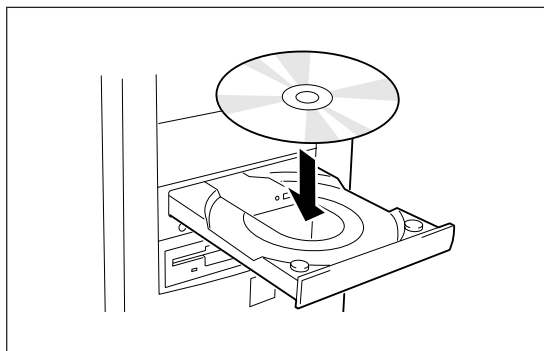
MultiWriter 6050を通常使用するプリンターとする場合は、ラジオボタンで[はい]を選んで[完了]ボタンをクリックします。

プリンタードライバがインストールされます。

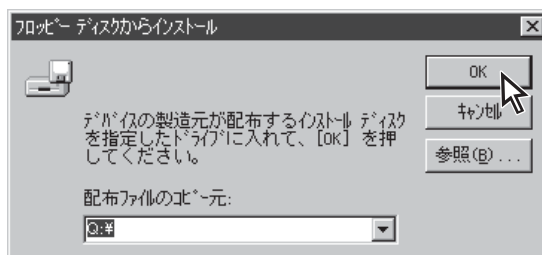
手順10に進んでください。



5. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



6. [配付ファイルのコピー元]ボックスにCD-ROMドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックする。

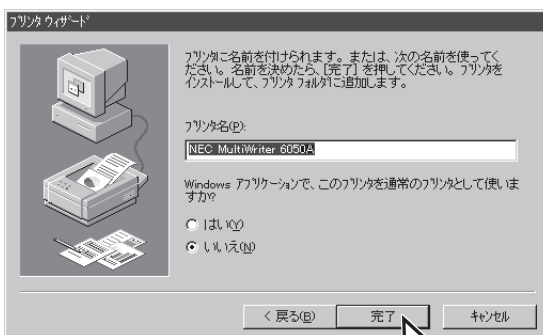


7. プリンターの名前を確認し、[完了]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050を通常使用するプリンターとする場合は、[はい]を選んで[完了]ボタンをクリックします。

プリンタードライバがインストールされます。

手順10に進んでください。



8. PrintAgentのインストール手順に入ります。

▶引き続きPrintAgentをインストールする場合

[OK]ボタンをクリックする。

次の手順に進んでください。

▶PrintAgentをインストールしない場合

[キャンセル]ボタンをクリックする。

手順13に進んでください。

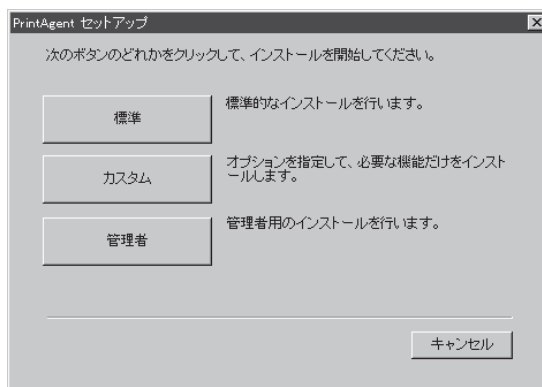


9. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

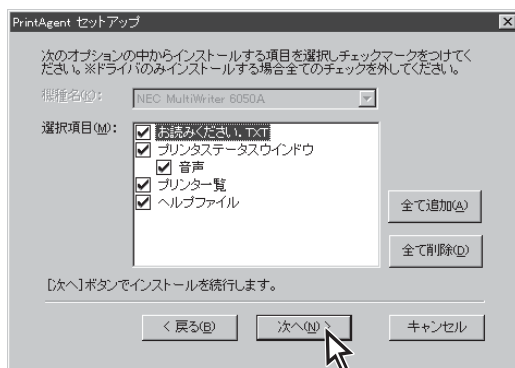
[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム]ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて([標準]ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ]ボタンをクリックしてください。

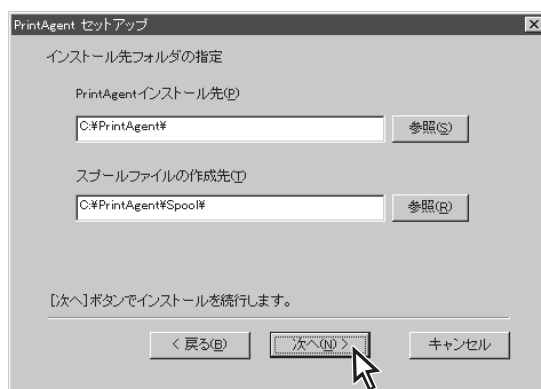


10. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

✓ チェック

フォルダーを変更したいときは[参照]ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ]ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。

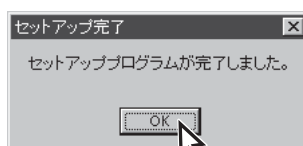


インストールが開始されます。

11. [OK]ボタンをクリックする。

✓ チェック

インストール終了後、再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の表示に従ってコンピューターを再起動してください。



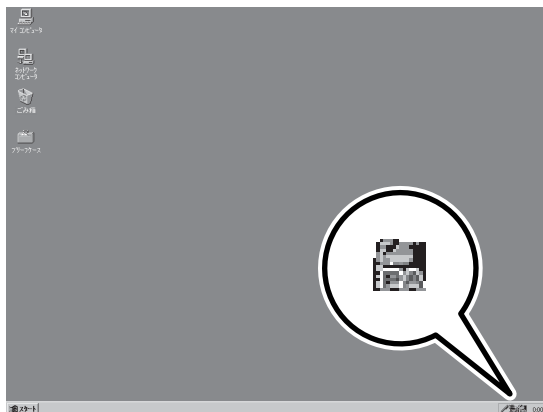
[プリンターソフトウェアCD-ROMメニュー]が開いている場合は、[終了]ボタンをクリックしてください。

12. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

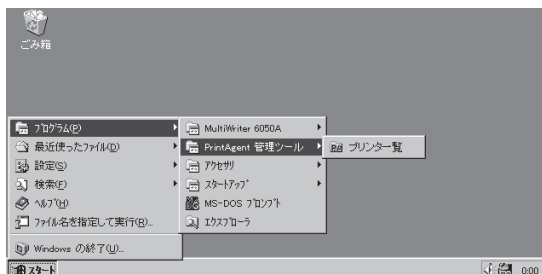
- [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



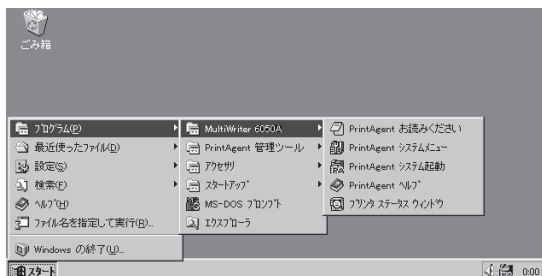
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



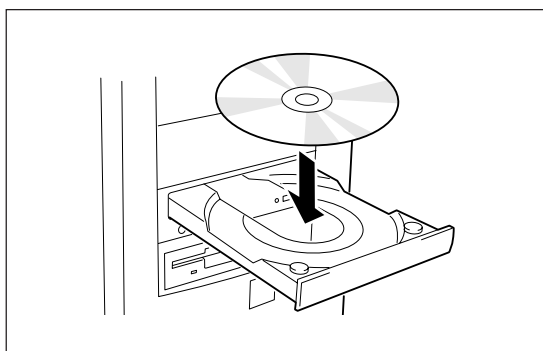
- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する

1. Windows 95 日本語版を起動する。
2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

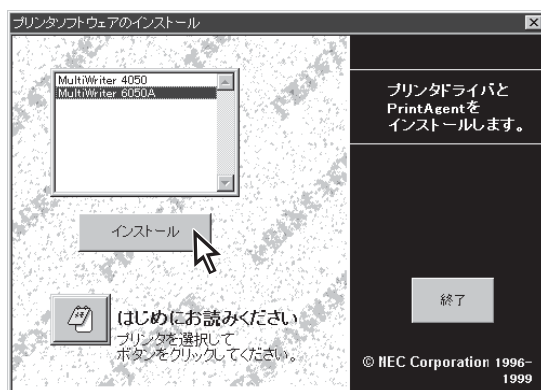
プリンターソフトウェアCD-ROMのメニューダイアログボックスが起動します。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]ボタンをクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

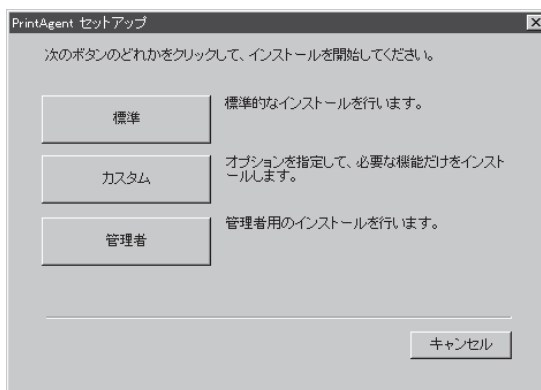


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

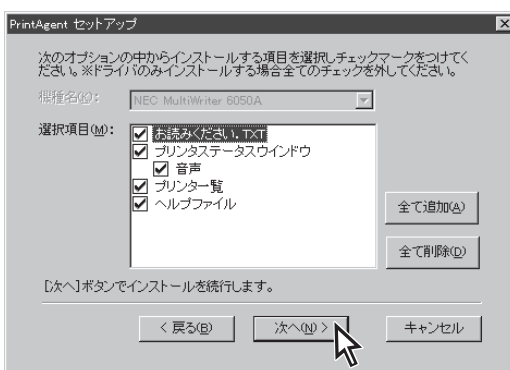
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム] ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて ([標準] ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタードライバーのみインストールするときはチェックマークをすべて外し、手順7に進んでください。

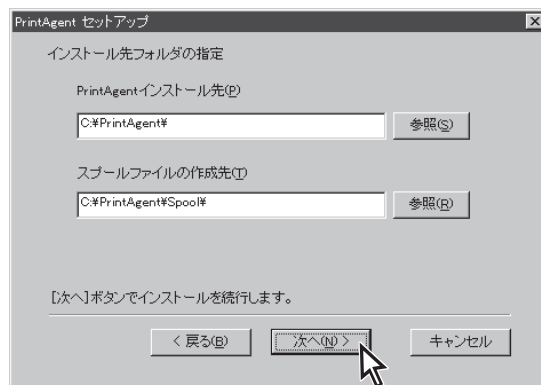


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

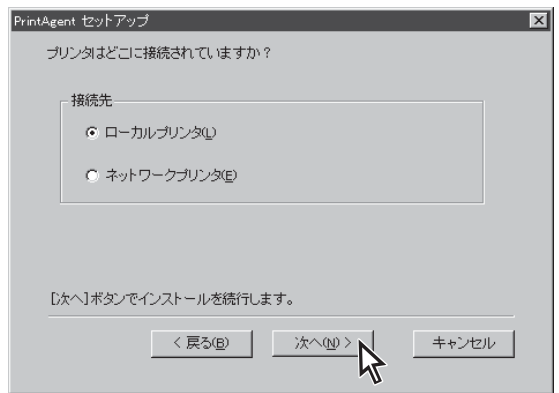
ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ] ボタンをクリックします。

チェック

フォルダーを変更したいときは[参照] ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ] ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。

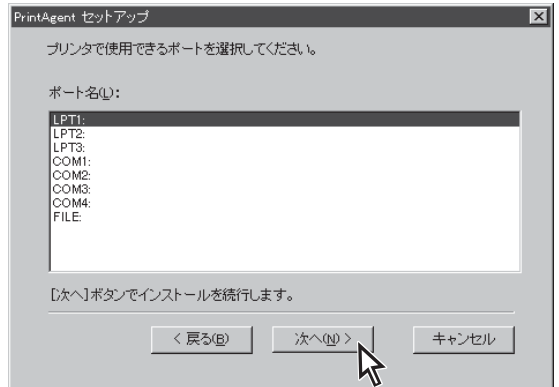


7. [ローカルプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



8. プリンタで使用するポートを選び、[次へ]ボタンをクリックする。

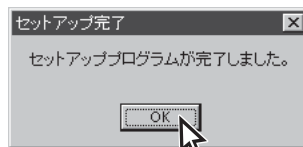
インストールが開始されます。



9. [OK]ボタンをクリックする。

— チェック —

インストール終了後、再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の表示に従ってコンピューターを再起動してください。

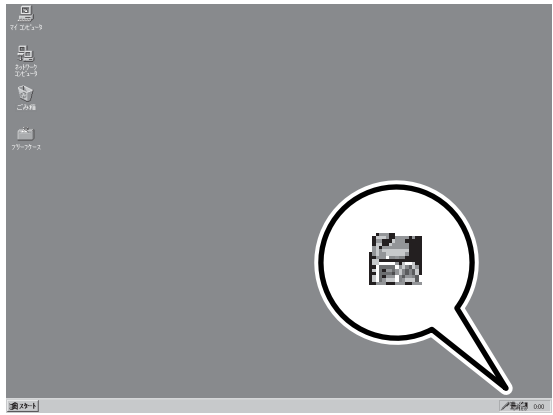


10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

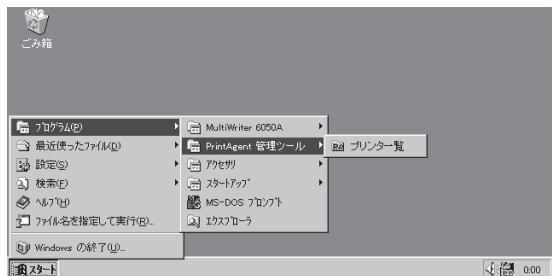
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



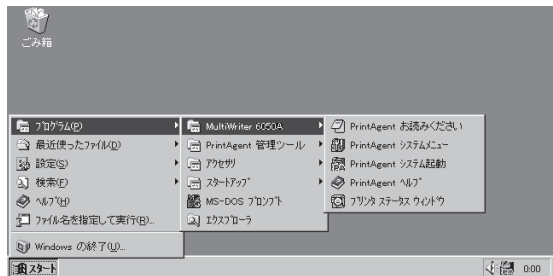
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)

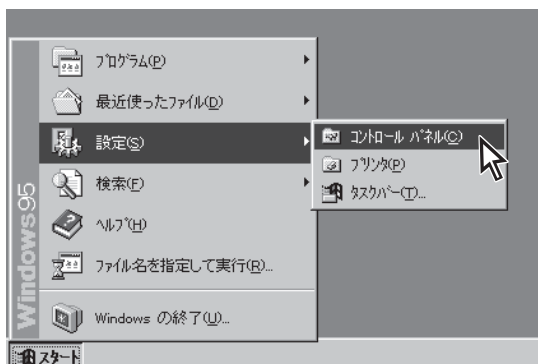


- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する

1. [コントロールパネル]を開く。



2. [ネットワーク]アイコンをダブルクリックする。

[ネットワーク]が開きます。

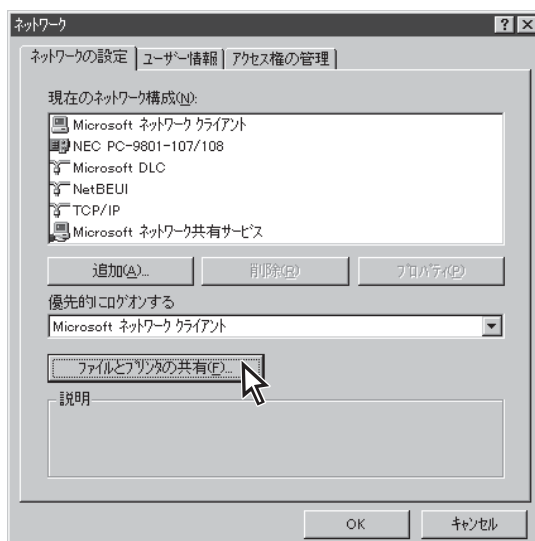


3. [ファイルとプリンタの共有]ボタンをクリックする。

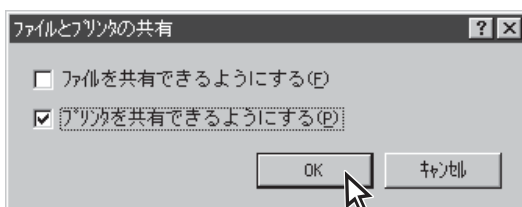
[ファイルとプリンタの共有]ダイアログボックスが開きます。

✓ チェック

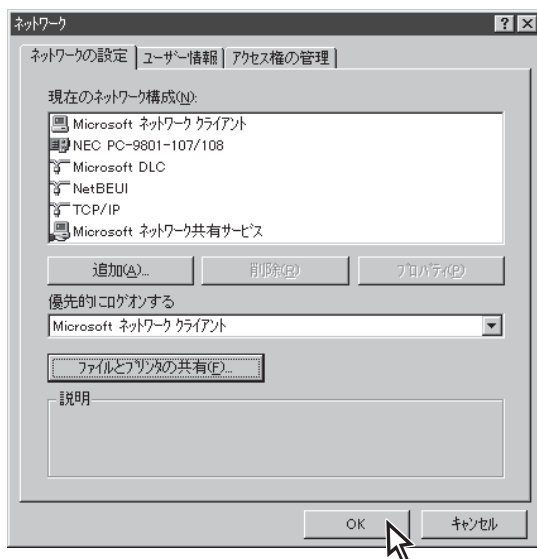
ネットワーク構成にNetBEUIプロトコルもしくはTCP/IPプロトコル、Microsoftネットワーク共有サービスが必要です。



4. [プリンタを共有できるようにする]をチェックし、[OK]ボタンをクリックする。



5. [OK]ボタンをクリックする。

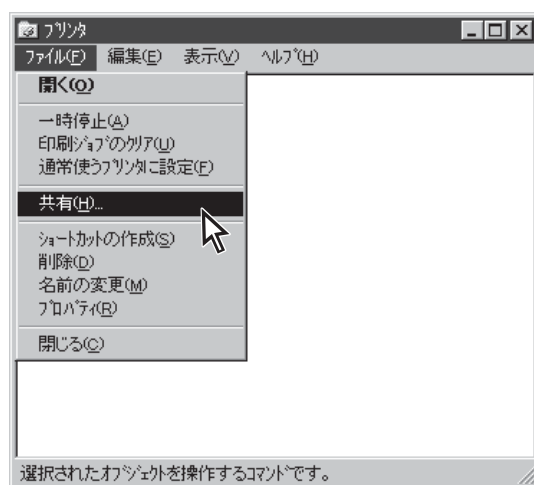


6. [プリンタ]フォルダー内の[NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。



7. [ファイル]メニューの[共有]をクリックする。

[NEC MultiWriter 6050Aのプロパティ]ダイアログが表示されます。



8. [共有]タブをクリックする。

9. [共有]シートの設定をし、[OK]ボタンをクリックする。

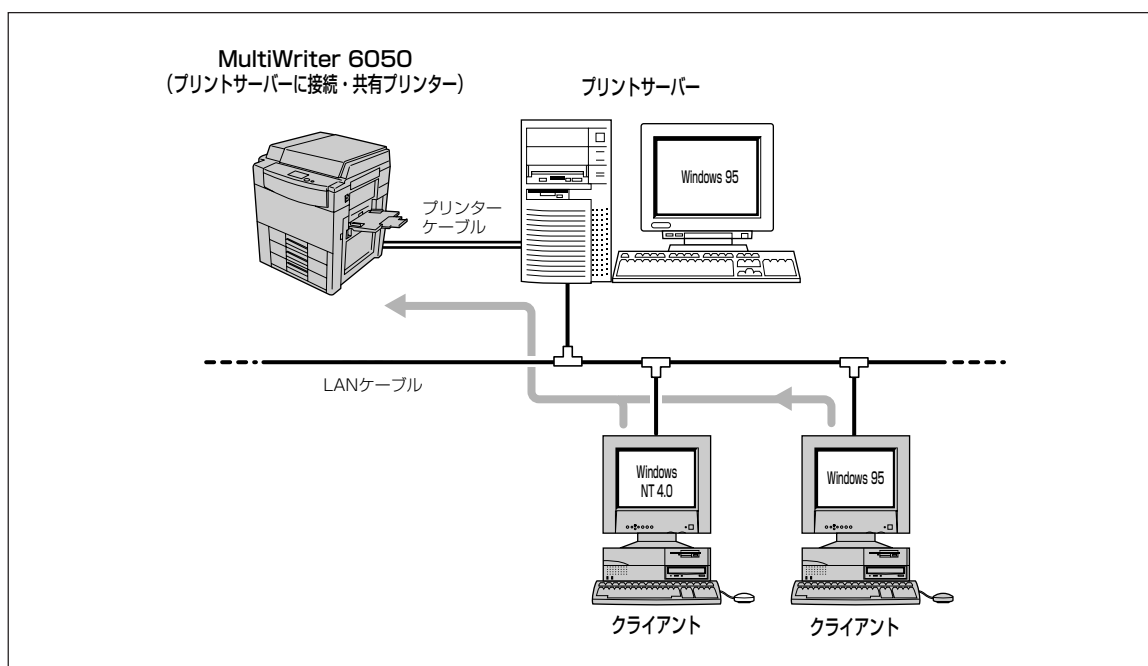
[共有する]を選び、そのプリンターに対して共有名を設定します。(コメント、パスワードは必要に応じて設定します。)

[OK]または[適用]ボタンをクリックすれば共有の設定は終了です。



インストール方法 ② (プリンターソフトウェアをインストールするコンピュータがクライアントであるとき)

ネットワーク環境で、クライアントからプリントサーバーを経由して共有プリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。

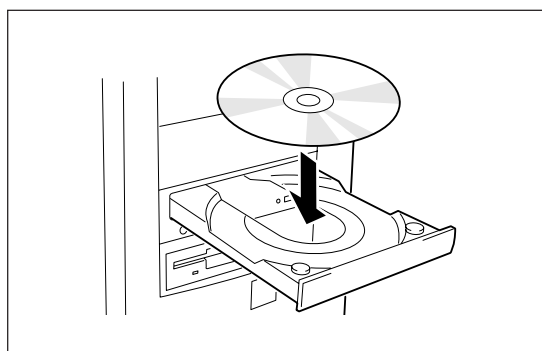


1. Windows 95 日本語版を起動する。



2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

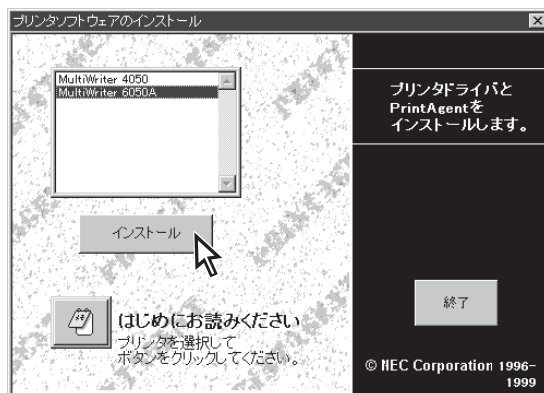
ソフトウェアインストールのメニュー画面が表示されます。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]をクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

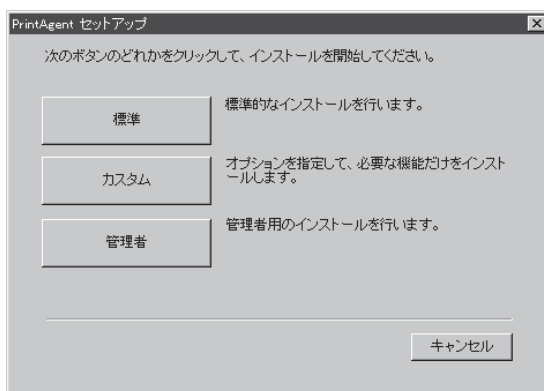


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

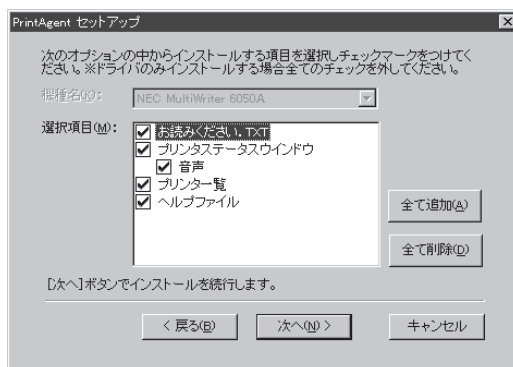
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
「プリンタソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム]ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて([標準]ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ]ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタドライバのみインストールするときにはチェックマークをすべて外し、手順7に進んでください。

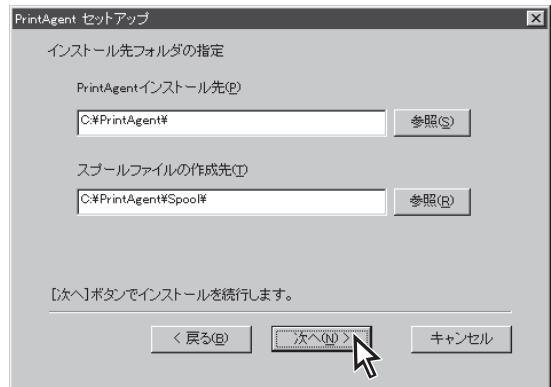


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

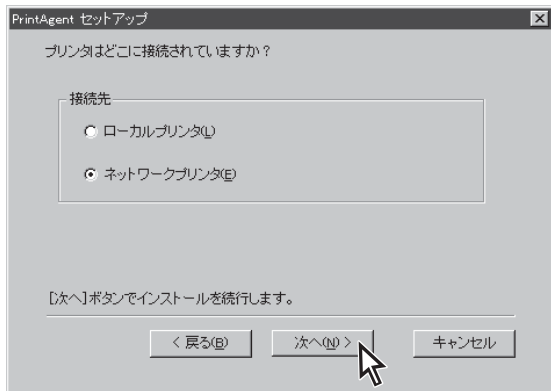
ここでPrintAgentのインストール先およびブライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

ヒント

フォルダーを変更したいときは[参照]ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ]ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ないと警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。



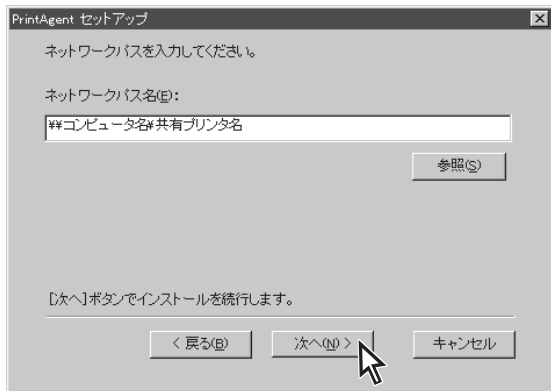
7. [ネットワークプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



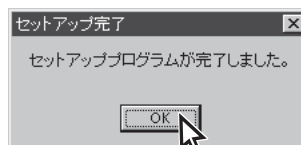
8. プリンターの接続先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

プリンターの接続先を[ネットワークパス名]ボックスに入力するか[参照]ボタンをクリックして表示される一覧から指定し、[次へ]ボタンをクリックします。

ソフトウェアのインストールが開始されます。

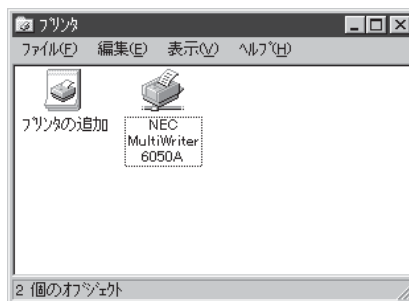


9. [OK]ボタンをクリックする。

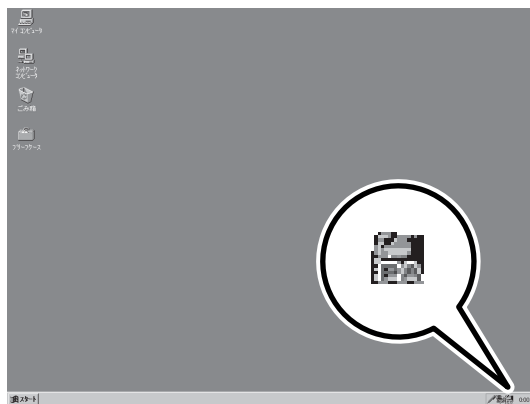


10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

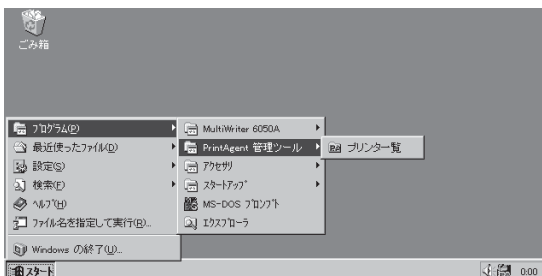
- [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



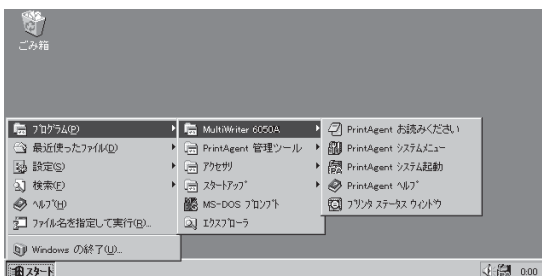
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)

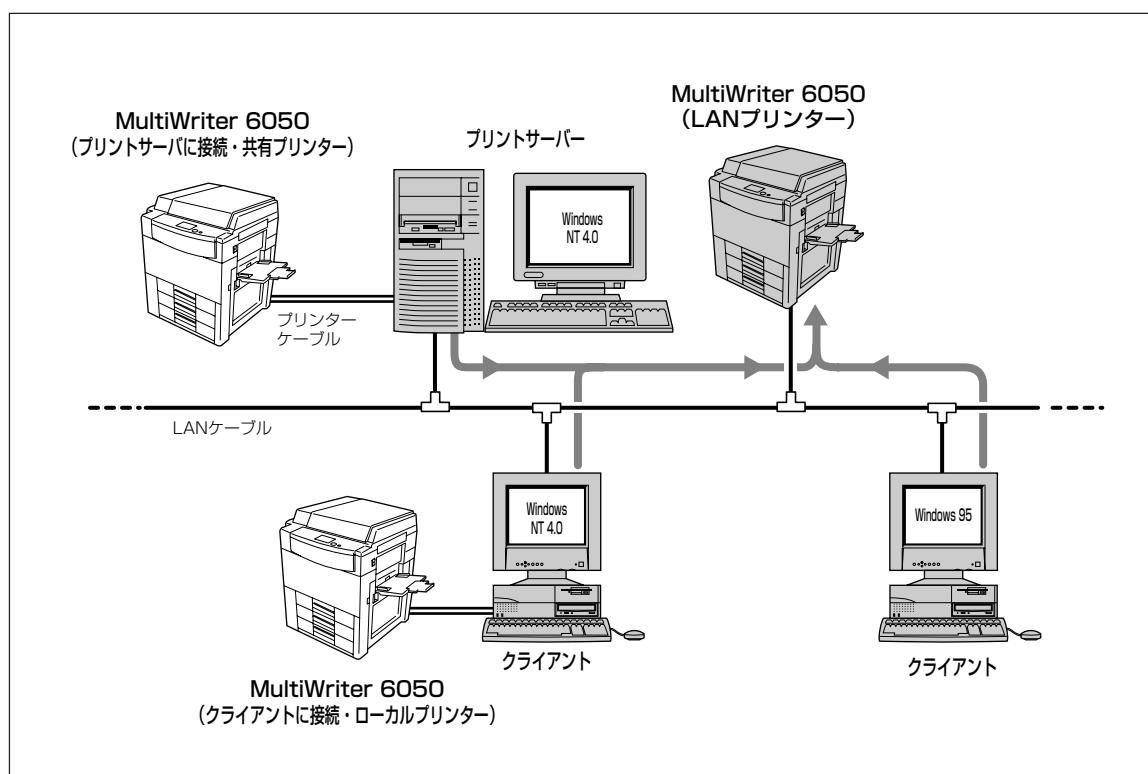


- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



インストール方法 ③ (LANプリンターへ直接印刷するとき)

ネットワーク内のコンピューターから直接LANプリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。

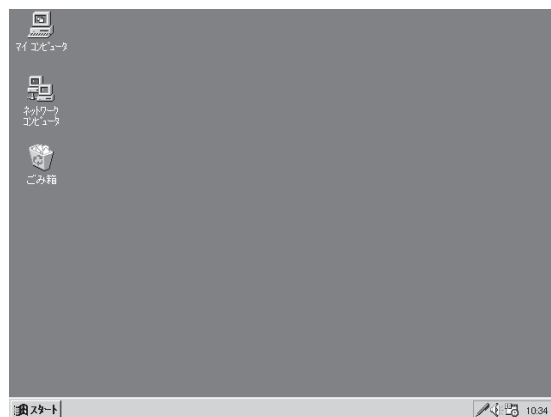


✓ チェック

MultiWriter 6050をLANプリンターとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

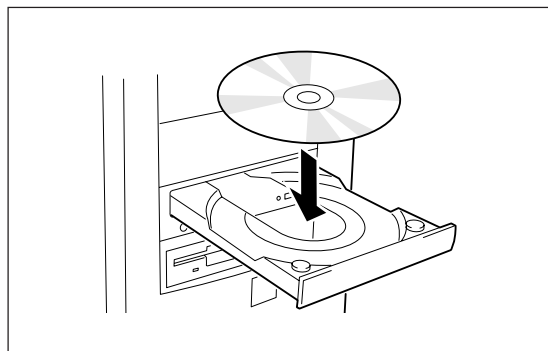
- LANポートまたはLANアダプターが確実に取り付けられていることを、コンフィグレーションページの印刷を行って確認してください。(詳細はLANポートまたはLANアダプターの取扱説明書を参照してください。)
- LANポートまたはLANアダプターに添付されている取扱説明書に従って、LANポートまたはLANアダプターに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
- インストールするとき、また印刷先をLANプリンターに設定するときは、LANプリンターの電源が入っていることを確認してください。
- クライアントのコンピューターは現在のネットワーク構成としてTCP/IPプロトコルが設定されている必要があります。詳しくはWindows 95 日本語版のヘルプをご覧ください。

1. Windows 95 日本語版を起動する。

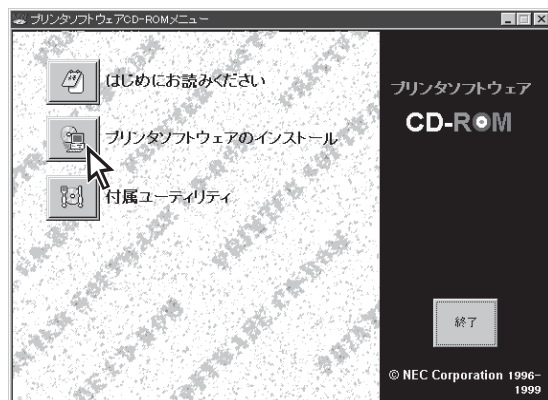


2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

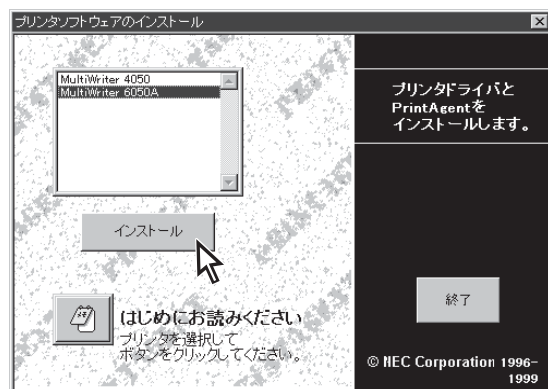
ソフトウェアインストールのメニュー画面が表示されます。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]をクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

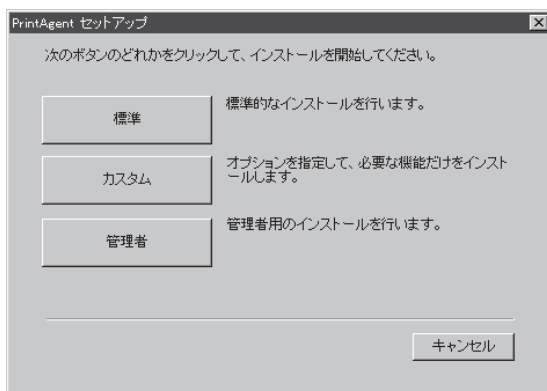


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

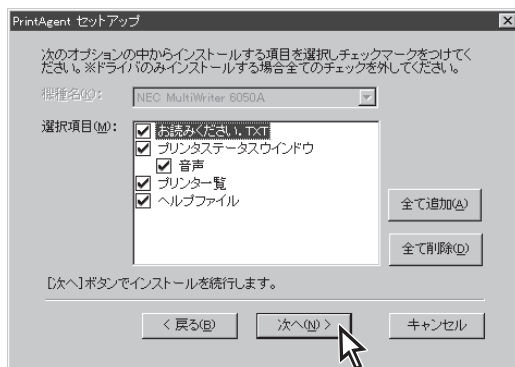
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールすることができます。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム] ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて ([標準] ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタードライバーのみインストールするときはチェックマークをすべて外し、手順7に進んでください。

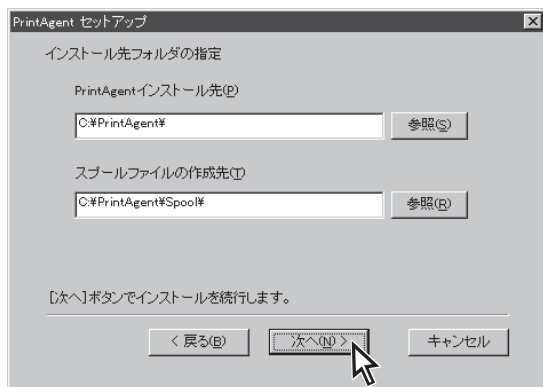


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

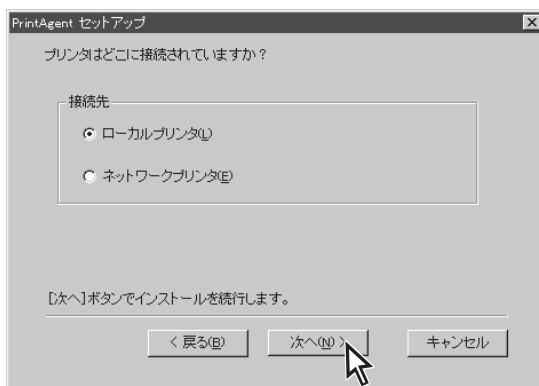
ここでPrintAgentのインストール先およびブライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ] ボタンをクリックします。

ヒント

フォルダーを変更したいときは[参照] ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ] ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。



7. [ローカルプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



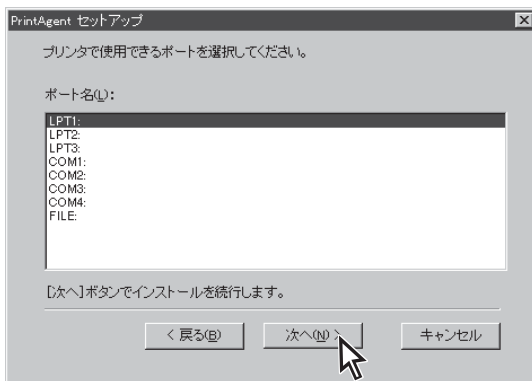
8. 任意のポートを選ぶ。

任意のポートを選び、[次へ]ボタンをクリックします。

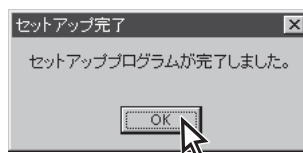
ソフトウェアのインストールが開始されます。



ここでのポート設定は仮のものです。手順11以降で再設定しますので任意のポートを選んでください。



9. [OK]ボタンをクリックする。



10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

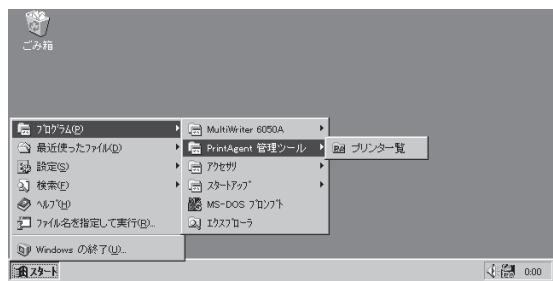
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



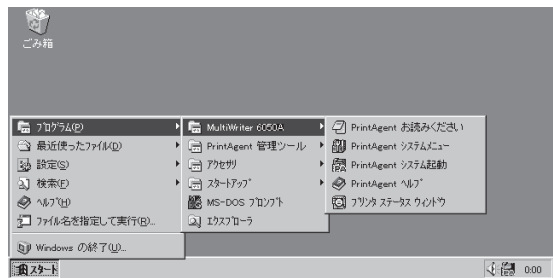
- ☐ タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に
[PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に
[MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



続いて「ポートの追加」を行います。

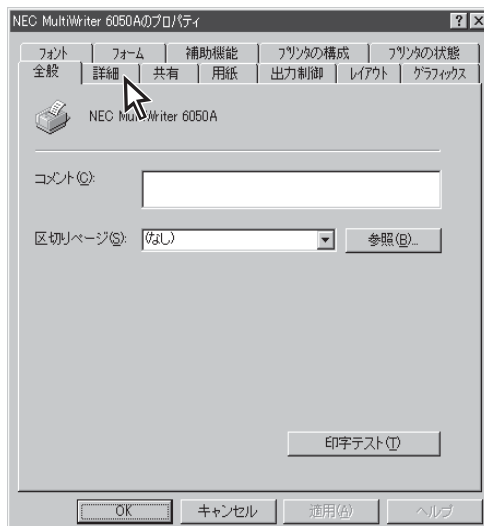
11. [プリンタ]フォルダーの「NEC MultiWriter 6050A」アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

[MultiWriter 6050Aのプロパティ]のダイアログボックスが表示されます。

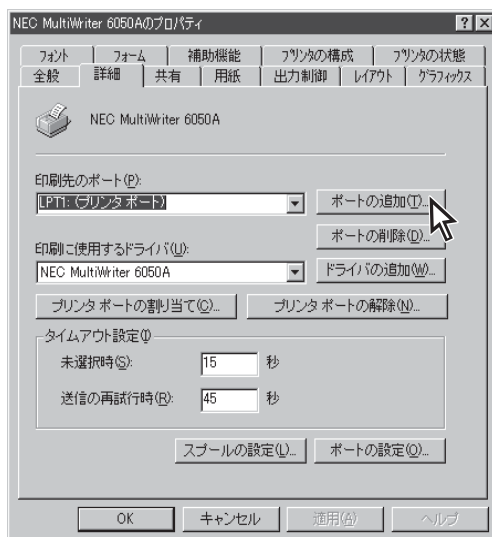


12. [詳細]タブをクリックする。

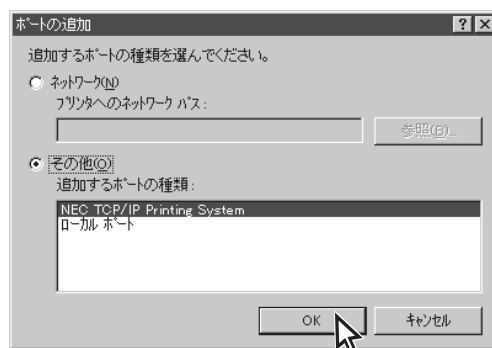
[詳細]プロパティシートが開きます。



13. [ポートの追加]ボタンをクリックする。

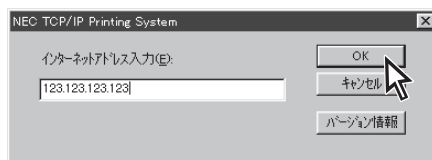


14. [その他]の[NEC TCP/IP Printing System]を選んで、[OK]ボタンをクリックする。



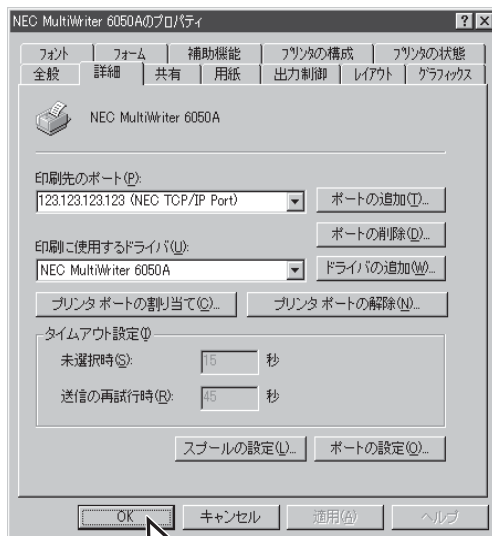
15. LANボードのIPアドレスを入力し、[OK]ボタンをクリックする。

IPアドレス設定の確認は、LANボードまたはLANアダプターの取扱説明書をご覧ください。



16. [印刷先のポート]を確認して、[OK]ボタンをクリックする。

これで「ポートの追加」は終了です。



プリンターソフトウェアを削除する

MultiWriter 6050プリンターソフトウェアを再インストールする場合は、すでにインストールされているMultiWriter 6050のプリンターソフトウェアを削除してから行います。ここではこれら削除の方法を説明します。

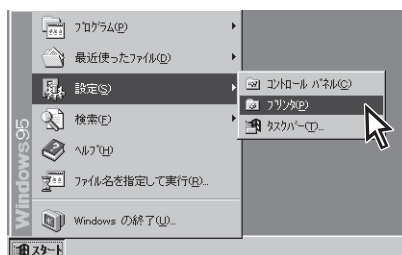
重要

- PrintAgentのインストール時に指定したPrintAgentモジュールのフォルダー名をインストールした後に変更している場合、ソフトウェアの削除は正常に行えません。変更されているフォルダー名をインストール時のフォルダー名に戻してからソフトウェアの削除を行ってください。
- PrintAgent対応プリンターのプロパティダイアログボックスを表示しているとソフトウェアの削除を行えません。ダイアログボックスを閉じてから行ってください。
- MultiWriter 6050が印刷している間はソフトウェアの削除は行えません。印刷が終了してから行ってください。

プリンタードライバーの削除

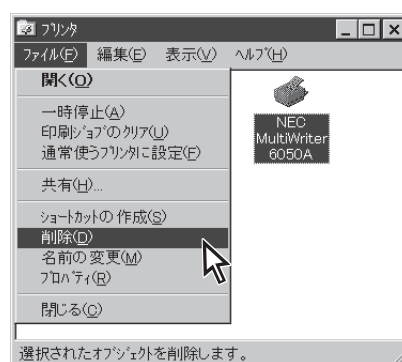
1. [プリンタ]フォルダーを開く。

インストール済みのプリンターアイコンが表示されます。



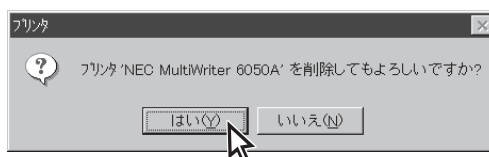
2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。

3. [ファイル]メニューの[削除]をクリックする。



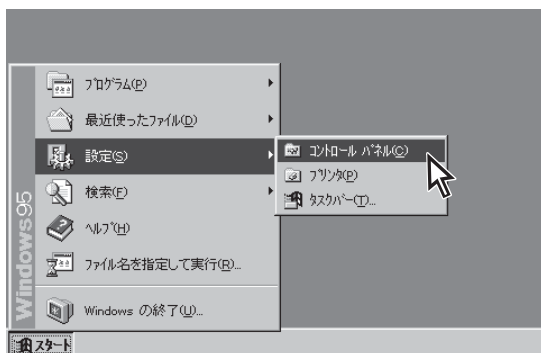
4. [はい]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050Aのプリンタードライバーが削除されます。



PrintAgentの削除

1. [コントロールパネル]を開く。



2. [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックする。

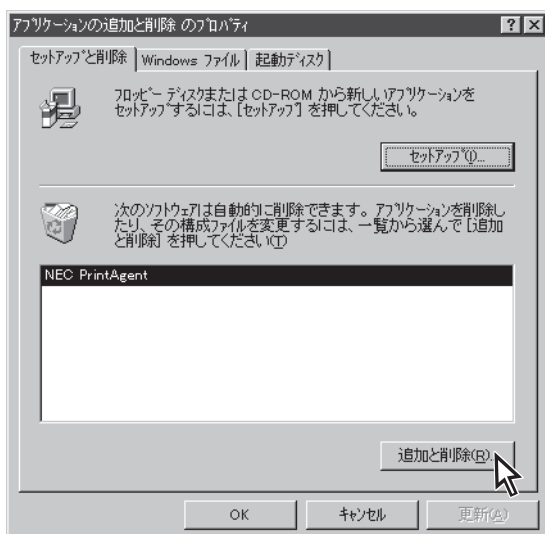
[アプリケーションの追加と削除]が表示されます。



3. [セットアップと削除]タブをクリックする。

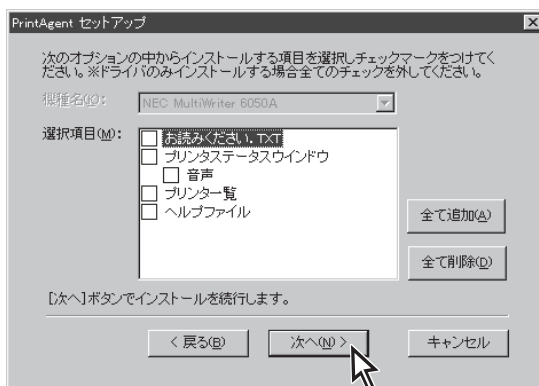
4. リストから[NEC PrintAgent]を選んで、[追加と削除]ボタンをクリックする。

PrintAgentセットアップの画面が表示されます。

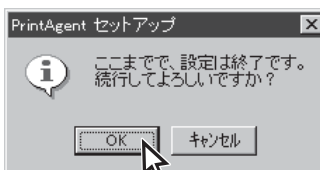


5. すべてのチェックマークを外して[次へ]ボタンをクリックする。

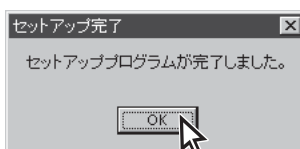
PrintAgentが削除されます。



6. [OK]ボタンをクリックする。



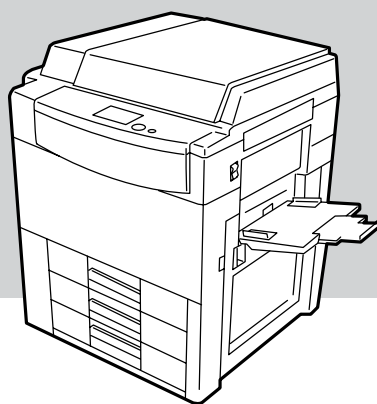
7. [OK]ボタンをクリックする。



8. [OK]ボタンをクリックする。



プリンターソフトウェア のインストール (Windows 2000 日本語版)



プリンターソフトウェアをインストールする

ここでは、Windows 2000 日本語版にプリンターソフトウェアをインストールして、印刷の準備ができるまでを説明します。

プリンターソフトウェアのインストール方法はMultiWriter 6050の接続されている環境により異なります。次ページのフローチャートに従って環境に合ったインストール方法を選択してください。

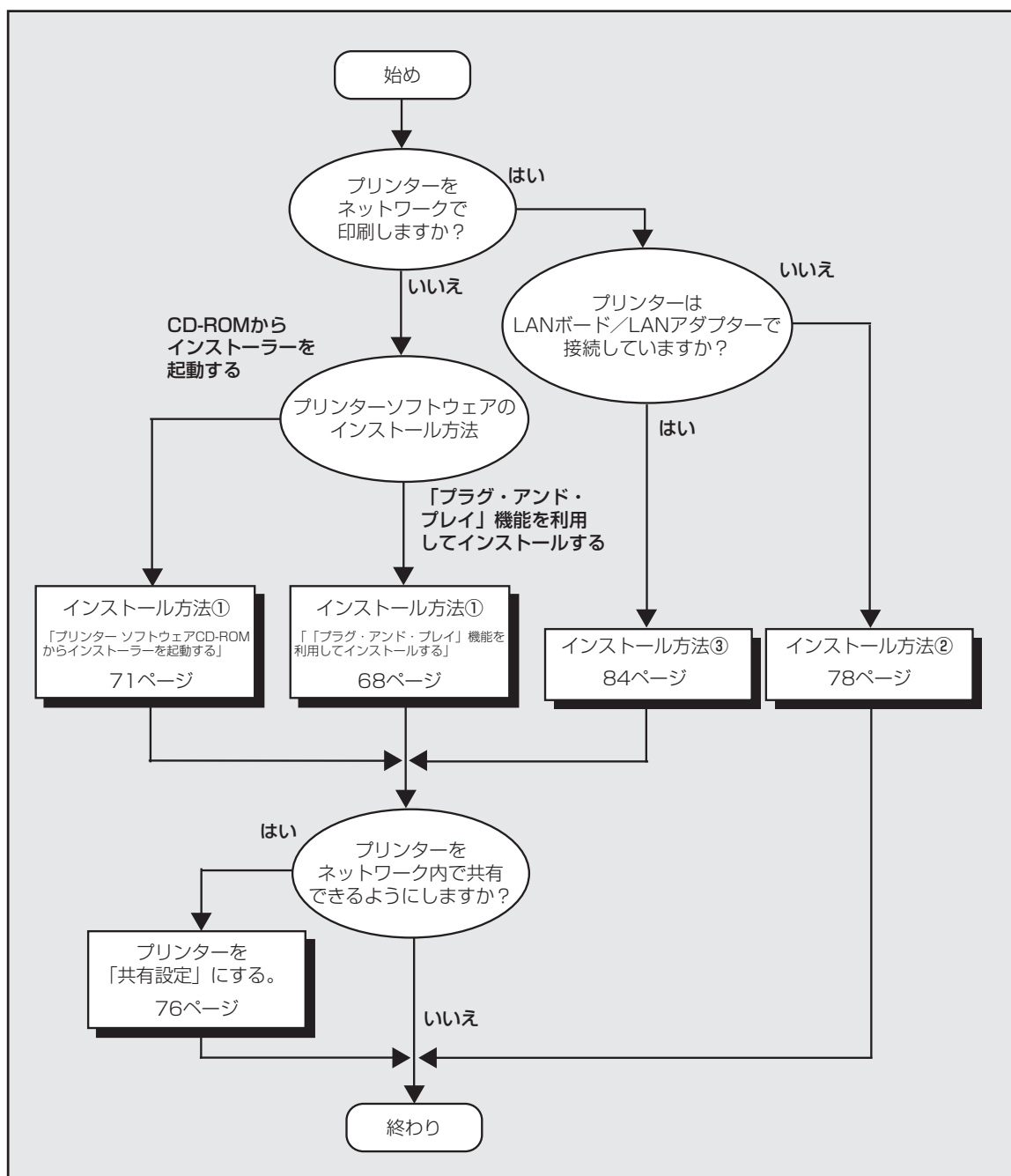
重要

PrintAgentをインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、インストールを行うことはできません。

ヒント

フロッピーディスクでインストールする方へ

本書ではCD-ROMを使った手順で説明しています。プリンターソフトウェアCD-ROMから作成したプリンターソフトウェアディスクを使用してインストールをする場合は、「setup.exe」を実行してください。また、インストールの途中でフロッピーディスクの交換を求める画面が表示されることがあります。その場合は画面の指示に従ってフロッピーディスクの入れ替えを行ってください。



Windows 2000 日本語版でのインストール方法の選択

✓ チェック

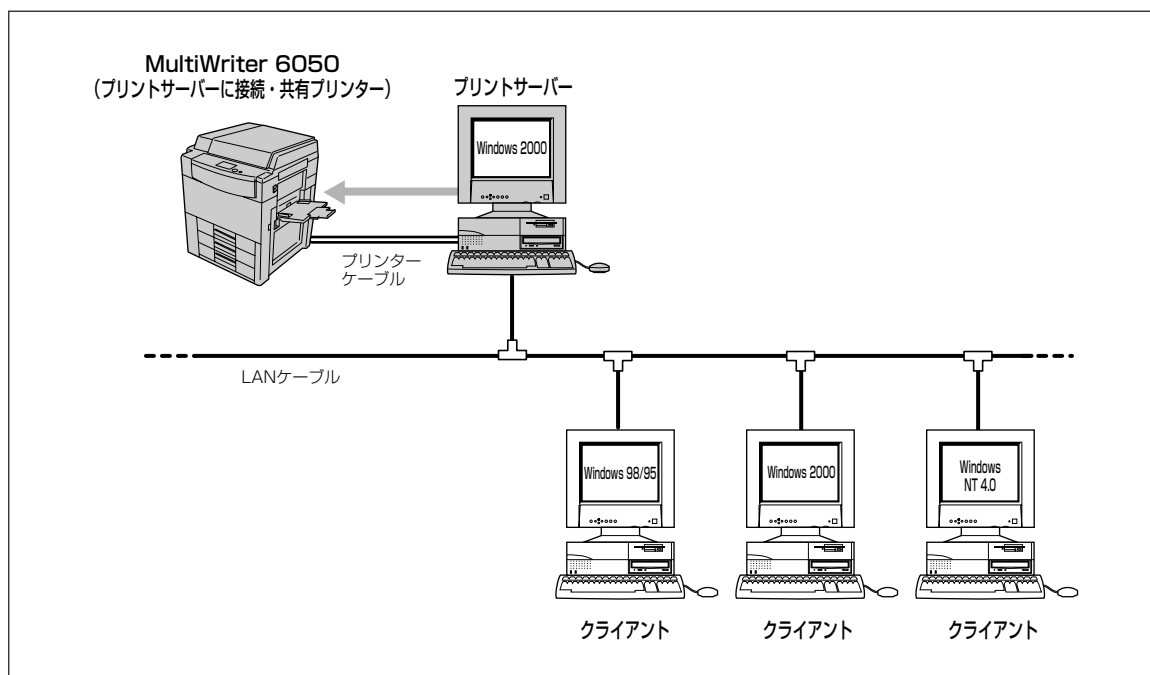
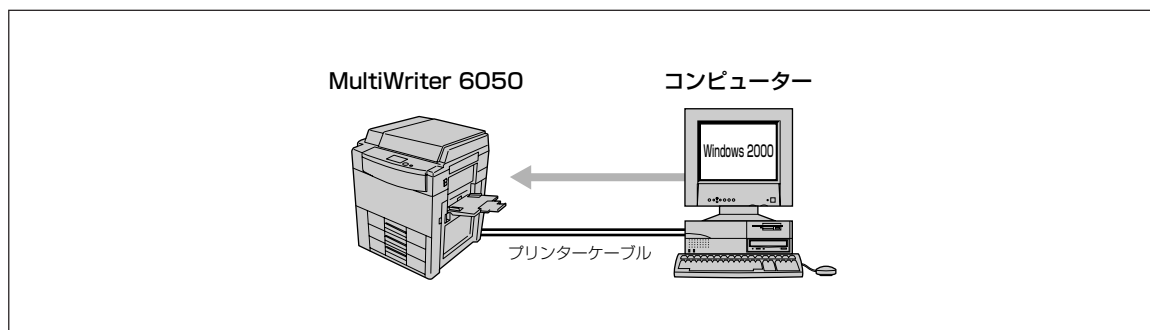
「プラグ・アンド・プレイ」機能について

Windows 2000がインストールされているコンピュータに新しい周辺機器などを接続すると、コンピュータが起動時にその周辺機器を検出し、自動的にセットアップを案内する画面が表示されます。これが「プラグ・アンド・プレイ」機能です。接続する周辺機器が「プラグ・アンド・プレイ」に対応していれば、セットアッププログラムなどを使ってインストーラーを起動する必要がありません。(MultiWriter 6050は「プラグ・アンド・プレイ」に対応しています。)

一方、本プリンターソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブに挿入するだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。どちらの方法で行ってもインストールの結果は同じです。

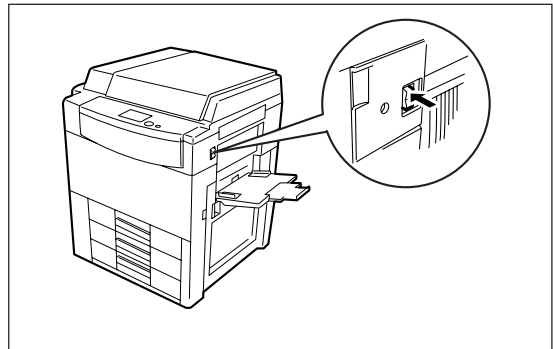
インストール方法 ① (コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき)

コンピューターがプリンターと1対1で接続されているとき(下図・上)、あるいはネットワーク接続でコンピューターがプリントサーバーとしてプリンターに接続しているとき(下図・下)は次の方法でインストールします。



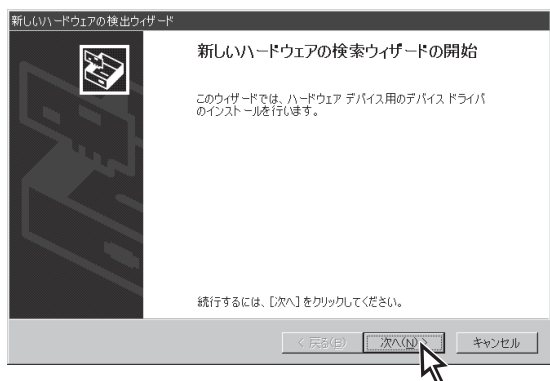
「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用してインストールする

1. MultiWriter 6050の電源をONにする。

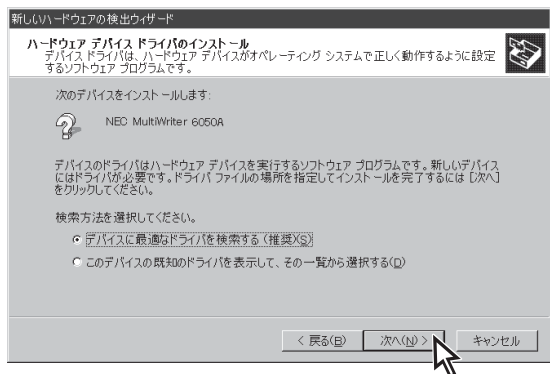


2. Windows 2000 日本語版を起動する。[新しいハードウェアの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]ボタンをクリックする。

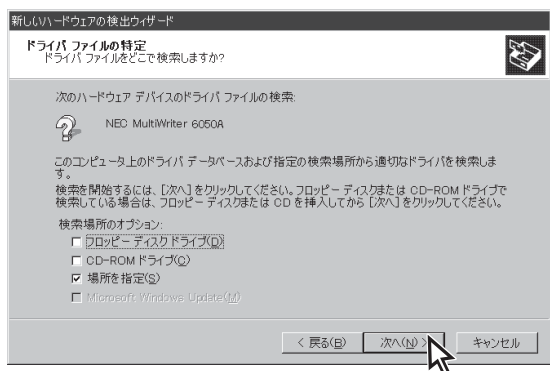
このダイアログボックスが表示されなかったら、71ページからの「プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する」を行ってください。



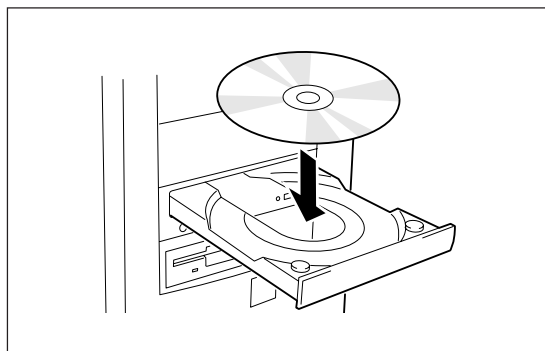
3. [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。



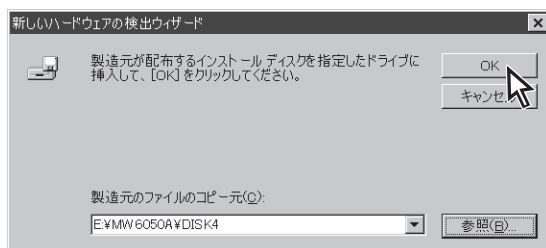
4. [場所を指定]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。



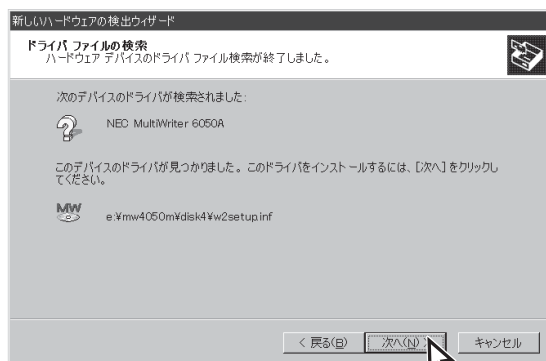
5. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



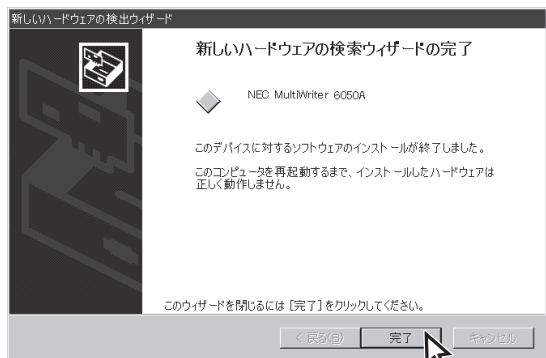
6. [製造元のファイルのコピー元]に、CD-ROMドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW6050A¥DISK4」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックする。



7. [次へ]ボタンをクリックする。



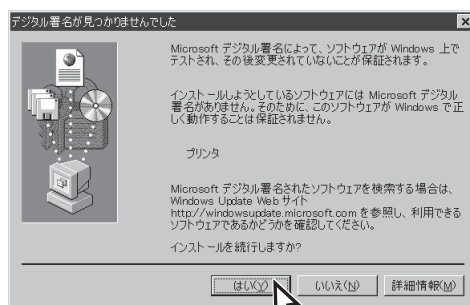
8. [完了]ボタンをクリックする。



[デジタル署名が見つかりませんでした]とメッセージダイアログボックスが表示される場合があります。MultiWriter 6050に添付のプリンターソフトウェアCD-ROMに収録されているMultiWriter 6050のプリンターソフトウェアは、弊社により動作を確認しております。

[[はい] ボタンをクリックし、インストールを続行します。

[[いいえ] ボタンをクリックした場合は、インストールが中止されます。

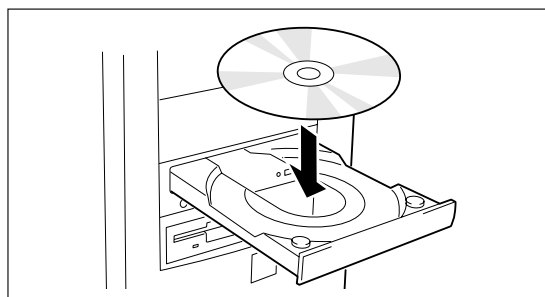


これでプリンタードライバのインストールは完了です。次にPrintAgentをインストールする場合は、次のページの「CD-ROMからのインストール」の手順2に進んでください。

プリンターソフトウェアCD-ROMからインストーラーを起動する

1. Windows 2000 日本語版を起動する。
2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

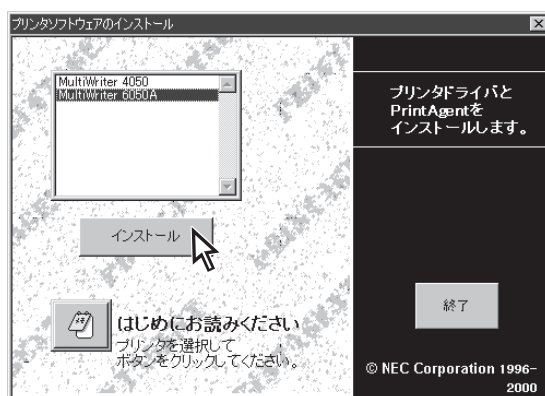
プリンターソフトウェアCD-ROMのメニューダイアログボックスが起動します。
もしメニューダイアログボックスが表示されなかった場合は、プリンターソフトウェアCD-ROMの中の「mwsetup.exe」をダブルクリックしてください。



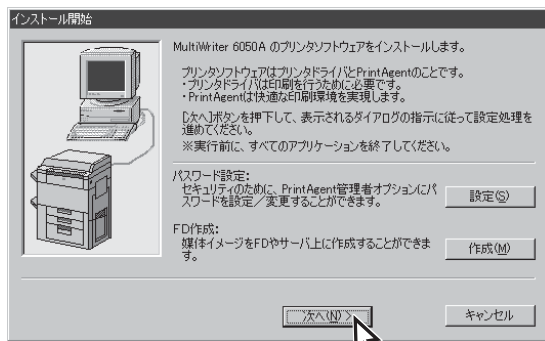
3. [プリンタソフトウェアのインストール]ボタンをクリックする。



4. 「MultiWriter 6050A」を選んで[インストール]ボタンをクリックする。



5. [次へ]ボタンをクリックする。



6. [プリンタドライバをインストールする]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

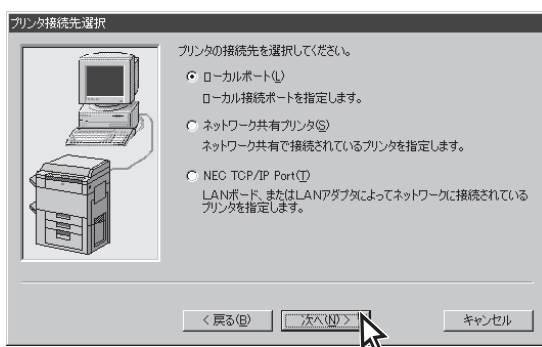
[プリンタドライバをインストールしない]を選んだときは手順10へ進んでください。



7. [ローカルポート]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

ネットワーク接続されていない場合はこのダイアログボックスは表示されません。手順8へ進んでください。

- ローカルポートを選ぶのは、プリンターがコンピューターとプリンターケーブルで接続されているときです。
- [ネットワーク共有プリンタ]を選ぶのは、プリンターがネットワーク上で共有プリンターとして接続されているときです。
- [NEC TCP/IP Port]を選ぶのは、プリンターがLANボードまたはLANアダプターによりネットワーク上に接続されているときです。



8. 希望するポートを選び[次へ]ボタンをクリックする。



9. [次へ]ボタンをクリックする。

ヒント

- [共有プリンタとして利用する]をチェックし共有プリンター名を設定することでこのプリンターをネットワークユーザーが利用できるようになります。
- [代替ドライバをインストールする]をチェックしリストからOS名を選択することで、代替ドライバーのインストールができます。すでに代替ドライバーがインストールされている場合はリストに表示されません。

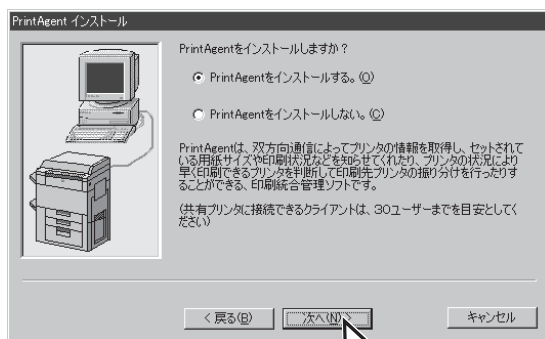


チェック

Windows NT4.0日本語版の代替ドライバーがインストールできない場合があります。このときは、媒体作成機能で媒体イメージを作成し、その媒体イメージを使用してネットワークインストールを行ってください。

10. [PrintAgentをインストールする]を選び[次へ]ボタンをクリックする。

[PrintAgentをインストールしない]を選んだときは手順13へ進んでください。



11. 使用目的に応じてインストール方法を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

【標準インストール】

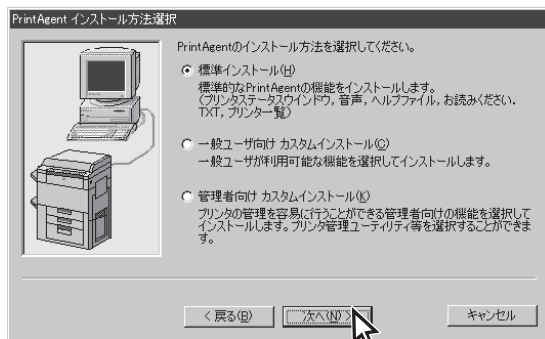
標準構成でインストールします。

【一般ユーザ向けカスタムインストール】

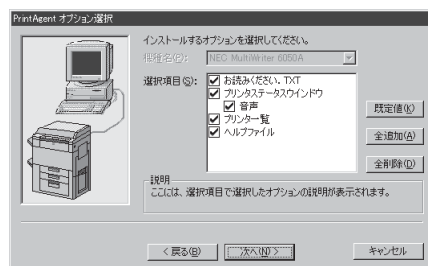
一般のユーザー用のインストールを行います。

【管理者向けカスタムインストール】

管理者用のインストールを行います。詳細は137ページをご覧ください。



[一般ユーザ向けカスタムインストール]ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて[次へ]ボタンをクリックしてください。[全追加]ボタンをクリックするとすべてチェックが付きます。[全削除]ボタンをクリックするとすべてチェックが外れます。



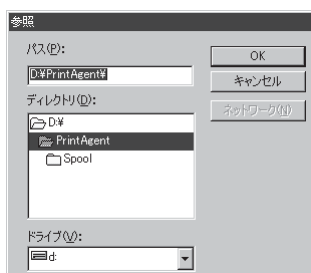
12. PrintAgentのインストール先とスプールファイルの作成先を指定して[次へ]ボタンをクリックする。

すでにPrintAgentフォルダーが作成されているときはこのダイアログボックスは表示されません。手順13へ進んでください。



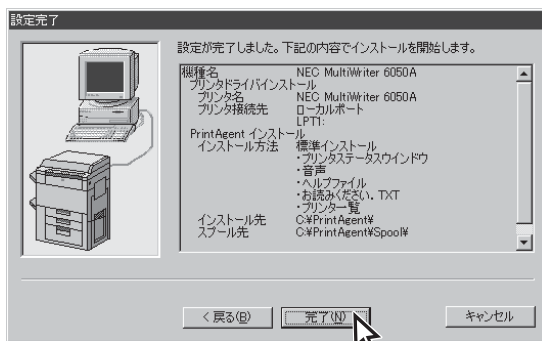
作成先フォルダーを変更したいときは直接パスを入力するか[参照]ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少なくなっているときは警告メッセージが表示されます。フォルダーを変更してください。

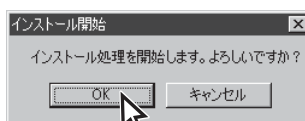


13. 設定した内容を確認し[完了]ボタンをクリックする。

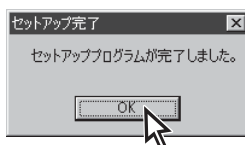
[インストール開始]ダイアログボックスが表示されます。



14. [OK]ボタンをクリックする。



15. インストールが終了したら[OK]ボタンをクリックする。

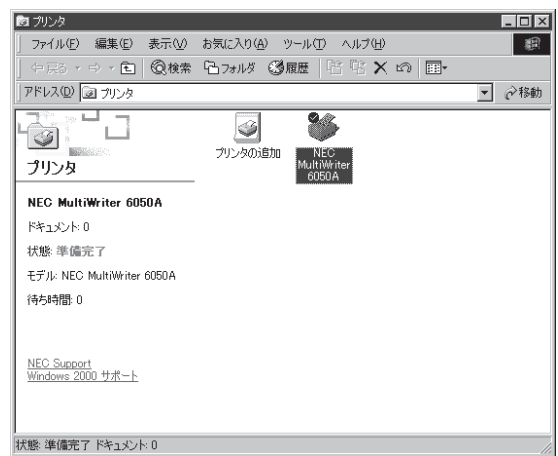


✓ チェック

環境によりコンピューターの再起動を促すダイアログボックスが表示される場合がありますので、このときは、[はい]ボタンをクリックし、コンピューターを再起動してください。

16. プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

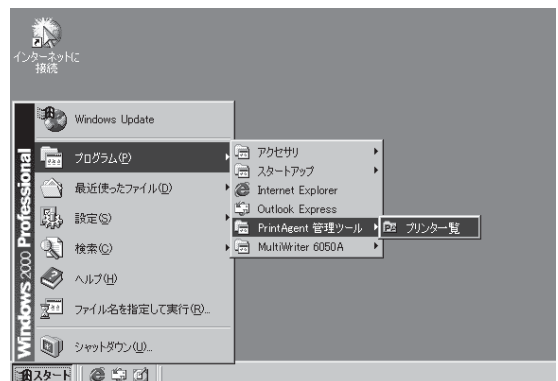
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



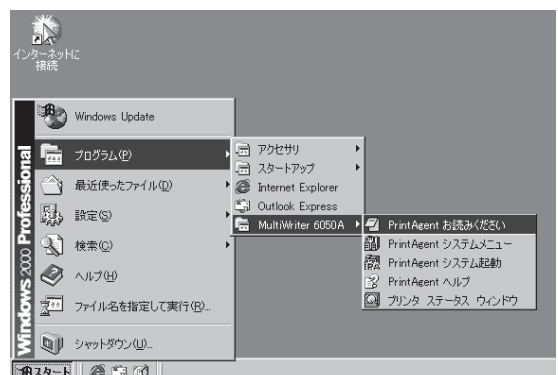
- ☐ タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。
PrintAgentをインストールした場合のみ表示されます。



- ☐ スタートメニューの[プログラム]に[PrintAgent 管理ツール]というフォルダーが追加され、関連ファイルが登録されている。
[プリンター一覧]、[プリンタ管理ユーティリティ]を選択した場合に登録されます。

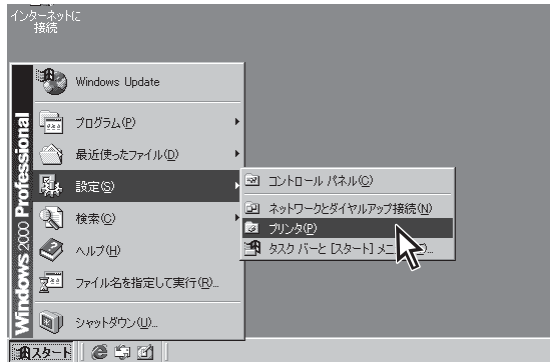


- ☐ スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下のPrintAgent関連のファイルが登録されている。
PrintAgentをインストールした場合に表示されます。また、選択した内容によって変わります。

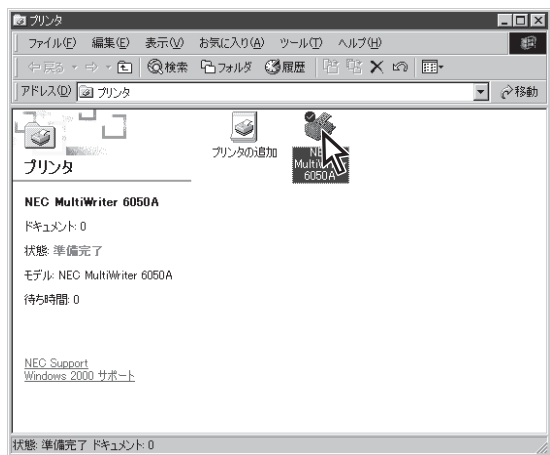


MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する

1. [プリンタ]フォルダーを開く。



2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。



3. [ファイル]メニューの[共有]をクリックする。

[MultiWriter 6050Aのプロパティ] ダイアログボックスが開きます。



4. [共有]タブをクリックする。

5. [共有する]を選んで共有名を入力し、[OK]ボタンをクリックする。

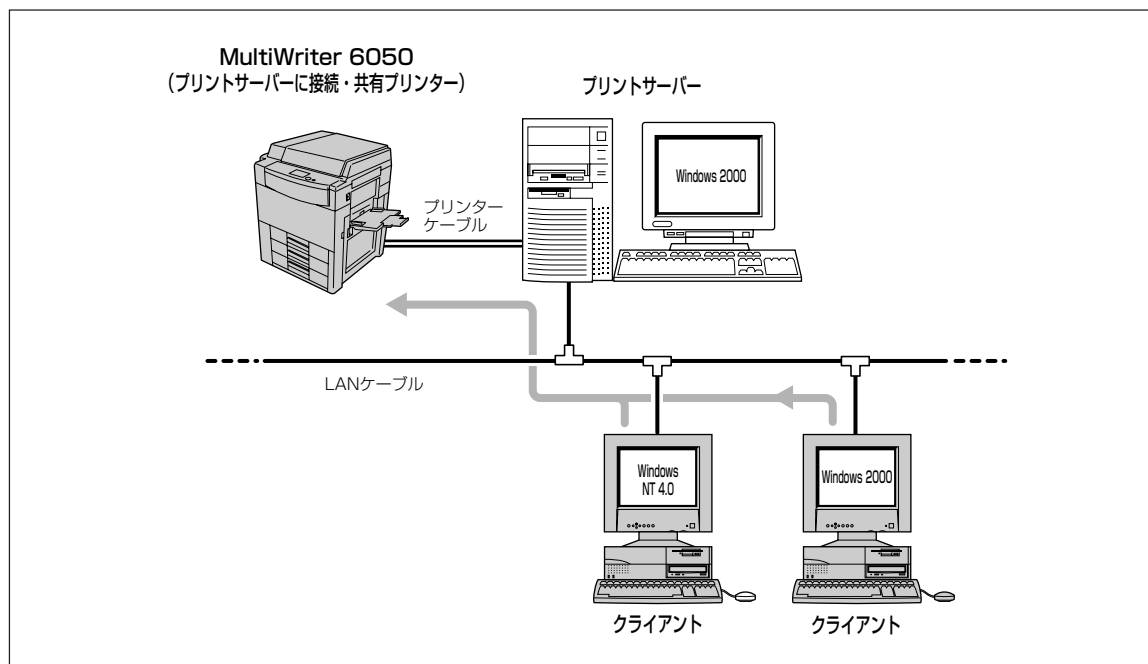
— ヒント —

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピュータにあらかじめ「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」などのクライアントソフトウェアを組み込んでおく必要があります。詳しくはOSの取扱説明書をご覧ください。

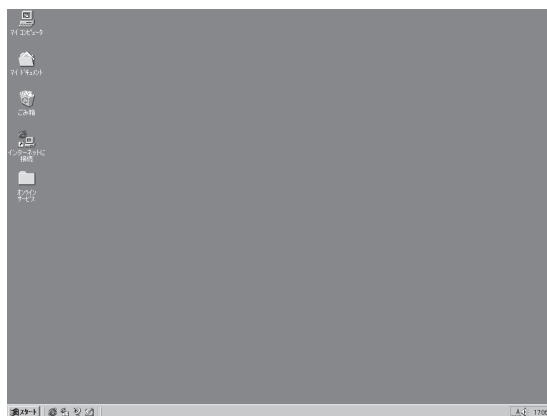


インストール方法 ② (プリンターソフトウェアをインストールするコンピュータがクライアントであるとき)

ネットワーク環境で、クライアントからプリントサーバー経由で共有プリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



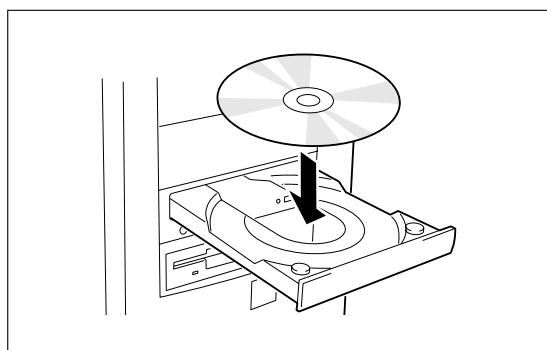
1. Windows 2000 日本語版を起動する。



2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

プリンターソフトウェアCD-ROMのメニューダイアログボックスが起動します。

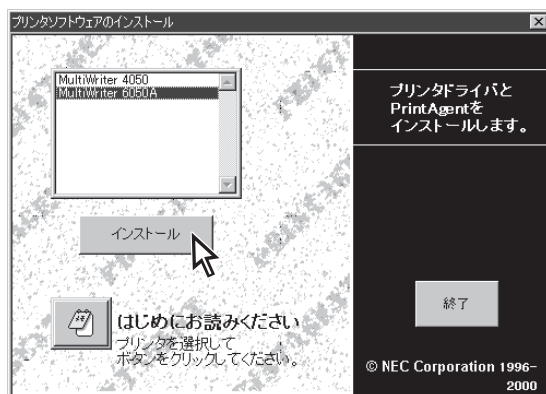
もしメニューダイアログボックスが表示されなかった場合は、プリンターソフトウェアCD-ROMの中の「mwsetup.exe」をダブルクリックしてください。



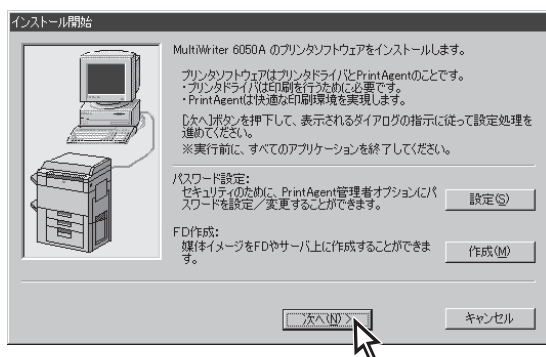
3. [プリンタソフトウェアのインストール]ボタンをクリックする。



4. 「MultiWriter 6050A」を選んで[インストール]ボタンをクリックする。



5. [次へ]ボタンをクリックする。



6. [プリンタドライバをインストールする]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

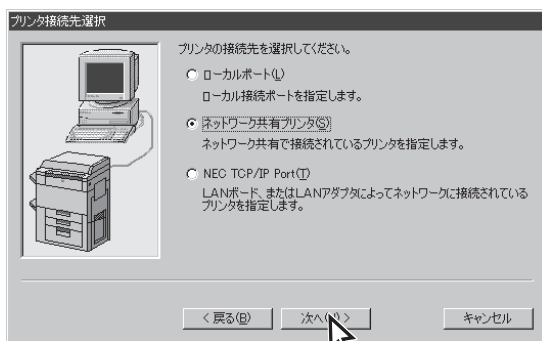
[プリンタドライバをインストールしない]を選んだときは手順10へ進んでください。



7. [ネットワーク共有プリンタ]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

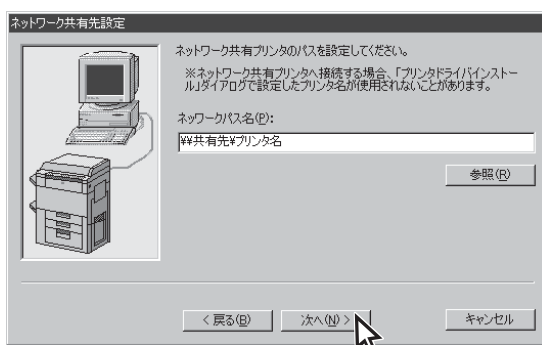
ネットワーク接続されていない場合はこのダイアログボックスは表示されません。手順8へ進んでください。

- ローカルポートを選ぶのは、プリンターがコンピュータとプリンターケーブルで接続されているときです。
- [ネットワーク共有プリンタ]を選ぶのは、プリンターがネットワーク上で共有プリンターとして接続されているときです。
- [NEC TCP/IP Port]を選ぶのは、プリンターがLANボードまたはLANアダプターによりネットワーク上に接続されているときです。



8. プリンターの接続先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

プリンターの接続先を[ネットワークパス名]に直接入力するか、[参照ボタン]をクリックして現れる一覧から指定してください。



9. [次へ]ボタンをクリックする。

ヒント

- [共有プリンタとして利用する]をチェックし共有プリンター名を設定することでこのプリンターをネットワークユーザーが利用できるようになります。
- [代替ドライバをインストールする]をチェックしリストからOS名を選択することで、代替ドライバーのインストールができます。すでに代替ドライバーがインストールされている場合はリストに表示されません。

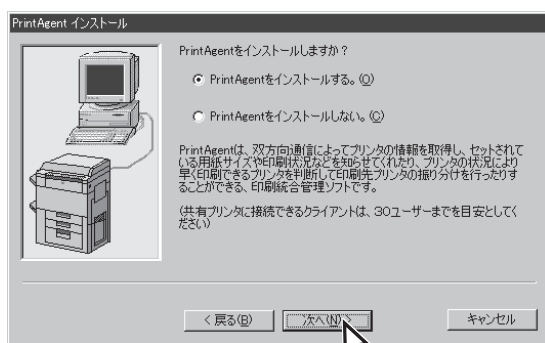


チェック

Windows NT4.0日本語版の代替ドライバーがインストールできない場合があります。このときは、媒体作成機能で媒体イメージを作成し、その媒体イメージを使用してネットワークインストールを行ってください。

10. [PrintAgentをインストールする]を選び[次へ]ボタンをクリックする。

[PrintAgentをインストールしない]を選んだときは手順13へ進んでください。



11. 使用目的に応じてインストール方法を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

【標準インストール】

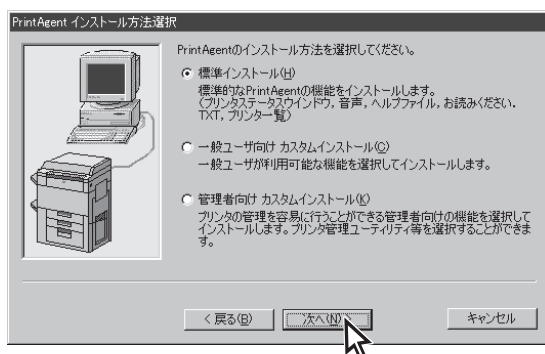
標準構成でインストールします。

【一般ユーザ向けカスタムインストール】

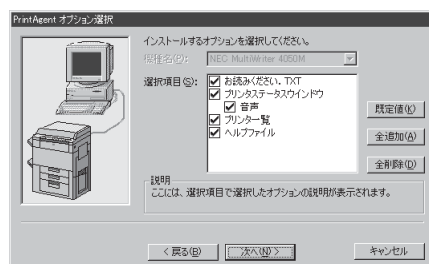
一般のユーザー用のインストールを行います。

【管理者向けカスタムインストール】

管理者用のインストールを行います。詳細は137ページをご覧ください。



[一般ユーザ向けカスタムインストール]を選択すると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて[次へ]ボタンをクリックしてください。[全追加]ボタンをクリックするとすべてチェックが付きます。[全削除]ボタンをクリックするとすべてチェックが外れます。



12. PrintAgentのインストール先とスプールファイルの作成先を指定して[次へ]ボタンをクリックする。

すでにPrintAgentフォルダーが作成されているときはこのダイアログボックスは表示されません。手順13へ進んでください。

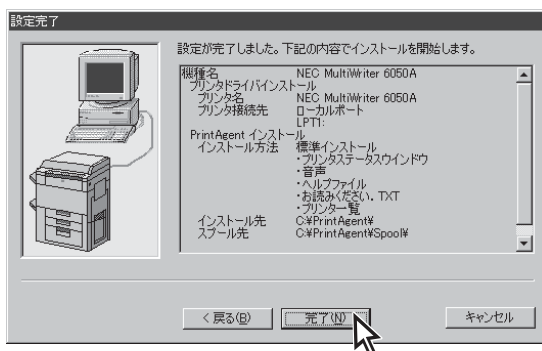
作成先フォルダーを変更したいときは直接パスを入力するか[参照]ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少なくなっているときは警告メッセージが表示されます。フォルダーを変更してください。

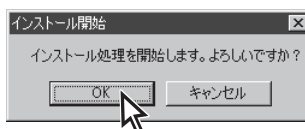


13. 設定した内容を確認し[完了]ボタンをクリックする。

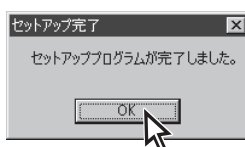
[インストール開始]ダイアログボックスが表示されます。



14. [OK]ボタンをクリックする。



15. インストールが終了したら[OK]ボタンをクリックする。

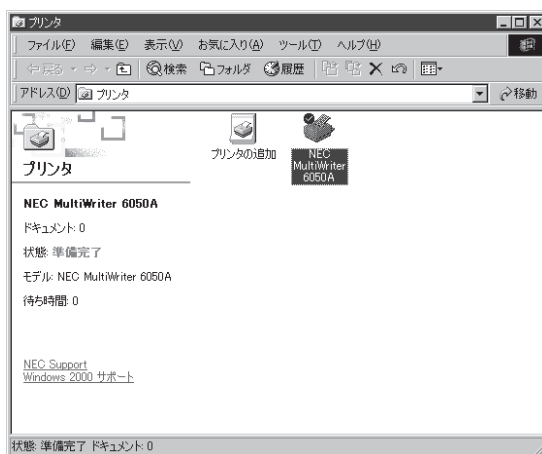


— ✓ チェック —

環境によりコンピューターの再起動を促すダイアログボックスが表示される場合がありますので、このときは、[はい]ボタンをクリックし、コンピューターを再起動してください。

16. プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

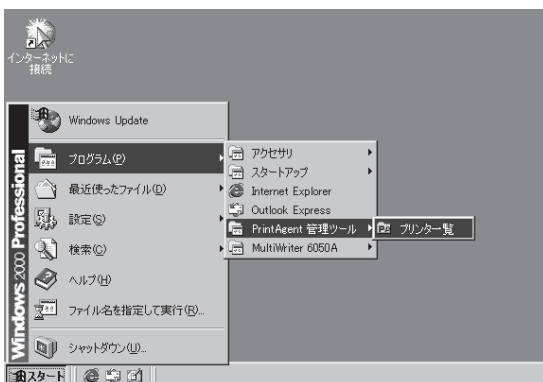
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



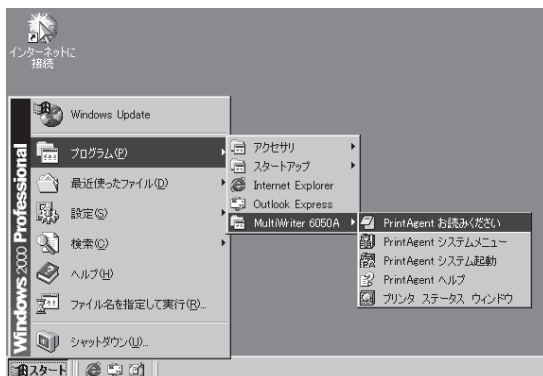
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されてる。
PrintAgentをインストールした場合のみ表示されます。



- スタートメニューの[プログラム]に[PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、関連ファイルが登録されている。
[プリンター一覧]、[プリンタ管理ユーティリティ]を選択した場合に登録されます。

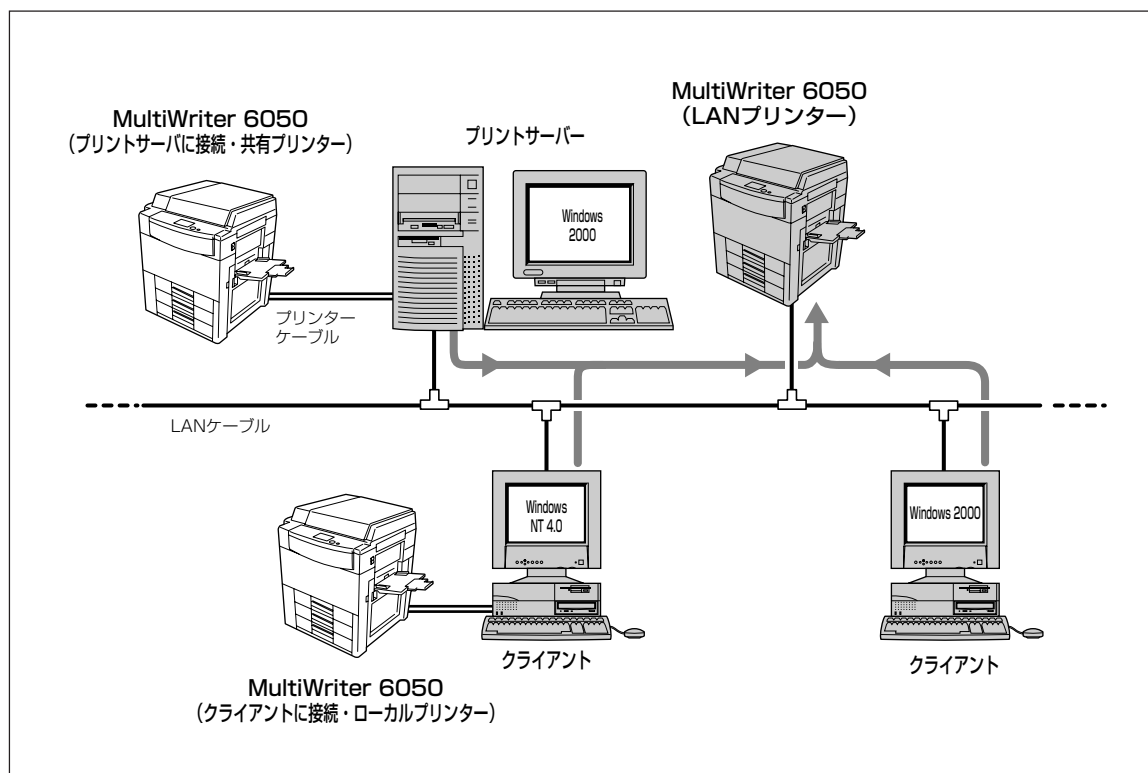


- スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下のPrintAgent関連のファイルが登録されている。
PrintAgentをインストールした場合に表示されます。また、選択した内容によって変わります。



インストール方法 ③ (LANプリンターへ直接印刷するとき)

ネットワーク内のコンピューターから直接LANプリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。

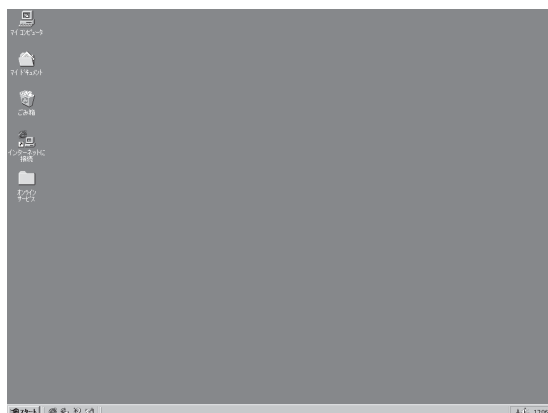


✓ チェック

MultiWriter 6050をLANプリンターとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

- LANボードまたはLANアダプターが確実に取り付けられていることを、コンフィグレーションページの印刷を行って確認してください。(詳細はそれぞれの取扱説明書を参照してください。)
- LANボードまたはLANアダプターに添付されている取扱説明書に従って、LANボードまたはLANアダプターに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
- インストールするとき、また印刷先をLANプリンターに設定するときは、LANプリンターの電源が入っていることを確認してください。
- クライアントのコンピューターは現在のネットワーク構成としてTCP/IPプロトコルが設定されている必要があります。詳しくはWindows 2000 日本語版のヘルプをご覧ください。

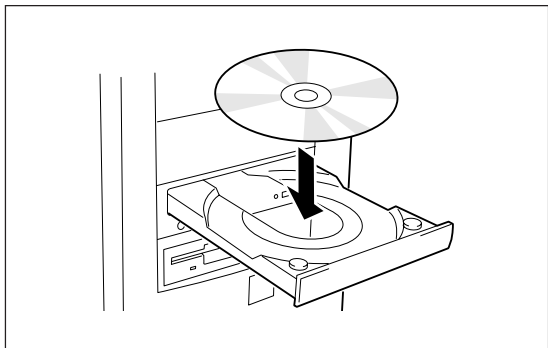
1. Windows 2000 日本語版を起動する。



2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

プリンターソフトウェアCD-ROMのメニューダイアログボックスが起動します。

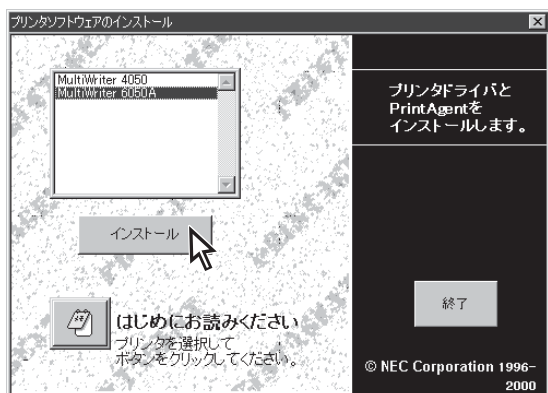
もしメニューダイアログボックスが表示されなかった場合は、プリンターソフトウェアCD-ROMの中の「mwsetup.exe」をダブルクリックしてください。



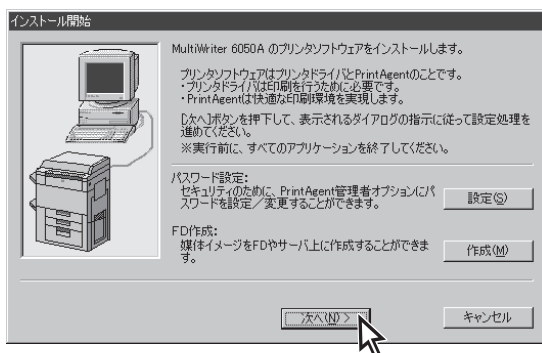
3. [プリンタソフトウェアのインストール]ボタンをクリックする。



4. 「MultiWriter 6050A」を選んで[インストール]ボタンをクリックする。



5. [次へ]ボタンをクリックする。



6. [プリンタドライバをインストールする]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

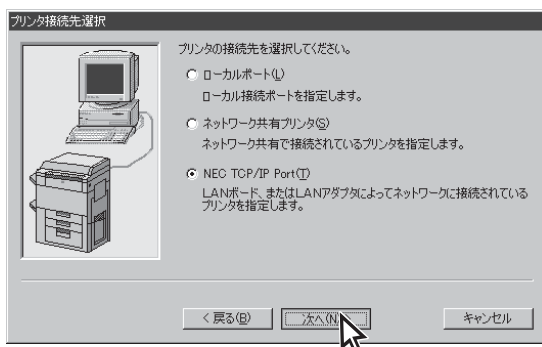
[プリンタードライバをインストールしない]を選んだときは手順10へ進んでください。



7. [NEC TCP/IP Port]のいずれかを選び、[次へ]ボタンをクリックする。

ネットワーク接続されていない場合はこのダイアログボックスは表示されません。手順8へ進んでください。

- ローカルポートを選ぶのは、プリンターがコンピュータとプリンターケーブルで接続されているときです。
- [ネットワーク共有プリンタ]を選ぶのは、プリンターがネットワーク上で共有プリンターとして接続されているときです。
- [NEC TCP/IP Port]を選ぶのは、プリンターがLANボードまたはLANアダプターによりネットワーク上に接続されているときです。



8. 接続先を設定する。

LANボードまたはLANアダプターのIPアドレスあるいはホスト名を設定して[次へ]ボタンをクリックする。



9. [次へ]ボタンをクリックする。

ヒント

- [共有プリンタとして利用する]をチェックし共有プリンター名を設定することでこのプリンターをネットワークユーザーが利用できるようになります。
- [代替ドライバをインストールする]をチェックしリストからOS名を選択することで、代替ドライバーのインストールができます。すでに代替ドライバーがインストールされている場合はリストに表示されません。

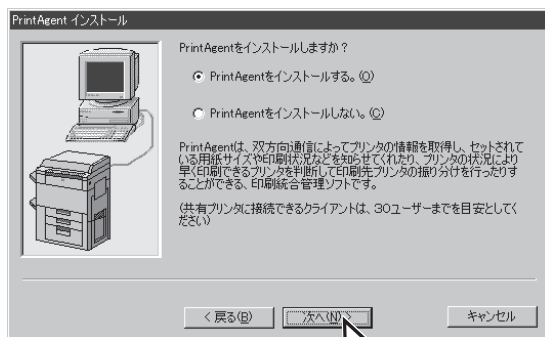


チェック

Windows NT4.0日本語版の代替ドライバーがインストールできない場合があります。このときは、媒体作成機能で媒体イメージを作成し、その媒体イメージを使用してネットワークインストールを行ってください。

10. [PrintAgentをインストールする]を選び[次へ]ボタンをクリックする。

[PrintAgentをインストールしない]を選んだときは手順13へ進んでください。



11. 使用目的に応じてインストール方法を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

【標準インストール】

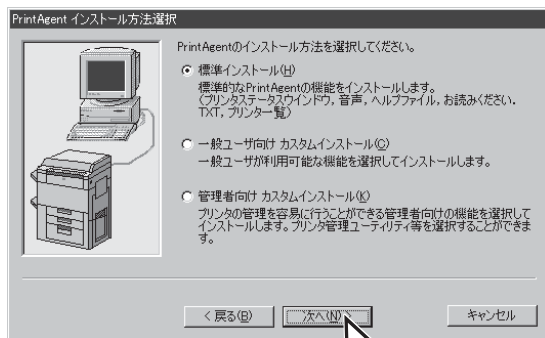
標準構成でインストールします。

【一般ユーザ向けカスタムインストール】

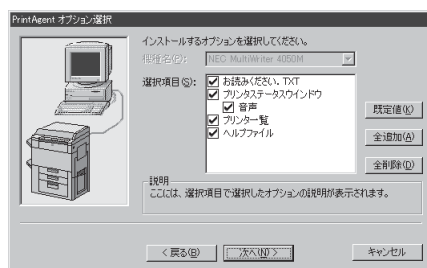
一般のユーザー用のインストールを行います。

【管理者向けカスタムインストール】

管理者用のインストールを行います。詳細は137ページをご覧ください。



【一般ユーザ向けカスタムインストール】を選択すると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて[次へ]ボタンをクリックしてください。[全追加]ボタンをクリックするとすべてチェックが付きます。[全削除]ボタンをクリックするとすべてチェックが外れます。

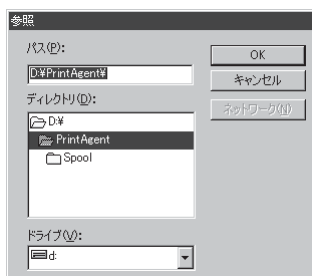


12. PrintAgentのインストール先とスプールファイルの作成先を指定して[次へ]ボタンをクリックする。

すでにPrintAgentフォルダーが作成されているときはこのダイアログボックスは表示されません。手順13へ進んでください。

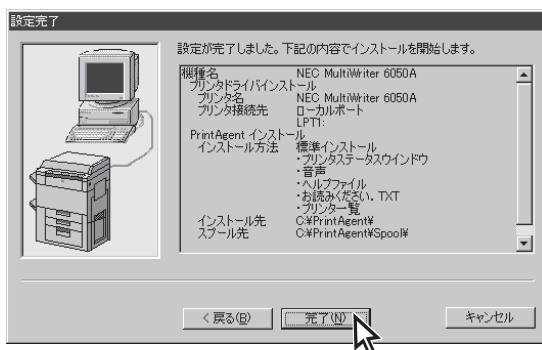
作成先フォルダーを変更したいときは直接パスを入力するか[参照]ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少なくなっているときは警告メッセージが表示されますので、フォルダーを変更してください。

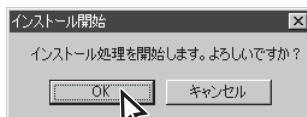


13. 設定した内容を確認し[完了]ボタンをクリックする。

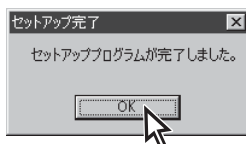
[インストール開始]ダイアログボックスが表示されます。



14. [OK]ボタンをクリックする。



15. インストールが終了したら[OK]ボタンをクリックする。

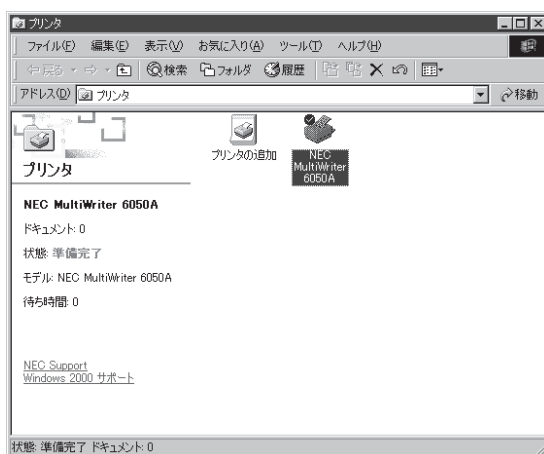


— チェック —

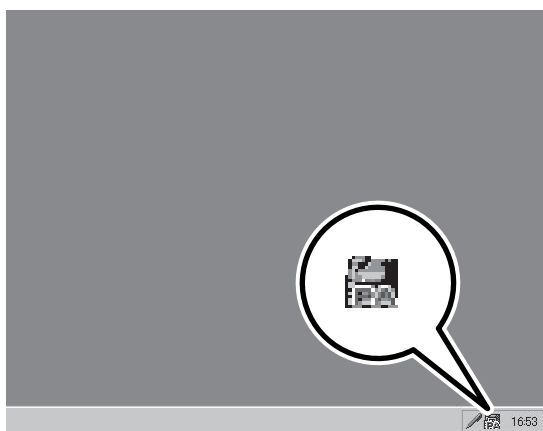
環境によりコンピューターの再起動を促すダイアログボックスが表示される場合がありますので、このときは、[はい]ボタンをクリックし、コンピューターを再起動してください。

16. プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

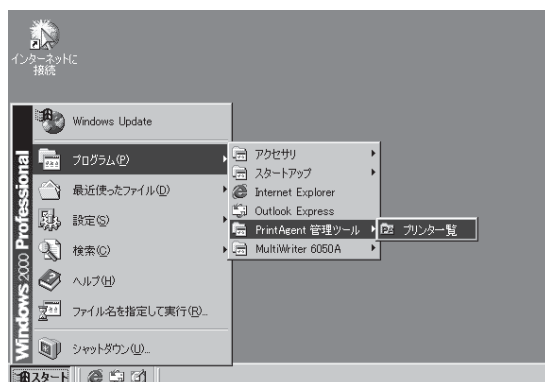
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



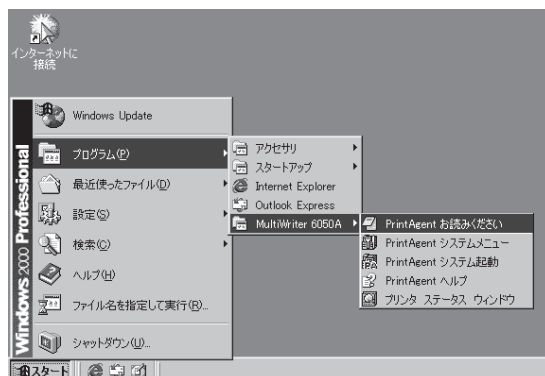
- ☐ タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。
PrintAgentをインストールした場合のみ表示されます。



- ☐ スタートメニューの[プログラム]に[PrintAgent 管理ツール]というフォルダーが追加され、関連ファイルが登録されている。
[プリンター一覧]、[プリンタ管理ユーティリティ]を選択した場合に登録されます。



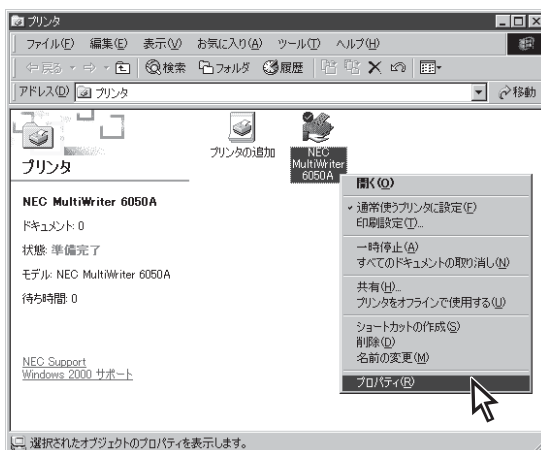
- ☐ スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下のPrintAgent関連のファイルが登録されている。
PrintAgentをインストールした場合に表示されます。また、選択した内容によって変わります。



続いてポートの追加を行います。

17. [プリンタ]フォルダーの「NEC MultiWriter 6050A」アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

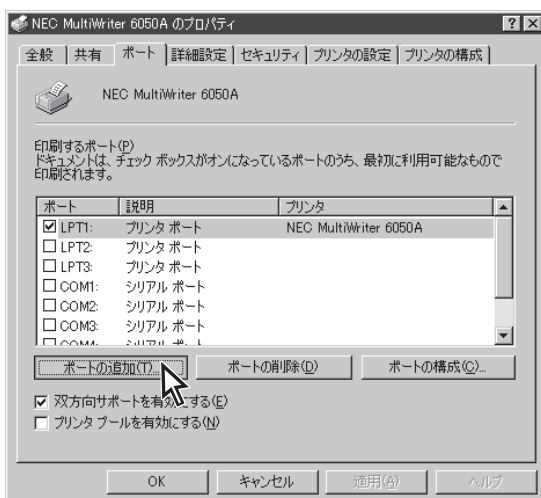
[MultiWriter 6050Aのプロパティ]のダイアログボックスが表示されます。



18. [詳細]タブをクリックする。

[詳細]プロパティシートが開きます。

19. [ポートの追加]ボタンをクリックする。



20. [NEC Network Port]を選んで、[新しいポート]ボタンをクリックする。



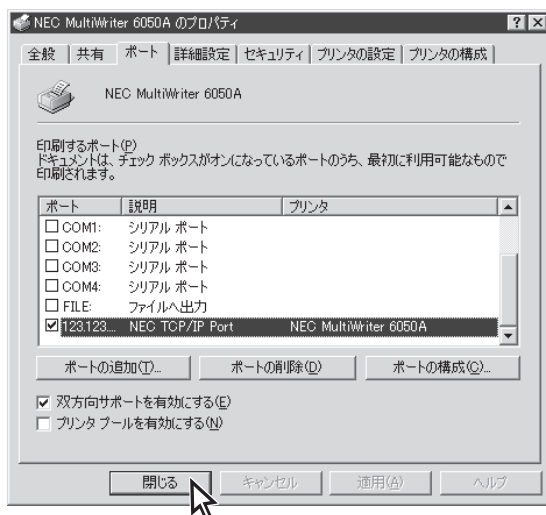
21. LANボードまたはLANアダプターの「インターネットアドレス」を入力し、[OK]ボタンをクリックする。

IPアドレス設定の確認は、LANボードまたはLANアダプターの取扱説明書をご覧ください。



22. 印刷先のポートを確認し、[閉じる]ボタンをクリックする。

これで「ポートの追加」は終了です。



プリンターソフトウェアを削除する

MultiWriter 6050プリンターソフトウェアを再インストールする場合は、すでにインストールされているMultiWriter 6050のプリンターソフトウェアを削除してから行います。ここではこれら削除の方法を説明します。

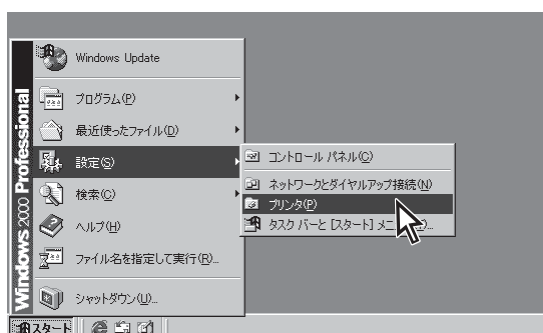
重要

- PrintAgentのインストール時に指定したPrintAgentモジュールのフォルダー名をインストールした後に変更している場合、ソフトウェアの削除は正常に行えません。変更されているフォルダー名をインストール時のフォルダー名に戻してからソフトウェアの削除を行ってください。
- PrintAgent対応プリンターのプロパティダイアログボックスを表示しているとソフトウェアの削除を行えません。ダイアログボックスを閉じてから行ってください。
- MultiWriter 6050が印刷している間はソフトウェアの削除は行えません。印刷が終了してから行ってください。

プリンタードライバーの削除

1. [プリンタ]フォルダーを開く。

インストール済みのプリンターアイコンが表示されます。

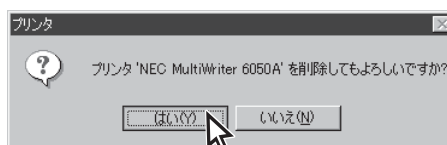


2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。

3. [ファイル]メニューの[削除]をクリックする。

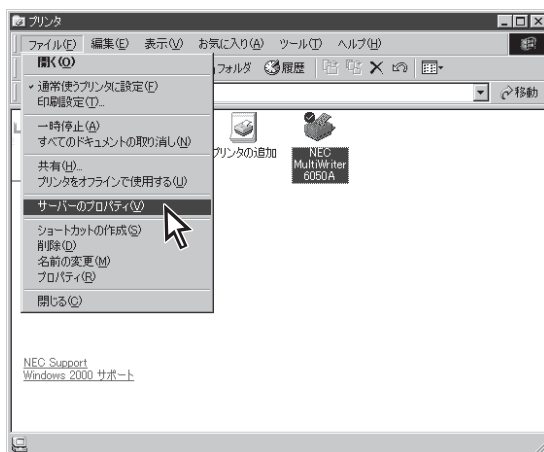


4. [はい]ボタンをクリックする。



5. [ファイル]メニューの[サーバーのプロパティ]をクリックする。

[プリントサーバーのプロパティ]が開きます。



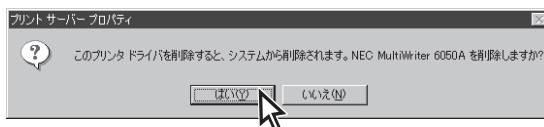
6. [ドライバ]タブをクリックする。

7. [インストールされたプリンタ ドライバ]から [MultiWriter 6050A]をクリックする。

8. [削除]ボタンをクリックする。



9. [はい]ボタンをクリックする。



次のダイアログボックスが表示された場合は、Windows 2000の再起動後、手順5からやり直してドライバを削除してください。



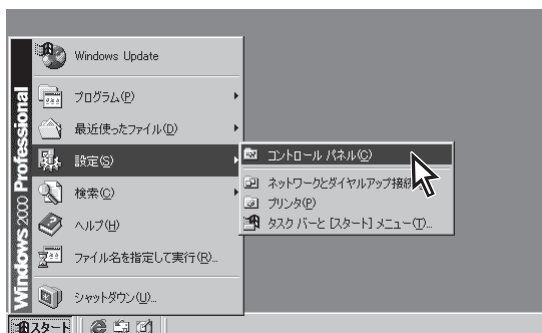
10. [インストールされたプリンタ ドライバ]から[NEC MultiWriter 6050A]が削除されたことを確認し、[閉じる]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050Aのプリンタードライバーが削除されます。



PrintAgentの削除

1. コントロールパネルを開く。



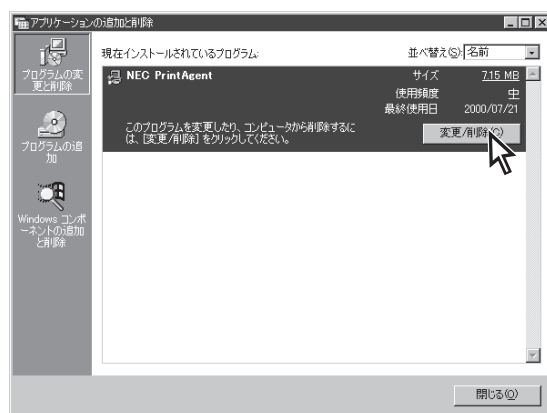
2. [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックする。

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ]が表示されます。



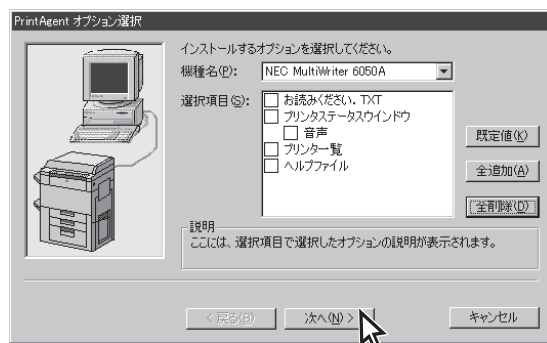
3. 左側の[機能選択]バーから[プログラムの変更と削除]をクリックする。
4. リストから[NEC PrintAgent]を選んで、[変更/削除]ボタンをクリックする。

PrintAgentセットアップの画面が表示されます。



5. 対応機種を選択してからすべてのチェックマークを外して[次へ]ボタンをクリックする。

PrintAgentが削除されます。([全削除]ボタンをクリックするとすべてのチェックが外れます。)

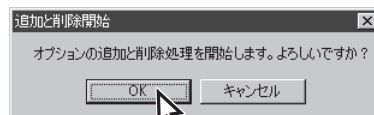


6. 変更する項目を確認して、[完了]ボタンをクリックする。

パスワードが設定されている場合に管理者向けのオプションを削除するには、あらかじめ設定したパスワードの入力が必要です。

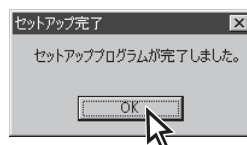


7. [OK]ボタンをクリックする。

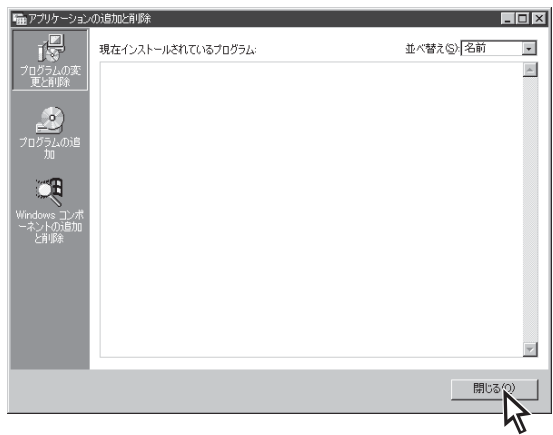


8. 削除が終了したら[OK]ボタンをクリックする。

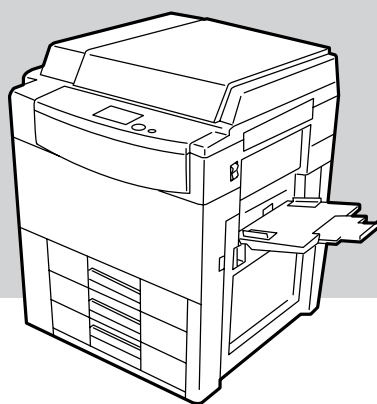
再起動を促すダイアログボックスが表示された場合は、画面の指示に従ってコンピューターを再起動してください。



9. すべてのオプションを削除した場合は、[現在インストールされているプログラム]から[NEC PrintAgent]が削除されたことを確認し、[閉じる]ボタンをクリックする。



プリンターソフトウェア のインストール (Windows NT 4.0 日本語版)



プリンターソフトウェアをインストールする

ここでは、Windows NT 4.0 日本語版にプリンターソフトウェアをインストールして、印刷の準備ができるまでを説明します。

プリンターソフトウェアのインストール方法はMultiWriter 6050が接続されている環境により異なります。次ページのフローチャートに従って環境に合ったインストール方法を選択してください。

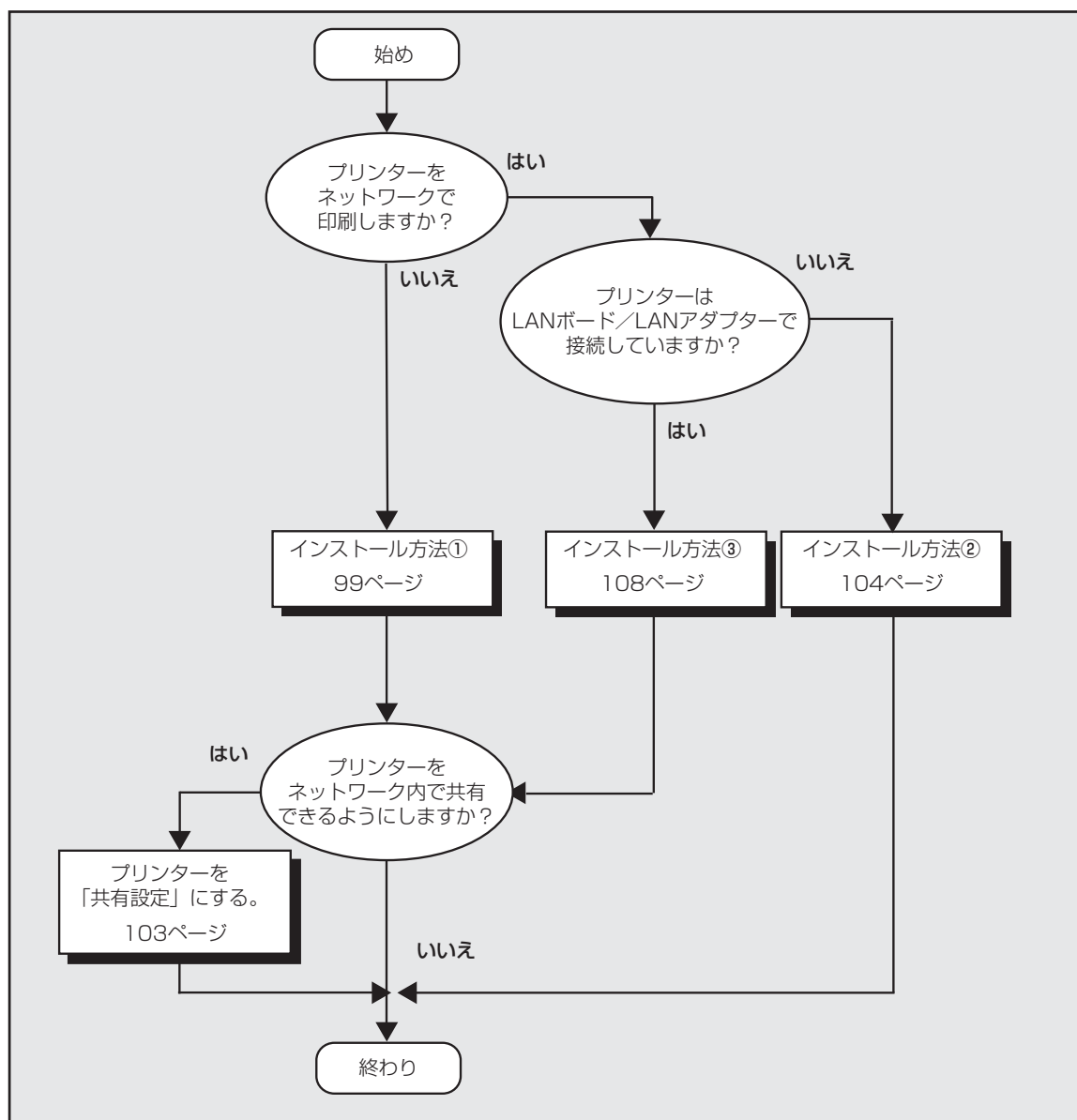
重要

PrintAgentをインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、インストールを行うことはできません。

ヒント

フロッピーディスクでインストールする方へ

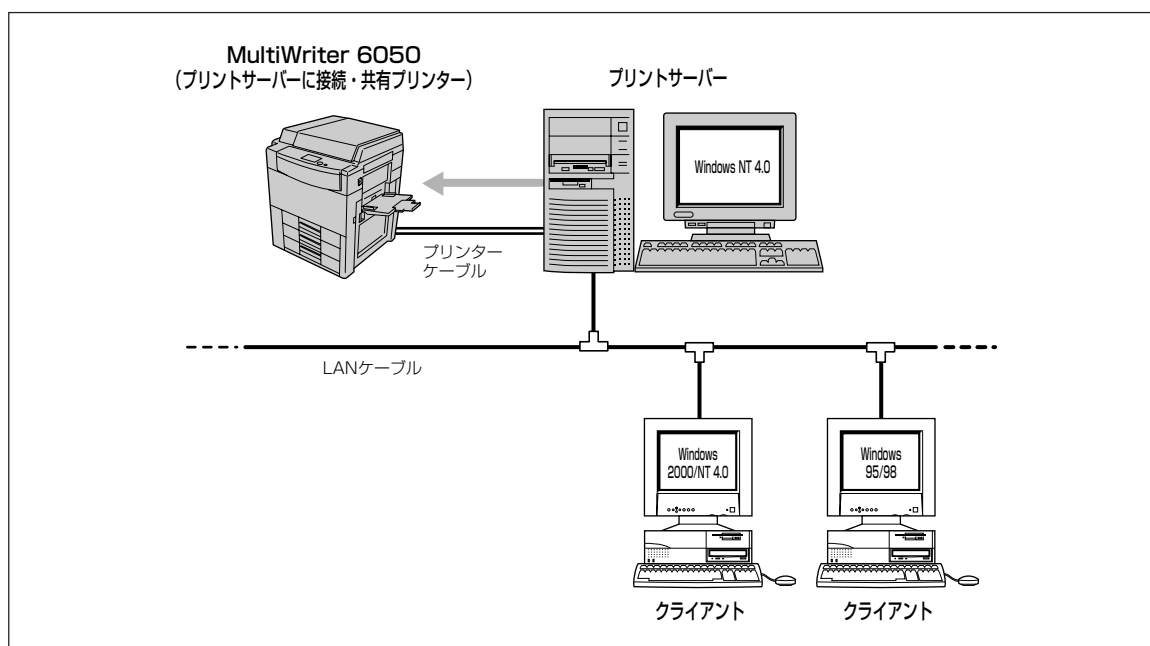
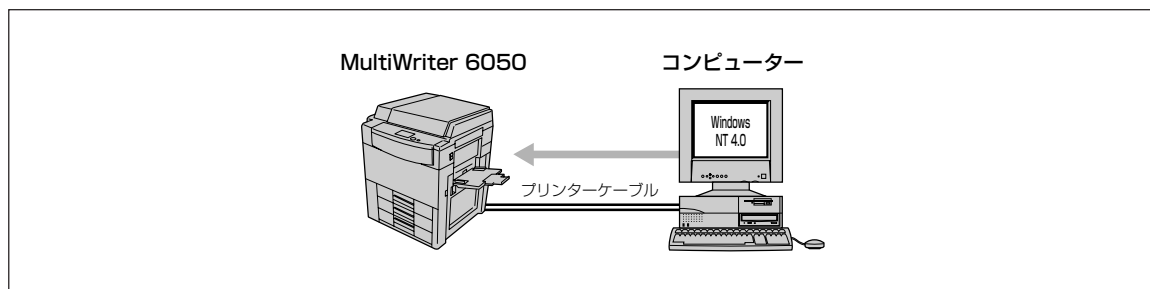
本書ではCD-ROMを使った手順で説明しています。プリンターソフトウェアCD-ROMから作成したプリンターソフトウェアディスクを使用してインストールをする場合は、「setup.exe」を実行してください。また、インストールの途中でフロッピーディスクの交換を求める画面が表示されることがあります。その場合は画面の指示に従ってフロッピーディスクの入れ替えを行ってください。



Windows NT 4.0 日本語版でのインストール方法の選択

インストール方法 ① (コンピューターとプリンターが1対1で接続されているとき)

コンピューターがプリンターと1対1で接続されているとき(下図・上)、あるいはネットワーク接続でコンピューターがプリントサーバーとしてプリンターに接続しているとき(下図・下)は次の方法でインストールします。

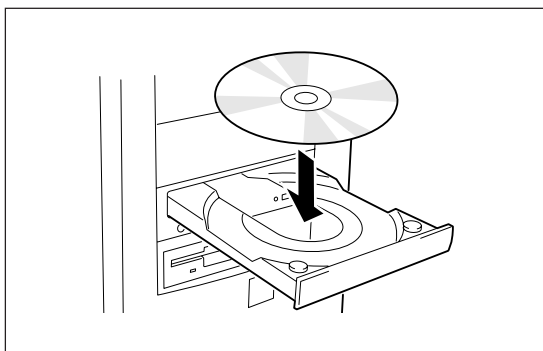


1. Windows NT 4.0 日本語版を起動する。

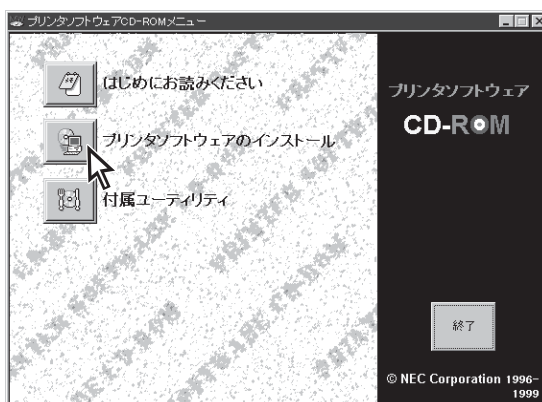


2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

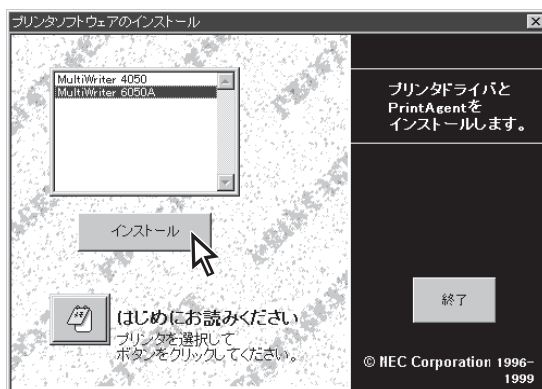
ソフトウェアインストールのメニュー画面が表示されます。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]ボタンをクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

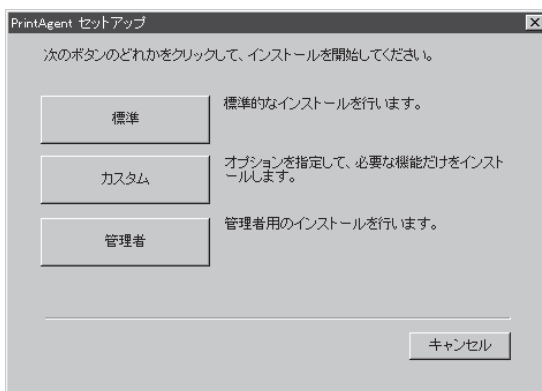


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

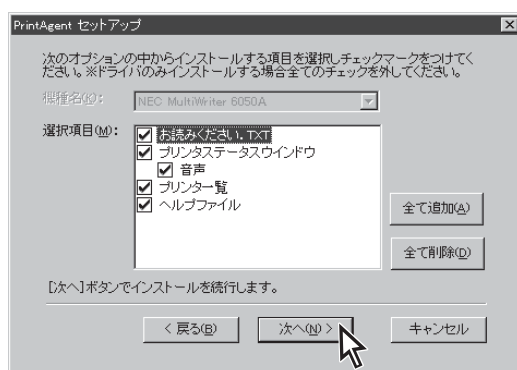
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールします。プリンターを管理の方がインストールする場合に選びます
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」参照。



[カスタム]ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて([標準]ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ]ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタドライバのみインストールするときにはチェックマークをすべて外し、手順7に進んでください。

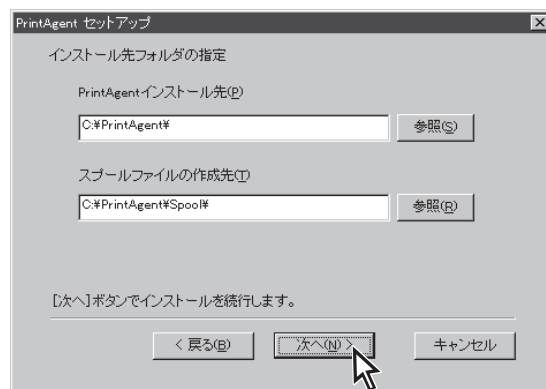


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

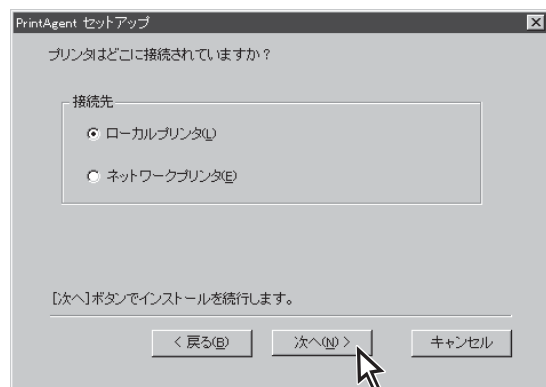
ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

ヒント

フォルダーを変更したいときは[参照]ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ]ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。

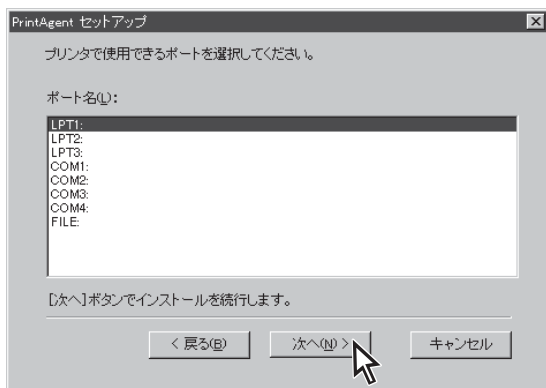


7. [ローカルプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。

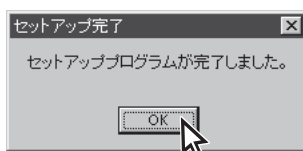


8. 使用するポートを選んで、[次へ]ボタンをクリックする。

インストールが開始されます。

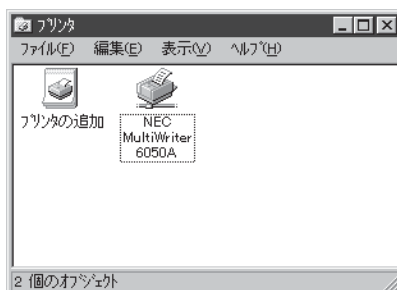


9. [OK]ボタンをクリックする。

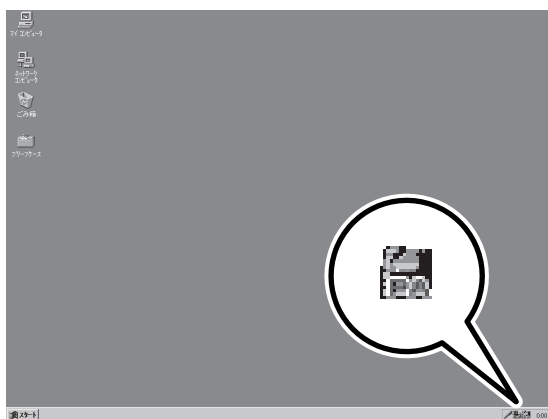


10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

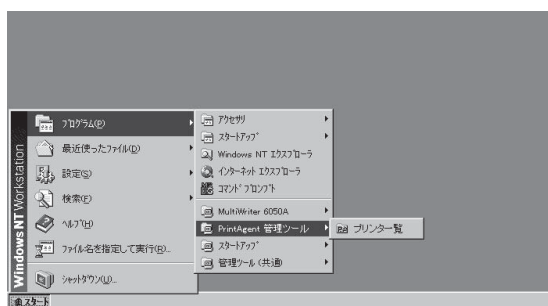
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



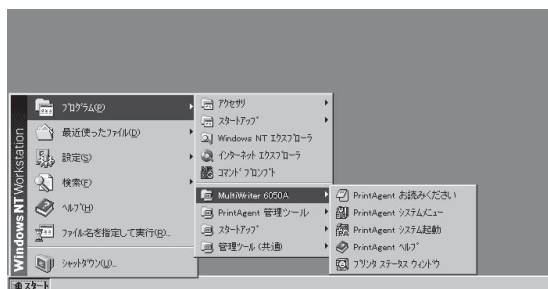
- ☐ タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- ☐ スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



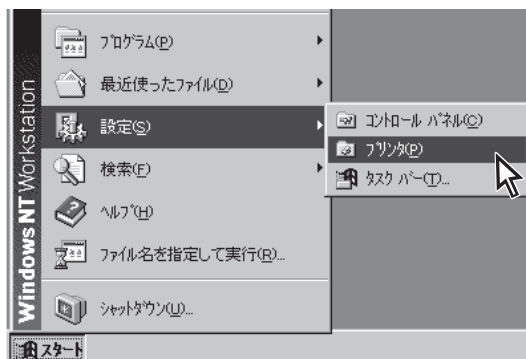
- ☐ スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



MultiWriter 6050を共有プリンターに設定する

1. [プリンタ]フォルダーを開く。

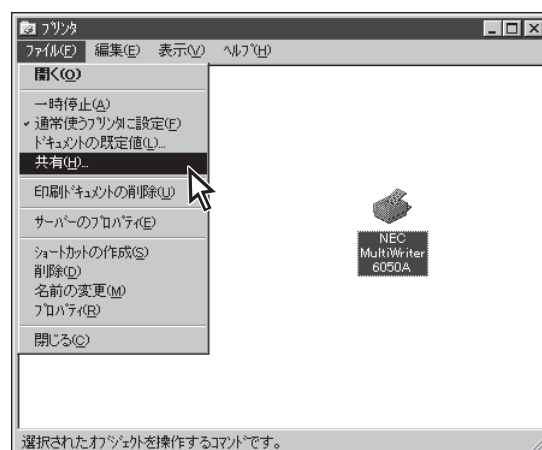
インストール済みのプリンターアイコンが表示されます。



2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。

3. [ファイル]メニューの[共有]をクリックする。

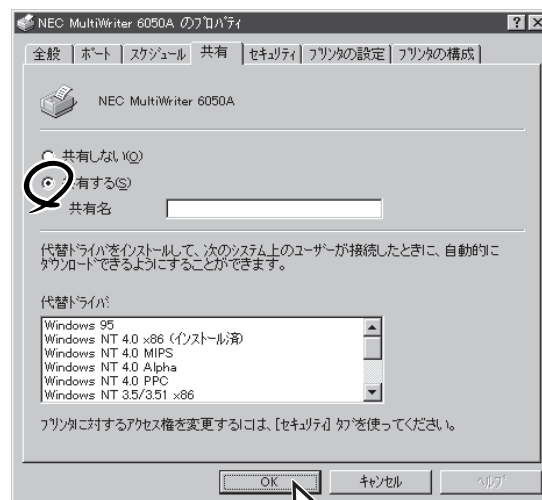
[NEC MultiWriter 6050Aのプロパティ]が表示されます。



4. [共有]タブをクリックする。

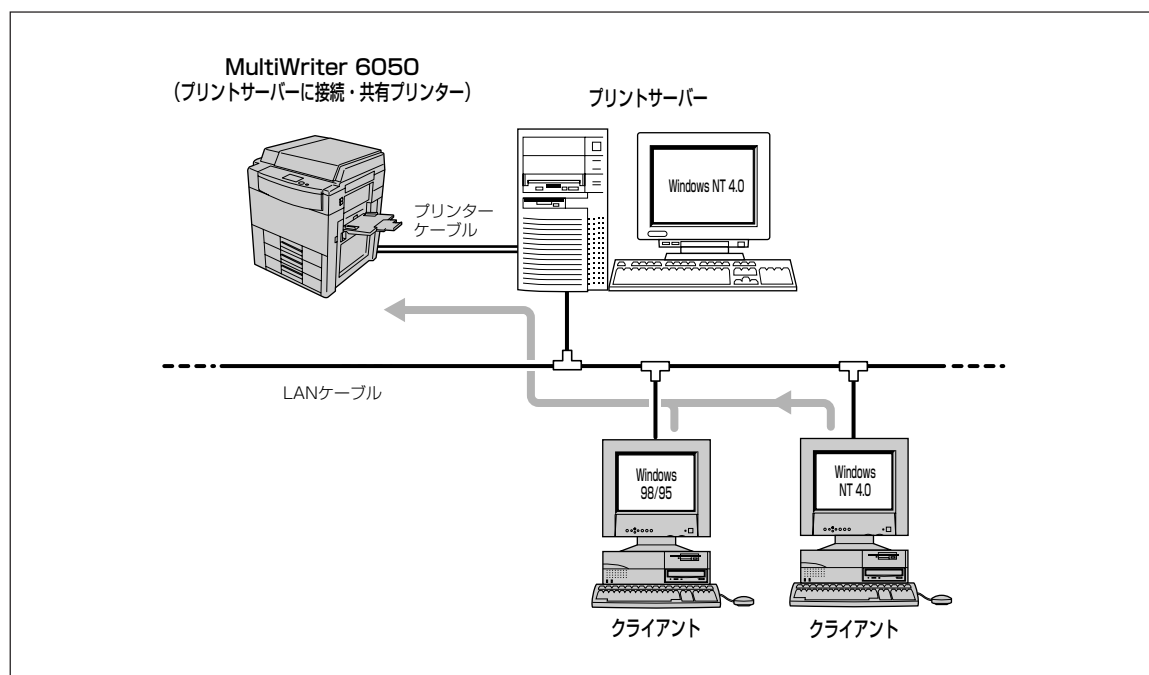
5. [共有する]を選んで共有名を入力し、[OK]ボタンをクリックする。

これで共有の設定は終了です。



インストール方法 ② (プリンターソフトウェアをインストールするコンピューターがクライアントであるとき)

ネットワーク環境で、クライアントからプリントサーバーを経由して共有プリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。

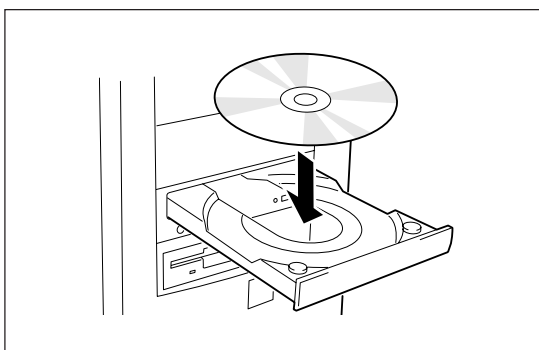


1. Windows NT 4.0 日本語版を起動する。



2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

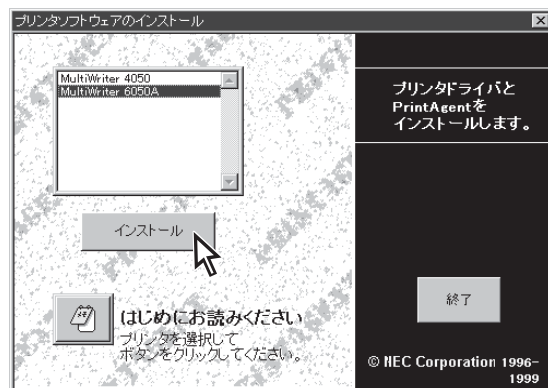
ソフトウェアインストールのメニュー画面が表示されます。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]をクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

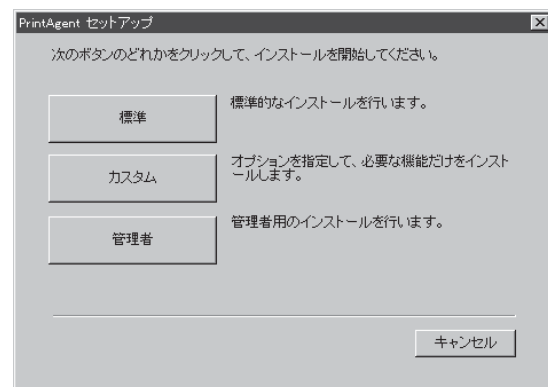


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

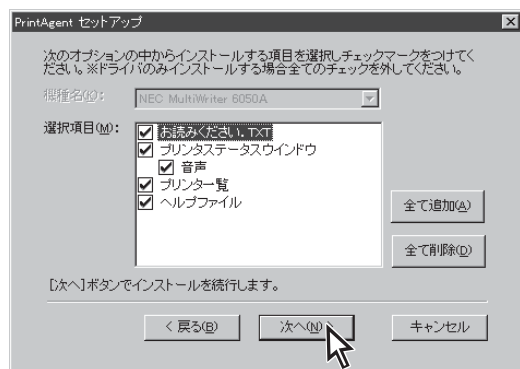
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールします。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます。
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター-管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム]ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて([標準]ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ]ボタンをクリックしてください。

— ヒント —

プリンタードライバーのみインストールするときはチェックマークをすべて外し、手順7に進んでください。

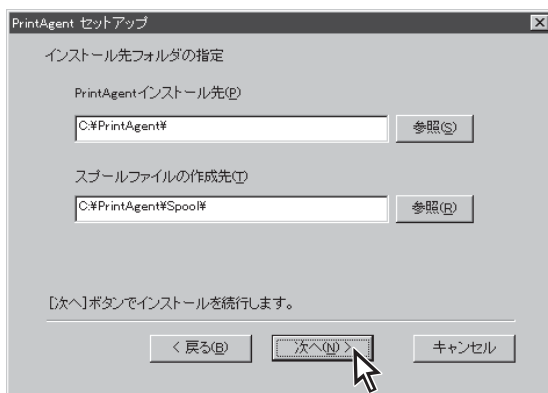


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

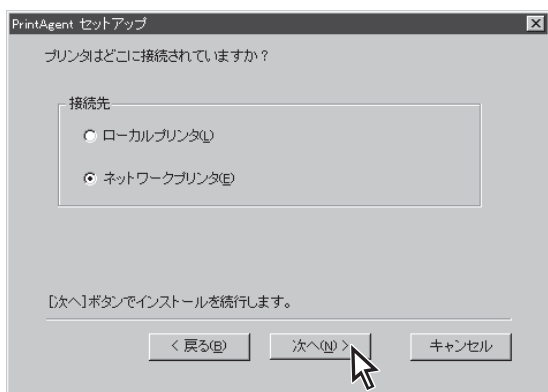
ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

ヒント

フォルダーを変更したいときは[参照]ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ]ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。

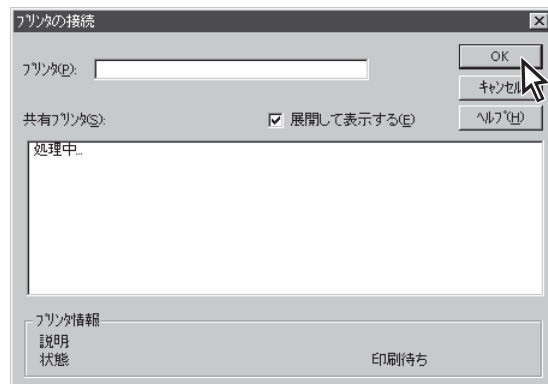


7. [ネットワークプリンタ]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

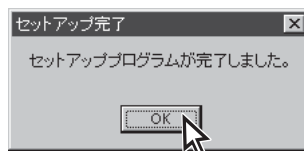


8. プリンターの接続先を指定し、[OK]ボタンをクリックする。

ソフトウェアのインストールが開始されます。



9. [OK]ボタンをクリックする。



10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

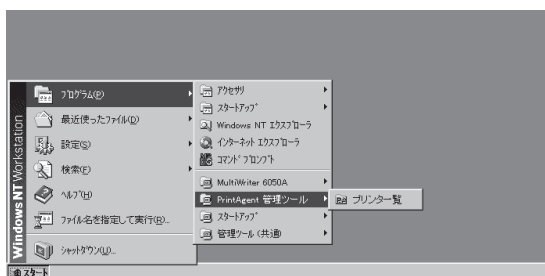
- [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



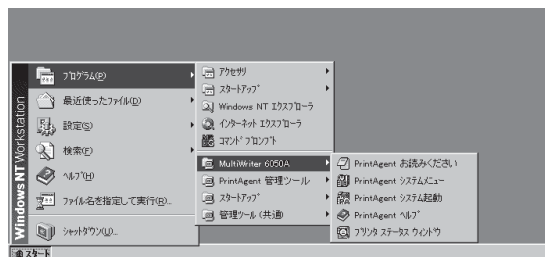
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)

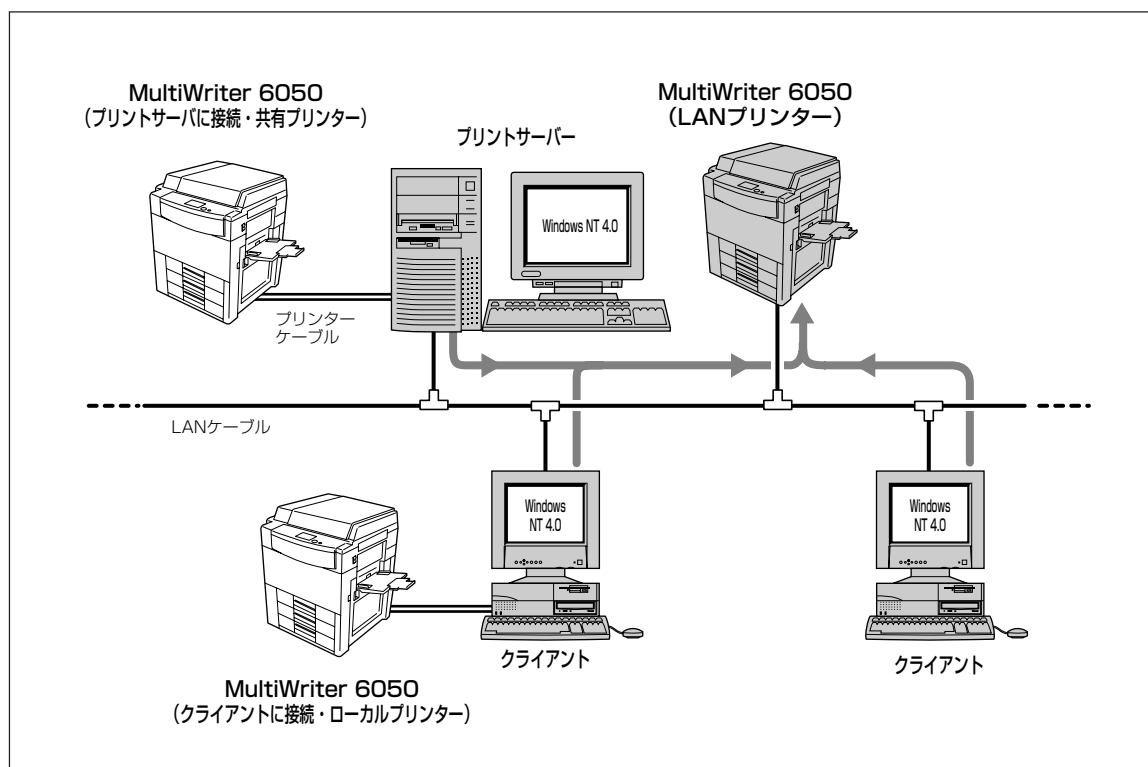


- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



インストール方法 ③ (LANプリンターへ直接印刷するとき)

ネットワーク内のコンピューターから直接 LAN プリンターへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



✓ チェック

LANプリンターとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

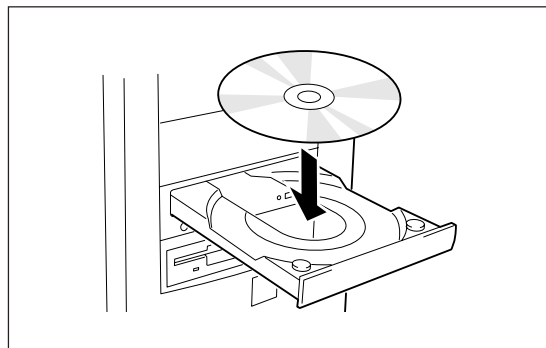
- LANボードまたはLANアダプターが確実に取り付けられていることを、コンフィギュレーションページの印刷を行って確認してください(詳細はLANボードまたはLANアダプターの取扱説明書を参照してください)。
- LANボードまたはLANアダプターに添付されている取扱説明書に従って、LANボードまたはLANアダプターに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
- インストールするとき、また印刷先をLANプリンターに設定するときは、LANプリンターの電源が入っていることを確認してください。
- クライアントのコンピューターは現在のネットワーク構成としてTCP/IPプロトコルが設定されている必要があります。詳しくはWindows NT 4.0のヘルプをご覧ください。

1. Windows NT 4.0 日本語版を起動する。

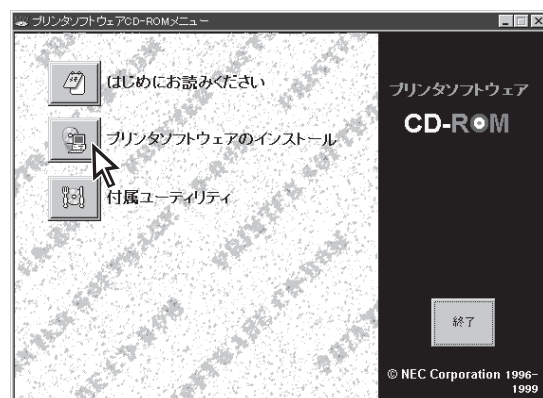


2. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

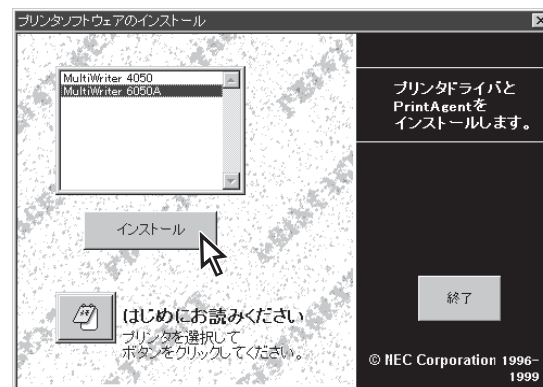
ソフトウェアインストールのメニュー画面が表示されます。



3. [プリンタソフトウェアのインストール]をクリックする。



4. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

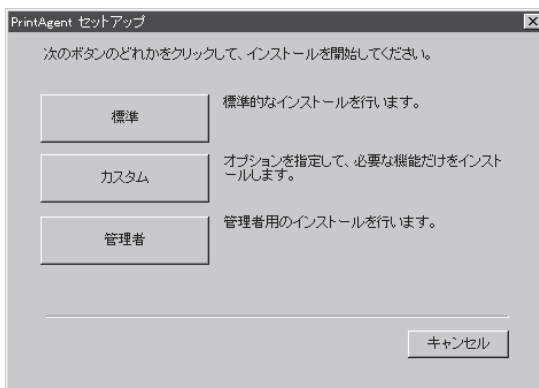


5. 使用目的に応じてインストール方法を選ぶ。

[標準] 最も標準的なソフトウェアをインストールします。主に印刷を使用目的とする場合に選びます。

[カスタム] 機能を選択してインストールする場合に選びます。

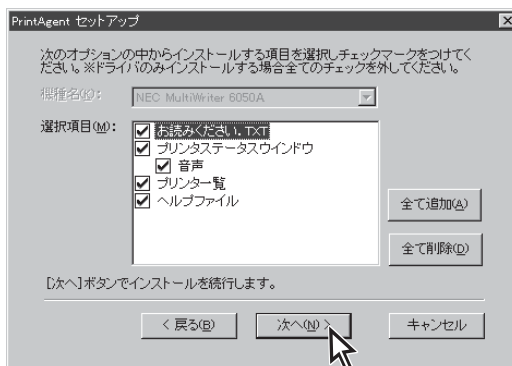
[管理者] PrintAgentの機能をすべてインストールします。プリンターを管理する方がインストールする場合に選びます
「プリンターソフトウェアのインストール (プリンター管理者用)」(133ページ)参照。



[カスタム] ボタンをクリックすると標準的なソフトウェアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて ([標準] ボタンをクリックするとすべてチェックされます)、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ヒント

プリンタードライバーのみインストールするときはチェックマークをすべて外し、手順7に進んでください。

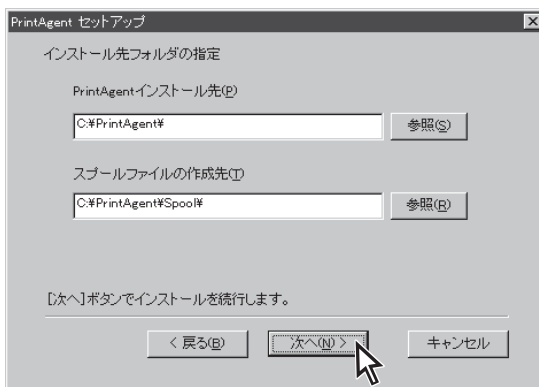


6. PrintAgentとスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

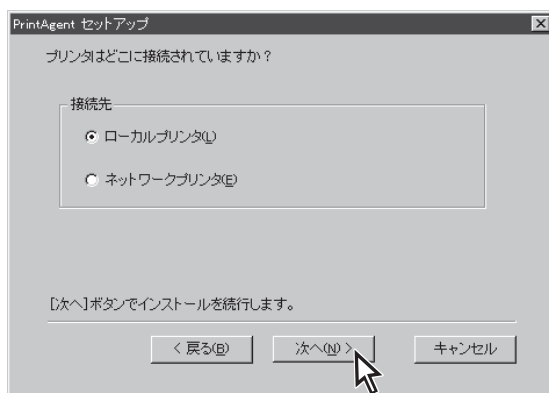
ここでPrintAgentのインストール先およびプライベートスプールファイルを作成するためのフォルダーを作成します。あらかじめフォルダーが指定されていますので、変更がなければ、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

ヒント

フォルダーを変更したいときは[参照] ボタンをクリックするか直接フォルダーのパスを入力してから、[次へ] ボタンをクリックしてください。インストール先のディスク空き容量が少ない場合は警告メッセージが出ます。その場合はフォルダーを変更してください。



7. [ローカルプリンタ]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。

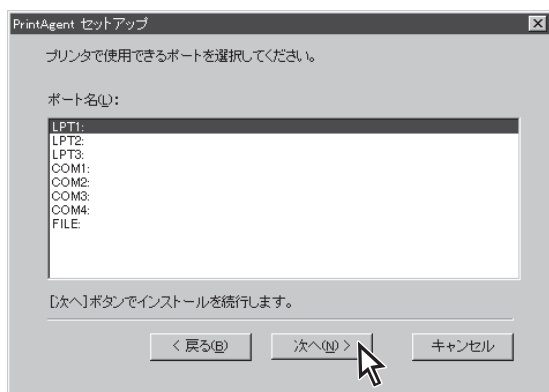


8. 任意のポートを選び、[次へ]ボタンをクリックする。

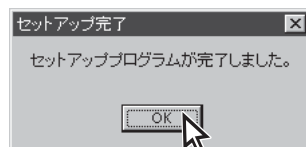
ソフトウェアのインストールが開始されます。

— **チェック** —

ここでのポート設定は仮のものです。手順11以降で再設定しますので任意のポートを選んでください。



9. [OK]ボタンをクリックする。

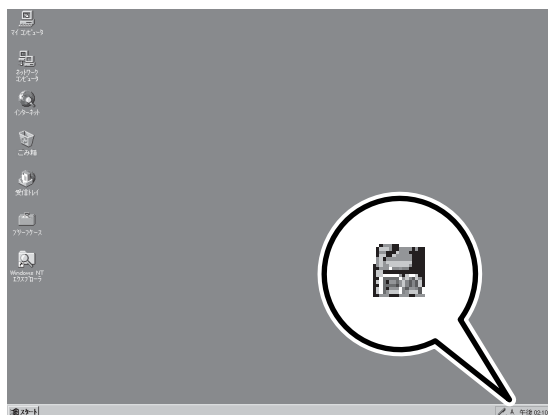


10. 次のことをチェックして、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

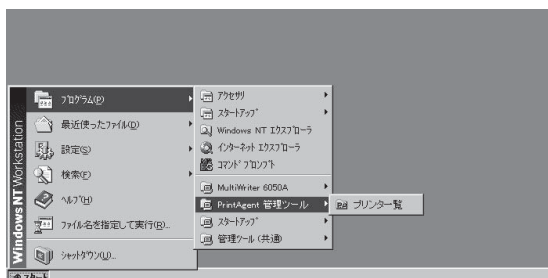
- ☐ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



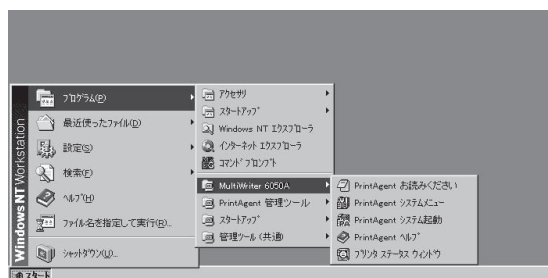
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



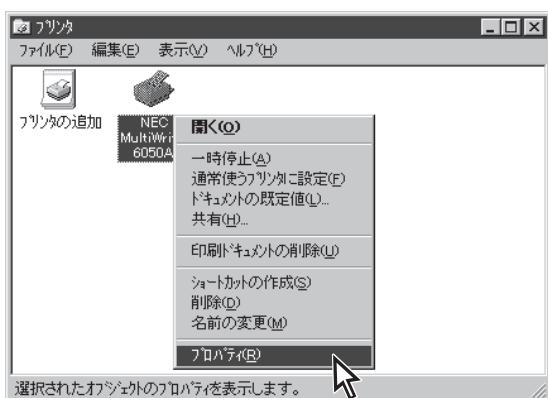
- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



続いて、ポートの追加を行います。

11. [MultiWriter 6050Aのプロパティ]のダイアログボックスを表示させる。

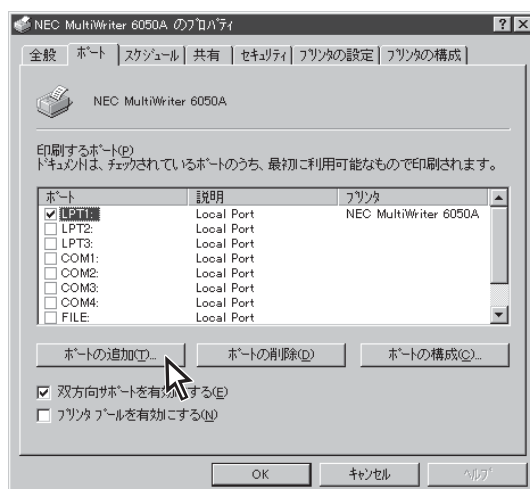
[プリンタ]フォルダーの[MultiWriter 6050A]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



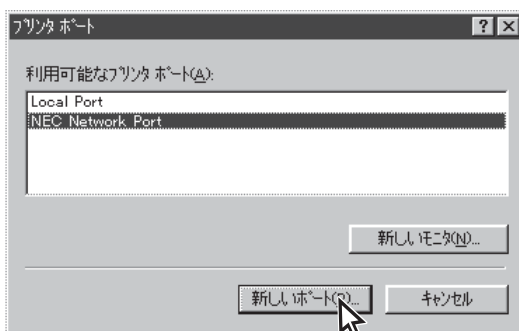
12. [ポート]タブをクリックする。

[ポート]プロパティシートが開きます。

13. [ポートの追加]ボタンをクリックする。



14. [NEC Network Port]を選んで、[新しいポート]ボタンをクリックする。



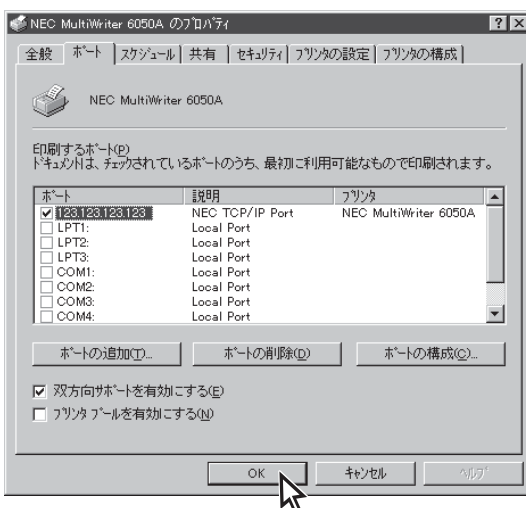
15. LANボードまたはLANアダプターのIPアドレスを入力し、[OK]ボタンをクリックする。

IPアドレス設定の確認は、LANボードまたはLANアダプターの取扱説明書をご覧ください。



16. [OK]ボタンをクリックする。

これで「ポートの追加」は終了です。



プリンターソフトウェアを削除する

MultiWriter 6050プリンターソフトウェアを再インストールする場合は、すでにインストールされているMultiWriter 6050のプリンターソフトウェアを削除してから行います。ここではこれら削除の方法を説明します。

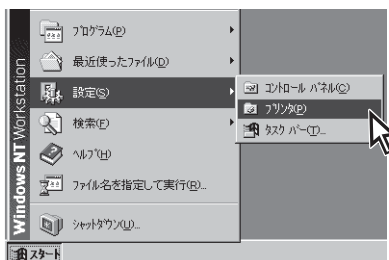
重要

- PrintAgentを削除する場合は、実施者が「Administrators」または「Domain Admins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、削除できません。
- PrintAgentを削除するときに指定した、PrintAgentモジュールのフォルダー名をインストールした後に変更していると正常に削除が行えません。変更されているフォルダー名をインストール時のフォルダー名に戻してからソフトウェアの削除を行ってください。
- PrintAgent対応プリンターのプロパティダイアログボックスを表示しているとソフトウェアの削除を行えません。ダイアログボックスを閉じてから行ってください。
- MultiWriter 6050で印刷中はソフトウェアの削除を行えません。印刷が終了してから行ってください。

プリンタードライバーの削除

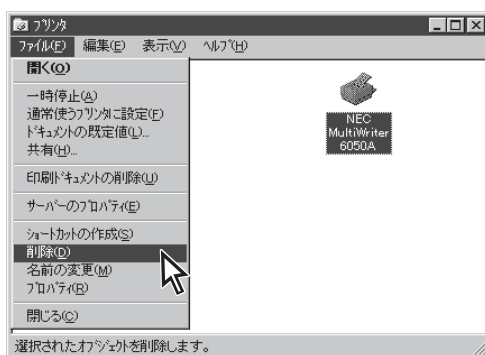
1. [プリンタ]フォルダーを開く。

インストール済みのプリンタアイコンが表示されます。



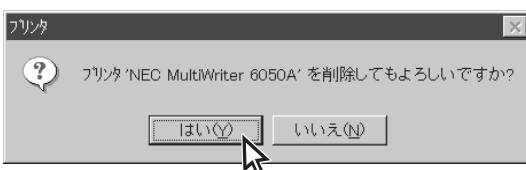
2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンをクリックする。

3. [ファイル]メニューの[削除]をクリックする。



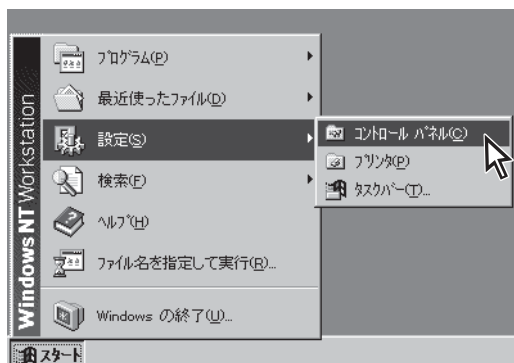
4. [はい]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050Aプリンタードライバーが削除されます。



PrintAgentの削除

1. コントロールパネルを開く。



2. [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックする。

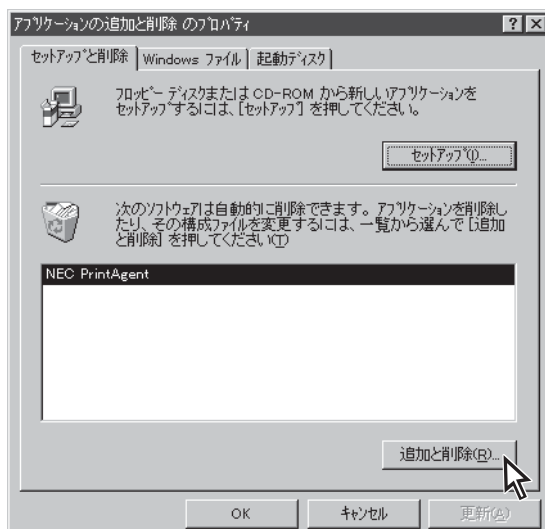
[アプリケーションの追加と削除]が表示されます。



3. [セットアップと削除]タブをクリックする。

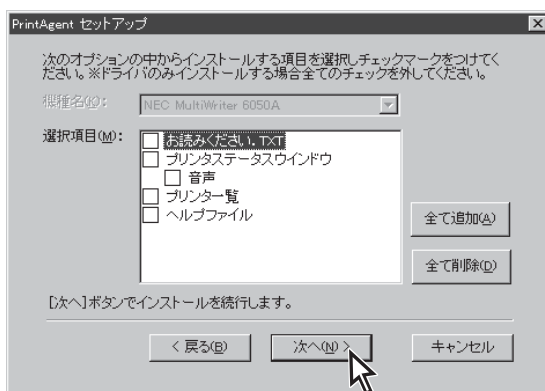
4. リストから[NEC PrintAgent]を選んで、[追加と削除]ボタンをクリックする。

PrintAgentセットアップの画面が表示されます。

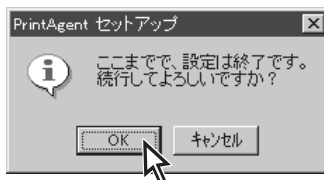


5. すべてのチェックマークを外して[次へ]ボタンをクリックする。

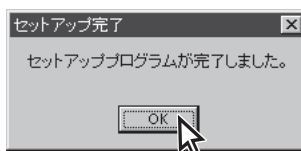
PrintAgentが削除されます。



6. [OK]ボタンをクリックする。



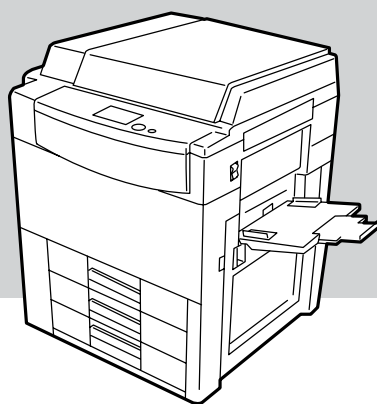
7. [OK]ボタンをクリックする。



8. [OK]ボタンをクリックする。



プリンターソフトウェア のインストール (Windows NT 3.51 日本語版)



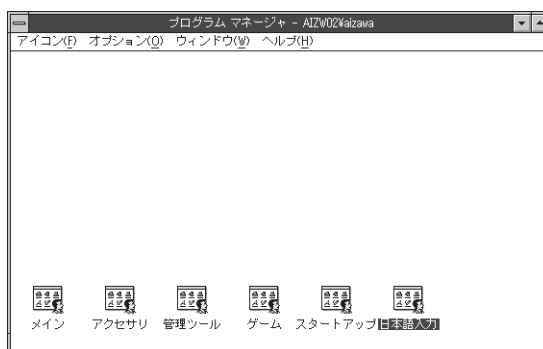
プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Windows NT 3.51 日本語版にプリンタードライバーをインストールして、印刷の準備ができるまでを説明します。

＝ 重要 ＝

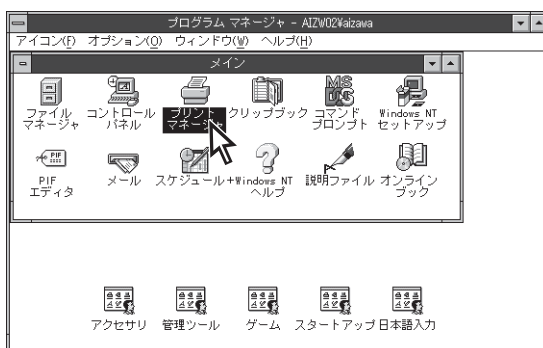
- Windows NT 3.51ではPrintAgentを使用することはできません。
- プリンタードライバーをインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、インストールを行うことはできません。

1. Windows NT 3.51 日本語版を起動する。



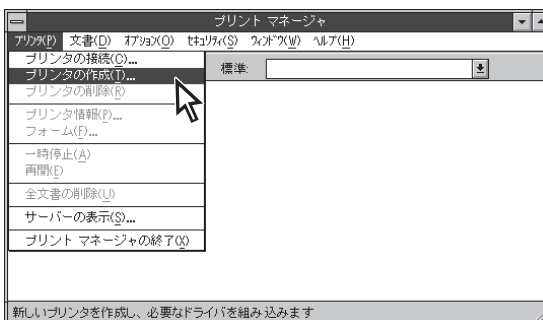
2. [プリンタ]アイコンをダブルクリックする。

[プリントマネージャ]が表示されます。

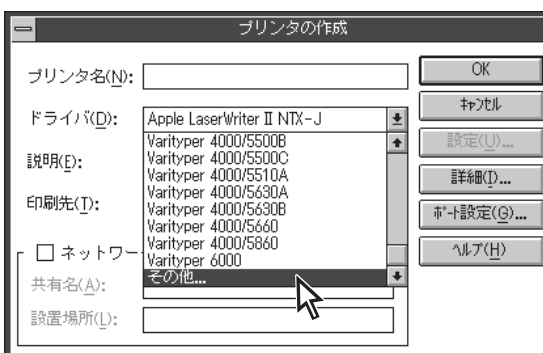


3. [プリンタ]メニューの[プリンタの作成]をクリックする。

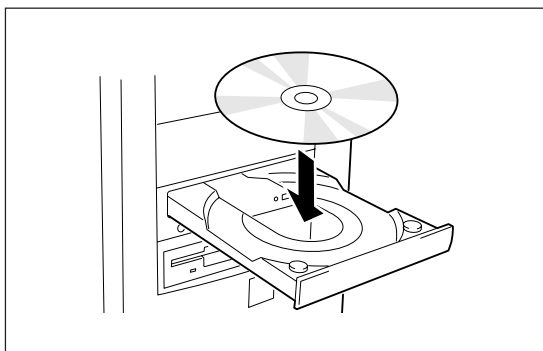
[プリンタの作成]が表示されます。



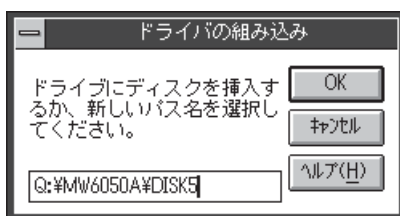
4. ドライバー一覧から[その他...]を選ぶ。



5. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



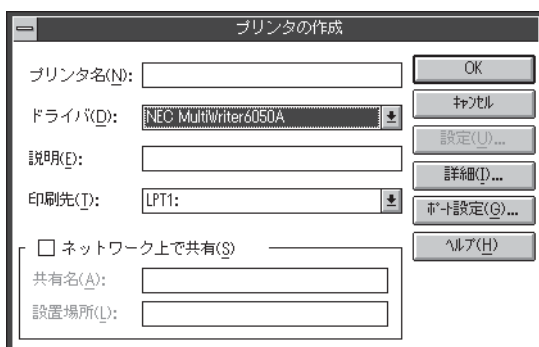
6. テキストボックスにCD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)に続けて「¥MW6050A¥DISK5」と入力し、[OK]ボタンをクリックする。



7. [ドライブの選択]一覧から「NEC MultiWriter 6050A」を選択し、[OK]ボタンをクリックする。

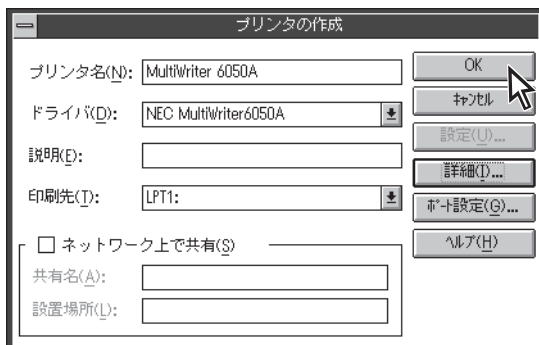


8. ドライバに「NEC MultiWriter 6050A」が表示されていることを確認する。



9. プリンタ名を設定し、[OK]ボタンをクリックする。

[MultiWriter 6050A]のプロパティシートが表示されます。

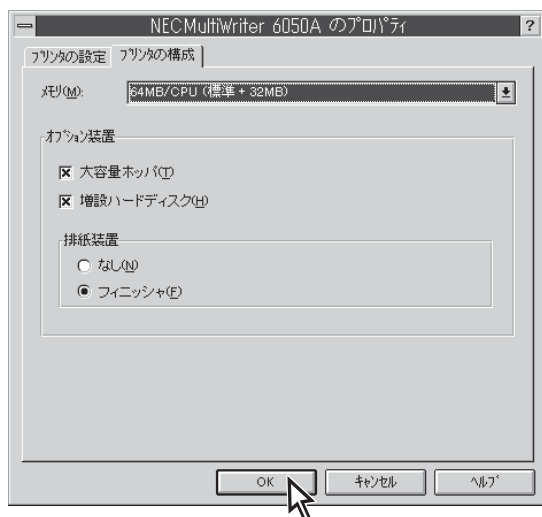


10. [プリンタの設定]シートおよび[プリンタの構成]シートの各設定を行い、[OK]ボタンをクリックする。

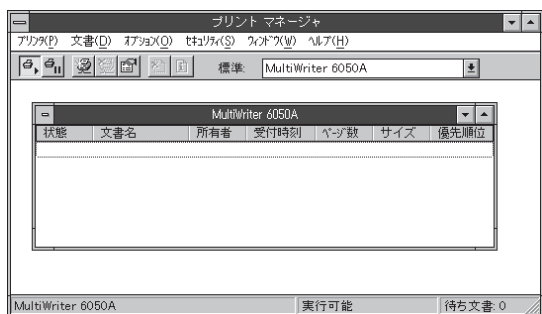
特に変更する必要がなければこのまま使用します。



増設メモリを実装している場合は、[メモリ]を64MBに変更してください。[オプション装置]は取り付けられているオプション装置のチェックしてください。



11. プリントマネージャにインストールしたプリンターが表示されていることを確認する。



プリンタードライバーを削除する

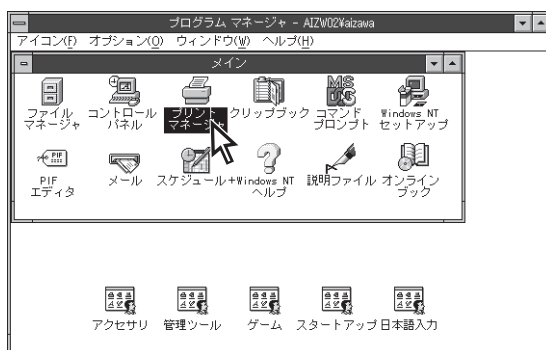
プリンタードライバーを再インストールするには、一度既存のプリンタードライバーを削除してから行います。ここではその削除方法を説明します。

重要

MultiWriter 6050が通常使うプリンタに設定されている場合は、すべてのアプリケーションを終了してから削除を行ってください。

1. [プログラムマネージャ]の[メイン]グループの[プリントマネージャ]をダブルクリックする。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

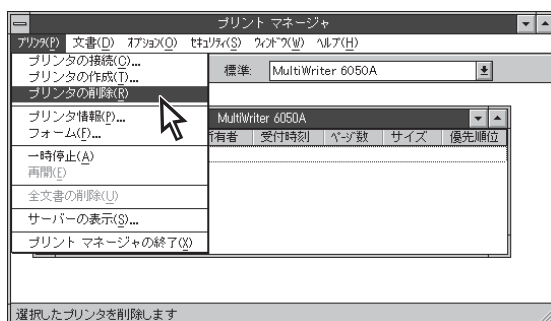


2. [MultiWriter 6050A]アイコンをダブルクリックする。

[MultiWriter 6050A]ウィンドウが表示されます。

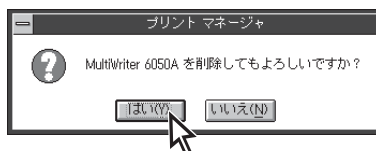


3. [プリンタ]メニューの[プリンタの削除]をクリックする。

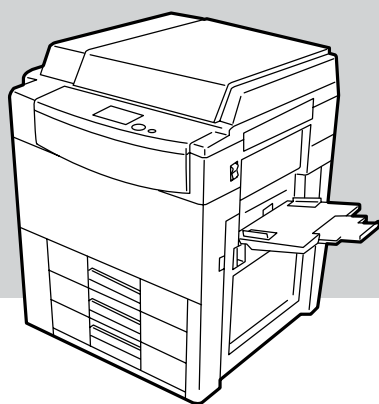


4. [はい]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050Aプリンタードライバーが削除されます。



プリンターソフトウェア のインストール (Windows 3.1 日本語版)



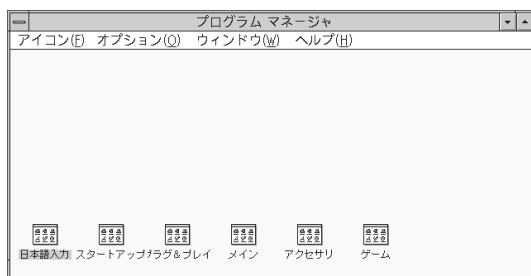
プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Windows 3.1 日本語版にプリンタードライバーをインストールして、印刷の準備ができるまでを説明します。

重要

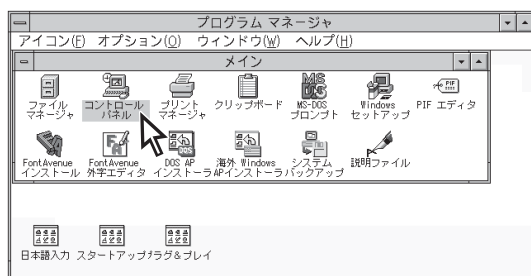
Windows 3.1 ではPrintAgentは使用できません。

1. Windows 3.1 日本語版を起動する。



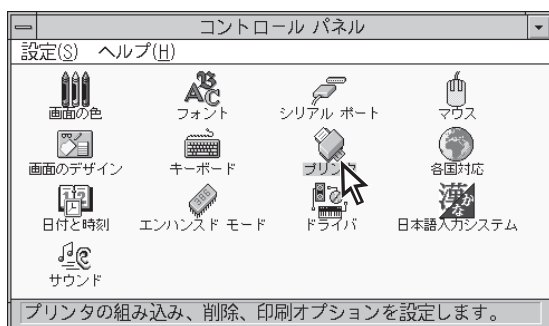
2. プログラムマネージャ中の[メイン]グループ内の[コントロールパネル]をダブルクリックする。

[コントロールパネル] ダイアログが開きます。

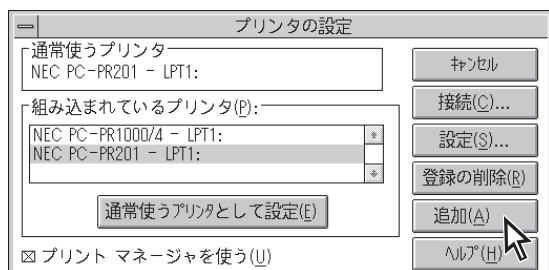


3. [プリンタ]アイコンをダブルクリックする。

[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。

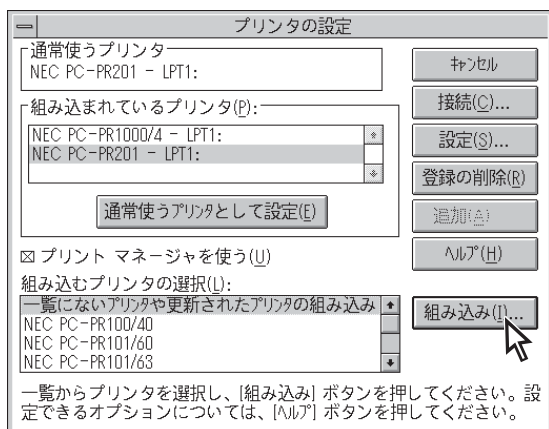


4. [追加]ボタンをクリックする。

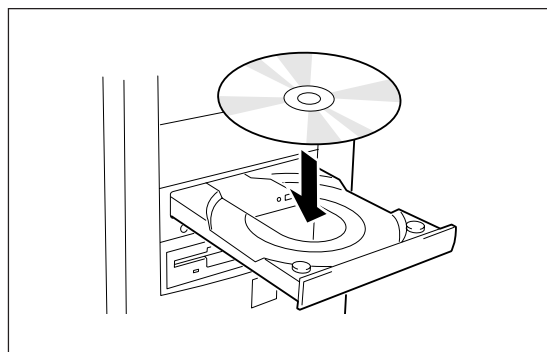


5. [組み込むプリンタの選択]一覧から「一覧にないプリンタや更新されたプリンタの組み込み」を選択し、[組み込み]ボタンをクリックする。

[プリンタの組み込み]ダイアログボックスが表示されます。

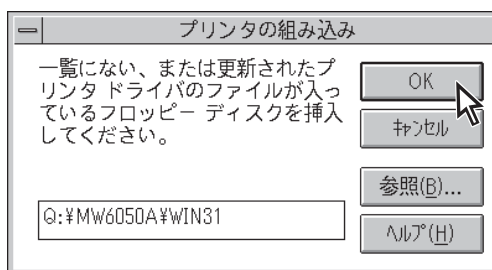


6. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

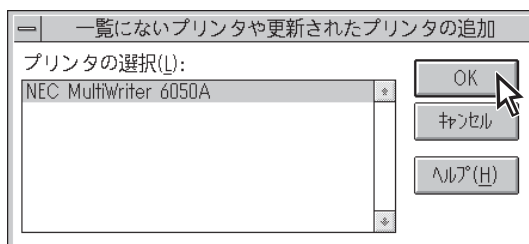


7. テキストボックスにCD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)に続けて「¥MW6050A¥WIN31」と入力し、[OK]ボタンをクリックする。

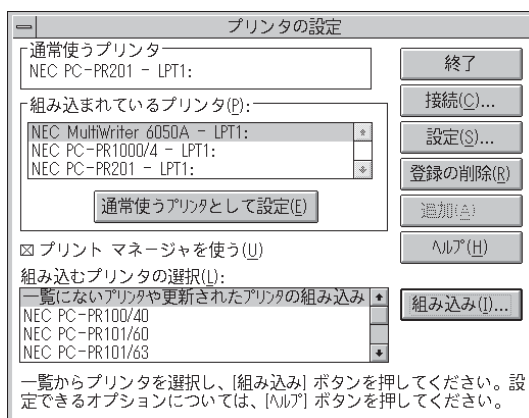
または[参照]ボタンをクリックしてCD-ROMを挿入したドライブを指定し、[ディレクトリ]の中から「MW6050A」の下にある「WIN31」を指定し、[OK]ボタンをクリックします。



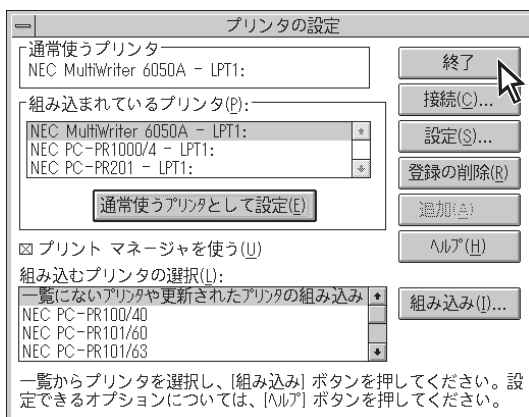
8. [プリンタの選択]一覧から「NEC MultiWriter 6050A」を選択し、[OK]ボタンをクリックする。



9. [組み込まれているプリンタ]に「NEC MultiWriter 6050A」が表示されていることを確認する。



10. [通常使うプリンタとして設定]ボタンをクリックし、[終了]ボタンをクリックする。



プリンタードライバーを削除する

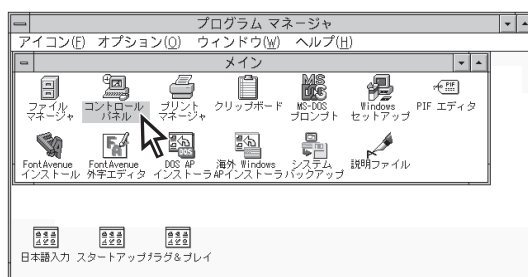
プリンタードライバーを再インストールするには、一度既存のプリンタードライバーを削除してから行います。ここではその削除方法を説明します。

重要

MultiWriter 6050が通常使うプリンタに設定されている場合は、すべてのアプリケーションを終了してから削除を行ってください。

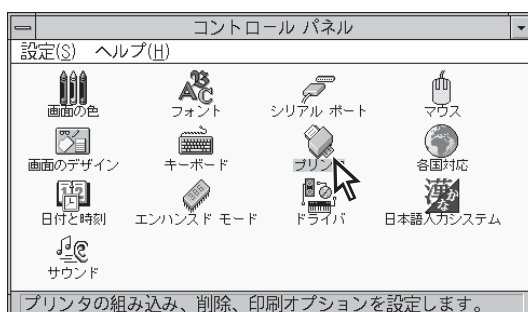
1. [プログラムマネージャ]の[メイン]ウィンドウ内の[コントロールパネル]アイコンをダブルクリックする。

[コントロールパネル]が開きます。

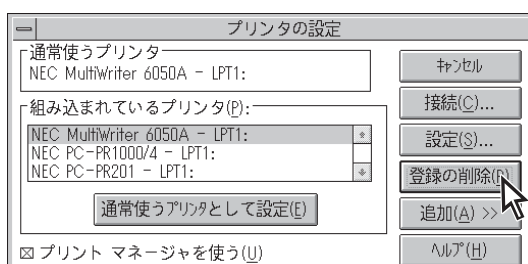


2. [コントロールパネル]内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックする。

[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。

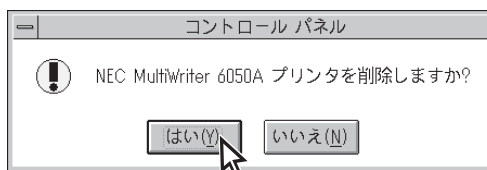


3. [組み込まれているプリンタ]ボックス内の[NEC MultiWriter 6050A]を選んで、[登録の削除]ボタンをクリックする。



4. [はい]ボタンをクリックする。

MultiWriter 6050Aプリンタードライバーが削除されます。



IBM DOS J5.0/Vでの設定

IBM社製のDOSでWindows 3.1を使用する場合、正常に印刷されないことがあります。その場合、以下の手順でDOS上のプリンター設定を「なし」にしてください。(PC DOSでの設定のしかたについては、コンピュータの取扱説明書を参照してください。ただし、WindowsのDOSプロンプトモードからの設定は操作が複雑となりますのでお勧めできません。)

1. コンピューターの電源を入れる。
2. PC DOSを起動する。
3. 次のコマンドを入力して[Enter]キーを押し、セットアッププログラムを立ち上げる。

```
>setupv
```

4. 「プリンター」を選択し、[Enter]キーを押す。

フォント 表示 キーボード 入力 <u>プリンター</u>

5. 「プリンター 1 (LPT1)」を選択し、[Enter]キーを押す。

プリンター
<u>プリンター 1 (LPT1)</u>
プリンター 2 (LPT2)
プリンター 3 (LPT3)

6. 「プリンタードライバー」を選択し、[Enter]キーを押す。

ここで、現在の設定が「なし」になっている場合は、設定を変える必要はありません。[F3]キーを押して、操作を終了してください。

プリンター 1 (LPT1)	現在の設定
<u>プリンタードライバー</u>	<u>×××</u>
ドライバー状況	<u>×××</u>
.	
.	

7. 「なし」を選択し、[Enter]キーを押す。

プリンター
<u>なし</u>
IBM PS/55 プリンター
日本語ESC/P プリンター
英語プリンター
.
.

8. プリンタードライバーが「なし」になっていることを確認し、[F10]キーを押す。

プリンター 1 (LPT1)	現在の設定
プリンタードライバー	なし

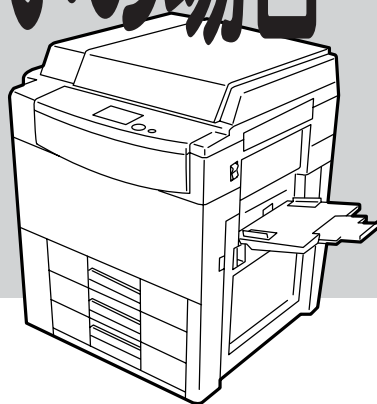
9. [Enter]キーを押して、変更を保存する。

変更を保存して終了します。 よろしいですか？ Enter (改行) : 実行 ESC : 取消
--

10. [Y]キーを押して、システムを再起動させる。

システムを再起動しますか？ Y : 再起動する N : プロンプトに戻る
--

Windows NT 3.5 日本語版 /MS-DOSをお使いの場合



ここではWindows NT 3.5 日本語版またはMS-DOS環境から印刷するために必要なプリンターの設定内容を説明します。

プリンターを選択する

本プリンターをWindows NT 3.5環境で使用する場合は、OSに添付されているドライバーを次の表に示す優先順位で指定してください。

本プリンターをMS-DOS環境で使用する場合は、使用しているアプリケーション上で印刷するときに、本プリンターの名称「NEC MultiWriter 6050」を指定します。この名称が指定できない場合は、次の表に示す優先順位で指定してください。(ただしアプリケーションによっては本プリンタの機能の一部が使用できないことがあります。)

優先順位	プリンタ名称	動作モード*4
1	MultiWriter 2200X*1	ページプリンタ
2	MultiWriter 2000X*1	
3	MultiWriter 2000FW*1	
4	PC-PR2000/6W	
5	MultiWriter 1000EW	
6	PC-PR1000E/4W、PC-PR1000/4R、PC-PR1000E/4、PC-PR1000/4、PC-PR2200NW、PC-PR2000/2、PC-PR2000/4あるいはNPDL Level 2	
7	PC-PR1000、PC-PR1000/2	
8	PC-PR2000あるいはNPDL Level 2	
9*2,*3	PC-PR602R、PC-PR602、PC-PR601	
10*5	PC-PR201/47、PC-PR201/45L、PC-PR201/60、PC-PR201/80A、PC-PR201/65A、PC-PR201/60A、PC-PR101/60あるいは201PL、PC-PR201X、PC-PR201J、PC-PR201GS、PC-PR201/45、PC-PR101GS	201PLエミュレーション
11*3,*5	PC-PR201G、PC-PR201V、PC-PR201V2、PC-PR201H3、PC-PR101G、PC-PR101G2	
12*5	上記以外のPC-PR201系、PC-PR101系プリンタ	

*1 400dpiは指定しないでください。

*2 A4ポートレート桁数が80桁のとき、用紙の左側の余白量が異なるときは、アプリケーション上で余白量を変更してください。

*3 文字を縮小したときの印刷結果が異なるときは、プリンタ設定を優先順位の10または12の機種を指定してください。

*4 ほとんどのアプリケーションでは、プリンタの動作モードを自動的に切り替えています。したがって、MultiWriter 6050の動作モードは201PLエミュレーションモード(お買い上げ時の設定)のままご使用になれます。

*5 機種によっては印刷結果が元となるプリンタと異なる場合があります。その場合には他の機種に変更してみてください。

プリンターを設定する

MS-DOS環境でコンピューターをお使いの場合、プリンターの各設定はメニューモードを使って行います。メニューモードについてはユーザズマニュアル[1/2]を参照してください。

✓チェック

PC-PR201系、101系プリンターを選択した場合

プリンターの指定でPC-PR201系あるいは101系プリンターを選択した場合は、アプリケーションとMultiWriter 6050を次のような設定にするのが標準的です。

- ソフトウェア： シートフィーダー付き、単票(カット紙)、連続送り
- プリンター： 201PLエミュレーションモード、136桁モード有効、用紙位置中央

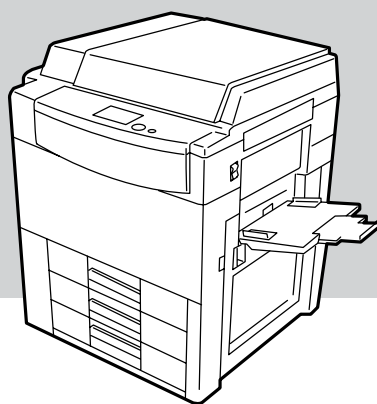
✓チェック

両面印刷の設定

MS-DOSアプリケーションを使って両面印刷する場合、次の表に示す設定変更が必要です。

メニューモード設定項目	備 考
印字位置設定メニュー ● 表面微調整 ● 裏面微調整	表面、裏面ともに TM: +3.9 ～ -3.9ミリ LM: +3.9 ～ -3.9ミリ
両面印刷メニュー ● 初期設定ON ● 初期設定OFF	有効のこと。
両面印刷メニュー ● とじしろロング1 ● とじしろショート1 ● とじしろロング2 ● とじしろショート2	「両面印刷」を参照のこと。
両面印刷メニュー：余白	0 ～ 20ミリ
クリップ ● ON ● OFF	余白を多くとりすぎた場合、印刷からはみ出たデータを次ページに印刷する (ON) か、消去する (OFF) かを設定する。

プリンターソフトウェア のインストール (プリンター管理者用)



ここではプリンター管理者としてプリンターソフトウェアをインストールする場合の手順と、管理者のみが行える設定について説明します。プリンター管理者用のプリンターソフトウェアは、Windows 98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0でインストールすることができます。

プリンターソフトウェアをインストールする

MultiWriter 6050のプリンターソフトウェアの管理者インストーラーでは、プリンターソフトウェアを機能ごとにインストールしたり、追加・削除したりできます。これによって使用目的に合わせたプリンターソフトウェアのインストールが行えます。

ここでは管理者用インストールの手順を次のOSごとに説明します。

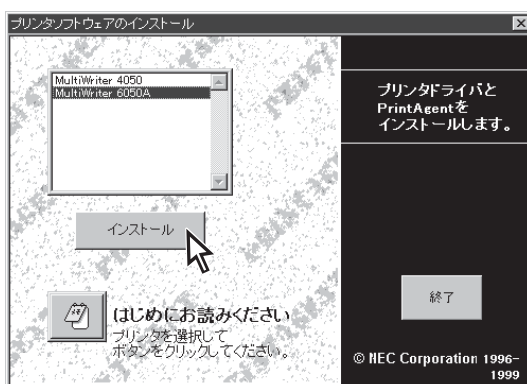
Windows 98/95/NT 4.0	134ページ
Windows 2000	137ページ

<Windows 98/95/NT 4.0の場合>

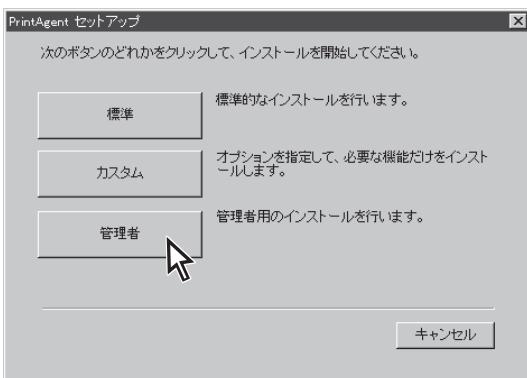
1. プリンターソフトウェアCD-ROMをドライブにセットし、メニュープログラム立ち上げる。

メニュープログラムを立ち上げる手順はお使いになるコンピューター的环境によって異なります。各OSのインストール方法を参照してください。

2. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

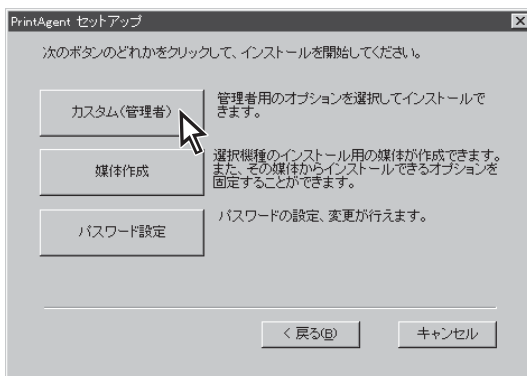


3. [管理者]ボタンをクリックする。



4. [カスタム(管理者)]ボタンをクリックする。

すでに管理者としてソフトウェアがインストールしてある場合は機能の追加・削除として動作するダイアログボックスが表示されますので、[追加]あるいは[削除]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

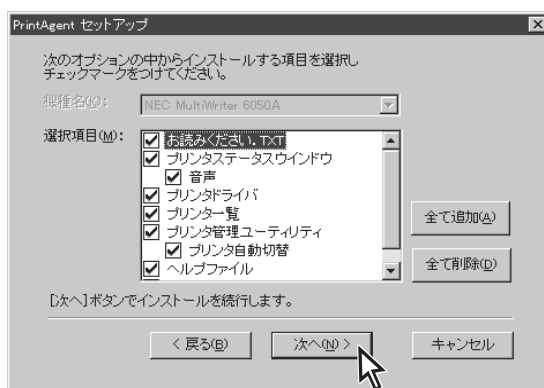


5. 任意の機能を選んで、[OK]をクリックする。

任意のオプションにチェックマークをつけて、[次へ]ボタンをクリックすると、インストール(追加・削除)が行われます。
オプションは以下の機能が選択可能です。

ヒント

[標準] ボタンをクリックするとすべてのオプションがチェックされます。

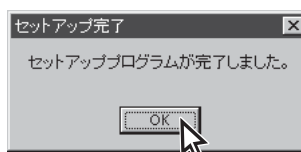


- | | |
|--|---|
| ☐ Web PrintAgent *1 | 「Web PrintAgent」(149ページ参照)に関するファイルを選びます。 |
| ☐ お読みください.TXT | PrintAgentについての注意事項が書かれたテキストファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタステータスウィンドウ | 「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ参照)に関するファイルを選びます。 |
| ☐ 音声 | プリンタステータスウィンドウの音声ファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタドライバ | 各OSに応じて「プリンタドライバ」のファイルを選びます。 |
| ☐ 代替ドライバ(Windows 98/95) *2 | Windows NT 4.0でプリンターを共有するときに選びます。 |
| ☐ 代替ドライバ(Windows NT3.51) *2 | Windows NT 4.0でプリンターを共有するときに選びます。 |
| ☐ プリンター一覧 | PrintAgentの「プリンター一覧」のファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタ管理ユーティリティ | PrintAgentの「プリンタ管理ユーティリティ」(237ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタ自動切替 | PrintAgentの「プリンタ自動切り替え」(241ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ メール通知 | PrintAgentの「保守情報のメール通知」(248ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ ヘルプファイル | ヘルプファイルを選びます。 |
| ☐ リモートパネル | 「リモートパネル」(232ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ 印刷ログ *2 | PrintAgentの「印刷ログ」(251ページ参照)のファイルを選びます。 |

*1 プリントサーバーに事前にMicrosoft Internet Information ServerなどWebサーバーがインストールされていないとこの機能は表示されません。詳細は「WebPrintAgentの動作環境について」(149ページ)を参照してください。

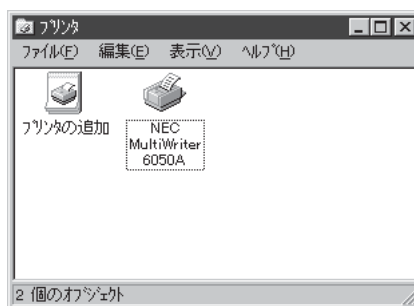
*2 Windows NT 4.0環境でのみ表示されます。

6. [OK]ボタンをクリックする。



7. 次の4つのことを確認して、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

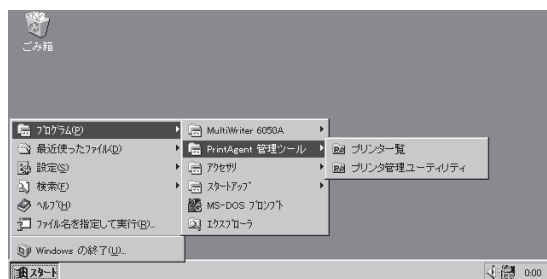
- [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



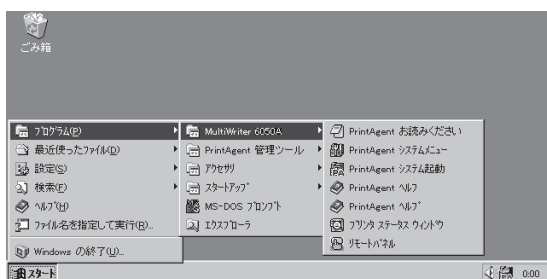
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンタ管理ユーティリティ]と[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)

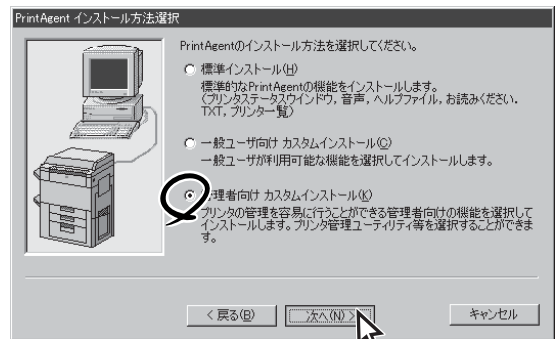


<Windows 2000の場合>

1. [PrintAgent インストール方法選択]ダイアログボックスを開く。

「プリンターソフトウェアCD-ROMからインストールする」(71ページ)の手順1～10に従ってください。

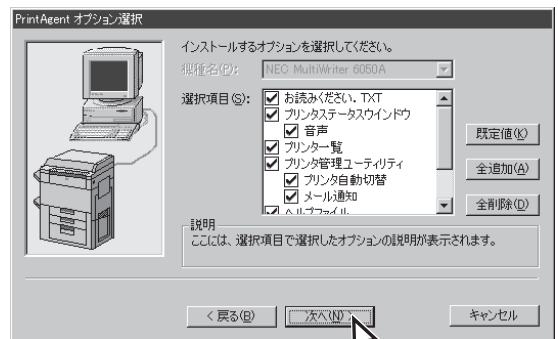
2. [管理者向けカスタムインストール]を選び[次へ]ボタンをクリックする。



3. 任意の機能を選んで、[次へ]をクリックする。

任意のオプションにチェックマークをつけて、[次へ]ボタンをクリックすると、インストール(追加・削除)が行われます。

オプションは以下の機能が選択可能です。



ヒント

[全追加] ボタンをクリックするとすべてのオプションがチェックされます。

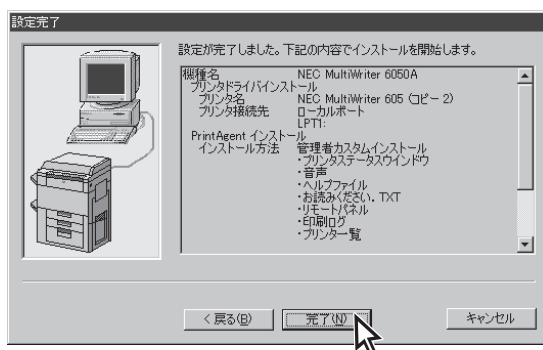
- | | |
|---|---|
| ☐ Web PrintAgent * | 「Web PrintAgent」(149ページ参照)に関するファイルを選びます。 |
| ☐ お読みください.TXT | PrintAgentについての注意事項が書かれたテキストファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタステータスウィンドウ | 「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ参照)に関するファイルを選びます。 |
| ☐ 音声 | プリンタステータスウィンドウの音声ファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタドライバ | 各OSに応じて「プリンタドライバ」のファイルを選びます。 |
| ☐ 代替ドライバ(Windows 98/95) | Windows 2000でプリンターを共有するときに選びます。 |
| ☐ 代替ドライバ(Windows NT3.51) | Windows 2000でプリンターを共有するときに選びます。 |
| ☐ プリンター一覧 | PrintAgentの「プリンター一覧」のファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタ管理ユーティリティ | PrintAgentの「プリンタ管理ユーティリティ」(237ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ プリンタ自動切替 | PrintAgentの「プリンタ自動切り替え」(241ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ メール通知 | PrintAgentの「保守情報のメール通知」(248ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ ヘルプファイル | ヘルプファイルを選びます。 |
| ☐ リモートパネル | 「リモートパネル」(232ページ参照)のファイルを選びます。 |
| ☐ 印刷ログ | PrintAgentの「印刷ログ」(251ページ参照)のファイルを選びます。 |

* プリントサーバーに事前にMicrosoft Internet Information ServerなどWebサーバーがインストールされていないとこの機能は表示されません。詳細は「Web PrintAgentの動作環境について」(149ページ)を参照してください。

4. PrintAgentのインストール先とスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

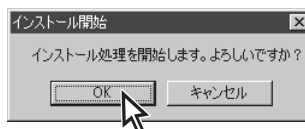


5. 設定した内容を確認し、[完了]ボタンをクリックする。

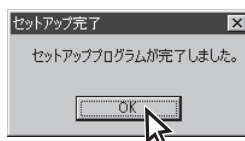


6. [OK]ボタンをクリックする。

ソフトウェアのインストールが開始されます。

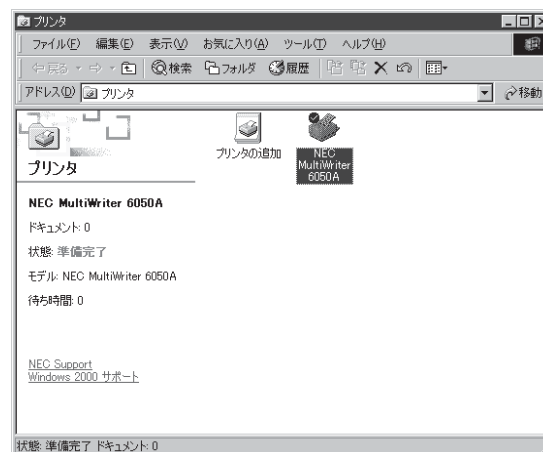


7. インストールが終了したら、[OK]ボタンをクリックする。

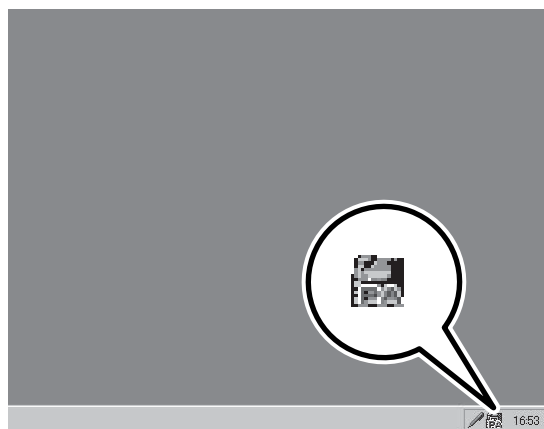


8. 次の4つのことを確認して、プリンターソフトウェアが正常にインストールされたことを確認する。

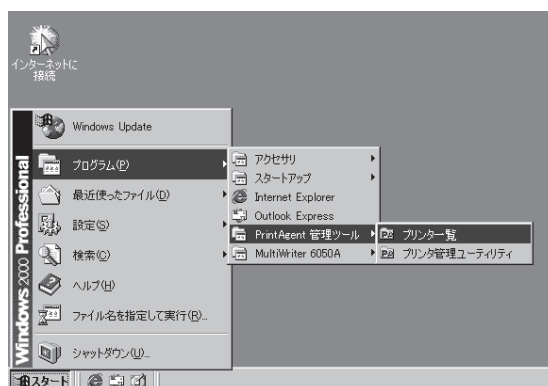
- [プリンタ]フォルダー内に、[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが登録されている。



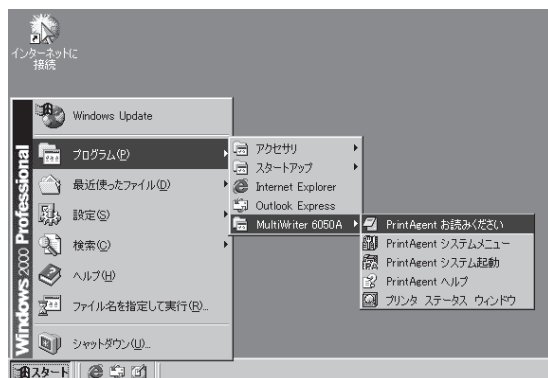
- タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンタ管理ユーティリティ]と[プリンター一覧]が登録されている。(PrintAgentをインストールし、さらにプリンター一覧またはプリンタ管理ユーティリティをインストールした場合のみ追加、登録されます。)



- スタートメニューの[プログラム]に [MultiWriter 6050A]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。(PrintAgentをインストールした場合のみ登録されます。また、登録されるPrintAgentのアイコンは選択した内容によって変わります。)



インストール媒体を作成する

「媒体作成」はプリンターソフトウェアCD-ROMの内容から任意の機能を選択し、それらをフロッピーディスク、ハードディスクなどの媒体にコピーする機能です。コピーしたものはインストール用のプリンターソフトウェアとして使用できます。

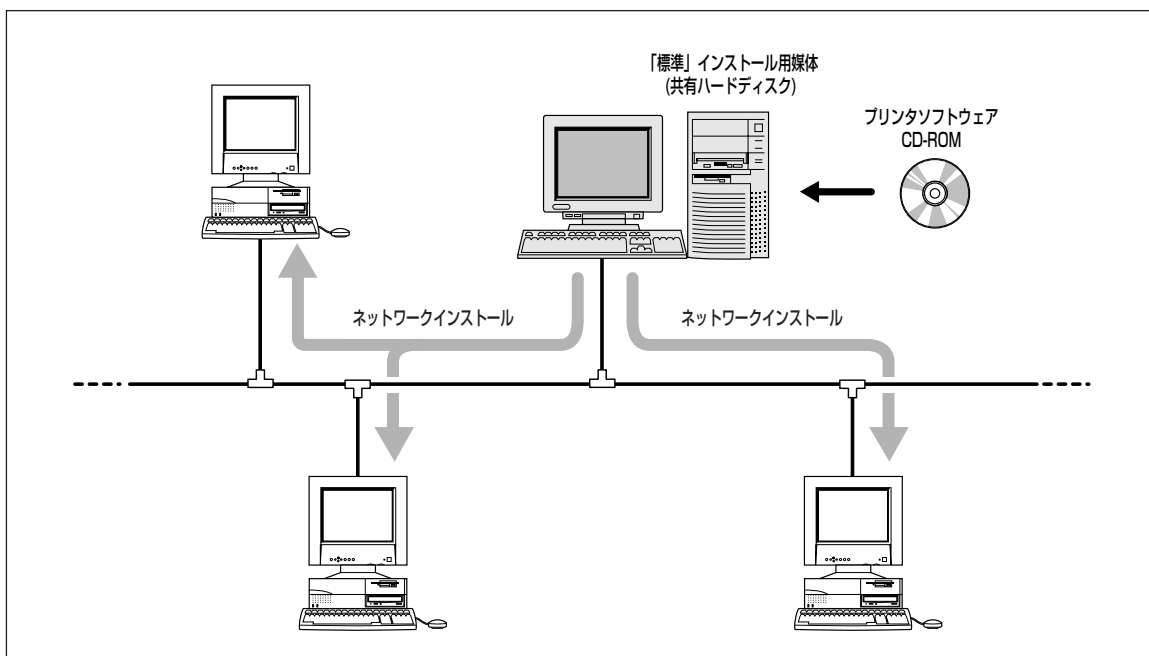
✓ チェック

媒体作成は、CD-ROMドライブ搭載のWindows 2000/NT 4.0あるいはWindows 98/95のコンピュータで作成してください。

コピーされる形式は次の2とおりです。

- マスターとして MultiWriter 6050用プリンターソフトウェアをすべてコピーする
(フロッピーディスク1.44MBもしくは、1.25MBでフォーマットされたもの11枚)
- 「標準」インストール用として ... メニューで「標準」を選んだときと同じプリンターソフトウェアをコピーする(機能項目の選択もできます)

共有ハードディスクにプリンターソフトウェアをコピーしておけば、ネットワークを介して他のコンピュータにプリンターソフトウェアをインストールすることができます。複数台のコンピュータに同じ内容のソフトウェアを短時間にインストールしたい場合などに便利です。



ここではインストール媒体の作成手順を次のOSごとに説明します。

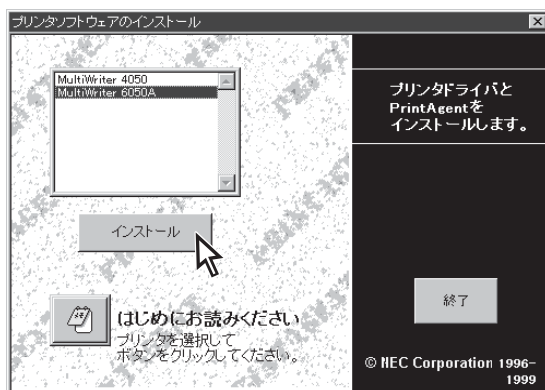
Windows 98/95/NT 4.0	141ページ
Windows 2000	143ページ

<Windows 98/95/NT 4.0の場合>

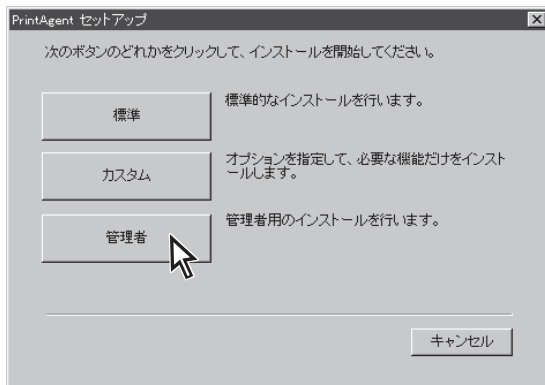
1. プリンターソフトウェアCD-ROMをドライブにセットし、メニュープログラム立ち上げる。

メニュープログラムを立ち上げる手順はお使いになるコンピュータの環境によって異なります。各OSのインストール方法に従ってください。

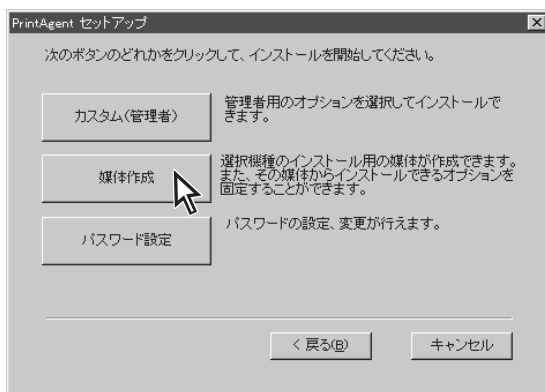
2. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。



3. [管理者]ボタンをクリックする。



4. [媒体作成]ボタンをクリックする。

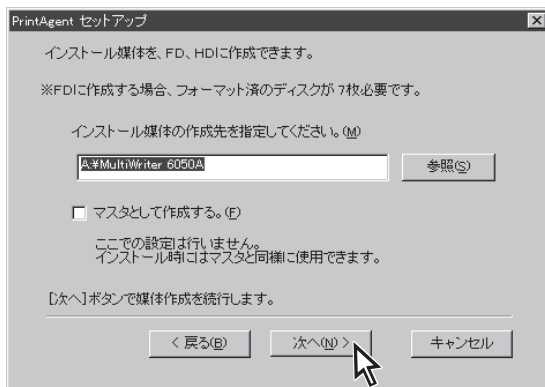


5. インストール媒体の作成先を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

作成先にフロッピーディスクドライブを指定するとプリンターソフトウェアはフロッピーディスクにコピーされます。



[マスタとして作成する。]をチェックして[次へ]ボタンをクリックすると、CD-ROMと同様の内容をただちに作成します。この場合は、このあと手順8へ進んでください。



6. 任意の機能を選ぶ。

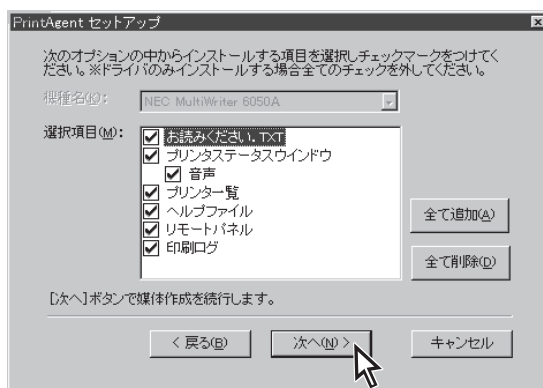
以下のオプションが選択可能です。(それぞれの説明については135ページを参照してください。)

- ☐ お読みください.TXT
- ☐ プリントステータスウィンドウ
 - ☐ 音声
- ☐ プリンター一覧
- ☐ ヘルプファイル
- ☐ リモートパネル
- ☐ 印刷ログ

[標準] ボタンをクリックするとすべてのオプションがチェックされます。

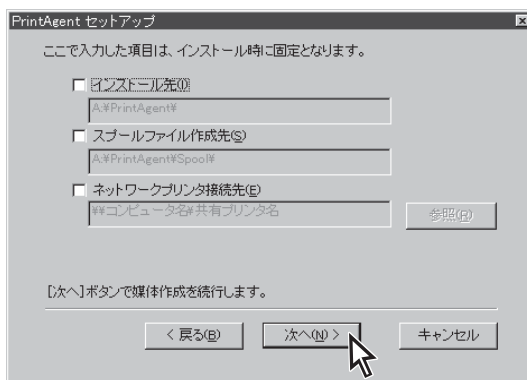
— 1/2 チェック —

ここで選択されなかった機能はクライアントでインストールしたあとクライアントで追加を行おうとしても追加できません。また、削除はインストールした機能のみ行えます。



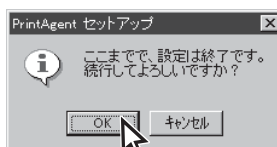
7. インストール時に固定となる設定をそれぞれ指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

ここであらかじめインストール先やパスを固定しておけば、個々のコンピューターからインストールするときの手順が簡略化できます。

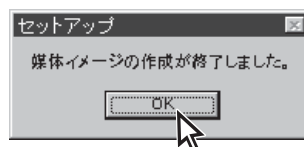


8. [OK]ボタンをクリックする。

コピーが開始されます。

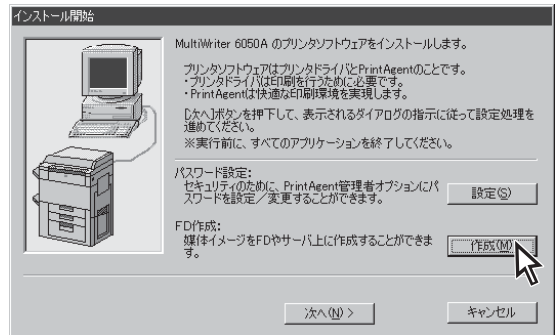


9. [OK]ボタンをクリックする。



<Windows 2000の場合>

1. プリンターソフトウェアCD-ROMをドライブにセットし、メニュープログラム立ち上げる。
2. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。
3. FD作成の[作成]ボタンをクリックする。



4. インストール媒体の作成先を指定する。

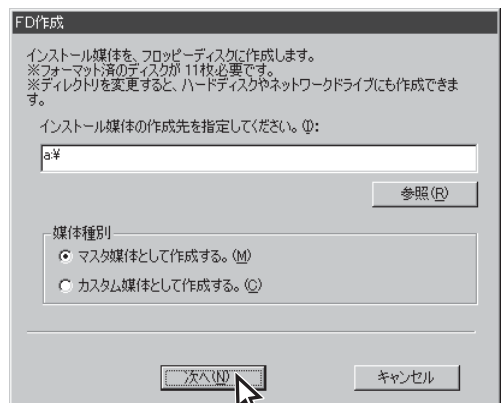
作成先にフロッピーディスクドライブを指定するとプリンターソフトウェアがフロッピーディスクにコピーされます。[マスタとして作成する]を選択するとCD-ROMと同じ内容をすべてコピーします。インストール媒体作成先に、ハードディスク、ネットワークを指定することができます。

<[マスタ媒体として作成する]を選んだ場合>

手順8へ進んでください。

<[カスタム媒体として作成する]を選んだ場合>

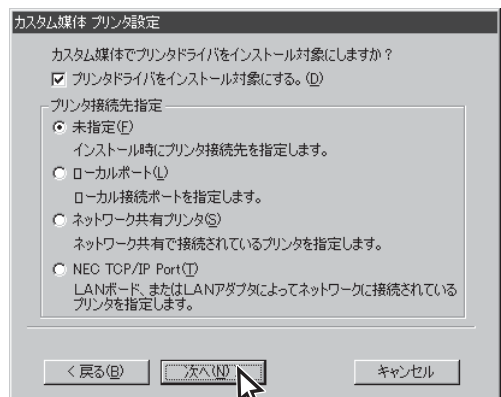
手順5へ進んでください。



5. プリンタードライバーの接続先を指定する。

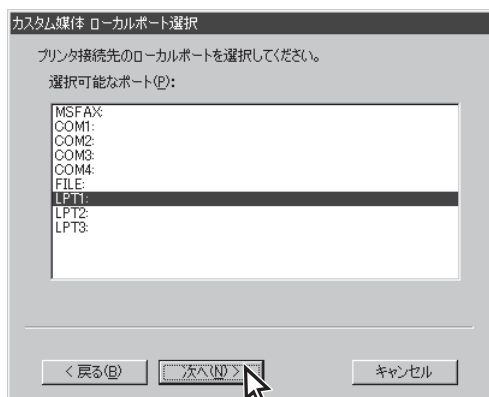
<[未指定]を選んだ場合>

手順6に進んでください。



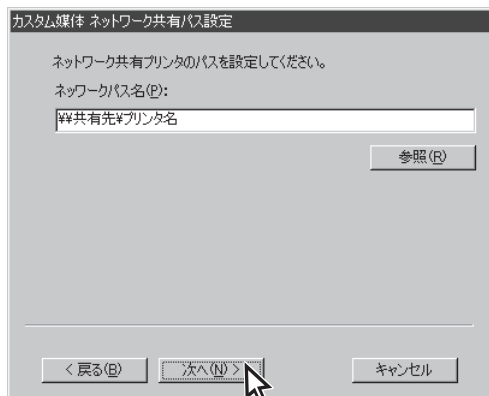
<[ローカルポート]を選んだ場合>

[次へ]ボタンをクリックします。



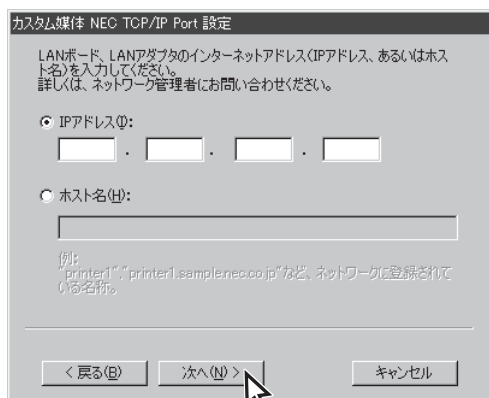
<[ネットワーク共有プリンタ]を選んだ場合>

[次へ]ボタンをクリックします。



<[NEC TCP/IP Port]を選んだ場合>

[次へ]ボタンをクリックします。

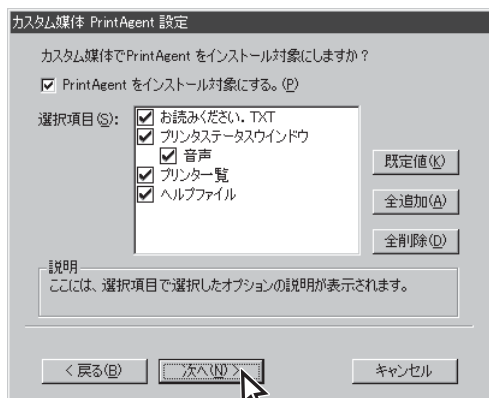


6. 任意の機能を選ぶ

[全追加]ボタンをクリックするとすべてチェックが付きます。[全削除]ボタンをクリックするとすべてチェックが外れます。

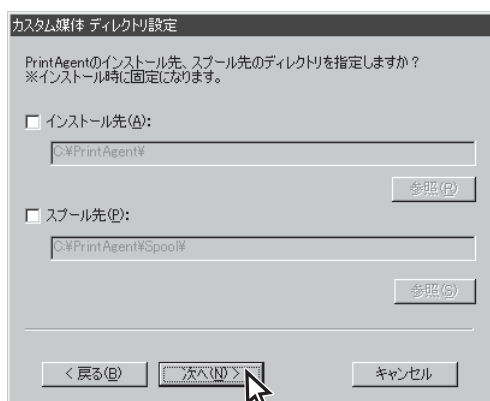
— ✓ チェック —

ここで選択されなかった機能はクライアントが一度インストールした後に追加を行おうとしても追加できません。また、削除はインストールした機能のみ行えます。



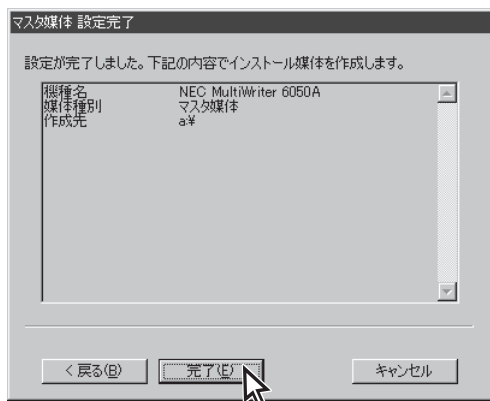
7. インストール時に固定する設定を指定し、[次へ]ボタンをクリックする。

ここであらかじめインストール先やスプール先を設定しておけば、個々のコンピューターからインストールするときの手順が簡略化できます。

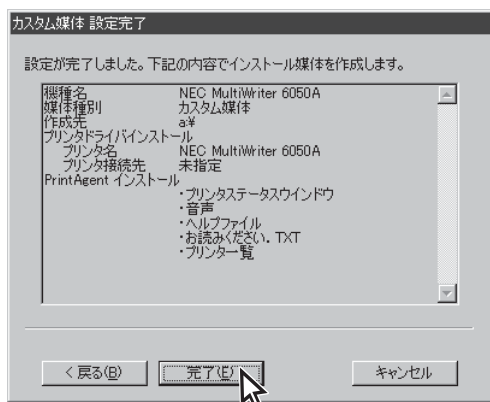


8. 設定した内容を確認し、[完了]ボタンをクリックする。

[マスタ媒体として作成する]を選んだときの画面

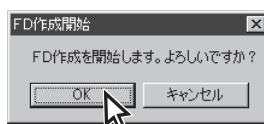


[カスタム媒体として作成する]を選んだときの画面



9. [OK]ボタンをクリックする。

インストール媒体の作成が開始します。



10. 作成が終了すると[F作成終了]ダイアログボックスが表示されるので、[OK]ボタンをクリックする。



 ヒント

FD作成により作成されたインストール媒体は以下の構成になります。

Disk1 : Windows98/95日本語版、Windows NT4.0日本語版インストールプログラム

Disk2 : Windows98/95日本語版 プリンタードライバ

Disk3 : Windows NT4.0日本語版 プリンタードライバー

Disk4 : Windows 2000日本語版 プリンタードライバー

Disk5 : Windows NT3.51日本語版 プリンタードライバー

Disk6～Disk10 : PrintAgentソフトウェア

Disk11 : Windows 2000日本語版インストールプログラム

- マスター媒体として作成したものからのインストールは以下の通り行います。

Windows 2000日本語版

Windows 98/95日本語版、Windows NT4.0日本語版 Disk1のSETUP.EXEを実行

Windows NT3.51日本語版

- カスタム媒体として作成したものからのインストールは以下の通り行います。

Windows 2000日本語版 Disk11のSETUP.EXEを実行

Windows 98/95日本語版、Windows NT4.0日本語版 Disk11のSETUP.EXEを実行

Windows NT3.51日本語版

Disk5を用いて[プリンタの作成]からインストールする

Windows 3.1日本語版のプリンタードライバーはコピーされませんので別途コピーが必要です。プリンターソフトウェアCD-ROMの各装置ディレクトリ内の¥WIN31フォルダーのすべてのファイルをコピーしてください。

パスワードを設定する

管理者としてソフトウェアをインストールする際、パスワードを設定する必要があります。これは管理者以外の人「プリンタ管理ユーティリティ」、「Web PrintAgent」、「リモートパネル」を使用するのを禁止するためです。

ここではインストール媒体の作成手順を次のOSごとに説明します。

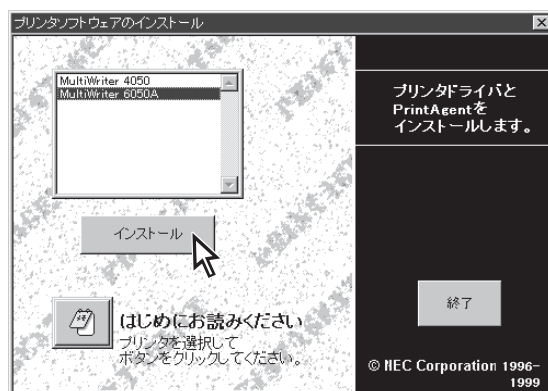
Windows 98/95/NT 4.0	147ページ
Windows 2000	148ページ

<Windows 98/95/NT 4.0の場合>

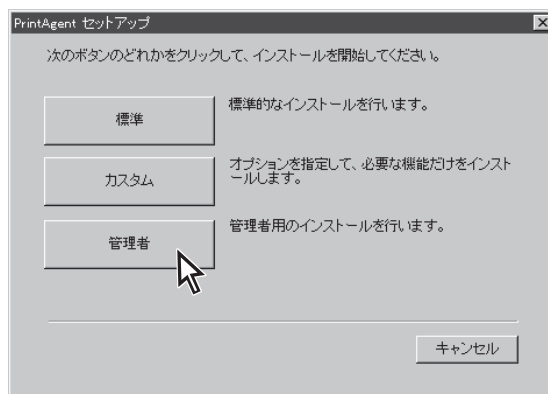
1. プリンターソフトウェアCD-ROMをドライブにセットし、メニュープログラムを立ち上げる。

メニュープログラムを立ち上げる手順はお使いになるコンピュータの環境によって異なります。各OSのインストール方法に従ってください。

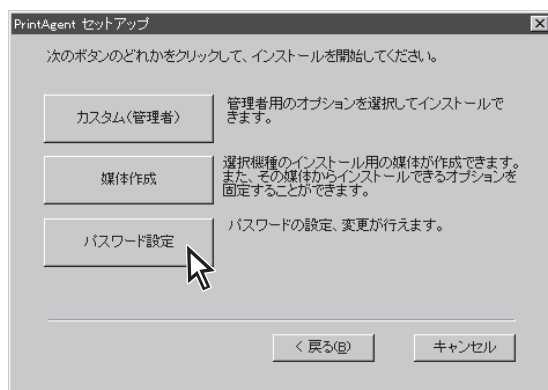
2. 「MultiWriter 6050A」を選んで[インストール]ボタンをクリックする。



3. [管理者]ボタンをクリックする。

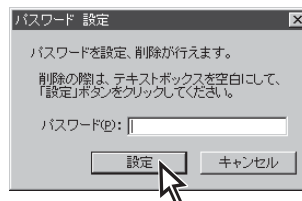


4. [パスワード設定]ボタンをクリックする。



5. パスワードを入力し、[設定]ボタンをクリックする。

パスワードは半角の英数字で8文字まで入力できます。パスワードを設定しない場合は空白のまま[設定]ボタンをクリックします。すでに入力してあるパスワードを解除する場合はボックス内の文字を削除して、[設定]ボタンをクリックします。

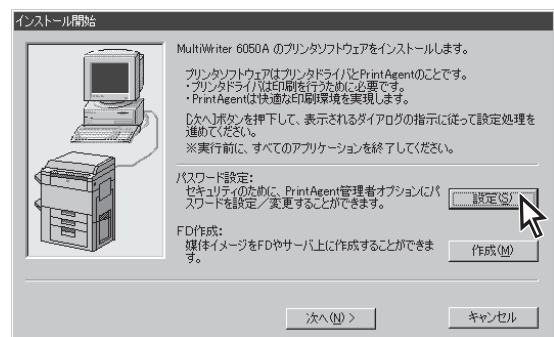


<Windows 2000の場合>

1. プリンターソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、メニュープログラムを立ち上げる。
2. [MultiWriter 6050A]を選んで[インストール]ボタンをクリックする。

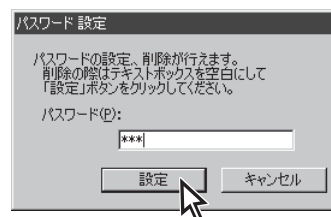


3. パスワード設定の[設定]ボタンをクリックする。



4. パスワードを入力し[設定]ボタンをクリックする。

半角の英数字8文字まで入力できます。パスワードを設定しない場合は空白のまま[設定]ボタンをクリックします。すでに入力しているパスワードを解除する場合はボックス内の文字を削除して、[設定]ボタンをクリックします。



Web PrintAgentを使用する

Web PrintAgentの動作環境について

Web PrintAgentとはクライアントがブラウザでネットワークプリンターの状態を見たり、プリンターの設定を更新したりできるソフトウェアです。

Web PrintAgentを動作させるために必要な環境は以下の通りです。プリントサーバーにはWebサーバーが事前にインストールされている必要があります。

サーバー側

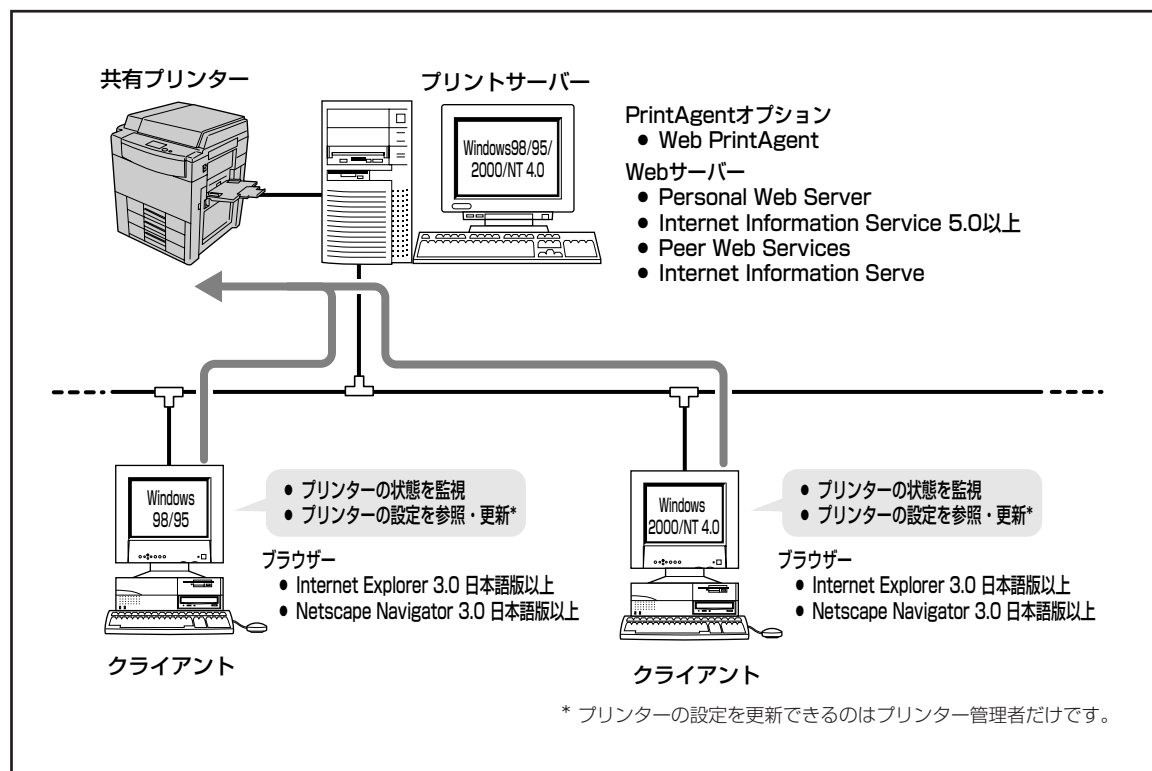
OS: Windows 98/95 日本語版
Windows 2000 日本語版
Windows NT Server/Workstation 4.0 日本語版

Webサーバー: Personal Web Server (Windows 98/95用)
Peer Web Services (Windows NT 4.0 Workstation用)
Internet Information Server (Windows NT 4.0 Server用)
Internet Information Services 5.0以上 (Windows 2000用)

クライアント側

OS: 指定のブラウザが動作するもの

ブラウザ: Microsoft Internet Explorer 3.0 日本語版以上
Netscape Navigator 3.0 日本語版以上



Web PrintAgentの準備

次の手順でWeb PrintAgentの準備をします。

1. プリントサーバーのコンピューターにWebサーバーをインストールする。

Webサーバーはマイクロソフト社のホームページからダウンロードするかOSに添付のものを使用してください。

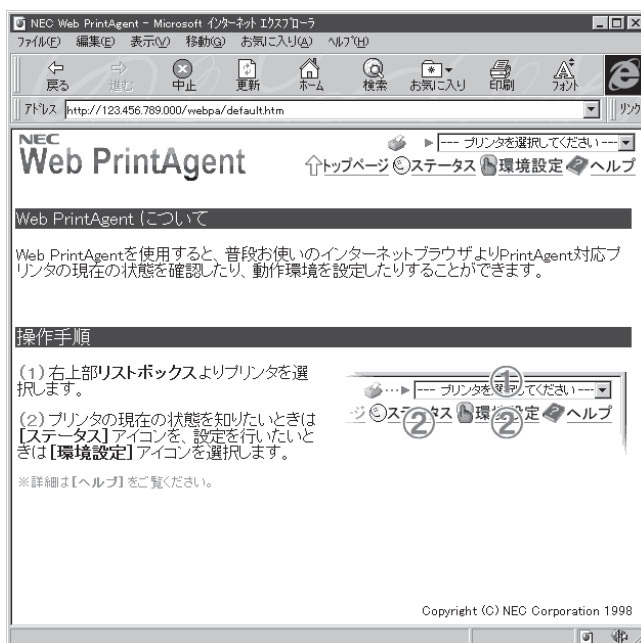
2. クライアントのコンピューターにブラウザソフトウェアをインストールする。

3. プリントサーバーのコンピューターにWeb PrintAgentをインストールする。

プリンターソフトウェアを管理者としてインストールします。

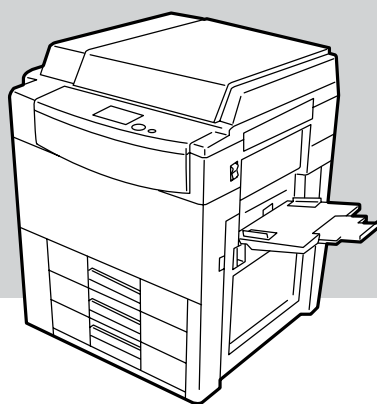
お使いのブラウザで次の場所(URL)を指定して開くとトップページ画面が表示されます。詳細なWeb PrintAgentの使い方についてはヘルプを参照ください。(下線部はWebサーバーをインストールしたコンピューターのIPアドレスか、IPアドレスと対応させたコンピューター名です。)

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/webpa/default.htm>



(この画面はMicrosoft Internet Explorer 3.0 日本語版で表示したときの例です。お使いのブラウザの種類、バージョンによって画面の表示が多少異なります。また画面のデザインはソフトウェアのバージョンアップによって変更されることがあります。)

プリンタードライバー ～印刷の手順とダイアログボックス～



プリンタードライバー
～印刷の手順とダイアログボックス～

プリンタードライバーはMultiWriter 6050で印刷を行うためのソフトウェアです。本章では、プリンタードライバーで行う一般的な印刷の手順と、設定を行うプロパティダイアログボックスについて各OS別に説明します。

プリンタードライバーで印刷する

ここでは、プリンタードライバーを使った各OSの一般的な印刷を説明します。お使いになるアプリケーションによってはメニュー構成など多少異なる点があるかもしれません。詳細はアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

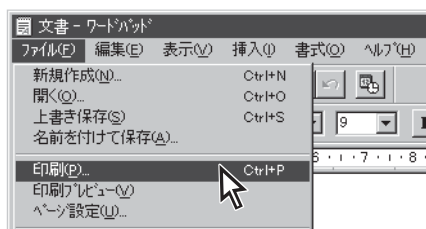
印刷の手順

印刷の手順 (Windows 98/95/2000/NT 4.0)

ここでは、Windows 98/95に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって一般的な印刷手順について説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。(Windows 2000/NT 4.0の場合は、多少画面の表示が異なります。)

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

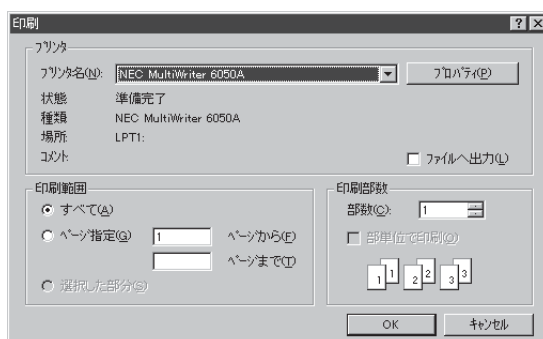
[印刷] ダイアログボックスが開きます。



2. 使用する[プリンタ名:]として[NEC MultiWriter 6050A]が選択されていることを確認する。

もし選択されていなければ選択し直します。

ふだんMultiWriter 6050をよく使う場合は「プリンターを選択する」(154ページ)を参照してください。

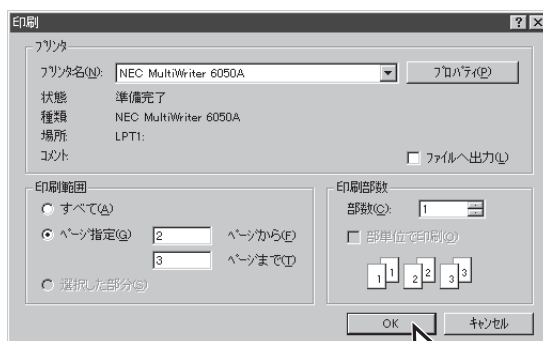


3. 印刷範囲、部数を指定し、[OK]ボタンをクリックする。

印刷が開始されます。

さらに詳しい設定をしたい場合は[プロパティ]ボタンをクリックし、設定変更してから[OK]ボタンをクリックします。

(「印刷のプロパティ ダイアログボックス」(157ページ)参照)



画面上には右のような[プリンタステータスウィンドウ]が表示されます。

プリンタステータスウィンドウは印刷の状態を表示し、また印刷の一時停止や中止を指令することができます。

(「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ)参照)

印刷が終了するとプリンタステータスウィンドウは「印刷を終了しました」の音声メッセージを通知して自動的にウィンドウを閉じます。

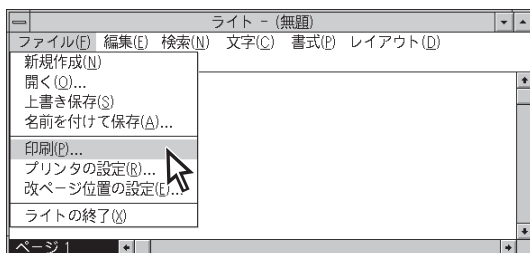


印刷の手順(Windows 3.1/NT 3.51)

ここでは、Windows 3.1に付属されている日本語ワードプロセッサ「ライト」を例にとって一般的な印刷手順について説明します。任意のライト文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

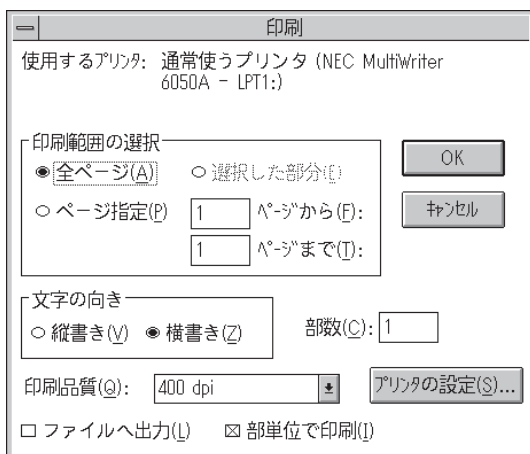
[印刷]ダイアログボックスが開きます。



2. [使用するプリンタ名:]として[NEC MultiWriter 6050A]が選択されていることを確認する。

もし選択されていなければ選択し直します。

(「プリンターを選択する」参照(155、156ページ))



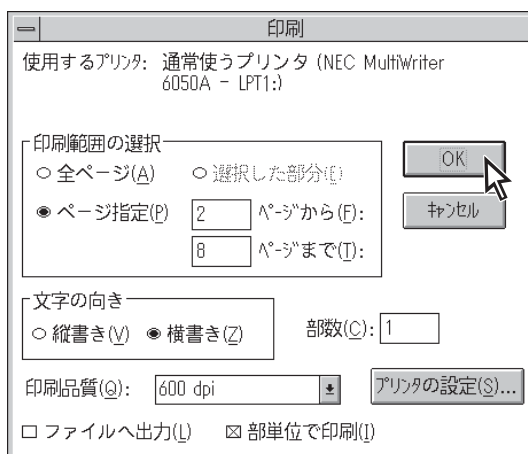
3. 印刷範囲、部数を指定する。

用紙サイズなど、さらに詳しい設定を変更したい場合は[プリンタの設定]ボタンをクリックします。

(詳細は182～189、190～195ページ参照)

4. [OK]ボタンをクリックする。

印刷が開始されます。



プリンターを選択する

印刷をするとき、あらかじめMultiWriter 6050を[通常使うプリンタ]として選択しておく方法を説明します。

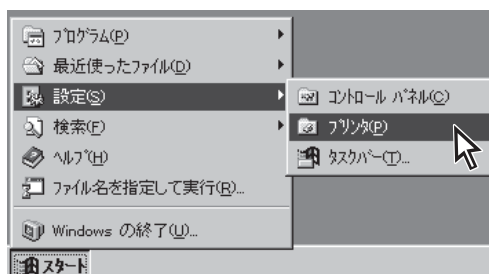
ヒント

お使いになっているアプリケーションによっては[プリンタの設定]ダイアログボックスを使ってMultiWriter 6050を[通常使うプリンタ]として選択することができます。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

プリンターを選択する (Windows 98/95/2000/NT 4.0)

1. [プリンタ]フォルダーを開く。

[NEC MultiWriter 6050A]アイコンが[プリンタ]ウィンドウ内に表示されます。(表示されない場合はプリンタードライバーがインストールされていません。本マニュアルの「プリンターソフトウェアのインストール」(各OS別)をご覧ください。)



2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンを右クリックする。

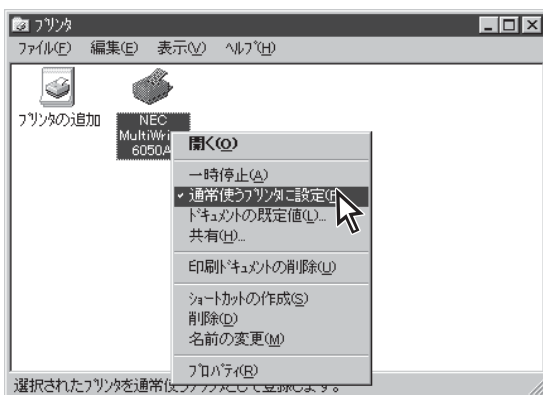
メニューが表示されます。

プリンタードライバーがインストールされていないと[NEC MultiWriter 6050A]は表示されません。

3. メニューの[通常使うプリンタに設定]をクリックする。

すでに設定されている場合はチェックマークが表示されています。またこの設定は他のプリンターを選択しないかぎり変更されません。

4. [プリンタ]ウィンドウを閉じる。



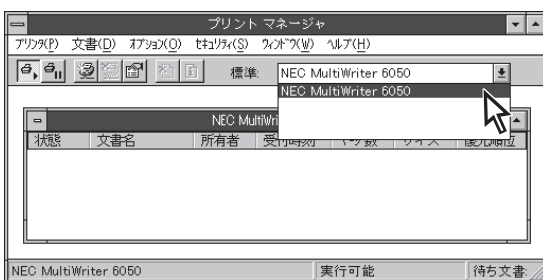
プリンターを選択する (Windows NT 3.51)

1. [プリントマネージャ]を開く。



2. ツールバーの[標準:]ボックスから[NEC MultiWriter 6050A]を選ぶ。

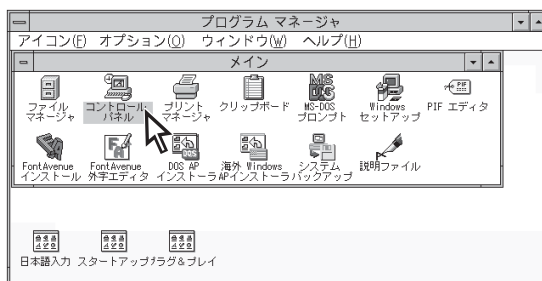
プリンタードライバーがインストールされていないと[NEC MultiWriter 6050A]は表示されません。



プリンターを選択する(Windows 3.1)

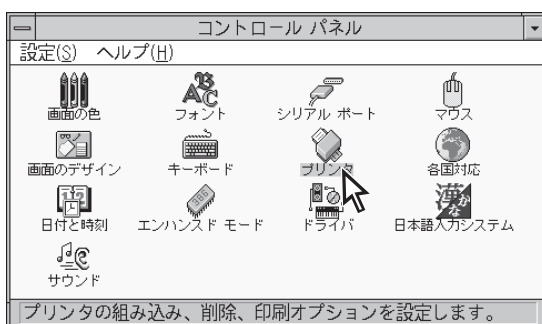
Windows 3.1から印刷するときには、あらかじめMultiWriter 6050を[通常使うプリンタ]として選択しておく必要があります。

1. [コントロールパネル]を開く。

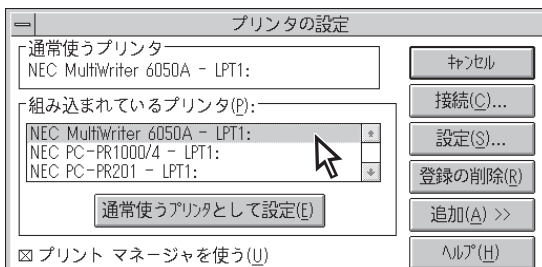


2. [プリンタ]アイコンをダブルクリックする。

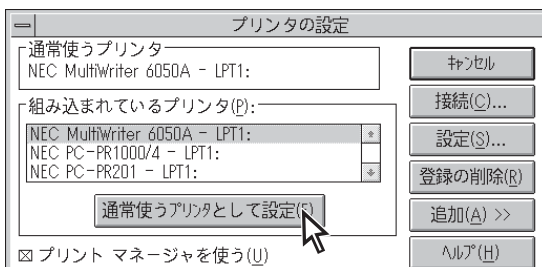
[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。



3. [組み込まれているプリンタ]ボックスから[NEC MultiWriter 6050A]を選ぶ。



4. [通常使うプリンタとして設定]ボタンをクリックする。



印刷のプロパティダイアログボックス

[プロパティダイアログボックス]では印刷の詳細な設定を行います。ここではそのプロパティダイアログボックスの開き方とダイアログボックスの概要を各OSに分けて説明します。

プロパティダイアログボックス(Windows 98/95)

Windows 98/95では、印刷の詳細設定は以下のようなプロパティダイアログボックスで行います。このプロパティダイアログボックスは12枚のプロパティシートで構成されています。



- [全般]シート
- [詳細]シート
- [共有]シート
- [用紙]シート
- [出力制御]シート
- [レイアウト]シート
- [グラフィックス]シート
- [フォント]シート
- [フォーム]シート
- [補助機能]シート
- [プリンタの構成]シート
- [プリンタの状態]シート

プロパティダイアログボックスを開く (Windows 98/95)

プロパティダイアログボックスを呼び出す方法は次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法
一般的にはこの方法で呼び出しますが、この場合、ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。ただし、OSが管理している[全般]、[詳細]、[共有]シートは表示されません。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。
- デSKTOP上の[スタート]ボタンを使って呼び出す方法
ダイアログボックスの設定はすべてのアプリケーションに有効となります。

アプリケーションのメニューから呼び出す

アプリケーションからプロパティダイアログボックスを呼び出す場合、[ファイル]メニューの[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合[ファイル]メニューの中にありますが、メニューの構成はアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

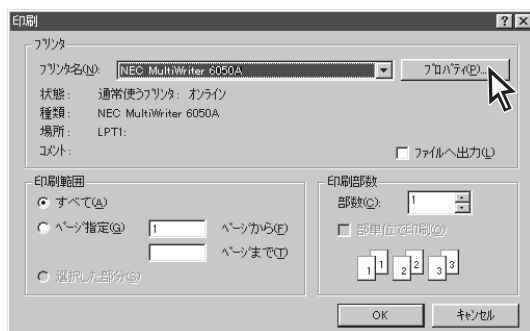
ここではWindows 98/95に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスが開きます。



2. [プロパティ]ボタンをクリックする。



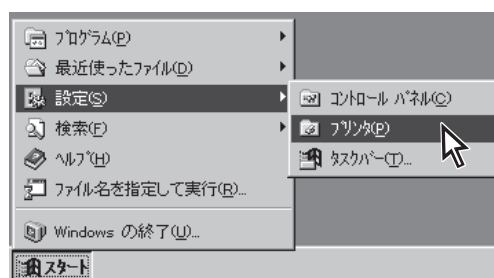
右のようなプロパティダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては、160ページからの「各プロパティシートの設定の概要 (Windows 98/95)」を参照してください。



[スタート]ボタンを使って呼び出す

1. [プリンタ]ダイアログボックスを開く。



2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが反転し、メニューが表示されます。



3. メニューの[プロパティ]をクリックする。

右のようなプロパティダイアログボックスが表示されます。



[用紙]シート



このプロパティシートでは用紙に関する以下の設定を行います。

- 用紙サイズ
- 印刷の向き
- 給紙方法
- 用紙種類
給紙方法がトレイのときのみ用紙種類を選択できます。
- 部数
印刷時の部数(コピー数)を1~99枚まで設定できます。

[出力制御]シート



このプロパティシートでは出力制御に関する以下の設定を行います。

- 丁合い機能(「丁合い機能」(204ページ)参照)
- 電子ソート機能(「電子ソート機能」(205ページ)参照)
- 仕分け機能(「合紙」、「ジョブセパレート」(206~209ページ参照))
- 排出機能(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- フェイスアップ/フェイスダウン機能
- リプリント機能(「リプリントの実行」(229ページ)参照)
- プリンターの自動切替機能(「グループプリンター(自動切り替えの設定)」(241ページ)参照)

[レイアウト]シート



このプロパティシートではレイアウトに関する以下の設定を行います。

- 両面印刷(「両面印刷」(199ページ)参照)
- 綴じ方向(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- 印刷位置の調整(「印刷位置の調整」(198ページ)参照)
- 従来互換の印刷範囲を使用する

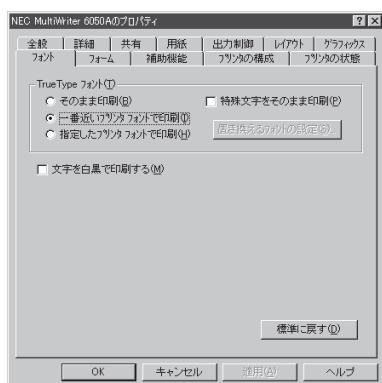
[グラフィックス]シート



このプロパティシートでは印刷解像度やグラフィックスデータに対するプリンターの処理の設定を行います。以下の設定が可能です。

- 解像度
- ディザリング
- 濃度
- 描画方法
- ブラシパターン(解像度に合わせて印刷)
- ビットマップ(低解像度で印刷)

[フォント]シート



このプロパティシートではフォントに関する以下の設定を行います。

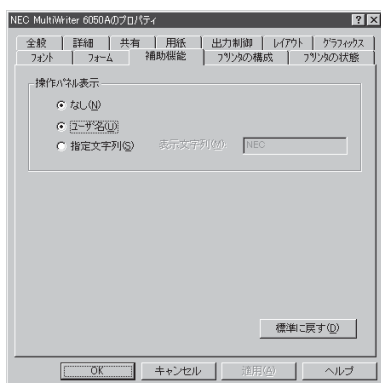
- TrueTypeフォントの印刷方法
[そのまま印刷]を選択するとTrueTypeフォントをプリンタフォントに置換せずそのまま印刷します。
- 特殊文字をそのまま印刷
プリンタフォント置換時にIBM拡張文字(高、崎)などをそのままのイメージで印刷します。
- 文字を白黒で印刷する

[フォーム]シート



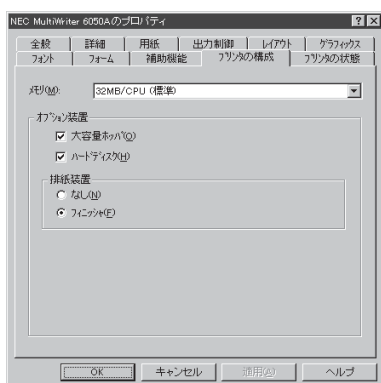
このプロパティシートではフォーム印刷を利用しているとき、フォーム印刷に関する設定を行います。フォーム印刷とは見出し文字や罫線枠などのフォームデータを文書データと重ね合わせて印刷することです。フォームデータを作成するには別売のアプリケーションが必要です。

[補助機能]シート



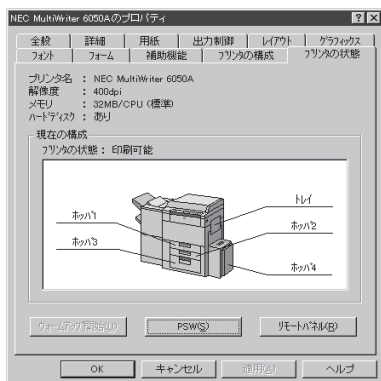
このプロパティシートでは、印刷時にプリンターの操作パネルの下段に表示する文字列を設定します。(「ユーザー名を表示させる」(203ページ)参照)

[プリンタの構成]シート



このプロパティシートではプリンターの構成を表示・設定します。プリンターとコンピュータの間で双方向通信が行われているとき、プリンターに装着されているメモリー、オプション装置がこのシートに表示されます。双方向通信ができない場合は、それぞれ表示される項目から装着されているものをクリックして選択し、プリンターの構成を設定します。

[プリンタの状態]シート



このプロパティシートは現在のプリンターの状態を表示します。また以下の機能を実行するボタンが用意されています。ただし、このボタンは双方向通信ができない場合は使用できません。

- ウォームアップ開始
- PSWの起動(「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ)参照)
- リモートパネルの起動(「リモートパネル」(232ページ)参照)

✓ チェック

表示しているメモリー容量は、各CPU(コントローラー)あたりの容量です。32MBのメモリーを各CPU(コントローラー)に増設すると、表示は64MB/CPU(標準+32MB)となります。

プロパティダイアログボックス(Windows 2000)

Windows 2000では、印刷の詳細な設定は以下の2つのプロパティダイアログボックスで行います。

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスはプリンターのポートや共有などに関する設定を行うものです。以下の7枚のプロパティシートで構成されています。このダイアログボックスはアプリケーションのメニューからは呼び出せません。



- [全般]シート
- [共有]シート
- [ポート]シート
- [詳細設定]シート
- [セキュリティ]シート
- [プリンタの設定]シート
- [プリンタの構成]シート

[印刷設定]ダイアログボックス

このダイアログボックスは印刷の詳細な設定を行うものです。以下のような8枚のプロパティシートで構成されています。



- [用紙]シート
- [レイアウト]シート
- [出力制御]シート
- [グラフィックス]シート
- [フォント]シート
- [フォーム]シート
- [補助機能]シート
- [プリンタの状態]シート

ダイアログボックスを開く (Windows 2000)

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法

一般的にはこの方法で呼び出しますが、この場合、ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。

- デスクトップ上の[スタート]ボタンを使って呼び出す方法

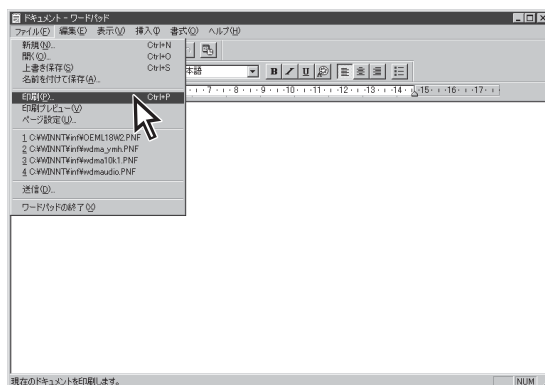
ダイアログボックスの設定はすべてのアプリケーションに有効となります。

アプリケーションのメニューから呼び出す

アプリケーションから[印刷設定]ダイアログボックスを呼び出す場合は、[ファイル]メニューの[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合[ファイル]メニューの中にありますが、[ファイル]メニューの構成はアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

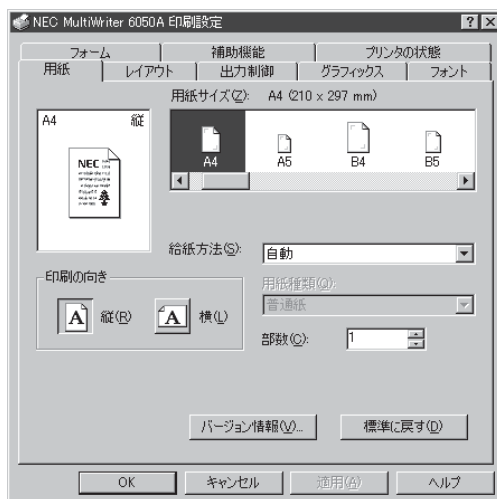
ここではWindows 2000に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって、[印刷設定]ダイアログボックスを呼び出す手順を説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。



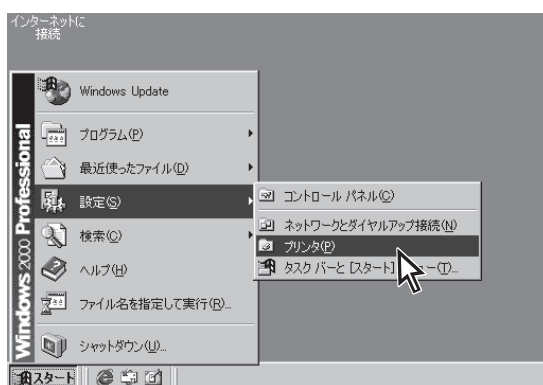
右のような[印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては、170～172ページの「設定の概要(印刷設定)」を参照してください。



[スタート]ボタンを使って呼び出す

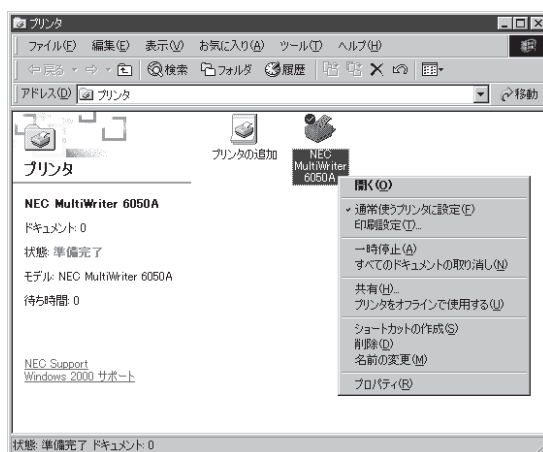
1. [プリンタ]フォルダーを開く。



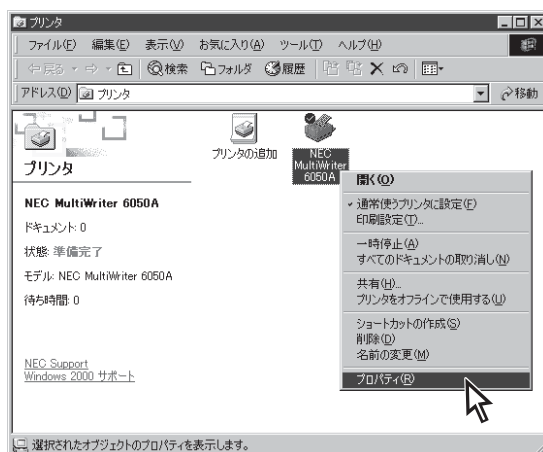
2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが黒く反転し、メニューが表示されます。

このメニューから2つの[プロパティ]ダイアログボックスが呼び出せます。



▶ [プロパティ]をクリックして、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開く。

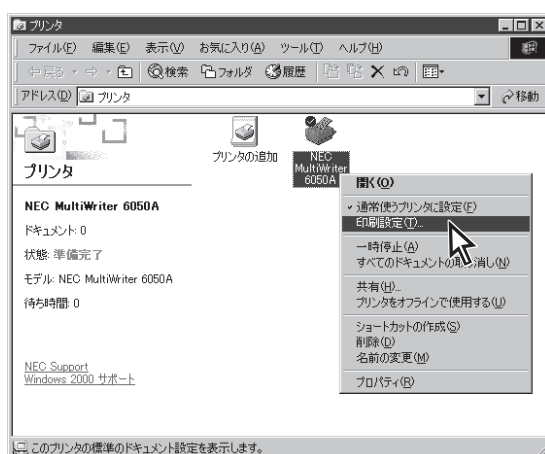


右のような[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては、次ページ以降の「設定の概要(デバイスプロパティ)」を参照してください。



- ▶ [印刷設定]をクリックして、[印刷設定]ダイアログボックスを開く。



右のような[印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

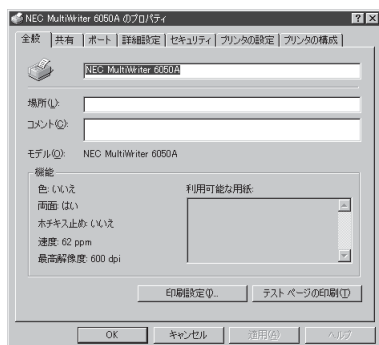
各プロパティシートについては、170～172ページの「設定の概要(印刷設定)」を参照してください。



設定の概要(デバイスプロパティ)(Windows 2000)

[デバイスプロパティ]ダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細な説明はヘルプを参照してください。(ヘルプはプロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。)

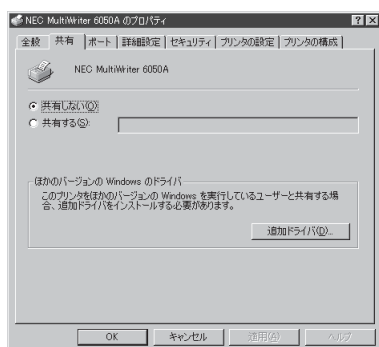
[全般]シート



このプロパティシートではあらかじめ入力されたプリンターについてのコメントなどを表示・設定します。Windows 2000 日本語版対応のプリンタードライバとして共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

[共有]シート



このプロパティシートではネットワーク上でのプリンターの共有について設定します。Windows 2000 日本語版対応のプリンタードライバとして共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

[ポート]シート



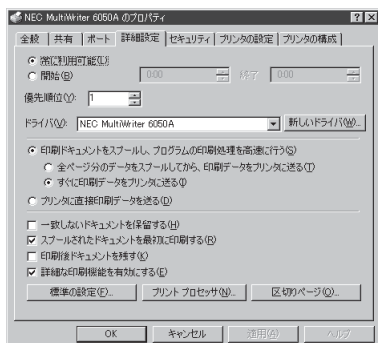
このプロパティシートでは印刷用のポートについて表示・設定します。Windows 2000 日本語版対応のプリンタードライバとして共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

✓ チェック

PrintAgentを使用する場合は、[双方向サポートを有効にする]が選択されている必要があります。

[詳細設定]シート



このプロパティシートはプリンターの詳細について表示・設定します。Windows 2000 日本語版対応のプリンタードライバとして共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

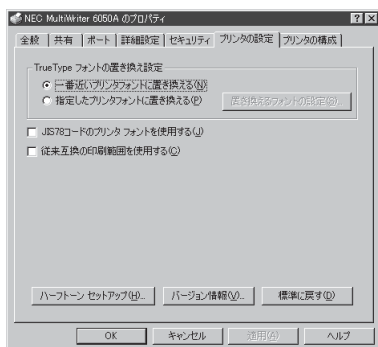
[セキュリティ]シート



このプロパティシートではプリンターのセキュリティについて表示・設定します。Windows 2000 日本語版対応のプリンタードライバとして共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

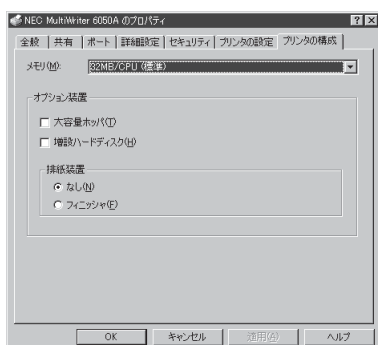
[プリンタの設定]シート



このプロパティシートでは以下のプリンターの設定を行います。

- TrueTypeフォントの置き換え設定
- JIS78コードのプリンターフォントを使用する
- 従来互換の印刷範囲を使用する

[プリンタの構成]シート



このプロパティシートでは以下のプリンターの構成を表示・設定します。

- メモリ
- オプション装置
 - 大容量ホッパ
 - 増設ハードディスク
- 排紙装置

✓チェック

表示しているメモリー容量は、各CPU(コントローラー)あたりの容量です。32MBのメモリーを各CPU(コントローラー)に増設すると、表示は64MB/CPU(標準+32MB)となります。

[印刷設定] ダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細な説明はヘルプを参照してください。（ヘルプはプロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。）

The screenshot shows the 'NEC MultiWriter 6050A 印刷設定' (Print Settings) dialog box. The 'Form' tab is active. The '紙用紙' (Paper) section shows 'A4' selected. The '出力制御' (Output Control) section shows 'A4 C10 x 297 mm' selected. The 'プリンタの状態' (Printer Status) section shows 'A4', 'A5', 'B4', and 'B5' with checkboxes. The '印刷方法' (Print Method) is set to '自動' (Automatic). The '印刷範囲' (Print Range) is set to '全部' (All). The '印刷範囲' (Print Range) is set to '全部' (All). The '印刷範囲' (Print Range) is set to '全部' (All).

- 用紙サイズ
- 印刷の向き
- 給紙方法
- 用紙種類

給紙方法がトレイのときのみ用紙種類を選択できます。

- 部数

印刷時の部数(コピー数)を1~99枚まで設定できます。

[illegible]

- 両面印刷(「両面印刷」(199ページ)参照)
- 綴じ方向(「フィニッシュ」(210ページ)参照)
- 印刷位置の調整(「印刷位置の調整」(198ページ)参照)

[出力制御]シート



このプロパティシートでは出力制御に関する以下の設定を行います。

- 丁合い機能(「丁合い機能(204ページ)参照」)
- 仕分け機能(「合紙」、「ジョブセパレート」(206～209ページ)参照)
- 排出方法(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- 電子ソート機能(「電子ソート機能」(205ページ)参照)
- リプリント機能(「リプリントの実行」(229ページ)参照)
- プリンタ自動切替機能(「グループプリンター(自動切り替えの設定)」(241ページ)参照)
- フェイスアップ/フェイスダウン機能

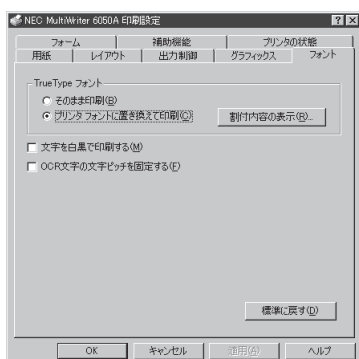
[グラフィックス]シート



このプロパティシートでは印刷解像度やグラフィックスデータに対するプリンターの処理の設定を行います。以下の設定が可能です。

- 解像度
- プラシパターンを拡大して印刷
- すべてビットマップで印刷
- ハーフトーンカラーの調整

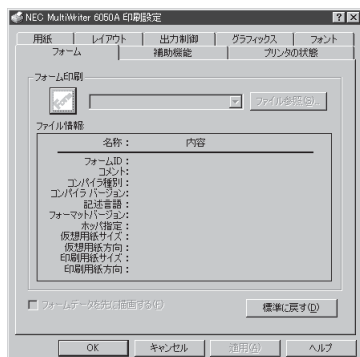
[フォント]シート



このプロパティシートではフォントに関する以下の設定を行います。

- TrueTypeフォントの印刷方法
- そのまま印刷
 - TrueTypeフォントをプリンタフォントに置換せずそのまま印刷します。
- 文字を白黒で印刷する
- OCR文字の文字ピッチ固定

[フォーム]シート



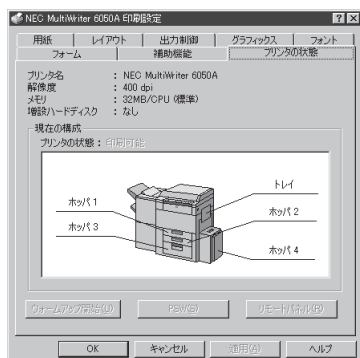
このプロパティシートではフォーム印刷を利用しているときフォーム印刷に関する設定を行います。フォーム印刷とは見出し文字や罫線枠などのフォームデータを文書データと重ね合わせて印刷することです。フォームデータを作成するには別売のアプリケーションが必要です。

[補助機能]シート



このプロパティシートでは、印刷時にプリンターの操作パネルの下段に表示する文字列を設定します。(「ユーザー名を表示させる」(203ページ)参照)

[プリンタの状態]シート



このプロパティシートは現在のプリンターの状態を表示します。また以下の機能を実行するボタンが用意されています。

- ウォームアップ開始
- PSWの起動(「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ)参照)
- リモートパネルの起動(「リモートパネル」(232ページ)参照)

✓ チェック

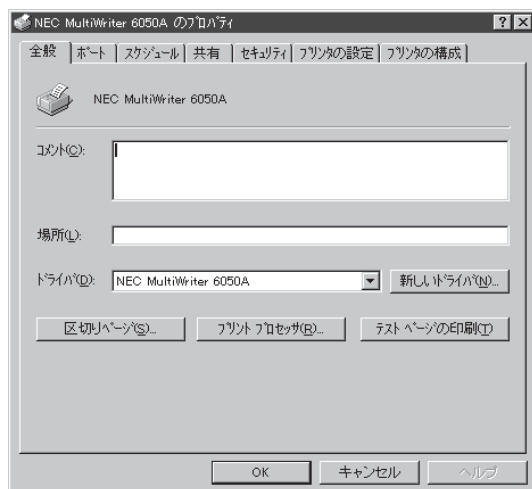
表示しているメモリー容量は、各CPU(コントローラー)あたりの容量です。32MBのメモリーを各CPU(コントローラー)に増設すると、表示は64MB/CPU(標準+32MB)となります。

プロパティダイアログボックス(Windows NT 4.0)

Windows NT 4.0では、印刷の詳細な設定は以下の2つのプロパティダイアログボックスで行います。

[デバイスプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスではプリンターのポートや共有などに関する設定を行います。以下の7枚のプロパティシートで構成されています。このダイアログボックスはアプリケーションのメニューからは呼び出せません。



- [全般]シート
- [ポート]シート
- [スケジュール]シート
- [共有]シート
- [セキュリティ]シート
- [プリンタの設定]シート
- [プリンタの構成]シート

プリンタードライバー
印刷の手順とダイアログボックス

[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスでは印刷の詳細な設定を行います。以下のような8枚のプロパティシートで構成されています。



- [用紙]シート
- [レイアウト]シート
- [出力制御]シート
- [グラフィックス]シート
- [フォント]シート
- [フォーム]シート
- [補助機能]シート
- [プリンタの状態]シート

ダイアログボックスを開く (Windows NT 4.0)

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法

一般的にはこの方法で呼び出しますが、この場合、ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。

- デスクトップ上の[スタート]ボタンを使って呼び出す方法

ダイアログボックスの設定はすべてのアプリケーションに有効となります。

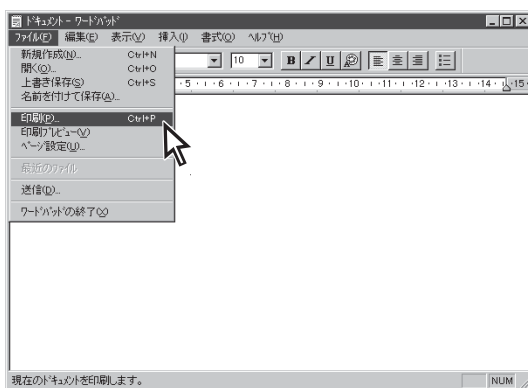
アプリケーションのメニューから呼び出す

アプリケーションから[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す場合は、[ファイル]メニューの[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合[ファイル]メニューの中にありますが、[ファイル]メニューの構成はアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

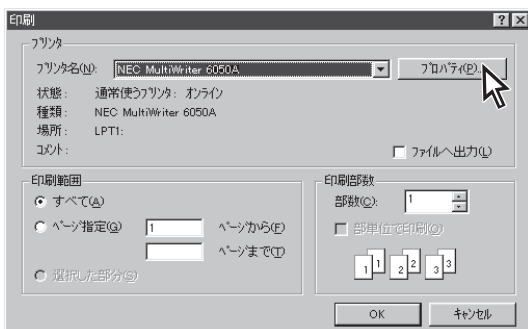
ここではWindows NT 4.0に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す手順を説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスが開きます。



2. [プロパティ]ボタンをクリックする。



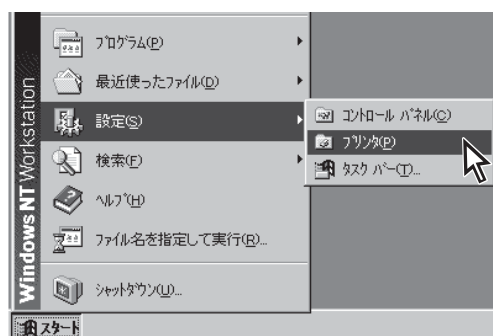
右のような[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては、179～181ページの「設定の概要(ドキュメントプロパティ)」を参照してください。



[スタート]ボタンを使って呼び出す

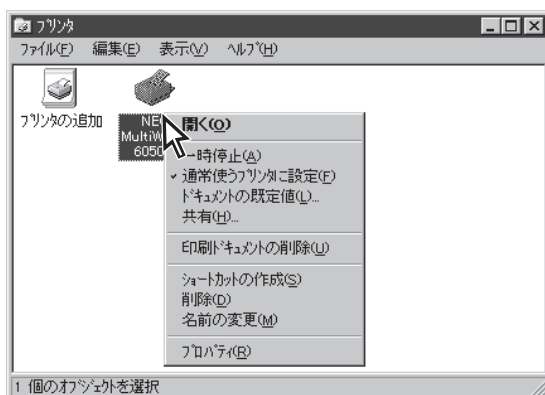
1. [プリンタ]フォルダーを開く。



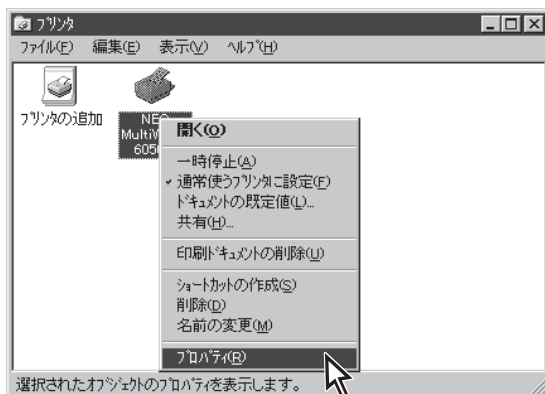
2. [NEC MultiWriter 6050A]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが黒く反転し、メニューが表示されます。

このメニューから2つの[プロパティ]ダイアログボックスが呼び出せます。



▶ [プロパティ]をクリックして、[デバイスプロパティ]ダイアログボックスを開く。

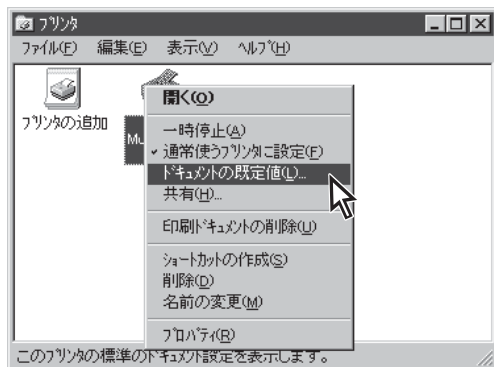


右のような[デバイスプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては、177ページからの「設定の概要(デバイスプロパティ)」を参照してください。



- ▶ [ドキュメントの既定値]をクリックして、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを開く。



右のような[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

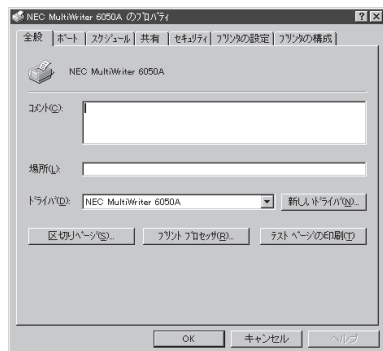
各プロパティシートについては、179ページからの「設定の概要(ドキュメントプロパティ)」を参照してください。



設定の概要(デバイスプロパティ)(Windows NT 4.0)

[デバイスプロパティ]ダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細な説明はヘルプを参照してください。(ヘルプはプロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。)

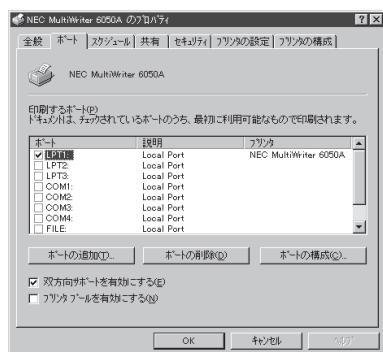
[全般]シート



このプロパティシートではあらかじめ入力されたプリンターについてのコメントなどを表示・設定します。Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタードライバースとして共通のものです。

通常で使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

[ポート]シート



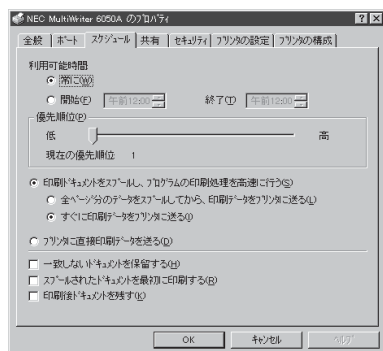
このプロパティシートでは印刷用のポートについて表示・設定します。Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタードライバースとして共通のものです。

通常で使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

✓チェック

PrintAgentを使用する場合は、[双方向サポートを有効にする]が選択されている必要があります。

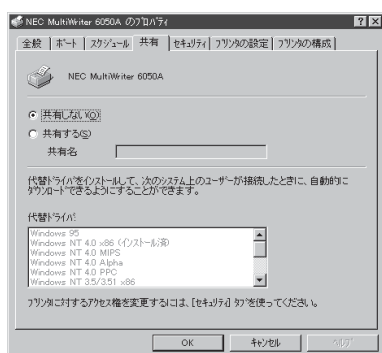
[スケジュール]シート



このプロパティシートではプリンターを利用する時間などについて表示・設定します。Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタードライバースとして共通のものです。

通常で使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

[共有]シート



このプロパティシートではネットワーク上でのプリンターの共有について設定します。Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタードライバーとして共通のものです。

通常で使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

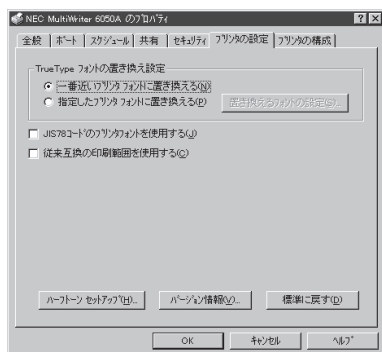
[セキュリティ]シート



このプロパティシートではプリンターのセキュリティについて表示・設定します。Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタードライバーとして共通のものです。

通常で使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

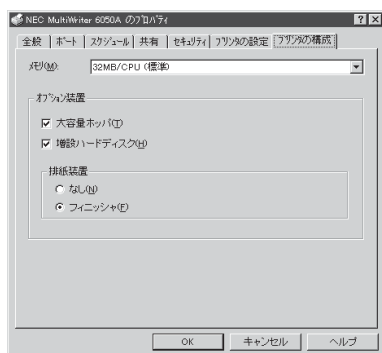
[プリンタの設定]シート



このプロパティシートでは以下のプリンターの設定を行います。

- TrueTypeフォントの置き換え設定
- JIS78コードのプリンターフォントを使用する
- 従来互換の印刷範囲を使用する

[プリンタの構成]シート



このプロパティシートでは以下のプリンターの構成を表示・設定します。

- メモリ
- オプション装置
 - 大容量ホッパ
 - 増設ハードディスク
- 排紙装置

プリンターとコンピューターの間で双方向通信が行われているとき、プリンターに装着されているメモリー、オプション装置がこのシートに表示されます。双方向通信ができない場合は、それぞれ表示される項目から装着されているものをクリックして選択し、プリンターの構成を設定します。

✓チェック

表示しているメモリー容量は、各CPU(コントローラー)あたりの容量です。32MBのメモリーを各CPU(コントローラー)に増設すると、表示は64MB/CPU(標準+32MB)となります。

設定の概要(ドキュメントプロパティ)(Windows NT 4.0)

ドキュメントプロパティダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細な説明はヘルプを参照してください。(ヘルプはプロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。)

[用紙]シート



このプロパティシートでは用紙に関する以下の設定を行います。

- 用紙サイズ
- 印刷の向き
- 給紙方法
- 用紙種類
給紙方法がトレイのときのみ用紙種類を選択できます。
- 部数
印刷時の部数(コピー数)を1~99枚まで設定できます。

[レイアウト]シート



このプロパティシートではレイアウトに関する以下の設定を行います。

- 両面印刷(「両面印刷」(199ページ)参照)
- 綴じ方向(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- 印刷位置の調整(「印刷位置の調整」(198ページ)参照)

[出力制御]シート



このプロパティシートでは出力制御に関する以下の設定を行います。

- 丁合い機能(「丁合い機能(204ページ)参照」)
- 仕分け機能(「合紙」、「ジョブセパレート」(206～209ページ)参照)
- 排出方法(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- 電子ソート機能(「電子ソート機能」(205ページ)参照)
- リプリント機能(「リプリントの実行」(229ページ)参照)
- プリンタ自動切替機能(「グループプリンター(自動切り替えの設定)」(241ページ)参照)
- フェイスアップ/フェイスダウン機能

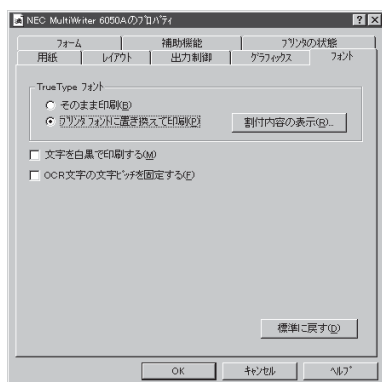
[グラフィックス]シート



このプロパティシートでは印刷解像度やグラフィックスデータに対するプリンターの処理の設定を行います。以下の設定が可能です。

- 解像度
- ブラシパターンを拡大して印刷
- 印刷データ全体をビットマップで印刷
- ハーフトーンカラーの調整

[フォント]シート



このプロパティシートではフォントに関する以下の設定を行います。

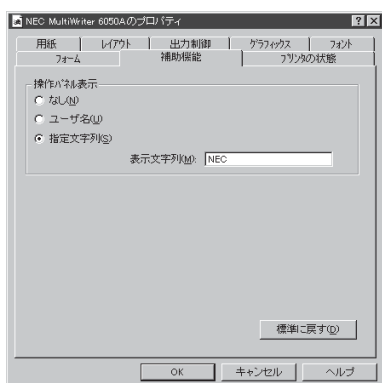
- TrueTypeフォントの印刷方法
- そのまま印刷
TrueTypeフォントをプリンタフォントに置換せずそのまま印刷します。
- 文字を白黒で印刷する
- OCR文字の文字ピッチ固定

[フォーム]シート



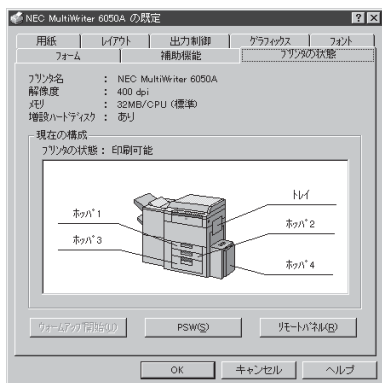
このプロパティシートではフォーム印刷を利用しているときフォーム印刷に関する設定を行います。フォーム印刷とは見出し文字や罫線枠などのフォームデータを文書データと重ね合わせて印刷することです。フォームデータを作成するには別売のアプリケーションが必要です。

[補助機能]シート



このプロパティシートでは、印刷時にプリンターの操作パネルの下段に表示する文字列を設定します。(「ユーザー名を表示させる」(203ページ)参照)

[プリンタの状態]シート



このプロパティシートは現在のプリンターの状態を表示します。また以下の機能を実行するボタンが用意されています。

- ウォームアップ開始
- PSWの起動(「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ)参照)
- リモートパネルの起動(「リモートパネル」(232ページ)参照)

✓チェック

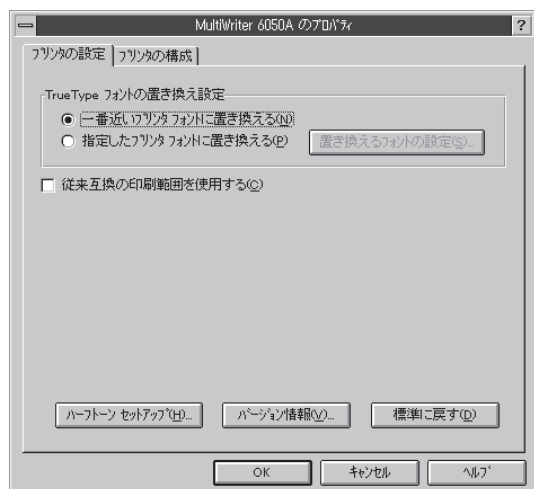
表示しているメモリー容量は、各CPU(コントローラー)あたりの容量です。32MBのメモリーを各CPU(コントローラー)に増設すると、表示は64MB/CPU(標準+32MB)となります。

プロパティダイアログボックス(Windows NT 3.51)

Windows NT 3.51では、印刷の詳細設定は以下の2つのプロパティダイアログボックスで行います。

[デバイスプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスではプリンターのポートや共有などに関する設定を行います。以下の2枚のプロパティシートで構成されています。このダイアログボックスはアプリケーションのメニューからは呼び出せません。



- [プリンタの設定]シート
- [プリンタの構成]シート

[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスでは印刷の詳細な設定を行います。以下のような7枚のプロパティシートで構成されています。



- [用紙]シート
- [レイアウト]シート
- [出力制御]シート
- [グラフィックス]シート
- [フォント]シート
- [フォーム]シート
- [補助機能]シート
- [プリンタの状態]シート

ダイアログボックスを開く (Windows NT 3.51)

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法
一般的にはこの方法で呼び出しますが、この場合、ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。
- Windows付属の[プリントマネージャ]を使って呼び出す方法
ダイアログボックスの設定はすべてのアプリケーションに有効となります。

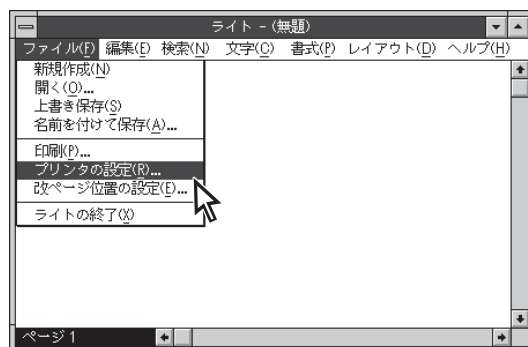
アプリケーションから呼び出す

アプリケーションから[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す場合は、ファイルメニューの[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合[ファイル]メニューの中にありますが、[ファイル]メニューの構成はアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

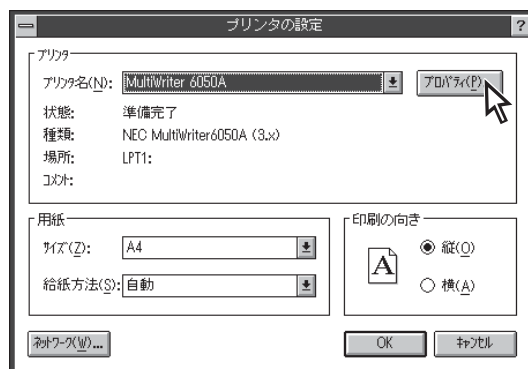
ここでは[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す手順をWindows NT 3.51に付属されている日本語ワードプロセッサ「ライト」を例にとって、説明します。任意のライト文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[プリンタの設定]をクリックする。

[プリンタの設定]ダイアログボックスが開きます。



2. [プロパティ]ボタンをクリックする。



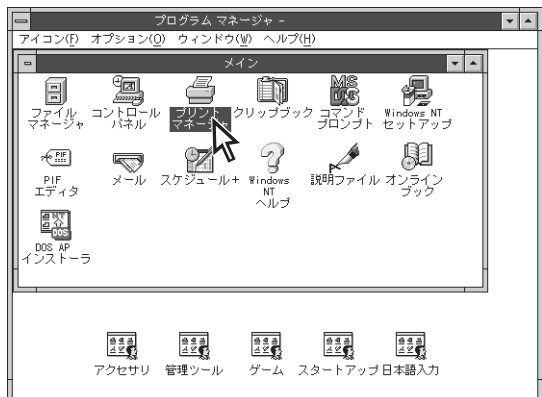
右のような[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては187ページからの[設定の概要(ドキュメントプロパティ)]を参照してください。



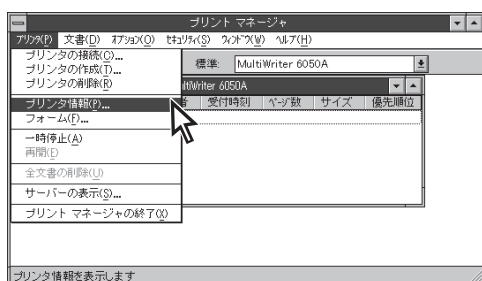
[プリントマネージャ]を使って呼び出す

1. [プログラムマネージャ]の[メイン]グループの中の[プリントマネージャ]をダブルクリックする。



2. [プリンタ]メニューの[プリンタ情報]をクリックする。

[プリンタ情報]ダイアログボックスが表示されます。
[デバイスプロパティ]ダイアログボックスを開きたい場合は手順3を、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを開きたい場合は手順4および5を行ってください。



3. [設定]ボタンをクリックする。



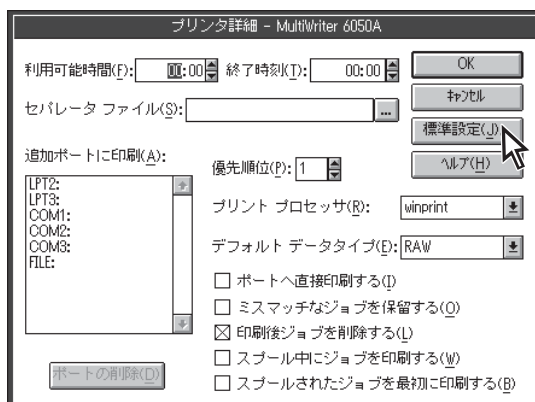
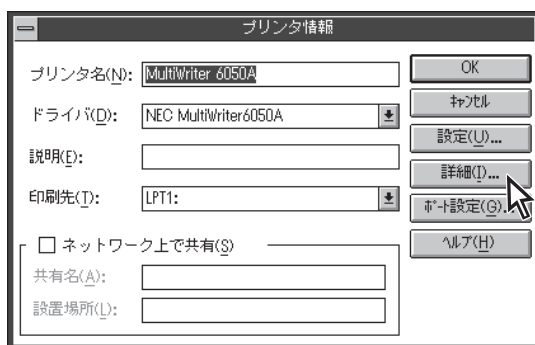
右のような[デバイスプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては、次ページからの「設定の概要(デバイスプロパティ)」を参照してください。

4. [詳細]ボタンをクリックする。

[プリンタ詳細]ダイアログボックスが表示されます。

5. [標準設定]ボタンをクリックする。



右のような[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

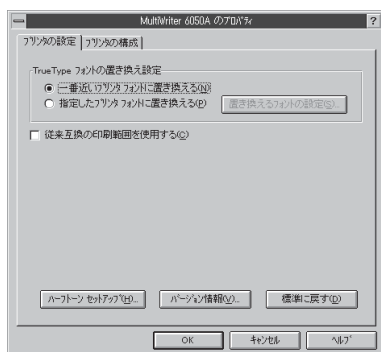
各プロパティシートについては、次ページからの「設定の概要(ドキュメントプロパティ)」を参照してください。



設定の概要(デバイスプロパティ)(Windows NT 3.51)

デバイスプロパティダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細な説明はヘルプを参照してください。(ヘルプはプロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。)

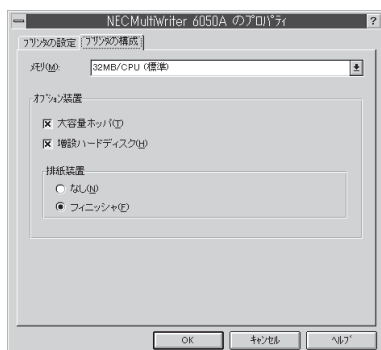
[プリンタの設定]シート



このプロパティシートではプリンターに関する以下の設定を行います。

- TrueTypeフォントの置き換え設定
TrueTypeフォントをプリンタフォントに置換する場合の置換方法を設定できます。
- 従来互換の印刷範囲を使用する

[プリンタの構成]シート



このプロパティシートはプリンターの構成を表示・設定するものです。それぞれ表示される項目から装着されているものをクリックして選択し、プリンターの構成を設定します。

✓ チェック

表示しているメモリー容量は、各CPU(コントローラー)あたりの容量です。32MBのメモリーを各CPU(コントローラー)に増設すると、表示は64MB/CPU(標準+32MB)となります。

設定の概要(ドキュメントプロパティ)(Windows NT 3.51)

ドキュメントプロパティダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細な説明はヘルプを参照してください。(ヘルプはプロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。)

[用紙]シート



このプロパティシートでは以下の用紙に関する設定を行います。

- 用紙サイズ
- 印刷の向き
- 給紙方法
- 用紙種類
給紙方法がトレイのときのみ用紙種類を選択できます。
- 部数
印刷時の部数(コピー数)を1~99枚まで設定できます。

[レイアウト]シート



このプロパティシートではレイアウトに関する以下の設定を行います。

- 両面印刷(「両面印刷」(199ページ)参照)
- 綴じ方向(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- 印刷位置の調整(「印刷位置の調整」(198ページ)参照)

[出力制御]シート



このプロパティシートでは出力制御に関する以下の設定を行います。

- 仕分け機能(「合紙」「ジョブセパレート」(260~209ページ)参照)
- 排出方法(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- 電子ソート機能使用(「電子ソート機能」(205ページ)参照)
- フェイスアップ/フェイスダウン機能

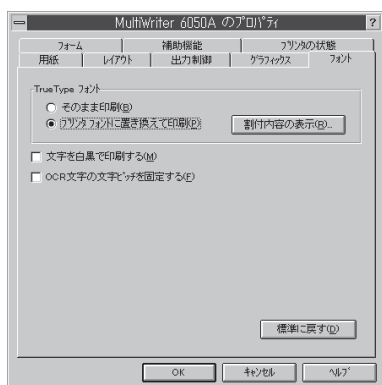
[グラフィックス]シート



このプロパティシートでは印刷解像度やグラフィックスデータに対するプリンターの処理の設定を行います。以下の設定が可能です。

- 解像度
- ブラシパターンを拡大して印刷
- 印刷データ全体をビットマップで印刷
- ハーフトーンカラーの調整

[フォント]シート



このプロパティシートではフォントに関する以下の設定を行います。

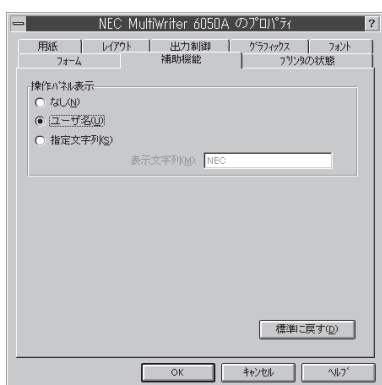
- TrueTypeフォントの印刷方法
- そのまま印刷
TrueTypeフォントをプリンタフォントに置換せずそのまま印刷します。
- 文字を白黒で印刷する
- OCR文字の文字ピッチ固定

[フォーム]シート



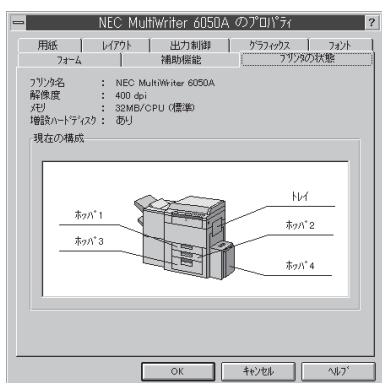
このプロパティシートではフォーム印刷を利用しているときフォーム印刷に関する設定を行います。フォーム印刷とは見出し文字や罫線枠などのフォームデータを文書データと重ね合わせて印刷することです。フォームデータを作成するには別売のアプリケーションが必要です。

[補助機能]シート



このプロパティシートでは、印刷時にプリンターの操作パネルの下部に表示する文字列を設定します。「ユーザー名を表示させる」(203ページ)参照

[プリンタの状態]シート



このプロパティシートでは[プリンタの構成]シートで設定されたプリンターの構成を表示します。

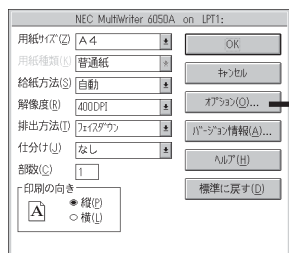
✓ チェック

表示しているメモリー容量は、各CPU(コントローラー)あたりの容量です。32MBのメモリーを各CPU(コントローラー)に増設すると、表示は64MB/CPU(標準+32MB)となります。

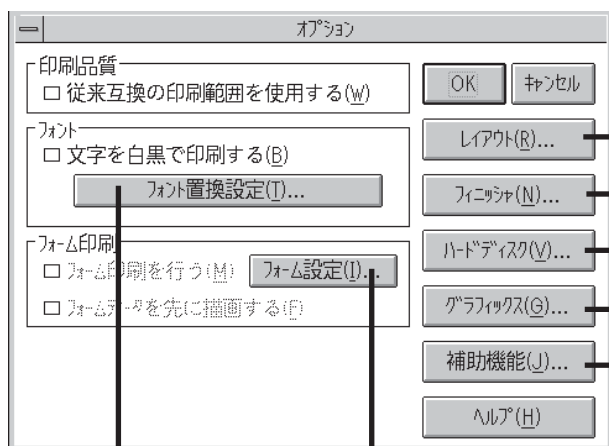
ダイアログボックス(Windows 3.1)

Windows 3.1では、次のような[印刷設定]ダイアログボックスで印刷に関する詳細な設定を行うことができます。

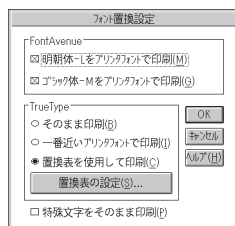
[印刷設定]ダイアログボックス



[オプション]ダイアログボックス



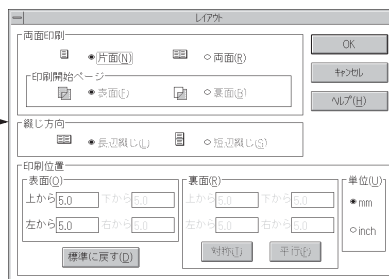
[フォント置換設定]ダイアログボックス



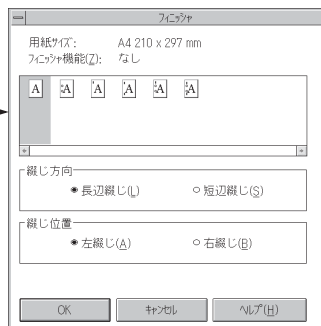
[フォーム設定]ダイアログボックス



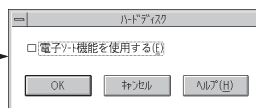
[レイアウト]ダイアログボックス



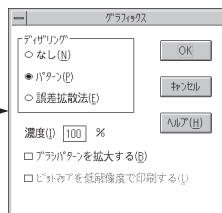
[フィニッシュ]ダイアログボックス



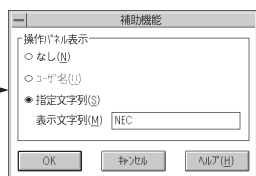
[ハードディスク]ダイアログボックス



[グラフィックス]ダイアログボックス



[補助機能]ダイアログボックス



ダイアログボックスを開く (Windows 3.1)

[印刷設定] ダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法
一般的にはこの方法で呼び出しますが、この場合、ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。
- Windows付属の[コントロールパネル]を使って呼び出す方法
ダイアログボックスの設定はすべてのアプリケーションに有効です。

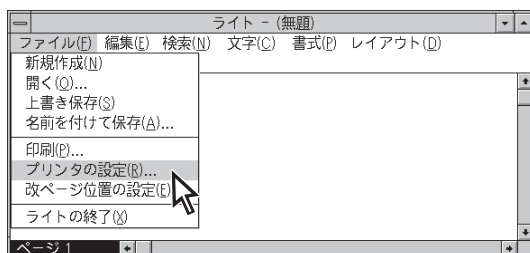
アプリケーションから呼び出す

アプリケーションから[印刷設定]ダイアログボックスを呼び出す場合、[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。このコマンドは[ファイル]メニューの中にありますが、[ファイル]メニューの構成はアプリケーションによって違います。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

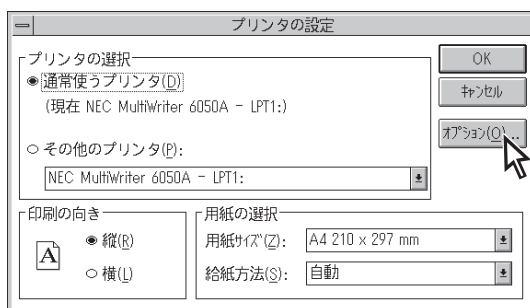
ここではWindows 3.1に付属されている日本語ワードプロセッサ「ライト」を例にとって説明します。任意のライト文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[プリンタの設定]をクリックする。

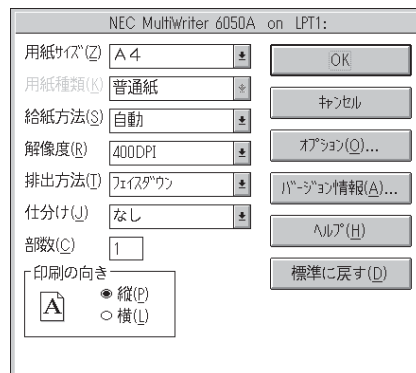
[プリンタの設定]ダイアログボックスが開きます。



2. [オプション]ボタンをクリックする。

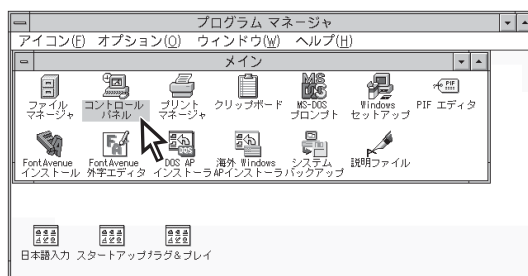


このような[印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。



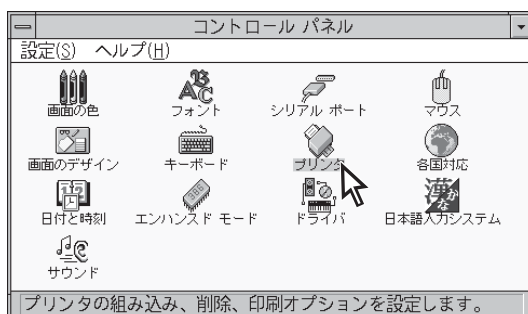
[コントロールパネル]を使って呼び出す

1. [コントロールパネル]を開く。

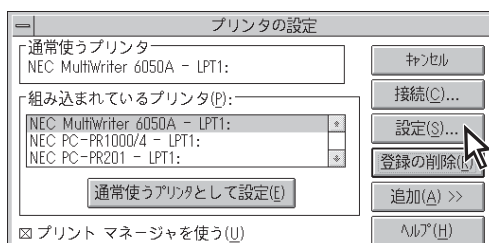


2. [プリンタ]アイコンをダブルクリックする。

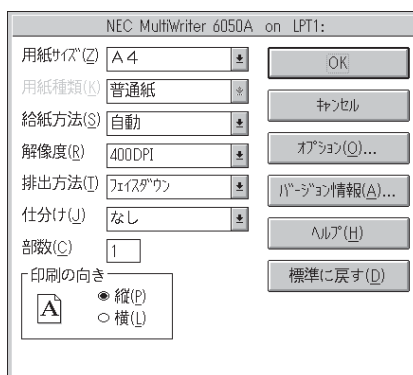
[プリンタの設定] ダイアログボックスが表示されます。



3. [設定]ボタンをクリックする。



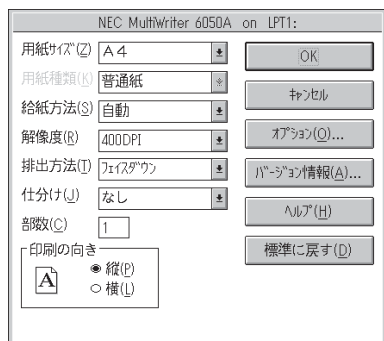
このような[印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。



設定の概要(Windows 3.1)

設定の概要をダイアログボックスごとに説明します。詳細については各ダイアログボックスの[ヘルプ]ボタンをクリックすると表示される説明を参照してください。

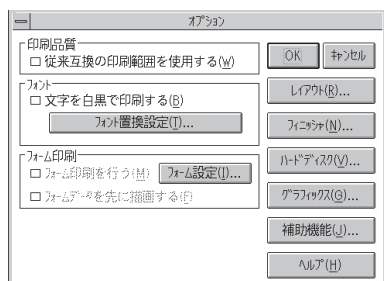
[印刷設定]ダイアログボックス



このダイアログボックスでは用紙や印刷品質に関する設定を行います。さらにグラフィックやフォントなど詳細な設定を行いたい場合は[オプション]ボタンをクリックすると表示する[オプション]ダイアログボックスから設定することができます。

- 用紙サイズ
- 用紙種類
- 給紙方法
- 解像度
- 排出方法
- 仕分け
- 部数
- 印刷の向き

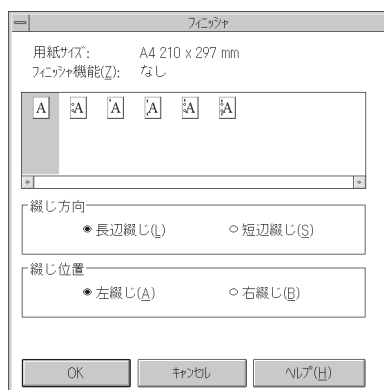
[オプション]ダイアログボックス



このダイアログボックスでは印刷品質、フォント、およびフォーム印刷に関する設定を行います。

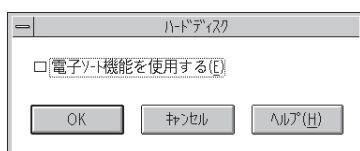
- フォントの設定
- フォーム印刷の設定
- [フィニッシャ]ダイアログボックスの起動(「フィニッシャ」(210ページ)参照)
- [ハードディスク]ダイアログボックスの起動
- [レイアウト]ダイアログボックスの起動
- [グラフィックス]ダイアログボックスの起動
- [補助機能]ダイアログボックスの起動

[フィニッシャ]ダイアログボックス



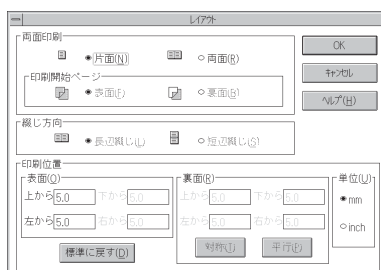
このダイアログボックスではフィニッシャ機能に関する設定を行います。(「フィニッシャ」(210ページ)参照)

[ハードディスク]ダイアログボックス



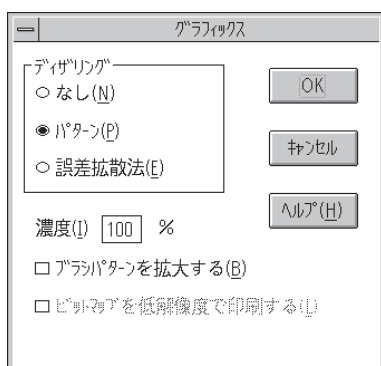
このダイアログボックスでは電子ソート機能の使用を設定します。
(「電子ソート機能」(205ページ)参照)

[レイアウト]ダイアログボックス



このダイアログボックスでは両面印刷機能および印刷位置調整機能に関する設定を行います。両面印刷の詳細については「両面印刷」(199ページ)を、印刷位置調整の詳細については「印刷位置の設定」(198ページ)をご覧ください。

[グラフィックス]ダイアログボックス



このダイアログボックスでは印刷解像度やグラフィックスデータに対するプリンターの処理の設定を行います。

- ディザリング
- 濃度
- ブラシパターン(解像度に合わせて印刷)
- ビットマップ(低解像度の印刷)
- グレースケール(網点を細かくして印刷)

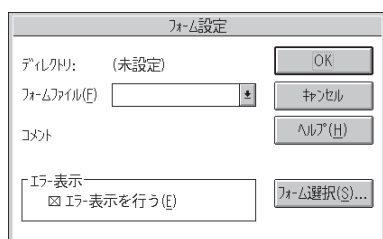
[フォント置換設定]ダイアログボックス



このダイアログボックスではFontAvenueフォント、TrueTypeフォントをプリンターフォントに置き換えて印刷する設定を行います。

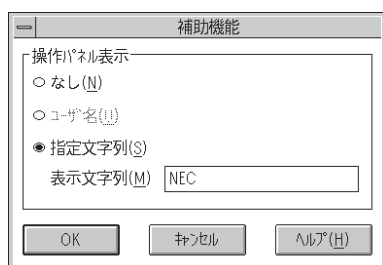
- TrueTypeフォントの印刷方法
- そのまま印刷
TrueTypeフォントをプリンタフォントに置換せずそのまま印刷します。
- 特殊文字をそのまま印刷
プリンタフォント置換時にIBM拡張文字(高、崎)などをそのままのイメージで印刷します。

[フォーム設定]ダイアログボックス



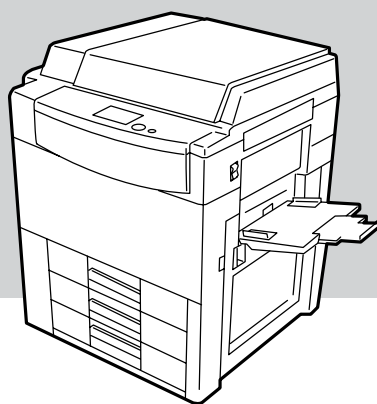
このダイアログボックスの設定はフォーム印刷を利用しているときに使用できます。フォームファイルを指定するためのダイアログボックスです。フォーム印刷とは見出し文字や罫線枠などのフォームデータを文書データと重ね合わせて印刷することです。フォームデータを作成するには別売のアプリケーションが必要です。

[補助機能]ダイアログボックス



このダイアログボックスでは、印刷時にプリンターの操作パネルの下段に表示する文字列を設定します。(「ユーザー名を表示させる」(203ページ)参照)

プリンタードライバー ～設定の詳細～



本章では、さまざまな機能を持つプリンタードライバーでも特に詳細な説明を必要とする印刷機能について説明します。

— ✓ チェック —

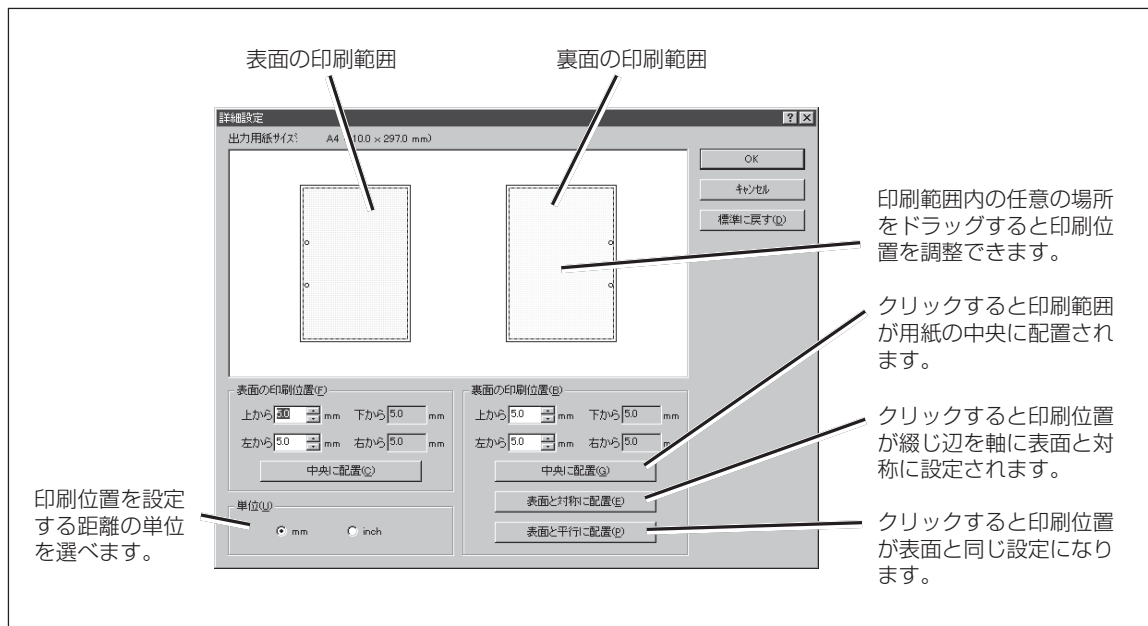
丁合機能を使って複数部数を部単位で印刷する場合は、ご使用のアプリケーションの丁合（[部単位で印刷] など）のチェックを外して、[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスの[出力制御] シートで丁合機能を選択してください。アプリケーションの丁合（[部単位で印刷] など）のチェックを外さないで印刷を行った場合、下記のような問題が発生することがあります。

- 両面印刷／複数ページ印刷
部単位で分けられず、ページが連続して印刷される。
- ジョブセパレート、合紙、フィニッシャが正常に作動しなくなる。

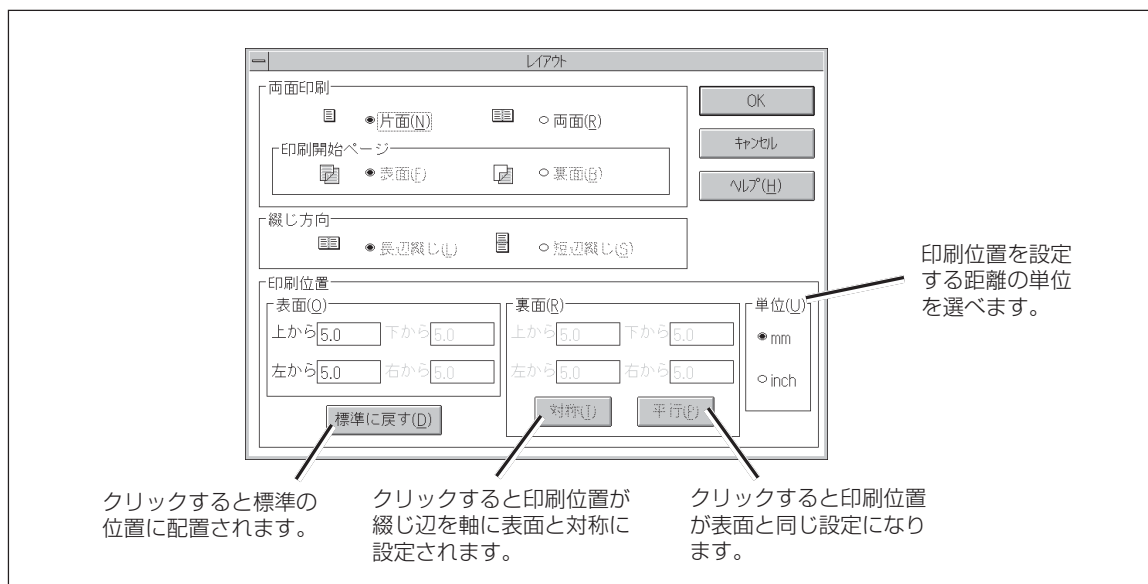
印刷位置の調整

印刷開始位置を設定することにより余白を調整する機能です。(アプリケーションに余白調整機能がある場合はアプリケーション側で調整してください。通常はドライバで調整する必要はありません。)両面印刷する場合でも表面・裏面、別々に印刷位置を調整することができます。以下は両面印刷するときのダイアログボックスの例です。

印刷位置は用紙上端と左端からの距離で設定します。下端、右端からの距離はそれに合わせて自動的に変換し、ボックスに表示されます。また、このダイアログボックスには印刷範囲のイメージが表示され、入力された数値に応じて範囲が変化します。(Windows 3.1は除く。)さらにこの印刷範囲の境界線を直接マウスでドラッグし、「感覚的」に調整することもできます。



[レイアウト]シートの[詳細設定]ダイアログボックス (Windows 98/95/2000/NT 4.0/NT 3.51)



[レイアウト]ダイアログボックス (Windows 3.1)

両面印刷

本プリンターはA3、B4、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を選択しているとき、両面印刷できます。厚紙、はがき、OHPフィルム、ラベル紙、定形外用紙が選択されている場合はできません。詳細についてはユーザーズマニュアル[1/2]の「両面印刷」をご覧ください。

重要

用紙は本書で指定しているものを使用してください。また、両面印刷で使用する用紙は両面とも印刷されていない用紙を使用してください。指定以外の用紙を使って印刷をしたり、すでに印刷されている用紙をセットして両面印刷をすると紙づまりやプリンターの故障の原因となります。

Windows環境での両面印刷設定

次の手順で両面印刷をします。

1. 縦じ方向、印刷開始ページを設定する。

Windows 98/95の場合、プロパティダイアログボックスの[レイアウト]シートで設定します。

Windows 2000の場合、[印刷設定]ダイアログボックスの[レイアウト]シートで設定します。

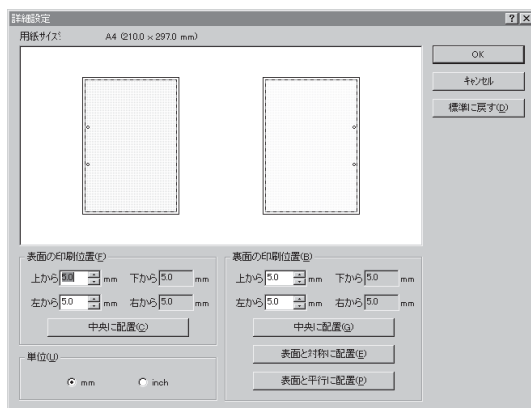
Windows NT 4.0/NT 3.51の場合、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスの[レイアウト]シートで設定します。

Windows 3.1の場合、[オプション]ダイアログボックスの[レイアウト]ダイアログボックスで設定します。

2. 余白を調整する必要がある場合、印刷位置を設定し、[OK]ボタンをクリックする。

Windows 98/95/2000/NT 4.0/NT 3.51の場合、[レイアウト]シートの[詳細設定]ボタンをクリックして[詳細設定]ダイアログボックスを開き、設定します。

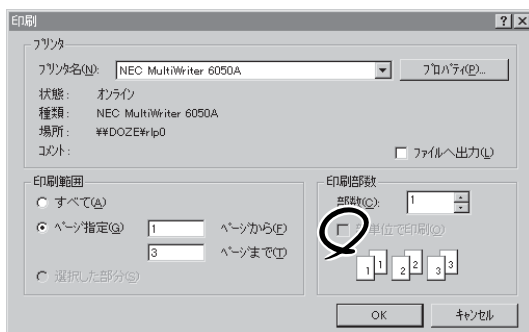
Windows 3.1では、そのまま[レイアウト]ダイアログボックスで設定できます。



3. 印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]ボタンをクリックする。

✓チェック

丁合い機能を使って複数部数印刷する場合は、ご使用のアプリケーションの丁合い(部単位で印刷)などのチェックは外して、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスで丁合い機能を指定してください。



MS-DOS環境での両面印刷設定

MS-DOS環境ではメニューモードや操作パネルの両面スイッチを使って、両面印刷を設定します。

クリッピング機能について

とじしろ(とじ側の余白)を多く取り過ぎると、印刷データが下の図のように用紙の印刷範囲を超えてしまう場合があります。この場合に、印刷範囲からはみ出した文字を次の行に印刷するか、はみ出した分を消去してそのまま残りのデータを印刷するかを選択できます。これを「クリッピング機能」といいます。クリッピング機能はメニューモード(ユーザーズマニュアル[1/2]を参照)で設定できます。

[クリップ]の設定をOFFにすると、印刷範囲をはみ出した部分を次ページに引き続いて印刷します。それ以降のデータは1ページずれることになります。(アプリケーションによっては、はみ出したデータを消去するものもあります。)

[クリップ]の設定をONにすると、はみ出した印刷データを消去して印刷を続けます。

	クリッピングOFF	クリッピングON
おもて面	とじしろ	とじしろ
うら面	とじしろ 裏面の綴じ代は印刷範囲を左にずらすように取られる。	とじしろ 裏面の綴じ代は印刷範囲を左にずらすように取られる。

定形外用紙サイズの設定

A3、B4、A4、B5、A5、レターサイズなど定形の用紙サイズとは異なる用紙サイズ(定形外用紙)に印刷することができます。使用できる定形外用紙の規格についてはユーザーズマニュアル[1/2]の「用紙の規格」を参照してください。

重要

定形外用紙に印刷するときの注意

- 定形外用紙はトレイからのみ給紙できます。
- 定形外用紙に両面印刷はできません。
- 長方形以外の不規則な形状の用紙、裁断角度が直角でない用紙は正常な給紙ができません。
- 紙質、繊維目方向、プレ印刷、ホールパンチ、ミシン目等により正常に印刷されない場合があります。
- 種類、繊維目方向によっては印刷後大きくカールするものがあります。
- アプリケーションソフトウェアで任意の用紙サイズを指定できても定形外用紙への印刷が行えないことがあります。
- 定形外用紙は定形用紙に比べて印刷できる用紙の厚さの範囲が狭くなります。事前に十分な試し印刷をして印刷動作を確認する事を強くお勧めします。
- 印刷された用紙が正常にスタックされない場合があります。この場合は排出されるたびに用紙を取り除いてください。
- ドライバ側で[ユーザ定義]に設定してあればプリンター側の設定は不要です。

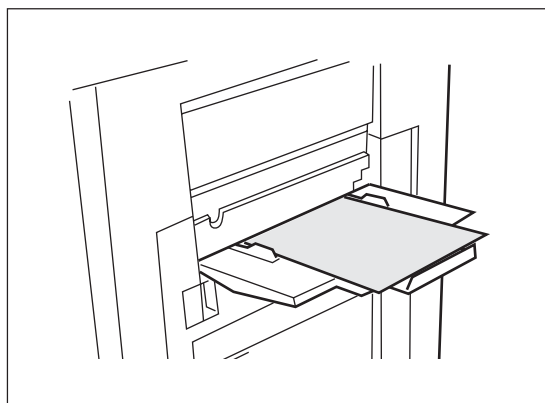
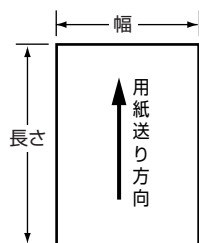
定形外用紙サイズの設定(Windows 98/95/3.1/2000/NT 4.0/NT 3.51)

次の手順で定形外用紙に印刷します。Windows 98/95の例で説明します。

1. トレイに定形外用紙をセットする。

チェック

用紙のサイズを確認しておいてください。



2. プリンタのプロパティダイアログボックスの[用紙]シートを開き、[用紙サイズ]ボックスから[ユーザ定義サイズ]を選ぶ。

Windows 2000は[印刷設定]ダイアログボックスの「用紙」シート、Windows NT 4.0/NT 3.51は[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シート、Windows 3.1では[印刷設定]ダイアログボックスで行ってください。

✓チェック

- ユーザ定義サイズを選ぶと給紙方法は[トレイ]に固定されます。
- 連量が70kgを超える用紙の場合[用紙の種類]ボックスで[厚紙]を指定してください。



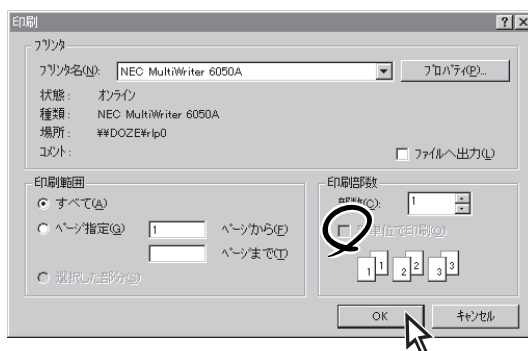
[ユーザ定義サイズ]ダイアログボックスが開きます。

3. 用紙の[幅]と[長さ]を入力し、[OK]ボタンをクリックする。

設定できる範囲が入力ボックスの横に表示されています。



4. 通常どおり[印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]ボタンをクリックする。

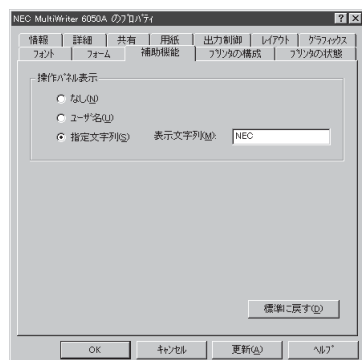


ユーザー名を表示させる

プリンターがデータを受信中・処理中・印刷中に、操作パネルのディスプレイ(下段)にユーザー名または任意の文字を表示する機能です。

インサツチュウ
NEC

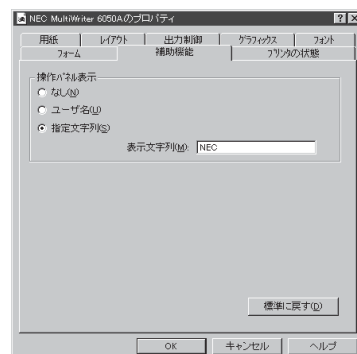
Windows 98/95/NT 4.0/NT 3.51の場合は、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[補助機能]シートで、Windows 2000の場合は[印刷設定]ダイアログボックスの[補助機能]シートで、Windows 3.1の場合は[補助機能]ダイアログボックスで設定します。



【補助機能】シート(Windows 98/95)



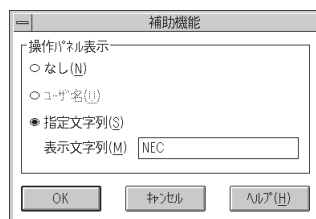
【補助機能】シート(Windows 2000)



【補助機能】シート(Windows NT 4.0)



【補助機能】シート(Windows NT 3.51)



【補助機能】ダイアログボックス(Windows 3.1)

- なし ディスプレイには何も表示されません。
- ユーザ名 ネットワーク上にログインしたときのユーザー名がディスプレイに表示されます。[ユーザ名]をチェックすると[表示文字列]テキストボックスでユーザー名が確認できます。
- 指定文字列 [表示文字列]テキストボックスに入力された文字列(最高16文字)が表示されます。入力できる文字は右の英数カナ文字です。

スペース	!	#	\$	%	&	'	(	)	=
-	'	^		!	@	{	[	+	:
*	:	}	]	<	.	>	.	?	/
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z				
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
k	l	m	n	o	p	q	r	s	t
u	v	w	x	y	z				
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ
ル	レ	ロ	ワ	ヲ	ン	ア	イ	ウ	エ
オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ	・	°	-	「	」
、	。								

ディスプレイに表示可能な文字

出力の仕分けとフィニッシュ機能

出力時の仕分け機能として、丁合い、合紙、ジョブセパレーートの3つの機能があります。また、出力された用紙をまとめやすいようにパンチ穴を開けたり、ステープル(ホチキスどめ)を行ったりするフィニッシュ機能があります。ここでは丁合い、合紙、ジョブセパレート、フィニッシュの各機能と、それらの機能を組み合わせた場合の使い方について説明します。

丁合い機能

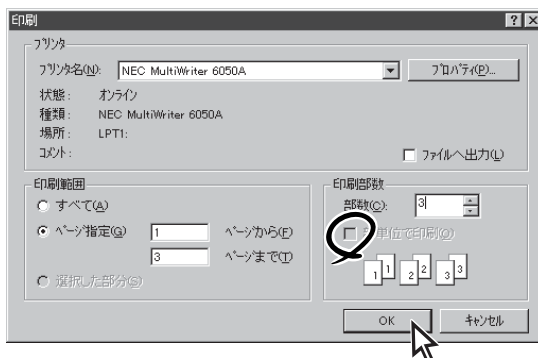
丁合いとは、ひとつの文書を複数部印刷する際に1部ごとにページを並べて出力する機能です。丁合いで印刷するには次の手順で行います。

1. プリンタのプロパティダイアログボックスの[出力制御]シートを開き、丁合い機能ボタンをクリックする。

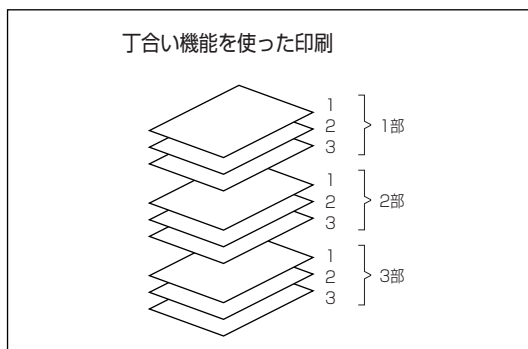


2. [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定し、[部単位で印刷]をチェックしてある場合はチェックを外す。

3. [OK]ボタンをクリックする。



たとえば3ページの文書を3部印刷した場合、右のように1部ごとにページが並んで出力されます。



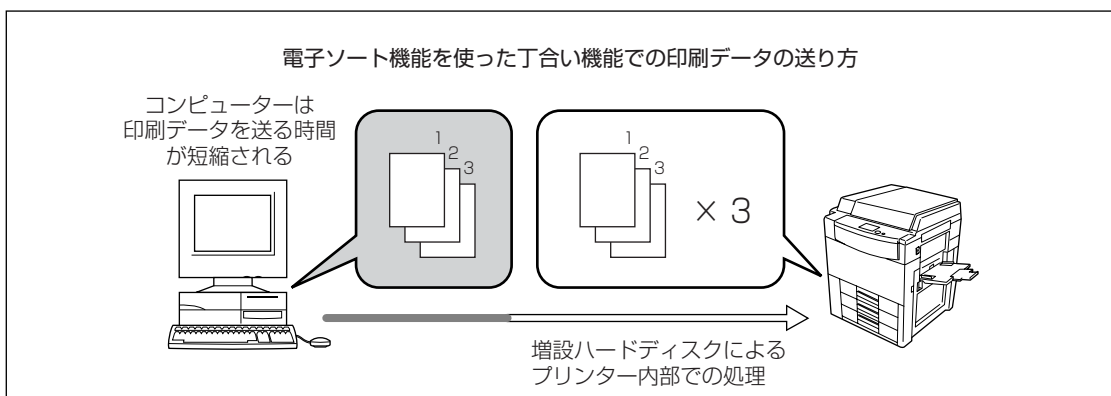
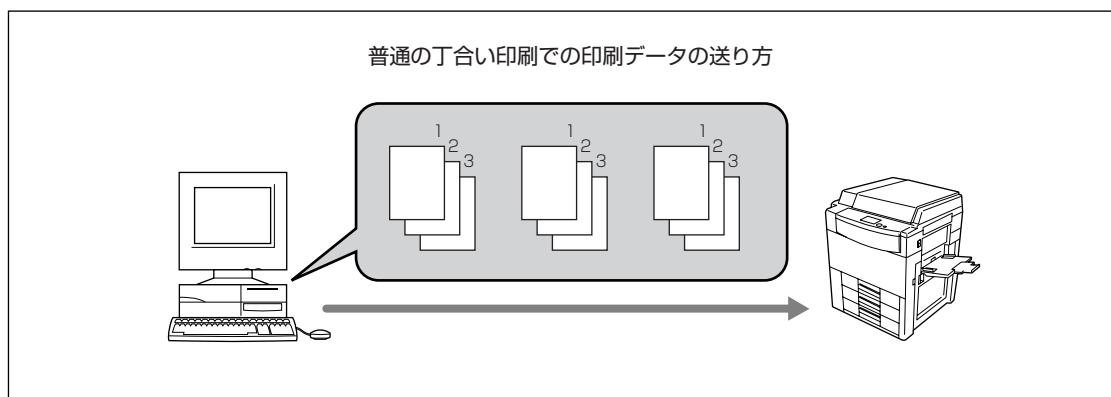
電子ソート機能

電子ソート機能は、丁合い機能を使った印刷を行う場合、コンピューターから1部分だけ印刷データを送り、残りの部数はプリンターで印刷処理を行う機能です。これにより、コンピューターはプリンターに印刷データを送る時間を短縮することができます。また、2部目以降は本装置の最高速度で印刷でき、多部数印刷時の高速化が可能です。オプションの増設ハードディスクをプリンターに取り付けることにより実現できる機能です。

電子ソート機能を使用するには、[出力制御]シートを開き丁合いボタンをクリックして、[丁合い機能を使用する]と表示され、[電子ソート機能で実現する]がチェックされていることを確認します。

✓チェック

電子ソート機能は最大100ページまでの文章で使用できます。なお、100ページを越える印刷を指定した場合、部数指定にかかわらず1部しか印刷されない場合があります。

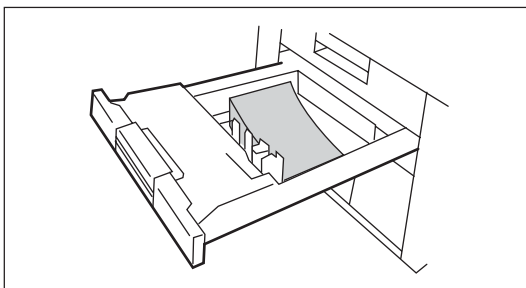


合紙

✓ 手紙の宛先

— チェック —

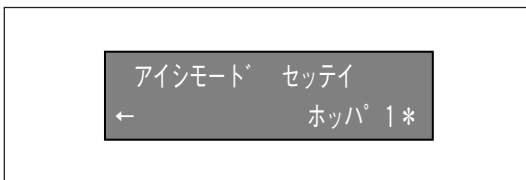
1. トレイまたは任意のホッパ(大容量ホッパを含む)に色のついた用紙などをセットする。



2. メニューモードで合紙のホッパ(色のついた用紙をセットしたホッパ)を設定する。

メニューモードについてはユーザーズマニュアル[1/2]を参照してください。

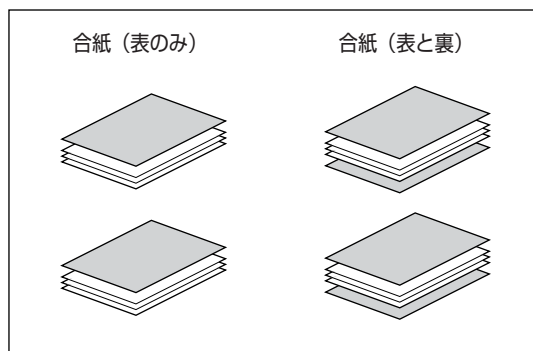
合紙のホッパの設定はリモートパネルでも行うことができます。



3. プリンタのプロパティダイアログボックスの
[出力制御]シートを開き、[仕分け]で[合紙(表
のみ)]または[合紙(表と裏)]を選ぶ。



[合紙(表のみ)]を選んだ場合は文書(印刷ジョブ)の表のみに、また[合紙(表と裏)]を選んだ場合は文書(印刷ジョブ)の表と裏に合紙を挿入することにより、仕分けを行います。



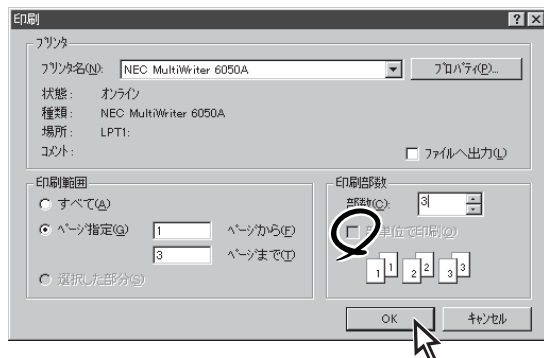
4. [補助機能]シートを開いて、合紙の表に印刷する文字列を指定し、[OK]ボタンをクリックする。

日付、時間、および操作パネルに表示する文字列と同じ文字列を合紙に印刷します。[なし]を選んだ場合は合紙には何も印刷されません。



5. [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定し、[部単位で印刷]をチェックしてある場合はチェックを外す。

6. [OK]ボタンをクリックする。



ジョブセパレート

ジョブセパレートは、用紙を印刷ジョブごとに縦置き、横置き、と交互にスタッカに排出する機能です。

— ✓ チェック —

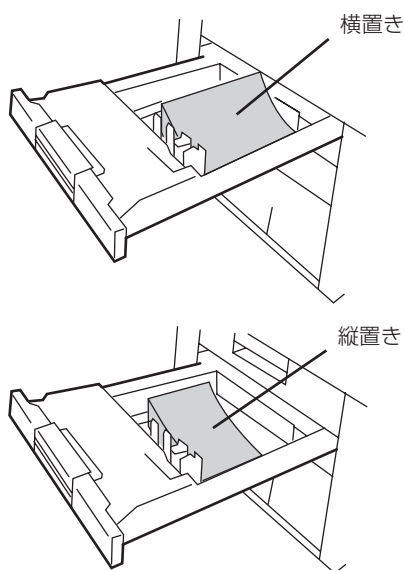
ネットワーク環境で複数のクライアントが1台のプリンターを共有して使用している場合にジョブセパレート機能を実現するためには、すべてのクライアントにおいて、[ジョブセパレート機能を使用する]および[給紙方法]の項目が[自動]に設定されている必要があります。

1. 任意のホッパ(大容量ホッパを含む)またはトレイにA4用紙を縦置き、横置きにそれぞれセットする。

— ✓ チェック —

- トレイにA4用紙をセットするときは、操作パネルのスイッチで用紙の縦置き、横置きを設定する必要があります。
- A4以外のサイズ of 用紙をホッパまたはトレイにセットしたときは機能しません。
- 普通紙以外の用紙は使用できません。

＜ホッパ1の用紙を横置き、ホッパ2の用紙を縦置きにセットした場合＞



2. プリンタのプロパティダイアログボックスの[用紙]シートを開き、ホッパの給紙方法が[自動]になっていることを確認する。

— ✓ チェック —

用紙をトレイにセットした場合は、用紙サイズを[A4]、用紙種類を[普通紙]に設定してください。

Windows 2000は[印刷設定]ダイアログボックスの[用紙]シート、Windows NT 4.0/NT 3.51は[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シート、Windows 3.1では[印刷設定]ダイアログボックスで確認してください。



3. [出力制御]シートを開き、ジョブセパレート機能を選ぶ。

Windows 3.1では、[仕分け]ダイアログボックスを開き、[ジョブセパレート]を選びます。

MS-DOS環境で印刷する場合はメニューモードで設定してください。

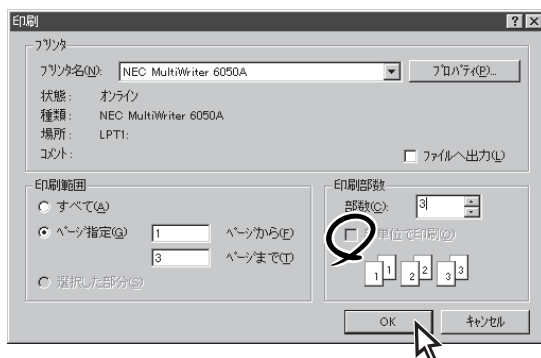


4. [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]ボタンをクリックする。

印刷が始まり、給紙設定されている（プリンターのディスプレイに表示されている）ホッパ（またはトレイ）から用紙が給紙され、スタッカー上に排出されます。

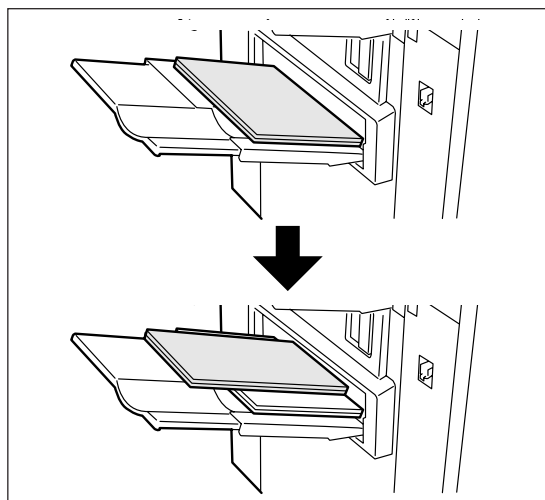
ヒント

[印刷]ダイアログボックス上の[部単位で印刷]をチェックしてある場合、ジョブセパレートが指定したとおり動作しないことがあります。その場合は[部単位で印刷]のチェックを外して、正しく動作するかどうか確認してください。



5. 次の文書の印刷範囲、印刷部数を指定して印刷する。

前に印刷された用紙の置き方と別の向きにセットされているホッパ（またはトレイ）から用紙が給紙され、スタッカー上に排出されます。



フィニッシャ

フィニッシャは排紙される用紙に対してパンチ(穴開け)やステープル(ホチキスどめ)、紙折りを行う機能です。

1. 各OS別の方法に従い、[フィニッシャ]ボタンをクリックする。

Windows 98/95の場合、プロパティダイアログボックスの[出力制御]シートで[フィニッシャ]ボタンをクリックします。

Windows 2000の場合、[印刷設定]ダイアログボックスの[出力制御]シートで設定します。

Windows NT 4.0/NT 3.5.1の場合、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスの[出力制御]シートで[フィニッシャ]ボタンをクリックします。

Windows 3.1の場合、[オプション]ダイアログボックスで[フィニッシャ]ボタンをクリックします。

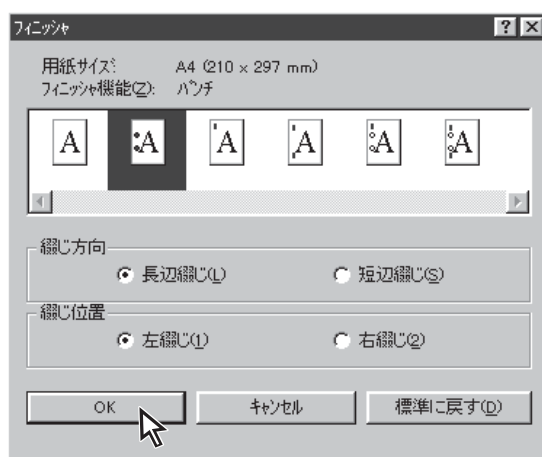
✓チェック

- フィニッシャの機能を選ぶと、排出は自動的にフェイスダウンになります。
- ステープルは印刷ジョブ単位で行います。複数の印刷ジョブをまとめて綴じることができません。



2. [フィニッシャ]ダイアログボックスでフィニッシャモードを設定し、[OK]ボタンをクリックする。

[フィニッシャ機能]と[綴じ方向]および[綴じ位置]の組み合わせによって出力結果が決まります。出力のイメージはそれぞれ次ページのようになります。



3. [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定し、[OK]ボタンをクリックする。

ヒント

[印刷]ダイアログボックス上の[部単位で印刷]をチェックしてある場合、フィニッシャが指定したとおり動作しないことがあります。その場合は[部単位で印刷]のチェックを外して、正しく動作するかどうか確認してください。



フィニッシュモードはパンチやステープル、紙折りを組み合わせた種類があり、印刷の向きによりそれぞれ以下ようになります。

フィニッシュモードの種類

印刷の向き（縦）	長辺綴じ	左綴じ	なし	パンチ	ステープル（コーナ1点）	ステープル（サイド2点）	パンチとステープル	パンチとステープル（サイド2点）				
	右綴じ	なし	パンチ	ステープル（コーナ1点）	ステープル（サイド2点）	パンチとステープル（コーナ1点）	パンチとステープル（サイド2点）					
短辺綴じ	なし	パンチ	ステープル（コーナ1点）	ステープル（コーナ1点R）	ステープル（サイド2点）	パンチとステープル（コーナ1点）	パンチとステープル（コーナ1点R）	パンチとステープル（サイド2点）	ステープル（センタ2点）	中折りとステープル（センタ2点）	Z折り	
	Z折りとパンチ	Z折りとステープル（コーナ1点）	Z折りとステープル（コーナ1点R）	Z折りとステープル（サイド2点）	Z折りとパンチとステープル（サイド2点）	Z折りとパンチとステープル（コーナ1点R）	Z折りとパンチとステープル（サイド2点）	袋折り	袋折りとパンチ	袋折りとステープル（サイド2点）	袋折りとパンチとステープル（サイド2点）	
印刷の向き（横）	長辺綴じ	なし	パンチ	ステープル（コーナ1点）	ステープル（コーナ1点R）	ステープル（サイド2点）	パンチとステープル（コーナ1点）	パンチとステープル（コーナ1点R）	パンチとステープル（サイド2点）			
	短辺綴じ	左綴じ	なし	パンチ	ステープル（コーナ1点）	ステープル（サイド2点）	パンチとステープル（コーナ1点）	パンチとステープル（サイド2点）	ステープル（センタ2点）	中折りとステープル（センタ2点）	Z折り	Z折りとパンチ
右綴じ		なし	パンチ	ステープル（コーナ1点）	ステープル（サイド2点）	パンチとステープル（コーナ1点）	パンチとステープル（サイド2点）	ステープル（センタ2点）	中折りとステープル（センタ2点）	Z折り	Z折りとパンチ	

— チェック —

- フィニッシャ機能を使用できるのは給紙用紙として次の[用紙種類]および[用紙サイズ]が設定されているときのみです。それ以外の設定では警告メッセージが表示され、フィニッシャ機能を使用することはできません。
 - 用紙種類 : 普通紙
 - 用紙サイズ : A3/A4/A5/B4/B5/レター
 - フィニッシャ機能では面付け(ページの並び替え)処理は自動的に行われません。面付けが必要な印刷データをフィニッシャ機能で印刷したい場合は、あらかじめページを並び替えて印刷データを作成してください。
 - フィニッシャ機能を利用する場合は、用紙サイズや用紙の給紙方向(横置き、縦置き)を揃えてホッパやトレイに用紙をセットしてください。
 - 長辺綴を行うには用紙を横置きに、短辺綴を行うには用紙を縦置きにセットしてください。
 - [フィニッシャ]ダイアログボックス内の設定は、[用紙]シート内の設定が反映されます。
 - A3、B4サイズは短辺綴じのみ設定できます。
 - ステープルで綴じることのできる枚数は以下の通りです。
 - Z折り、または袋折りを指定したとき 2~10枚
 - 中折り、またはセンタ2点を指定したとき 2~15枚
 - その他 2~50枚
-

丁合い機能と仕分け・フィニッシュ機能の組み合わせ

ひとつの文書を2部以上印刷(コピー印刷)する場合、丁合い機能と仕分け(合紙/ジョブセパレート)機能やフィニッシュ機能を組み合わせて使用することにより、仕分けが簡単になり、簡易製本も行えます。

—✓チェック—

- 丁合い機能の選択は[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスで行ってください。アプリケーションによっては、印刷機能で丁合いの指定ができるものがありますが、これらの機能を使って丁合いを指定しても正しく機能しない場合があります。この機能を利用する場合はアプリケーションの丁合いは指定しないでください。
- プリンターでの丁合い機能は、Windows 3.1とWindows NT 3.51ではオプションの増設ハードディスクを取り付けることにより利用できます。

1. 合紙機能、ジョブセパレート機能、フィニッシュ機能、それぞれに必要な準備をする。

合紙機能については206ページを、ジョブセパレート機能については208ページを、フィニッシュ機能については210ページを参照してください。

2. [出力制御]シートを開いて[丁合い機能]ボタンをクリックする。

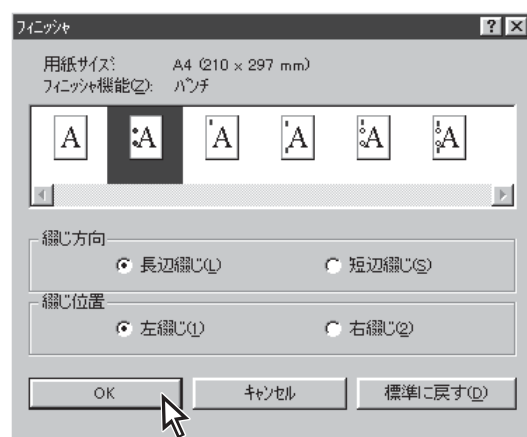
増設ハードディスクが装着されている場合は、[電子ソート機能で実現する]をチェックすると、プリンター内部で丁合い機能を実現することができます。

—✓チェック—

[丁合い機能を使用する]と[電子ソート機能で実現する]の双方をチェックした場合、[仕分け]のジョブセパレートは選択できなくなります。



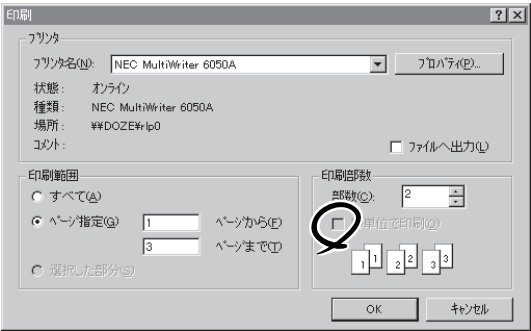
3. [仕分け]や[フィニッシュ]の設定を行い、[OK]ボタンをクリックする。



4. [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定し、[OK]ボタンをクリックする。

ヒント

[印刷]ダイアログボックス上の[部単位で印刷]をチェックしてある場合、フィニッシャが指定したとおり動作しないことがあります。その場合は[部単位で印刷]のチェックを外して、正しく動作するかどうか確認してください。



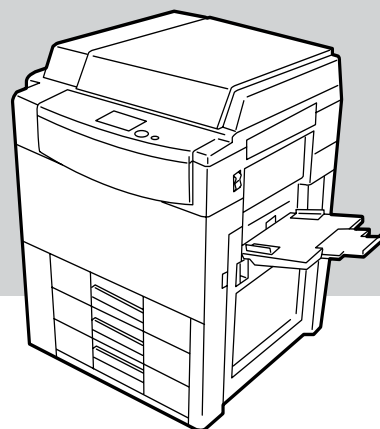
丁合い機能と仕分け・排紙機能の組み合わせの種類としては次のようなものがあり、それぞれ出力のイメージは以下のようになります。

丁合い、合紙、ジョブセパレート、フィニッシャ機能の組み合わせ

丁 合 い	仕分け			排紙	出来上がりイメージ (3部印刷した場合)
	合紙／表のみ	合紙／表と裏	ジョブセパレート	フィニッシャ	
○	○	—	—	—	
○	—	○	—	—	
○	—	—	○	—	
○	—	—	—	○	
○	○	—	—	○	
○	—	○	—	○	

* フィニッシャはステープル(サイド2点)タイプを例として挙げてあります。 ○：設定する —：設定しない

PrintAgent



PrintAgentはプリンターでの印刷やプリンターの管理において、ローカルでもネットワークでも、さまざまな機能を提供するためのソフトウェアです。本章ではPrintAgentが提供する各機能の内容と設定方法、およびPrintAgentが正常に機能するための注意事項を説明します。

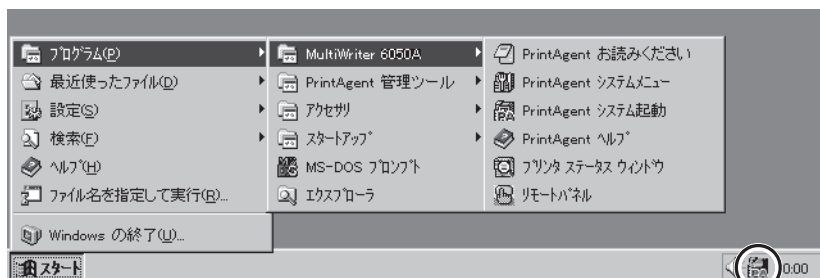
— ✓ チェック —

- PrintAgentは、Windows 98/95/2000/NT 4.0で使用することができます。
 - PrintAgentを使用する場合は本プリンタのメモリスイッチ5-1を0(OFF)にしてください。
-

PrintAgentの構成

PrintAgentをインストールすると、[スタート]ボタンから表示される[プログラム]フォルダーの中に[MultiWriter 6050A]フォルダーおよび[PrintAgent 管理ツール]フォルダーが作成されます。PrintAgentはこれらのフォルダーの中にあるソフトウェアで構成されています。

[MultiWriter 6050A] フォルダ (Windows 98/95)

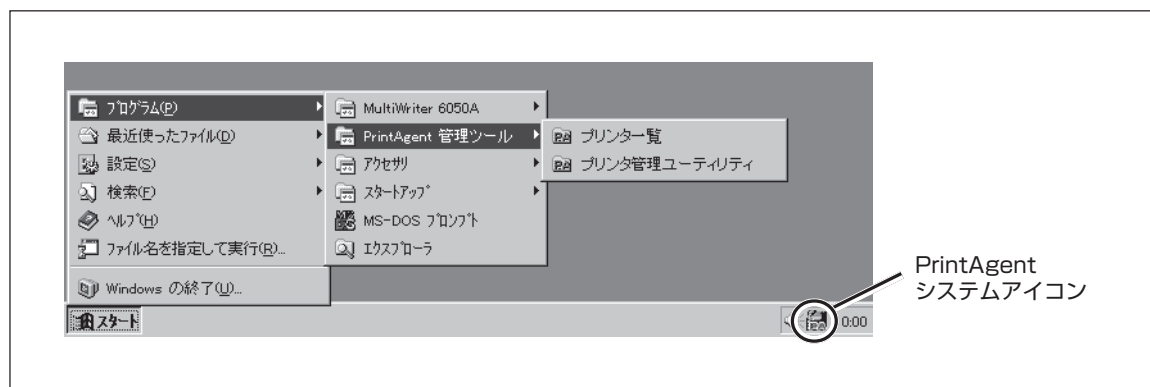


PrintAgentシステムアイコン

PrintAgentシステムアイコンはPrintAgentが起動している間、表示されます。このアイコンをダブルクリックするとプリンタステータスウィンドウ、右クリックするとPrintAgentシステムメニューが表示されます。

[MultiWriter 6050A] フォルダ

- PrintAgentお読みください..... PrintAgentについて知っておいていただきたいことが記されています。
- PrintAgentシステムメニュー PrintAgentを運用するうえでの基本的な環境を設定します。詳細は「PrintAgentシステムメニュー」(218ページ)をご覧ください。
- PrintAgentシステム起動 PrintAgentのシステムを起動させます。通常はOSが立ち上がると自動的に起動する設定になっています。
- PrintAgentヘルプ PrintAgentのヘルプを起動します。
- プリンタステータスウィンドウ 現在の印刷の進行状況やプリンターのエラーなどを画面と音声で通知するものです。詳細は「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ)をご覧ください。
- リモートパネル..... Windows環境でプリンターの動作に関する設定を行うものです。管理者インストールでのみインストールできます。詳細は「リモートパネル」(232ページ)をご覧ください。



[PrintAgent管理ツール] フォルダー

- プリンター一覧 ネットワーク上でご利用になれるプリンターをツリー形式で表示します。これにより、各プリンターの使用状況が確認できます。
- プリンタ管理ユーティリティ プリンター管理者がプリンターを設定・管理するためのソフトウェアです。管理者インストールでのみインストールできます。詳細は「プリンタ管理ユーティリティ」(237ページ)をご覧ください。

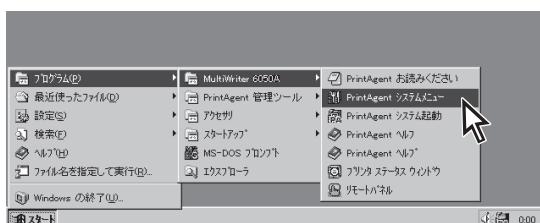
PrintAgentシステムメニュー

PrintAgentシステムメニューでは、PrintAgentを運用するうえでの基本的な環境を設定します。

PrintAgentシステムメニューを開く

PrintAgentシステムメニューは次の2通りの方法で見ることができます。

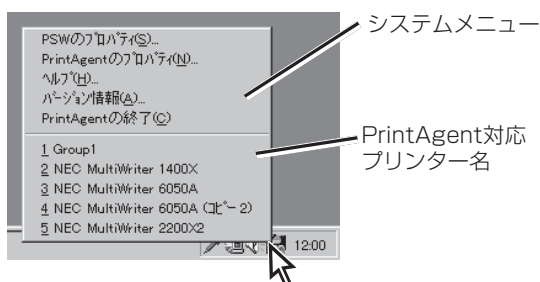
- [スタート]ボタンの[MultiWriter 6050A]グループの[PrintAgentシステムメニュー]をクリックする。



- [PrintAgentシステムアイコン]を右クリックする。

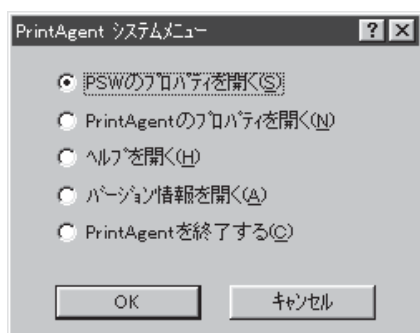
ヒント

PrintAgent対応プリンター名(システムメニュー下段のグループ)はPrintAgentに対応しているプリンターの一覧を示しています。この中からひとつをクリックするとそのプリンターのプリンタステータスウィンドウが表示されます。



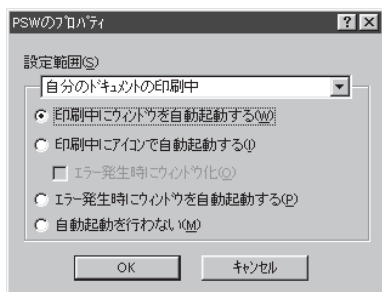
PrintAgentシステムメニューの機能

PrintAgentシステムメニューでは以下のような設定項目を選ぶことができます。



- PSWのプロパティを開く 「PSWのプロパティ」(次ページ)をご覧ください。
- PrintAgentのプロパティを開く ... 「PrintAgentのプロパティ」(220ページ)をご覧ください。
- ヘルプを開く PrintAgentのヘルプを起動します。
- バージョン情報を開く PrintAgentの[バージョン情報]ダイアログを開きます。
- PrintAgentを終了する PrintAgentを終了します。

PSWのプロパティ



[PSWのプロパティ] ダイアログボックスはプリンタステータスウィンドウをいつ自動起動(表示)させるかを設定します。

[設定範囲]

設定を適用する範囲をボックスから選びます。

- 自分のドキュメントを印刷中

自分が印刷を行うときのPSWの自動起動に関して設定します。

- 自分のドキュメントを印刷していないとき

自分が印刷を行っていないとき(ネットワーク上でプリンターを共有しているときに他の人が印刷を行った場合を含む)のPSWの自動起動に関して設定します。

[印刷中にウィンドウを自動起動する]

印刷を開始すると自動的にPSWを表示し、印刷が終了すると自動的にウィンドウを閉じます。

[印刷中にアイコンで自動起動する]

印刷を開始すると自動的にPSWのアイコンをタスクバー上に表示します。印刷が終了すると自動的にPSWアイコンは消えます。必要に応じてウィンドウとして表示することができます。また、[エラー発生時にウィンドウ化]をチェックすると、印刷中にエラーが発生したとき、自動的にウィンドウが表示されます。

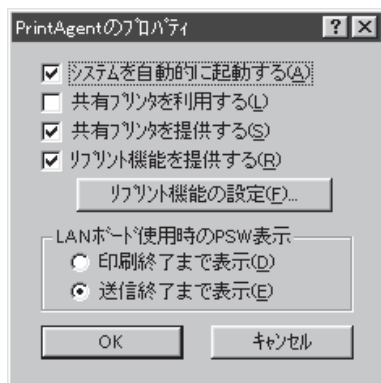
[エラー発生時にウィンドウを自動起動する]

なんらかの対処をしなければ印刷を継続できないエラーが発生した場合に自動的にPSWを表示します。エラー状態が解除されると自動的にウィンドウは閉じます。

[自動起動を行わない]

印刷時の自動起動を行いません。

PrintAgentのプロパティ



[PrintAgentのプロパティ]ダイアログボックスでは、おもに共有プリンターについて、リプリント機能についての項目を設定します。

[システムを自動的に起動する]

Windowsの起動時にPrintAgentシステムが自動的に起動します。設定した内容は、次回のWindows起動時またはログオン時から有効となります。

[共有プリンタを利用する]

他のコンピューターがネットワーク共有プリンターとして提供しているMultiWriter 6050に対してPrintAgentの機能(プリンタステータスウィンドウ、リモートパネル)を利用できるようになります。この設定は、PrintAgent機能の利用のみを設定するもので、チェックされていなくても印刷はできます。

✓ チェック

この機能を利用するには、プリントサーバー側のPrintAgentのプロパティで[共有プリンタを提供する]がチェックされている必要があります。

[共有プリンタを提供する]

お使いのコンピューターに接続されているMultiWriter 6050を共有プリンターとして他のコンピューターに対して提供する場合に、他のコンピューターからPrintAgentの機能(プリンタステータスウィンドウ、リモートパネル)を利用できるようにします。

この設定は、PrintAgentの機能の利用のみを設定するもので、チェックされていなくてもクライアントから共有プリンターに印刷することはできます。また共有プリンターを提供するコンピューターがWindowsのログオン画面表示中(ユーザーがログオンしていない間)であっても他のコンピューターからPrintAgent機能は利用可能です。

🔑 重要

本項目はWindows 2000/NT4.0では、Administrator権限のある方のみ設定を変更できます。[共有プリンタを利用する]、[共有プリンタを提供する]は、通常はONのままで支障ありませんが、次の場合はオフにすることをお勧めします。

- ネットワークの回線速度が遅い

低速回線を経由する共有プリンターに対して、PrintAgentを使用すると、通信速度の関係でPSWなどの操作がしにくかったり、状態の表示が遅れたりすることがあります。この場合は、[PrintAgentのプロパティ]で[共有プリンタを利用する]のチェックを外してください。ネットワーク共有プリンタについてのPrintAgentの双方向通信機能を無効にすることができます。

また、転送データ量に応じて課金される従量課金制のネットワークを経由してPrintAgentを使用している場合にも、PrintAgentの双方向通信によってデータ転送が発生し、課金されることがあります。考慮すべきネットワーク環境の例としては以下のようなケースがあります。

1. ネットワークプリンタが、公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合。
2. プリントサーバ、DNSサーバ、WINSサーバが公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合。
3. ローカルネットワークの通信自体が課金ネットワークの場合。

これを避けたい場合にも、上記操作によってネットワーク共有プリンタについてのPrintAgentの双方向通信機能を無効にしてください。

- コンピューターの処理能力が十分でない

コンピューターの性能があまり高くない場合、PrintAgentのご利用により、他の作業の処理速度に影響する可能性があります。この設定を外してもローカルに接続しているプリンターでは、引き続きPrintAgentがご利用になれます。

ヒント

従量課金回線での課金を最小限(印刷時のみ)とするためには

1. クライアントコンピューター側で「PrintAgentのプロパティ」の「共有プリンタを利用する」のチェックを外します。
2. サーバーコンピューター側で「PrintAgentのプロパティ」の「共有プリンタを提供する」のチェックを外します。
3. サーバーコンピューターがWindows 98/95の場合はプリンタのプロパティの[詳細] - [スプールの設定] - [このプリンタで双方向通信機能をサポートする]、Windows 2000/NT4.0の場合はプリンタのプロパティの [ポート] - [双方向サポートを有効にする]のチェックを外してご利用ください。

[リプリント機能を提供する]

チェックすると、一度印刷したデータをコンピューター上に保管(スプール)することができます。いったんスプールされたデータはアプリケーションを起動することなくPSWのダイアログボックスからリプリント(再出力)できるようになります。(229ページ参照)

[リプリント機能の設定]ボタン

クリックすることにより、[リプリント機能の設定]ダイアログボックスが表示されます。(次ページ参照)

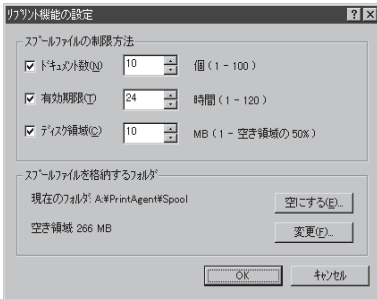
[LANボード使用時のPSW表示]

LANボード使用時にいつまでPSWを表示させるか設定します。LANボードを使用してネットワーク接続された共有プリンターに対して[印刷ログ出力機能]を利用したい場合は[印刷終了まで表示]に設定します(「印刷ログの記録」(251ページ)参照)。

チェック

Windows 2000/NT環境でのリプリントとLANボードの設定を変更するためにはAdministratorの権限が必要です。

[リプリント機能の設定]ダイアログボックス



スプールファイル(リプリントのために保存されるドキュメント)に関する設定を行うダイアログボックスです。

スプールファイルの制限方法

スプールファイルを保存しておくための制限を設定します。以下の制限条件のいずれかから外れた場合は、スプールしてあるドキュメントの中から古い順にファイルを消去します。

- **ドキュメント数**

スプールする最大ドキュメント数を限定します。1～100個の範囲で設定できます。

- **有効期限**

スプールしておく時間を設定します。1～120時間の範囲で設定できます。

- **ディスク領域**

スプールに使う最大ディスク領域を設定します。指定するディスクの空き容量の50%を上限としてMB単位で設定できます。

[空にする]ボタン

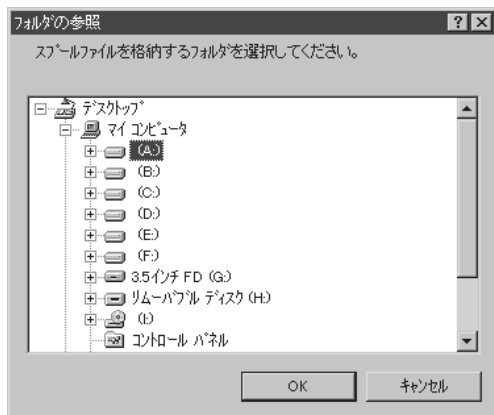
スプールしてあるドキュメントをすべて削除します。

[変更]ボタン

スプールするファイルを保存するフォルダーを変更します。空き容量が不足した場合には、ボタンをクリックし、右の[フォルダーの参照]ダイアログボックスでスプールするフォルダーを変更します。

重要

ネットワークで接続されたフォルダーやリムーバブルディスクはスプールするフォルダーとして指定できません。



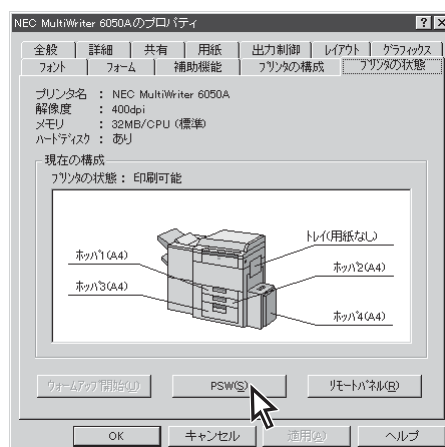
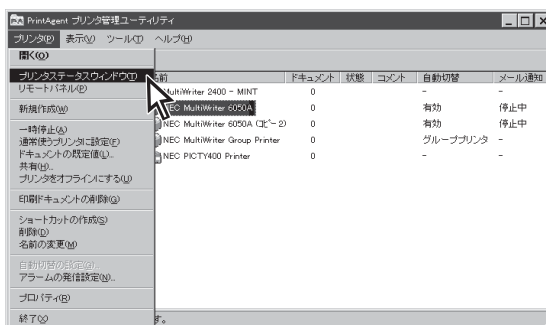
プリンタステータスウィンドウ(PSW)

プリンタステータスウィンドウ(PSW)は現在の印刷の進行状況やプリンターの状態(カバーが開いている、用紙切れなど)を画面と音声によるメッセージで通知します。また、印刷の一時停止や中止などの指示もこのウィンドウから行うことができます。

プリンタステータスウィンドウを起動する

PrintAgentでは、プリンターが印刷を開始したり、印刷中にエラーが発生するとプリンタステータスウィンドウが自動的に起動しますが、次の4通りの方法で起動することもできます。

- PrintAgentシステムアイコンをダブルクリックする。
- [スタート]ボタンから[MultiWriter 6050A]グループの[プリンタステータスウィンドウ]をクリックする。
- [プリンタ管理ユーティリティ]の[プリンタステータスウィンドウ]ボタンや、[プリンタ一覧]のメニューの[プリンタステータスウィンドウ]をクリックする。(「プリンタ管理ユーティリティを起動する」(237ページ)参照)
- プリンタードライバーのプロパティシート[プリンタの状態]の[PSW]ボタンをクリックする。



プリンタステータスウィンドウの機能

プリンタステータスウィンドウが起動されると、下のようなウィンドウが表示されます。

メニュー&ツールバー

送信中ドキュメントの印刷を中止・再開・一時停止したり、リプリント、ウォームアップ開始を指示できます。ツールバーのボタンはメニューの項目をアイコン化したものです。(下図参照)

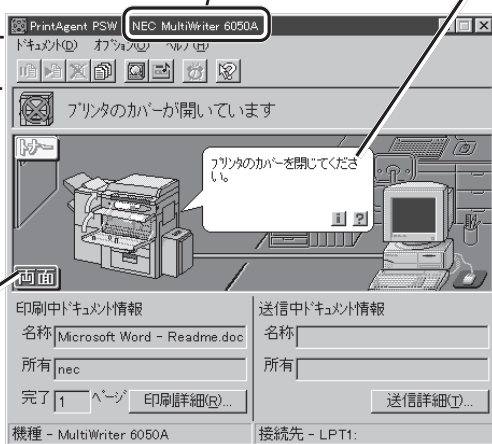
プリンター名

プリンターに付けられた名前が表示されます。ここに表示されるのは[プリンタ]フォルダーや[プリントマネージャ]で設定した名前です。

バルーンメッセージ

プリンターの状態やエラー時の対処方法をより詳細に表示します。**?**をクリックすると、表示されているバルーンメッセージについてのヘルプを表示します。

iは[カバーオープン]および[紙づまり]のときのみ表示され、クリックすると、それらの発生箇所を詳しく表示します。



両面インジケータ
両面印刷中であることを示します。

ステータス情報エリア

アイコンとメッセージでプリンターの状態などを表示します。

ビジュアル情報エリア

装置の構成、接続状態、印刷状況、障害の状況などを表示します。

ドキュメント情報エリア

印刷中、送信中のドキュメント情報を表示します。

ステータスバー

プリンターの機種名とそのプリンターが接続されているポート名またはネットワークパス名を表示します。

[ツールバー]

- | | | |
|--|------------|--------------------------------|
| | 一時停止ボタン | } 「送信中ドキュメントの制御」(次ページ)参照 |
| | 印刷再開ボタン | |
| | 印刷中止ボタン | |
| | リプリントボタン | 「リプリント機能」(次ページ)参照 |
| | 構成情報ボタン | 「プリンタの構成情報」(226ページ)参照 |
| | 通知形式ボタン | 「通知形式のプロパティ」(227ページ)参照 |
| | ウォームアップボタン | 「ウォームアップ」(228ページ)参照 |
| | ヘルプボタン | 「ヘルプを見る」(228ページ)参照 |

送信中ドキュメントの制御



印刷を一時停止します。

[送信中ドキュメント情報]に表示されているドキュメントを一時停止、再開、中止する機能です。



印刷を再開します。

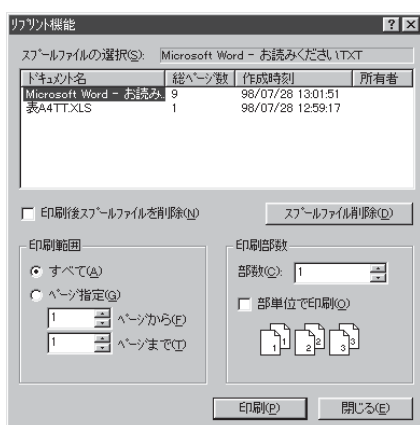


印刷を中止します。

チェック

- Windows 2000/NTではセキュリティにより、[一時停止]、[印刷再開]は実行できません。また、ネットワーク上のWindows 98/95クライアントにもこの機能は実行できません。
- 複数のドキュメントがプリンターに送られているとき、印刷中のドキュメントの一時停止を行っても、プリンターは次の印刷待ちドキュメントを処理しません。印刷を再開させるためには、一時停止したドキュメントを[印刷再開]または[印刷中止]してください。

リプリント機能



リプリント機能は直前に印刷されたデータを、アプリケーションからの印刷を再度実行しなくてもPSWのダイアログボックスを使って再出力できる機能です。リプリント機能を利用した出力の方法については、「リプリントの実行」(229ページ)をご覧ください。

[スプールファイルの選択]

リプリントを行うドキュメントを選びます。

[印刷後スプールファイルを削除]

リプリントを行った後に、プライベートスプールしてあるドキュメントを削除します。プライベートスプールしてあるドキュメントとは、リプリントのために保存されたドキュメントのことです。

[スプールファイル削除]ボタン

クリックすると[スプールファイルの選択]で選択したドキュメントを削除します。

[印刷範囲]

[スプールファイルの選択]で選択されたドキュメントの印刷範囲を指定します。

[部数]ボタン

印刷時の部数(コピー枚数)を指定することができます(1~99枚まで設定可能)。

〔部単位で印刷〕ボタン

印刷時の部数を複数枚指定した場合、部単位で印刷(丁合い印刷)するかどうかについて指定します。

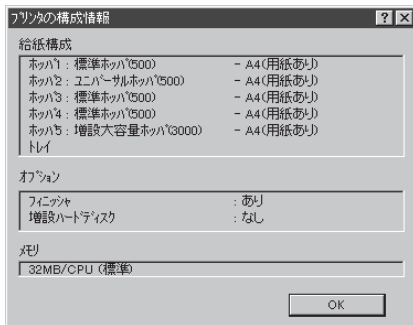
〔印刷〕ボタン

クリックするとリプリントを実行します。

〔閉じる〕ボタン

クリックするとリプリントを実行せずに、〔リプリント機能〕ダイアログボックスを閉じます。

プリンタの構成情報

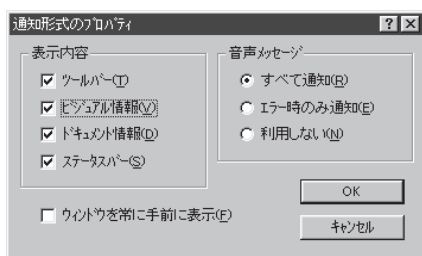


プリンタの構成情報(給紙構成、オプション、メモリー)を確認するダイアログボックスです。

✓ チェック

- プリンターとコンピューターで双方向通信が行われていないときは〔プリンタのプロパティ〕ダイアログボックス(Windows 98/95またはWindows 2000/NT 4.0の場合)の〔プリンタの構成〕の内容が表示されます。
- プリンターとコンピューターで双方向通信が行われていないときと、プリンターの接続先がFILEに設定されている場合は、ホッパ名とホッパの種類のみが表示され、給紙構成の用紙サイズは表示されません。

通知形式のプロパティ



PSWの通知形式として必要とする情報だけを選択することにより、ウィンドウをコンパクトにすることができます。

〔表示内容〕

ウィンドウに表示する内容を次の項目で選択します。

- ツールバー
- ビジュアル情報
- ドキュメント情報
- ステータスバー

〔音声メッセージ〕

音声メッセージの利用方法を切り替えます。

- すべて通知
- エラー時のみ通知
- 利用しない

— チェック —

- 音声メッセージは、自分のドキュメントの印刷中にはPSWが表示されていない場合でもPrintAgentが起動していれば通知されます。必要ない場合は[音声メッセージ]で[利用しない]を選択してください。
- 音声メッセージは、自分のドキュメントを印刷していないときの通知に関しては、PSWのプロパティの設定内容により変わります。詳細については「PSWのプロパティ」(219ページ)をご覧ください。
- 連続して印刷を行っている場合、印刷開始のメッセージは最初のデータの印刷処理が開始されたときだけ通知されます。同様に印刷終了のメッセージは最後のデータが処理終了したときだけ通知されます。

〔ウィンドウを常に手前に表示〕

これをチェックしておくともう手前にPSWが表示され続けるので、プリンターの状態を常に確認できます。

ウォームアップ



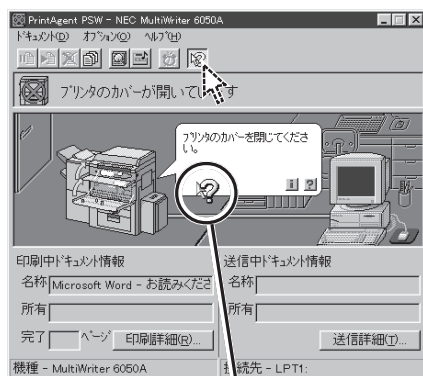
通常、プリンターはデータ受信とともにウォームアップを開始しますが、印刷前の節電状態のときにあらかじめウォームアップを開始させておくと印刷までの時間が早くなります。

節電状態のプリンターをウォームアップさせるには、ウォームアップボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[ウォームアップ開始]を選びます。

ヒント

節電機能のON/OFFと節電状態に入るまでの時間はリモートパネルまたはプリンターのメニューモードで設定できます。

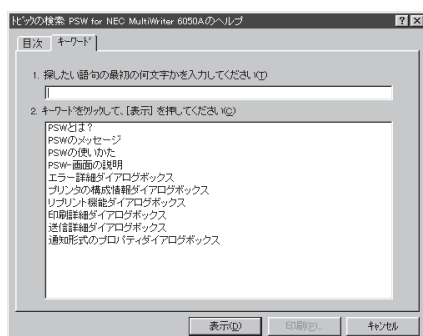
ヘルプを見る



[?]ポインタ

ヘルプは次の2通りの方法で見ることができます。

- [?]ボタンをクリックし、そのままポインタを移動させウィンドウ内の各部分をクリックする。



- [ヘルプ]メニューの[目次]をクリックし[トピックの検索]を表示させる。

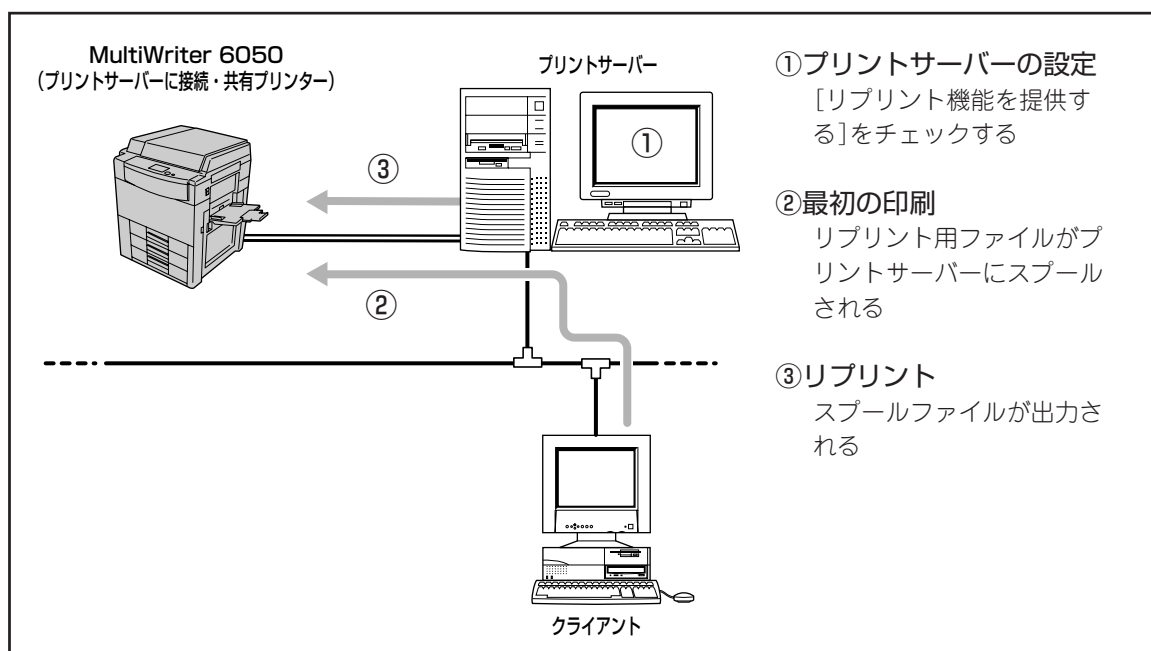
リプリントの実行

リプリント機能を利用すると、アプリケーションから再び印刷を実行することなく、一度印刷したデータをPSWのダイアログボックスから直接再出力(リプリント)できるようになります。

✓チェック

リプリントを行うためには、使用しているコンピュータにPrintAgentおよびプリンタドライバがインストールされていて、プリンターとの間で双方向通信が行われていることが必要です。ローカル接続、ネットワーク接続のどちらでも機能します。

以下はプリントサーバーに接続されているMultiWriter 6050を使ってWindows 98/95のクライアントからリプリントを実行する場合の例です。

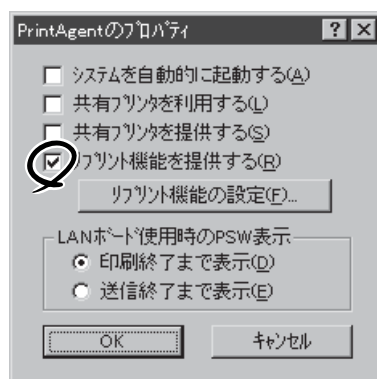


① プリントサーバーの設定

ローカル接続されているコンピュータまたはプリントサーバーのPrintAgentのシステムメニューからPrintAgentのプロパティを開き、[リプリント機能を提供する]をチェックする。

✳重要

プリントサーバーがWindows 2000/NT 4.0の場合、Administratorの権限がないと、この設定は変更できません。



② 印刷

1. リプリント機能を利用するコンピューターのプロパティダイアログボックスから[出力制御]シートを開き、[リプリント機能を使用する]をチェックする。

Windows 2000の場合は[印刷設定]ダイアログボックスの[出力制御]シート、Windows NT 4.0の場合は、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスの[出力制御]シートで行ってください。



2. アプリケーションでドキュメントを印刷する。

同時にリプリント用文書データがローカル接続されているコンピューターまたはプリントサーバーに保管(スプール)されます。

✓ チェック

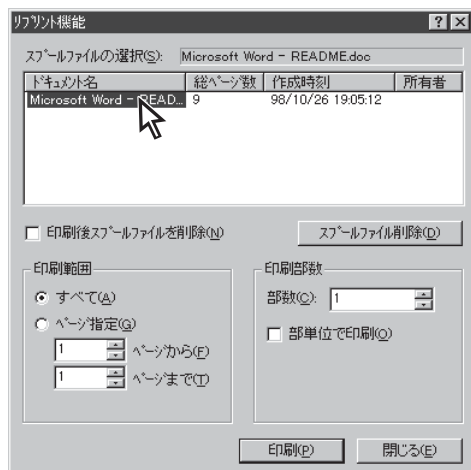
ネットワーク環境ではスプールファイルはプリントサーバー、あるいはMultiWriter 6050を共有プリンターとして他のクライアントに提供しているコンピューターに保管されます。

スプールされたファイルは[リプリント機能の設定]ダイアログボックスで設定された制限に従って古いものから消去されます。(詳細は222ページ参照)



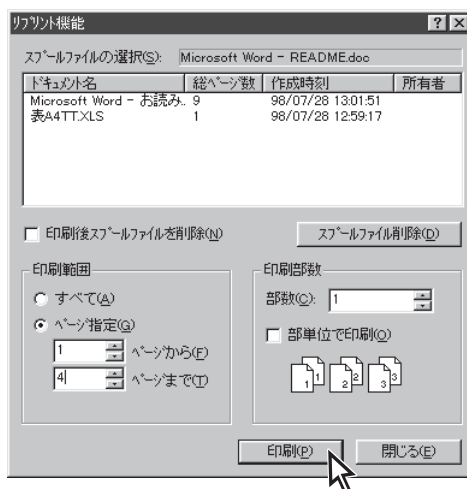
③ リプリント

1. PSWの[リプリント機能]ダイアログボックスを開き、リプリントしたいドキュメントを選ぶ。



2. 再印刷する印刷範囲、印刷部数、丁合いを設定し、[印刷]ボタンをクリックする。

リプリント(再出力)が行われます。



✓チェック

- リプリント時の各設定について

リプリントされるページは最初に印刷したときのプロパティダイアログボックスの設定(たとえば給紙方法やジョブセパレートの設定、両面印刷の設定など)をそのまま使って印刷されます。ただし、部数や部単位で印刷するかの設定は、[リプリント機能]ダイアログボックスで再設定します。

- リプリント時のページ指定について

ー リプリント機能で印刷できるページは最初にアプリケーションで実際に印刷したページのみです。たとえば10ページある文書の中から2～3ページを印刷した場合、1、4～10ページをリプリントすることはできません。

ー リプリント機能で印刷するページを指定する場合、最初にアプリケーションで印刷したときの開始ページが「1ページ目」として設定されます。たとえば右の図のように、文書の3～6ページを印刷して、リプリント機能で3ページのみを印刷するときのページ指定は「1」です。また、文書の4、5ページをリプリント印刷するときの開始ページは「2」、終了ページは「3」です。

アプリケーションでの印刷

1ページ目 2ページ目 3ページ目 4ページ目 5ページ目 6ページ目 7ページ目



リプリントでの印刷

1ページ目 2ページ目 3ページ目 4ページ目



- 両面印刷でのリプリントについて

ー 両面印刷を使ってリプリントを実行すると印刷データの印刷範囲に奇数ページが指定されたとき、指定ページ以外のページ数が印刷されることがあります。

例えば1～5ページある印刷データで、2～4ページの印刷範囲を指定した場合、1枚目は1ページと2ページが印刷され、2枚目は3ページと4ページが印刷される場合があります。

1ページ目 2ページ目 3ページ目 4ページ目 5ページ目 6ページ目 7ページ目



印刷範囲を「2ページ目から4ページ目まで」と指定した場合



指定されていない
1ページ目も印刷
される場合がある



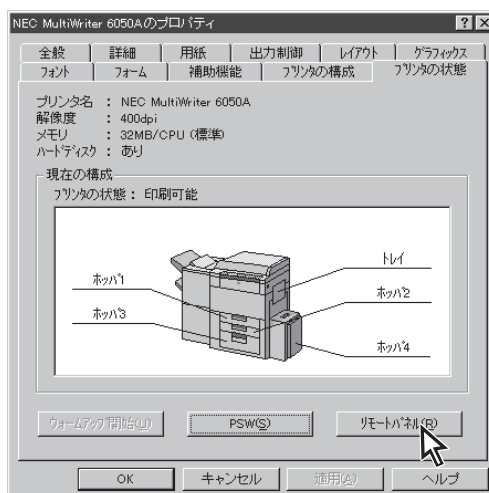
リモートパネル

リモートパネルはWindows環境でプリンターの動作に関する設定を行うソフトウェアです。通常、MS-DOSアプリケーションの印刷に対してプリンターの設定を変更したい場合はメニューモードを使いますが、Windows環境から「MS-DOSプロンプト」や「DOS互換ボックス」を使ってMS-DOSアプリケーションを使っている場合、リモートパネルを使えばそのままWindowsの画面上で項目の設定ができます。リモートパネルのインストールは管理者用のインストールで選択することができます。

リモートパネルを起動する

リモートパネルは次の3通りの起動方法があります。

- [スタート]ボタンから[MultiWriter 6050A]フォルダーの[リモートパネル]をクリックする。
- プリンタのプロパティダイアログボックス内の[プリンタの状態]シートにある [リモートパネル] ボタンをクリックする。



- 「プリンタ管理ユーティリティ」(237ページ参照)を開き、左側のボックスから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。右側のボックスから対象のプリンターを右クリックするか、[プリンタ]メニューの[リモートパネル]をクリックする。



リモートパネルの機能

リモートパネルでは下のようなウィンドウが表示されます。



設定読み込みボタン
プリンターの設定内容を読み込みます。



設定書き込みボタン
プリンターに設定内容を書き込みます。



初期化ボタン
設定値を工場出荷時の設定に戻します。



プリンタ変更ボタン
対象とするプリンターを変更します。クリックすると[プリンタの選択]ダイアログボックスが表示されます。



ヘルプボタン
ポインタでウィンドウ内の各部分をクリックすると対応する説明が表示されます。

設定ウィンドウ

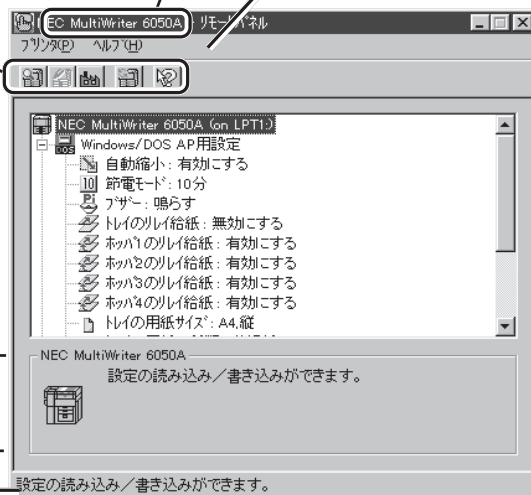
ツリービューで選択した項目の説明が表示され設定の変更ができます。

ステータスバー

現在のプリンターの状態、またはポインタが指している機能の説明が表示されます。

タイトルバー
プリンターに付けられた名前を表示します。

メニュー

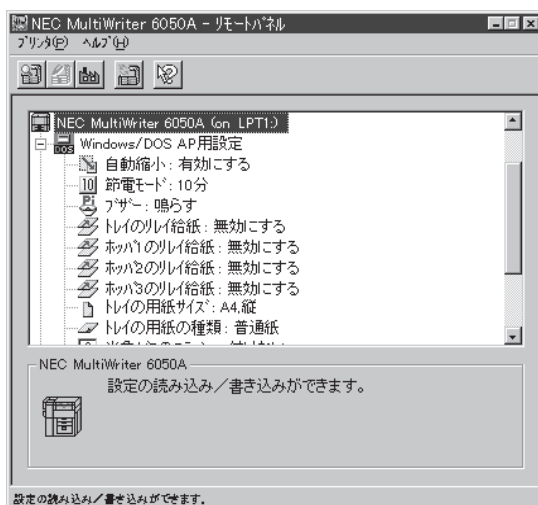


リモートパネルでの設定変更のしかた

リモートパネルを使った設定変更は以下の手順で行います。

1. 設定を変えたいプリンターかどうか確認する。

タイトルバーのプリンタ名で確認してください。もし希望のプリンターでない場合は[プリンタの変更]ボタンをクリックするか[プリンタ]メニューから[プリンタの変更]を選んで変更します。

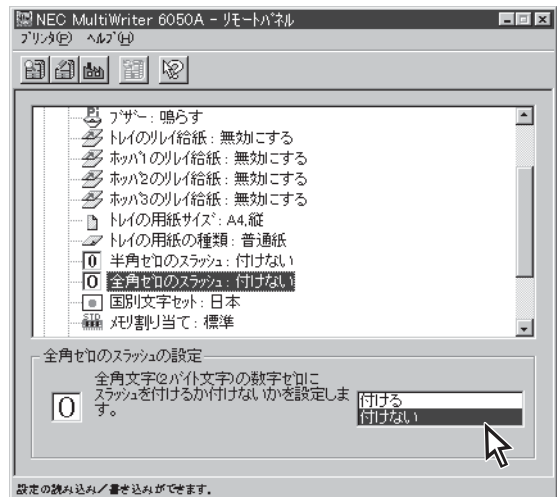


2. ツリービューから変更したい設定項目をクリックし、設定ウィンドウで設定を変更する。

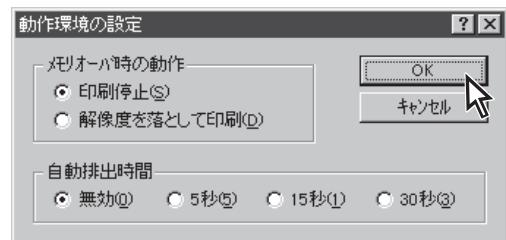
ツリービューの項目をクリックすると反転表示し、同時に設定ウィンドウにその項目の設定が表示されます。

✓ チェック

もし設定項目が表示されない、見つからない場合は[設定読み込み]ボタンをクリックするか[プリンタ]メニューから[設定の読み込み]を選びます。それでも表示されない場合はプリンターとコンピューターが双方向通信していない可能性があります。160、168、177ページを参照して設定を確認してください。



項目によっては設定ウィンドウにあるボタンによってさらにダイアログボックスを開くものもあります。この場合は、設定を変更したあと[OK]ボタンをクリックします。



3. 変更した設定内容をプリンターに書き込む。

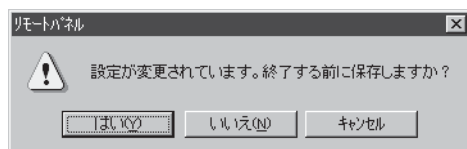
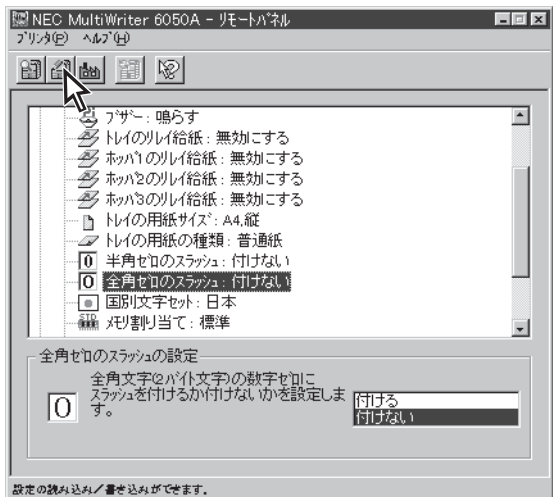
[設定書き込み]ボタンをクリックするか[プリンタ]メニューから[設定の書き込み]を選びます。

4. [プリンタ]メニューから[終了]を選びリモートパネルを終了する。

これでリモートパネルの設定変更は終了です。

✓ チェック

変更した設定内容が書き込まれていないと右のようなダイアログボックスが表示されます。該当するボタンをクリックしてください。



リモートパネル設定項目一覧

リモートパネルで設定できる項目の一覧を以下に示します。

リモートパネル設定項目一覧

設定項目	設 定 ^{*1}	MS-DOS AP	Windows AP
自動縮小	有効にする／無効にする	○	○
節電モード	無効／5／10／30／60／90分	○	○
ブザー	鳴らす／鳴らさない	○	○
トレイのリレイ給紙	有効にする／無効にする	○	○
ホッパ1のリレイ給紙	有効にする／無効にする	○	○
ホッパ2のリレイ給紙	有効にする／無効にする	○	○
ホッパ3のリレイ給紙	有効にする／無効にする	○	○
ホッパ4 ^{*2} のリレイ給紙	有効にする／無効にする	○	○
トレイの用紙サイズ	レター縦／A3縦／A4縦／A4横／A5縦／B4縦／B5縦／B5横／はがき	○	○
トレイの用紙の種類	普通紙／厚紙／OHP	○	○
半角ゼロのスラッシュ	付ける／付けない	○	○
全角ゼロのスラッシュ	付ける／付けない	○	○
国別文字セット	日本／アメリカ／イギリス／ドイツ／スウェーデン	○	○
メモリ割り当て	標準／受信バッファ優先／文字キャッシュ優先／フォームエリア優先	○	○
合紙指定	無効／ホッパ1／ホッパ2／ホッパ3／ホッパ4 ^{*2} ／トレイ	×	○
電子ソート ^{*3}	有効にする／無効にする	×	○
給紙方法	ホッパ1／ホッパ2／ホッパ3／ホッパ4 ^{*2} ／トレイ	○	×
ジョブセパレート	有効にする／無効にする	○	×
印刷部数	1 ～ 99枚	○	×
印刷方向	ポートレート／ランドスケープ	○	×
エミュレーションの設定	ページプリンタ (NPD) ／ 201PLEミュレーション	○	×
201PLEミュレーション時の設定 DC1, DC3コード グラフィックモード 8/7ビットデータ	有効／無効 ネイティブ／コピー 8ビット／7ビット	○	×
印刷位置調整 レフトマージン初期設定 レフトマージン量 136桁モード ^{*4} 印刷位置基準 印刷位置調整方向 印刷位置調整量	レフトマージン初期設定／136桁モード 0 ～ 15/10インチ 左端合わせ／中央合わせ 左へ移動／右へ移動 0 ～ 15/10インチ	○	×
A4ポートレート桁数	78桁／80桁	○	×

^{*1} 太字で書かれている設定が初期設定です。

^{*2} ホッパ4はオプションの大容量ホッパを装着したときのみ設定が可能です。

^{*3} オプションの増設ハードディスクを装着したときのみ設定が可能です。

^{*4} 201PLEミュレーションが設定されているときのみ設定が可能です。

リモートパネル設定項目一覧(続き)

設定項目	設 定*1	MS-DOS AP	Windows AP
半角フォント	標準／イタリック／クーリエ／ゴシック	○	×
全角フォント	明朝／ゴシック	○	×
文字セット	JIS1978／JIS1983／JIS1990	○	×
解像度指定	600dpi/400dpi切り替え／400dpi固定	○	×
メモリアーバ時の動作	印刷停止／解像度を落として印刷	○	×
自動排出時間	無効／5秒／15秒／ 30秒	○	×
両面印刷 とじしろ とじしろ付加サイズ クリップ機能	する／しない 長辺とじ1 ／長辺とじ2／短辺とじ1／ 短辺とじ2 0 ～ 20ミリ 利用する／利用しない	○	×
ESC c 1 (リセット) コードで 登録データを消す	消す／消さない	○	×
FFコードでの白紙出力	出力する／出力しない	○	×
自動復帰改行	復帰改行／復帰のみ	○	×
印刷開始コード	CRコードのみ ／CRコードやその他のコード	○	×
CRコードの機能	復帰のみ／復帰改行	○	×
排出方法	フェイスアップ／フェイスダウン	○	×

*1 太字で書かれている設定が初期設定です。

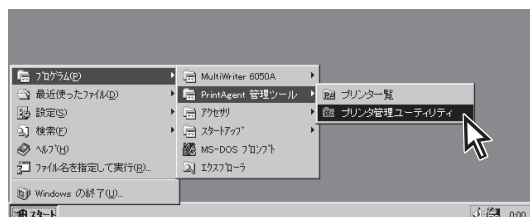
プリンタ管理ユーティリティ

「プリンタ管理ユーティリティ」は管理者としてソフトウェアをインストールした方のみ利用できるユーティリティです。このユーティリティは、ローカル接続も含めネットワーク内に接続されているプリンターなら、管理者が実際に使用していなくてもそのプリンターを設定・管理することができます。

プリンタ管理ユーティリティを起動する

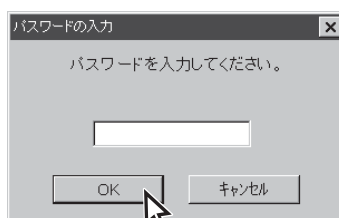
プリンタ管理ユーティリティは、次の手順で起動します。

1. [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]、[PrintAgent管理ツール]をポイントします。次に[プリンタ管理ユーティリティ]をクリックします。



2. パスワードを入力する。

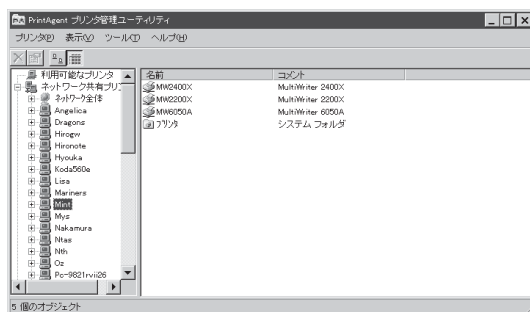
管理者用インストールで設定したパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



✓チェック

パスワードを設定していない場合は表示されません。

プリンタ管理ユーティリティが起動します。



✓チェック

- LANポートまたはLANアダプターにも「PrintAgent管理ユーティリティ」が添付されていますが、プリンターソフトウェアCD-ROMからインストールされる「プリンタ管理ユーティリティ」をお使いください。
- 各メニューのコマンドをポイントするとステータスバーに簡単な説明が表示されます（詳細な説明が必要な場合はヘルプをご覧ください）。これらのコマンドを使ってプリンターの管理機能を実行する場合は次のページの「プリンタ管理ユーティリティの機能」をご覧ください。
- プリンターの接続形態として[NECプリントサーバ]を選んだ場合のネットワークの設定に関してはLANポートまたはLANアダプターに添付の「PrintAgent プリンタ管理ユーティリティ取扱説明書」をご覧ください。
- [メール通知の設定]と[グループプリンターの作成]は、使用しているコンピュータで[利用可能なプリンタ]としてインストールされたプリンターに対して設定できます。ネットワーク共有プリンターには設定できません。

プリンタ管理ユーティリティの機能

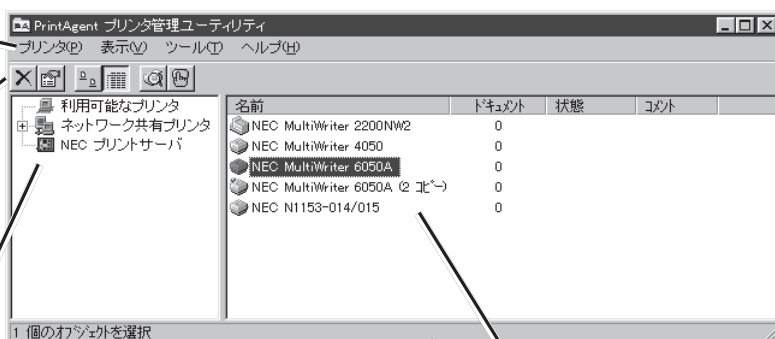
プリンタ管理ユーティリティでは下のようなウィンドウが表示されます。

メニューバー
リストビューでプリンターを選んでから、ここでメニューを選びます。(次ページ参照)

ツールバー
メニューの項目をアイコン化したものです。選んだプリンター、接続形態によって表示は異なります。(下図参照)

ツリービュー
ネットワーク内のプリンターがどのように接続されているかをツリー形式で表示します。

- 利用可能なプリンタ :
ネットワークに接続されているプリンターのうち実際コンピュータにプリンタードライバーがインストールされているプリンターです。
- ネットワーク共有プリンタ :
ネットワーク内で共有に出されているすべてのプリンターです。
- NECプリントサーバ :
NEC製のLANボードまたはLANアダプターを使ってネットワーク接続されているプリンターです。



リストビュー
ツリービューで選ばれた接続形態のプリンターの使用状況をリストで表示します。

ステータスバー
現在のプリンタ管理ユーティリティの状態、またはポインタが指している機能の説明が表示されます。

[ツールバー]



ドライバの削除ボタン

リストビューで選択したプリンタのプリンタードライバーを削除します。



プロパティボタン

リストビューで選択したプリンタのプリンタードライバーのプロパティシートが開きます。



アイコン表示ボタン

リストビューのプリンター一覧をアイコンで表示します。



詳細表示ボタン

リストビューのプリンター一覧を詳細なリストで表示します。



プリンタステータスボタン

「プリンタステータスウィンドウ」(223ページ)参照



リモートパネルボタン

「リモートパネル」(232ページ)参照

メニューバーは、OSの環境により表示される項目の名称や順番が異なります。

[プリンタメニュー]

プリンタ(P)	
開く(O)	 選択されているプリンターのプリンタドライバを開きます。
プリンタステータスウィンドウ(T) リモートパネル(P)	 「プリンタステータスウィンドウ (PSW)」(223ページ) 参照。 「リモートパネル」(232ページ) 参照。
場所の設定(L)...	 「プリンターの設置場所の設定」(次ページ) 参照。
新規作成(W)	 (下図参照)
一時停止(A)	 印刷を一時停止します。
印刷の再開(R)	 印刷を中止します。
通常使うプリンタに設定(E)	 選択されているプリンターを通常使うプリンターに設定します。
共有(H)...	 選択されているプリンターの[共有]プロパティシートを表示します。
ショートカットの作成(S)	 選択されているプリンターのショートカットを作成します。
削除(D)	 選択されているプリンターのプリンタドライバを削除します。
名前の変更(M)	 選択されているプリンターの名前を変更します。
自動切替の設定(G)...	 「グループプリンターの編集」(244ページ) 参照。
アラームの発信設定(N)...	 アラームの発信に関する設定ダイアログが表示されます。
LANボードの設定(B)...	 LANプリンターの設定を行うプロパティダイアログボックスを表示します。*
プロパティ(R)	 選択されているプリンターのプロパティシートを表示します。
終了(X)	 プリンタ管理ユーティリティを終了します。

* 詳しくはLANボードまたはLANアダプターに添付の「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ取扱説明書」をご覧ください。

[プリンタメニュー・新規作成]

通常のプリンタ(N)	 プリンタドライバの簡易インストールを行います。
自動切替プリンタ(A)	 「グループプリンター(自動切り替えの設定)」(241ページ) 参照。

[表示メニュー]

表示(V)	
ツールバー(T)	 プリンタ管理ユーティリティウィンドウにツールバーを表示します。
ステータスバー(B)	 プリンタ管理ユーティリティウィンドウにステータスバーを表示します。
アイコン(I)	 リストビューをアイコンで表示します。
詳細(D)	 リストビューを詳細なリストで表示します。
最新の情報に更新(R)	 ツリービューの内容を最新の情報に更新します。

[ツールメニュー]

ツール(T)	
パスワードの変更(P)...	 プリンタ管理ユーティリティを起動する際のパスワードを変更します。
メール通知の設定(O)...	 「保守情報のメール通知(NEC e-mailメンテナンス)」(248ページ) 参照。

[ヘルプメニュー]

ヘルプ(H)	
トピックの検索(H)	 「プリンタ管理ユーティリティ」のヘルプを表示します。
NECプリントサーバのヘルプ(P)	 「NECプリントサーバ」のヘルプを表示します。
自動切替のヘルプ(C)	 「自動切替」のヘルプを表示します。
メール通知のヘルプ(M)	 「メール通知」のヘルプを表示します。
バージョン情報(A)...	 プリンタ管理ユーティリティのバージョン情報を表示します。

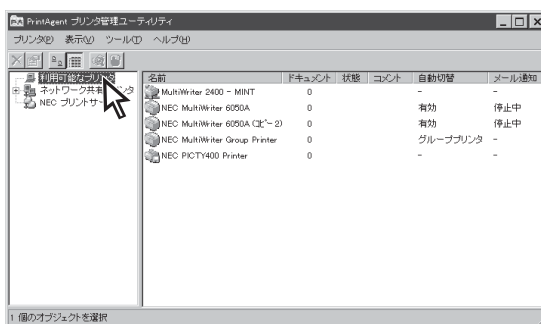
プリンターの設置場所の設定

プリンターの設置場所を設定しておく、PrintAgentの機能を使ってプリンターの状況を確認するときや印刷終了通知を受け取ったときにプリンターの場所が参照できます。以下の手順でプリンターの場所を設定します。Windows 2000/NT 4.0では、プリンタフォルダーの[プリンタのプロパティ]の[全般]シートで設定できます。

1. プリンタ管理ユーティリティを起動する。

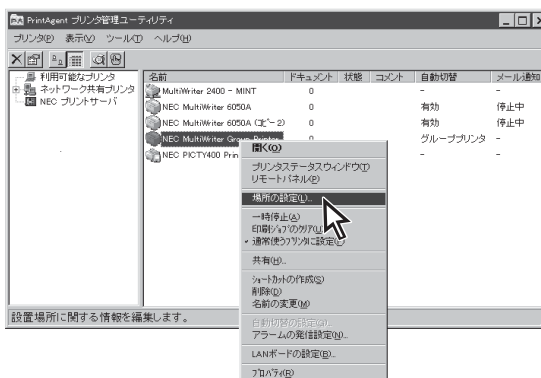
プリンタ管理ユーティリティの起動方法は237ページをご覧ください。
必要に応じてパスワードも入力します。

2. ウィンドウの左側のボックスから[利用可能なプリンタ]をクリックする。



3. 対象のプリンターを右クリックし[場所の設定]を選ぶ。

[場所の設定]ダイアログボックスが表示されます。



4. 場所を設定する。

テキストボックスに文字を入力し[OK]ボタンをクリックします(半角31文字まで)。



グループプリンター(自動切り替えの設定)

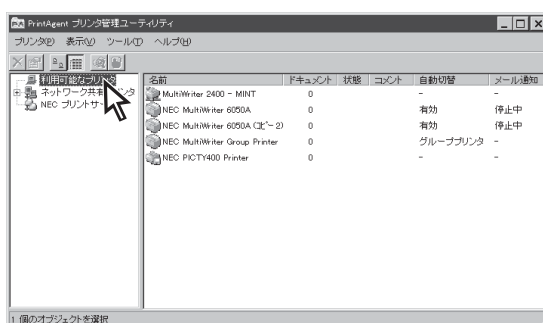
「グループプリンター」とは、ネットワーク内にあるいくつかのプリンターを、ひとつのまとまりにしたもののことを言います。このグループプリンターの中から、エラーが起きているプリンターや、オプション、用紙サイズが異なっているプリンターを避け、最適なプリンター(一番早く印刷を行えるプリンター)を自動的に選択し、印刷を早く終了させようというのが「自動切り替え」機能です。

グループプリンターの設定はプリンター管理者が行います。これにより、ネットワークを利用できるクライアントがプリンターの自動切り替え機能を使って最適なプリンターに印刷することができます。ただし、Windows 98/95でグループ設定できるプリンターはMultiWriter 6050のみで、2台までです。

グループプリンターを作成する前に

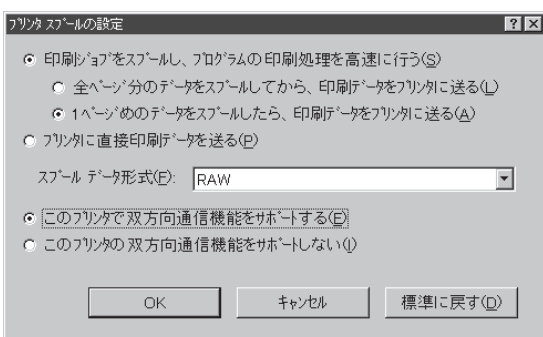
グループプリンターを作成するには以下のことが条件となります。確認してください。

- ① グループを構成するプリンターがネットワーク上のほかのプリンターサーバーが提供している共有プリンターでないこと

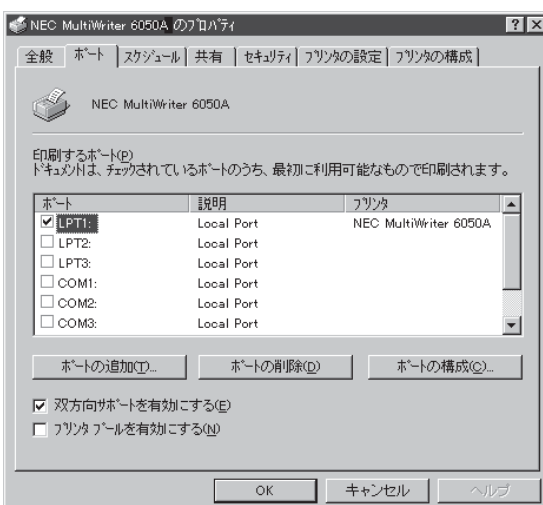


- ② グループを構成するプリンターが双方向通信していること

Windows 98/95の場合、プリンターのプロパティダイアログボックスの[詳細]シートで[プリンタスプールの設定]ダイアログボックスを表示させ、双方向通信機能をサポートする設定になっていることを確認します。



Windows 2000/NT 4.0の場合、プリンターのプロパティダイアログボックスの[ポート]シートで双方向サポートを有効にする設定になっていることを確認します。



③ 双方向のポートに接続していること

下の表を参照して、それぞれの接続形態において双方向が可能な以下のポートを使っていることを確認してください。

OS	ローカル接続	LAN接続	USBケーブル接続
Windows 98/95	LPTx	NEC TCP/IP Printing System	LPTUSBxxx
Windows 2000	LPTx	NEC Network Port	LPTUSBxxx
Windows NT 4.0	LPTx	NEC Network Port	- - -

④ プリンターの設置場所が設定されていること

Windows 98/95の場合、[プリンタ管理ユーティリティ]を使って[利用可能なプリンタ]に設置場所が設定されていることを確認します。設定されていない場合は240ページを参照して入力を行ってください。

Windows 2000/NT 4.0の場合は、Administratorの権限で、プリンタプロパティの[全般]シートで[設置場所]を設定することができます。



グループプリンターの印刷が終了すると、利用者にはどのプリンターで印刷が終了したか、通知ダイアログが表示されます。設置場所はこの通知ダイアログに表示されます。

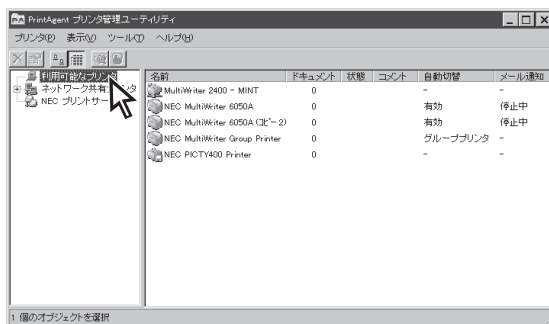
グループプリンターの作成

以下の手順でグループプリンターを作成します。

1. プリンタ管理ユーティリティを起動する。

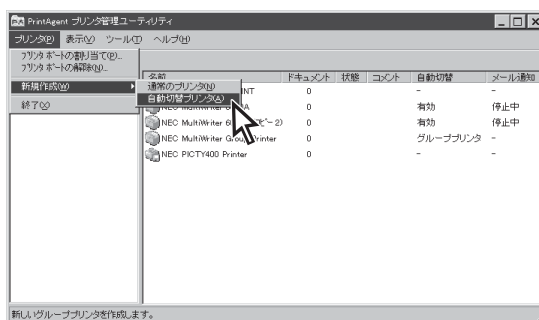
プリンタ管理ユーティリティの起動方法は237ページをご覧ください。
必要に応じてパスワードも入力します。

2. ツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。

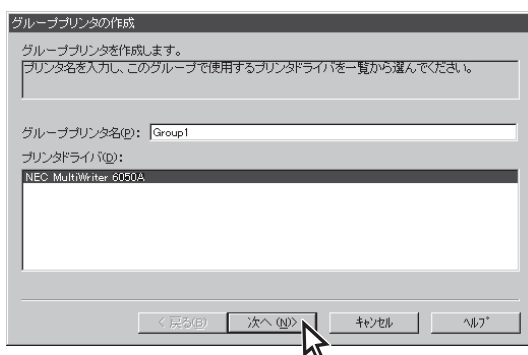


3. [プリンタ]メニューの[新規作成]をクリックし [自動切替プリンタ]を選ぶ。

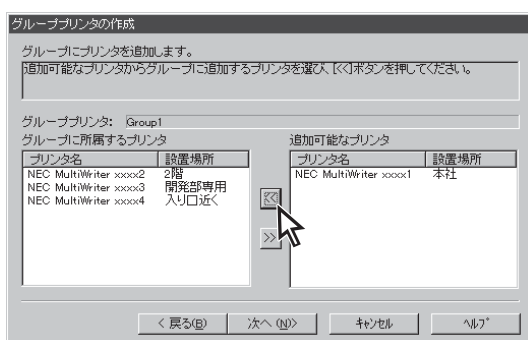
[自動切替プリンタの作成]ウィザードが起動します。



4. テキストボックスにグループプリンタ名を入力し、 [次へ]ボタンをクリックする。



5. [追加可能なプリンタ]ボックスから希望のプリンターを選び、 [<<]ボタンをクリックする。

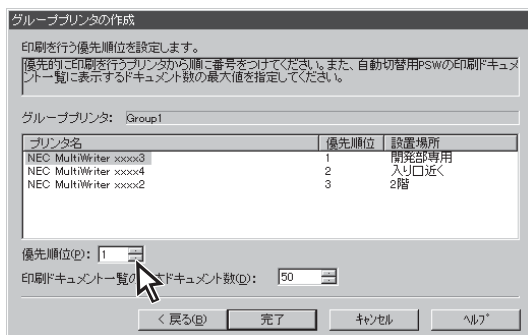


6. 印刷の優先順位を設定する。

希望のプリンタ名を選び、[▲]が[▼]をクリックして順位を変更します。

また、ここでグループプリンター用PSWの[印刷ドキュメント一覧]で表示できる最大ドキュメント数も設定できます。(設定可能範囲は1~100)

グループプリンターの作成を終了する場合は[完了]ボタンを、変更する場合は[戻る]ボタンをクリックします。



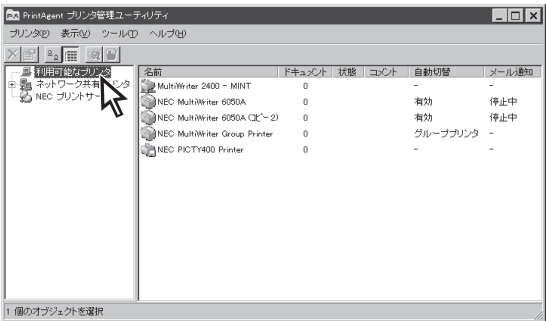
グループプリンターの編集

以下の手順でグループプリンターを編集します。

1. プリンタ管理ユーティリティを起動する。

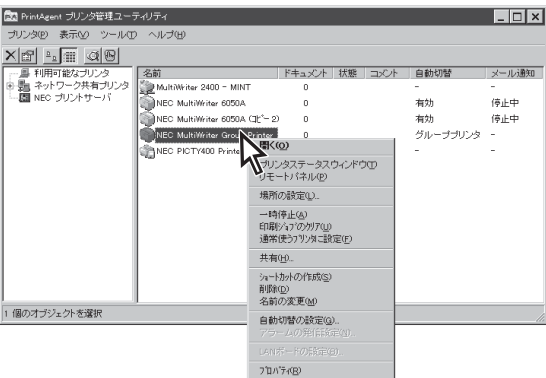
プリンタ管理ユーティリティの起動方法は237ページをご覧ください。
必要に応じてパスワードも入力します。

2. ツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。



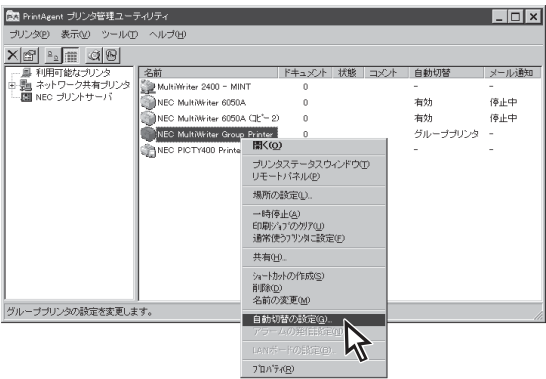
3. リストビューから希望のグループプリンターを右クリックする。

グループプリンターに設定されているプリンターは
[自動切替]の項目に[グループプリンタ]と表示されています。



4. [自動切替の設定]をクリックする。

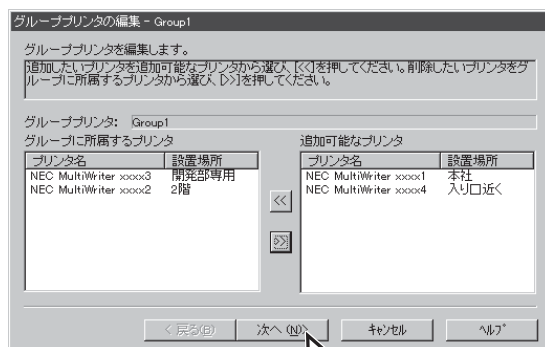
[グループプリンタの編集]ダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じてプリンターを追加・削除する。

[<<]ボタンと[>>]ボタンでグループプリンターを一追加・削除します。

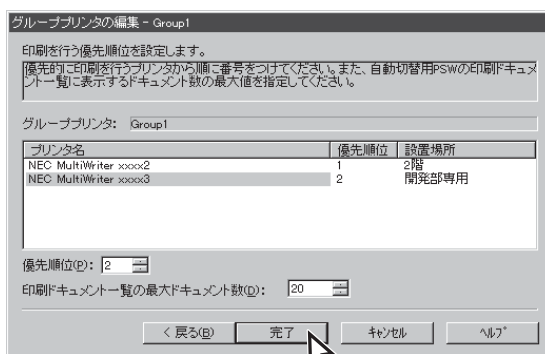
[次へ]ボタンをクリックすると[グループプリンターの編集]ダイアログボックスが現れます。



6. 必要に応じて印刷の優先順位を変更する。

希望のプリンター名を選び、[▲][▼]ボタンをクリックして順位を変更します。グループプリンター用PSWの[印刷ドキュメント一覧]で表示できる最大ドキュメント数も変更できます。(設定可能範囲は1～100)

グループプリンターの編集を終了する場合は[完了]を、変更する場合は[戻る]をクリックします。



グループプリンターへの出力

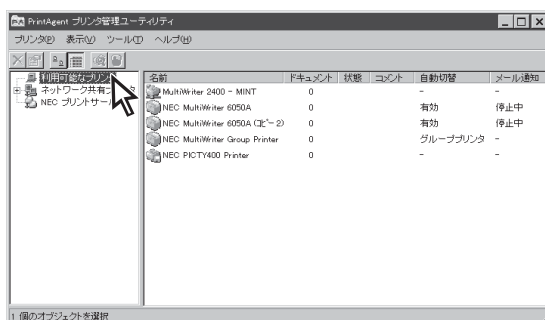
ここではグループプリンターへの出力方法とグループプリンター使用時のプリンタステータスウィンドウについて説明します。新たにグループプリンターを作成する、グループプリンターの構成を編集したい場合は242、244ページをご覧ください。

1. プリンタ管理ユーティリティを起動する。

プリンタ管理ユーティリティの起動方法は237ページをご覧ください。

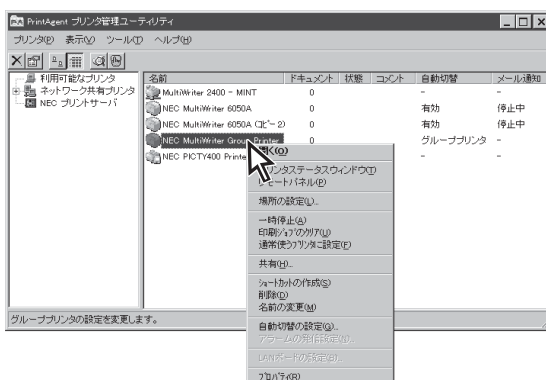
必要に応じてパスワードも入力します。

2. ツリービューから[利用可能なプリンター]を選ぶ。

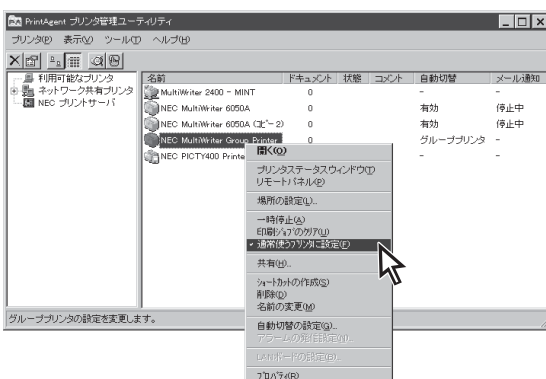


3. リストビューの中から希望のグループプリンターを右クリックする。

[自動切替]の項目が[グループプリンタ]と表示されているのがグループプリンターです。

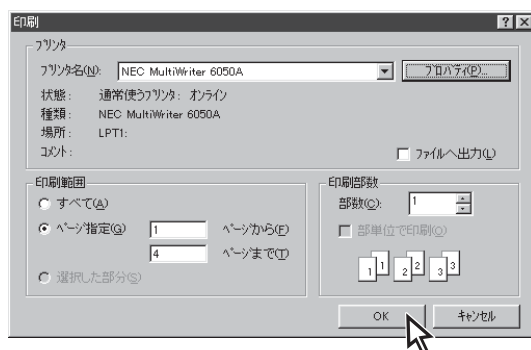


4. [通常使うプリンタ]に設定する。

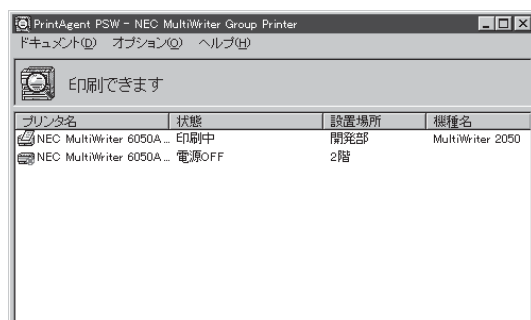


5. [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]ボタンをクリックする。

グループプリンターの中で印刷に最適なプリンターが自動的に選択され、印刷が行われます。



印刷が開始されると画面上にグループプリンター時のプリンタステータスウィンドウ(次ページ参照)が表示されます。



印刷が終了すると[印刷終了通知]が表示されます。

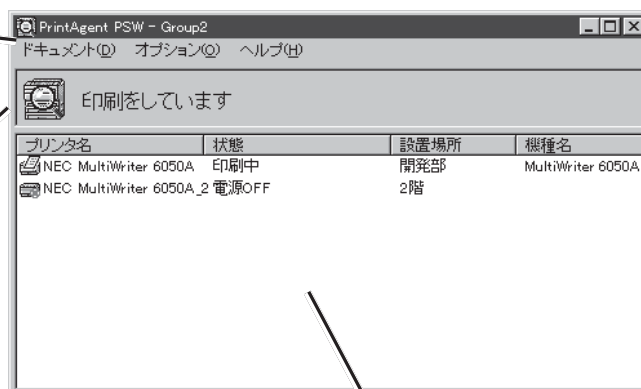


グループプリンター使用時のプリンタステータスウィンドウ

グループプリンター使用時に表示されるプリンタステータスウィンドウは、通常のプリンター用のウィンドウを簡略したものが表示されます。このPSWは複数台のプリンタステータスを扱うので印刷ジョブの削除など、プリンターに個別な処理は[プリンタ管理ユーティリティ]が[プリンター一覧]で行うことになりません。

メニューバー
グループプリンターについての情報を表示します。(下図参照)

ステータス情報エリア
アイコンとメッセージでプリンターの状態などを表示します。



リストビュー
グループプリンターの使用状況をリストで表示します。

[ドキュメントメニュー]

ドキュメント(D)

- 送信ドキュメント一覧(S) 送信中のドキュメントをリスト表示します。
- 印刷ドキュメント一覧(D) 印刷中のドキュメントをリスト表示します。記録は100件まで表示することができ、PrintAgentシステムが再起動するまで保持されます。

[オプションメニュー]

オプション(O)

- グループプリンタの構成情報(C)... グループプリンターに実際に入っているすべての用紙サイズ、オプションの有無、メモリの容量を表示します。
- ✓ 印刷終了を通知する(N)... 印刷終了とともに通知を出すかどうかを設定します。設定されているとタイトルの前に[✓]が表示されます。
- アニメーションを行う(A)... グループプリンターでの印刷時にアニメーションを表示するかどうかを設定します。
- 常に手前に表示する(E)... グループプリンター時のプリンタステータスウィンドウが表示されたとき、常に手前に表示するかどうかを設定します。

保守情報のメール通知(NEC e-mailメンテナンス)

この機能はMultiWriter 6050に「76 トナーナシ」、「78 ステープルナシ」、「79 ハイトナーボトルフル」、交換部品寿命(定期保守)、保守員コールが発生したときに、自動的に電子メールでコンピューターに保守情報を知らせるためのものです。MultiWriter 6050がコンピューターに直接接続されている場合でも、ネットワーク上でプリントサーバーに接続されている場合でも利用できます。

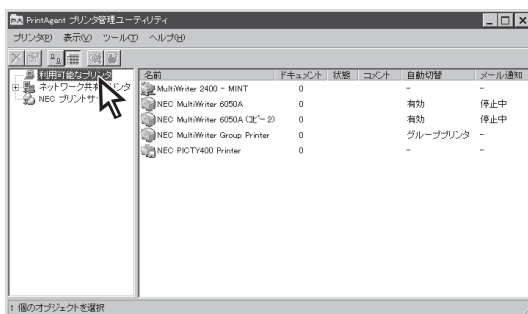
以下の手順で保守情報の自動通知を設定します。

1. プリンタ管理ユーティリティを起動する。

プリンタ管理ユーティリティの起動方法は237ページをご覧ください。

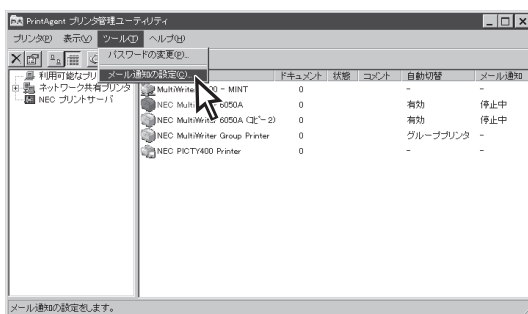
必要に応じてパスワードも入力します。

2. ツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。



3. [ツール]メニューの[メール通知の設定]をクリックする。

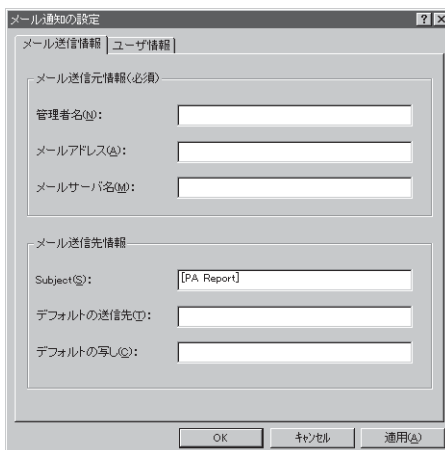
[メール通知の設定]ダイアログボックスが開きます。



4. メール送信情報とユーザ情報を入力し、[OK]ボタンをクリックする。

重要

メール送信元情報の項目は必ず入力してください。管理者名、メールアドレス、メールサーバー名のいずれかが入力されていないと設定が終了できません。



[メール送信情報] シート

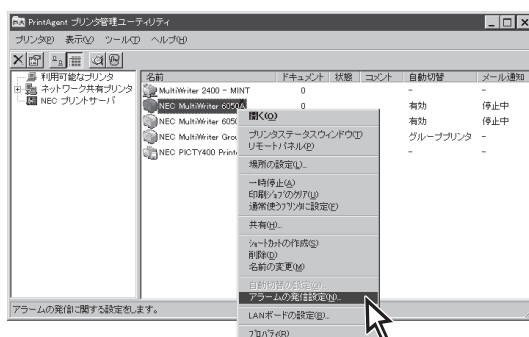
これらのダイアログボックスの設定は他のプリンターの設定にも共通となります。一度入力すれば、他のプリンターの項目は改めて入力する必要はありません。



[ユーザ情報]シート

5. 右側のボックスから希望のプリンターを右クリックし、メニューの[アラームの発信設定]をクリックする。

[アラームの発信設定]ダイアログボックスが開きます。

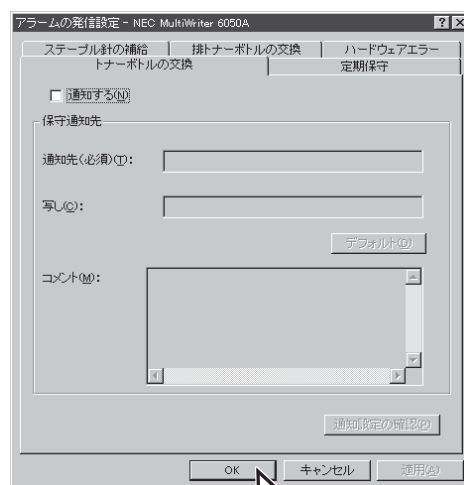


6. 必要に応じて[アラームの発信設定]シート5枚([トナーボトルの交換]、[定期保守]、[ステープル針の補給]、[排トナーボトルの交換]、[ハードウェアエラー])にそれぞれ情報を入力する。

通知先のメールアドレスを入力されていないと設定が終了できません。

ヒント

- [デフォルト]ボタンをクリックすると[メール通知の設定]ダイアログボックスで入力された通知先、写しのメールアドレスがそれぞれ入力されます。
- これらの通知は発信者(プリンター管理者)には、自動的に写しが発信される設定になっていますので改めて、ここの[写し]に発信者のメールアドレスを入力する必要はありません。



[通知設定の確認]ボタンをクリックすると、送信されるメールのイメージが確認できます。

重要

- [トナーボトルの交換]と[排トナーボトルの交換]通知は、一度発信されたら再び[トナーなし]あるいは[排トナーボトルの交換]を検知しても1週間は再発信しません。
- [定期保守]通知は印刷枚数が24万ページごとに発信されます。

To: xxxx,####
From: 日電太郎 <nichitaro>
Reply-To: 日電太郎 <nichitaro>
Cc: yyyy,zzzz
Subject: [PA Report]保守情報の自動通知

NEC MultiWriter PrintAgent メール通知

通知概要: トナーボトルの交換

プリンタ名: NEC MultiWriter 6050A

通知アラーム: 76 トナーナシ

通知アラーム検出: 1998/6/20 1:10

入り口近くの柱の脇にあるプリンタです。

NEC ☆※部

日電 太郎

東京都○×区△1丁目2番3号
□■ビル 1階

03-xxx-xxxx

メール通知ログファイルの記録

メール通知が行われるとPrintAgentをインストールしたフォルダーに[LOG]というサブフォルダーが作成されます。また、そのサブフォルダー内に[PAMail.log]というログファイルが作成され、メール通知履歴情報が記録されます。



Aドライブのルート上にPrintAgentをインストールし、メール通知を行ったときログファイルは以下のディレクトリーに作成されます。

ログファイル: A:\PrintAgent\LOG\PAMail.log

メールを通知するたびにログファイルには次のような情報が記録されます。

通知アラーム検出時刻: 通知先: 写し: プリンタ名: 通知概要

エラーが検出されメール通知が行われなかった場合

通知アラーム検出時刻: 通知先: 写し: プリンタ名: 通知概要: エラー情報

が追加されます。

印刷ログの記録

MultiWriter 6050には印刷した履歴をログ情報として、プリントサーバーの[PrintAgent]フォルダーに記録させる機能があります。この印刷ログによって、プリンターがどのクライアントに一番多く使用されているか、毎月何日頃に多く使用されているか、一回の印刷で使用されている用紙の枚数はどの程度か、などを集計し、年間・月ごとやクライアント別のプリンターの使用頻度の統計、消耗品の準備時期などの管理ができます。この機能はWindows 2000、Windows NT 4.0でのみ使用できます。

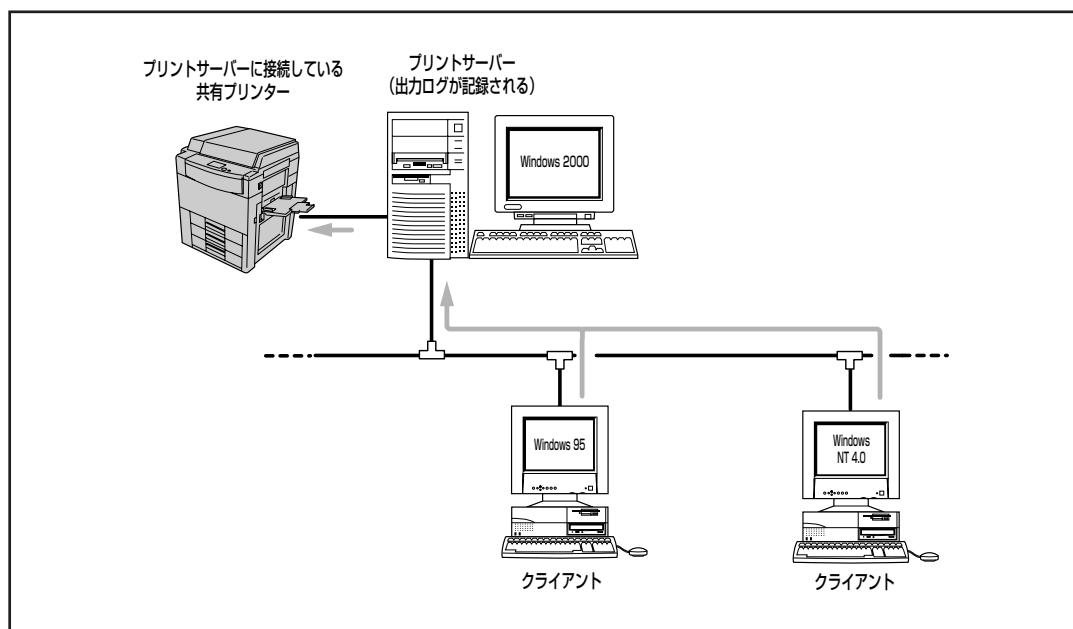
✓チェック

- Windows 98/95ではローカル接続、LANボード接続に関係なく印刷ログは記録できません。
- プリントサーバーがWindows 2000またはWindows NT 4.0で、プリンター管理者に権限がないとこの機能設定はできません。

この機能を利用するにはプリントサーバー（Windows 2000/NT 4.0）とMultiWriter 6050が次のローカル接続あるいはネットワーク接続のいずれかの形態で接続されている必要があります。

ローカル接続

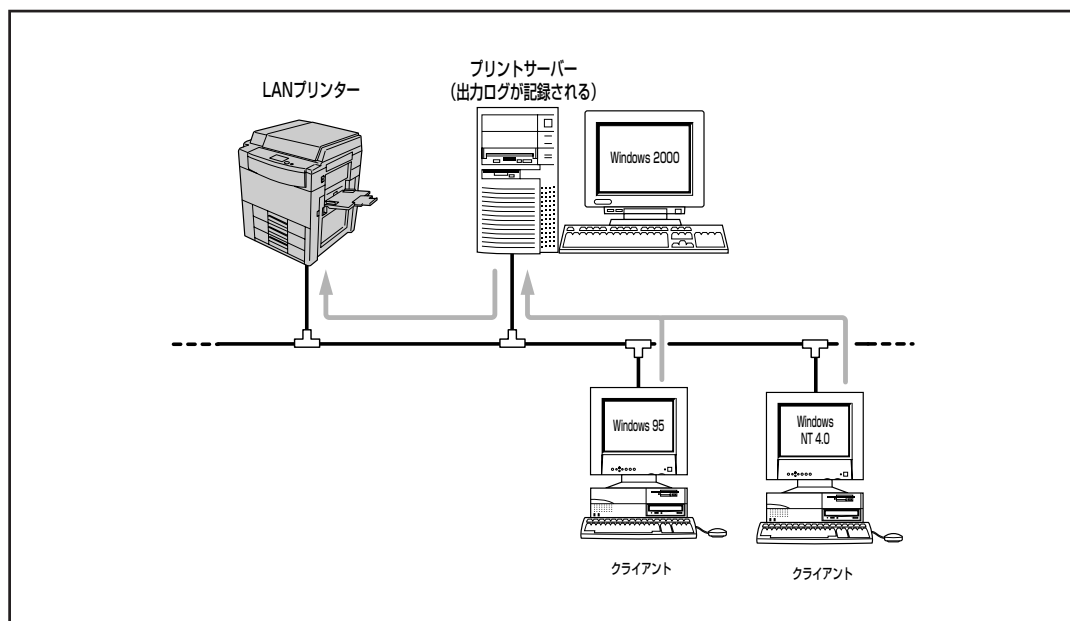
プリントサーバーが直接接続されているMultiWriter 6050を共有プリンターに設定している形態です。



ローカル接続されたプリンターの共有

ネットワーク接続

プリントサーバーがLANボードを使ってネットワークに接続されているMultiWriter 6050を共有プリンターに設定している形態です。



LANボードで接続されたプリンターの共有

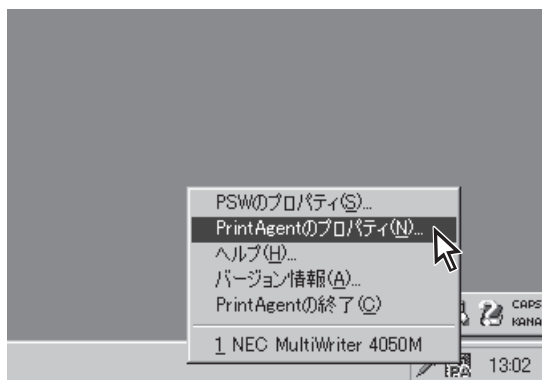
印刷ログ機能を設定する

ここでは印刷ログ機能の設定方法を次のOSごとに説明します。

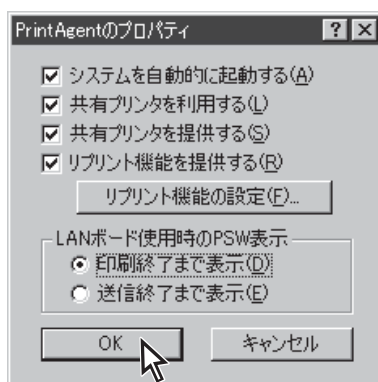
Windows 2000	252ページ
Windows NT 4.0	254ページ

<Windows 2000の場合>

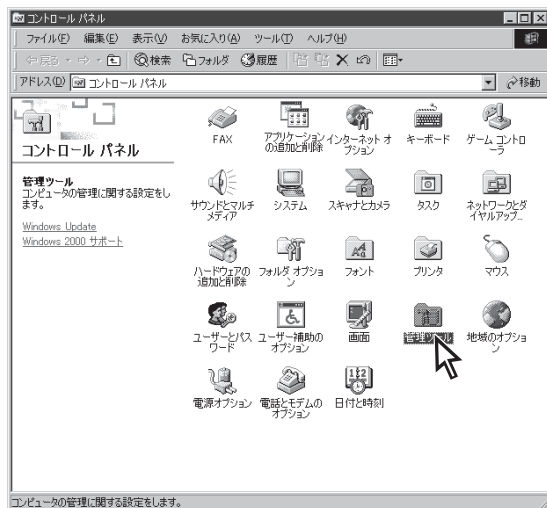
1. [PrintAgentシステムメニュー]から
[PrintAgentのプロパティ]を開く。



2. LANボードによってネットワークに接続されているプリンターを共有している場合は、[LANボード使用時のPSW表示]を[印刷終了まで表示]を選び、[OK]ボタンをクリックする。



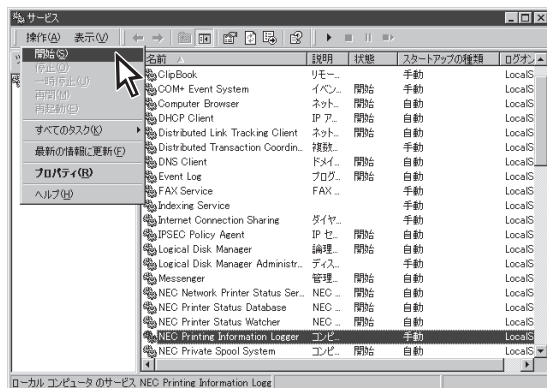
3. [コントロールパネル]の[管理ツール]アイコンをダブルクリックする。



4. [管理ツール]ダイアログボックスの[サービス]アイコンをクリックする。

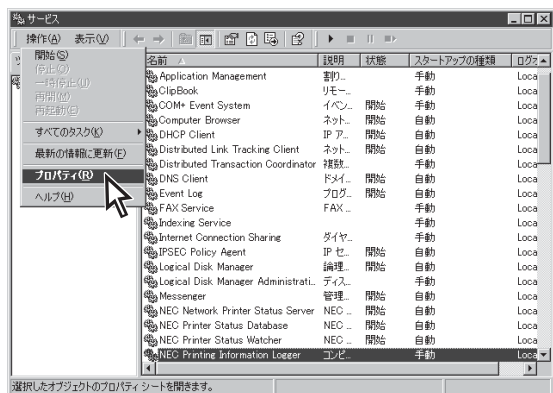


5. リストビューから[NEC Printing Information Logger]を選んで[操作]メニューの[開始]をクリックする。

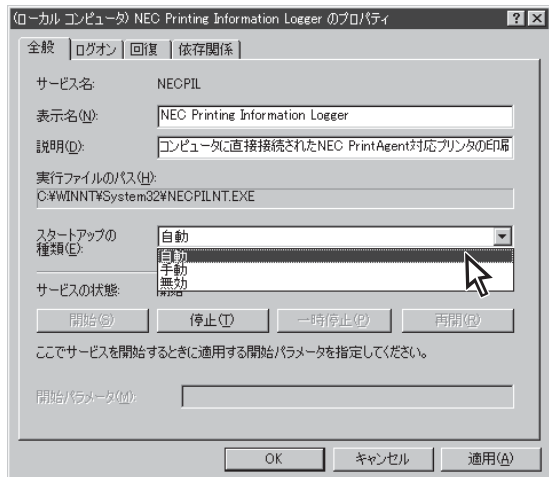


6. 次回起動時も自動的にサービスを起動する場合は、[スタートアップ]をクリックする。

[操作]メニューから[プロパティ]を開き、[スタートアップ]をクリックします。



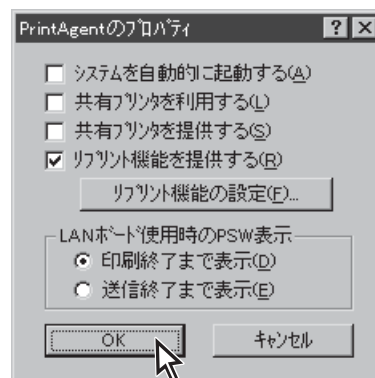
7. スタートアップの種類から[自動]を選び、[OK]をクリックする。



<Windows NT 4.0の場合>

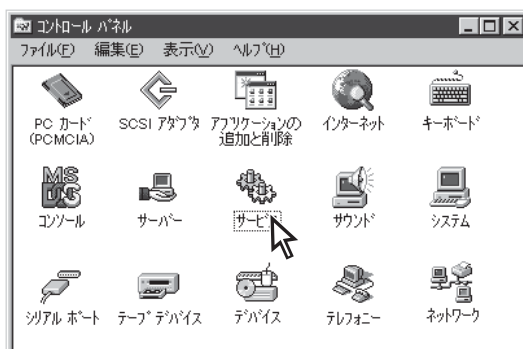
1. [PrintAgentのプロパティ]を開く。(218ページ参照)

2. LANボードによってネットワークに接続されているプリンターを共有している場合は、[LANボード使用時のPSW表示]を[印刷終了まで表示]を選んで[OK]ボタンをクリックする。



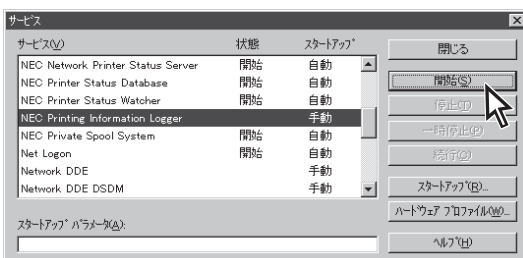
3. プリントサーバーの[コントロールパネル]から
[サービス]アイコンをダブルクリックする。

[サービス]ダイアログボックスが開きます。

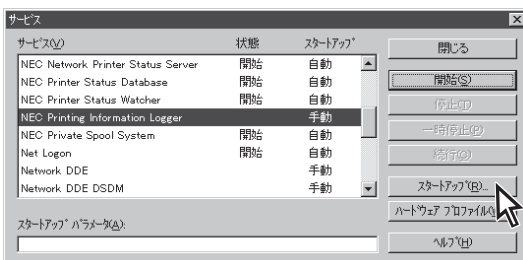


4. [サービス]ボックスから[NEC Printing Information Logger]を選んで、[開始]ボタンをクリックする。

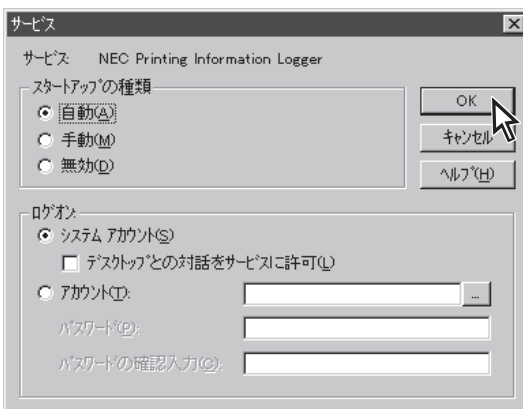
サービスが起動します。



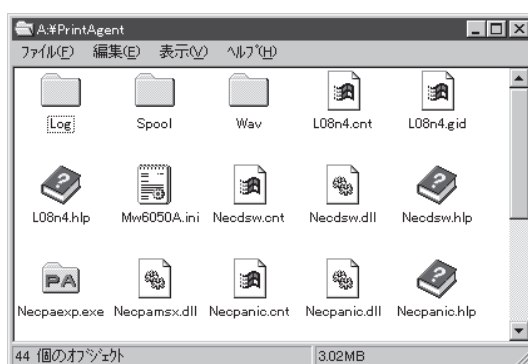
5. 次回起動時も自動的にサービスを起動する場合は、[スタートアップ]ボタンをクリックする。



6. スタートアップの種類を[自動]にして、[OK]ボタンをクリックする。



印刷ログ出力機能を設定して、サービスを起動すると、PrintAgentをインストールしたフォルダーに[LOG]というサブフォルダーが自動作成されます。



印刷が行われると、[LOG]フォルダー内に[NEC MultiWriter 6050A.log]というログファイルが作成され、印刷履歴情報が記録されます。



印刷ログファイルの記録結果

ログファイルは以下のディレクトリーに作成されます。(ログファイルのファイルネームはプリンターフォルダーもしくはプリントマネージャに登録した名前になります。)

ログファイル：A:\PrintAgent\LOG\NEC MultiWriter 6050A.log

印刷するたびにログファイルには次のような情報が記録されます。

“プリンタ名”, “ドキュメント名”, “ドキュメント所有者名”, 印刷開始日, 印刷開始時刻, 印刷終了日, 印刷終了時刻, 印刷枚数

ヒント

- ログファイルはCSV形式で記録されます。このファイル形式は表計算ソフトやデータベースソフトなどで読み込むことができます。
- ログファイルのサイズが1MBを超えると自動的にバックアップされます。バックアップファイルの拡張子は“.log”から“.001”, “.002”...のようになります。

ログファイルの内容の例：

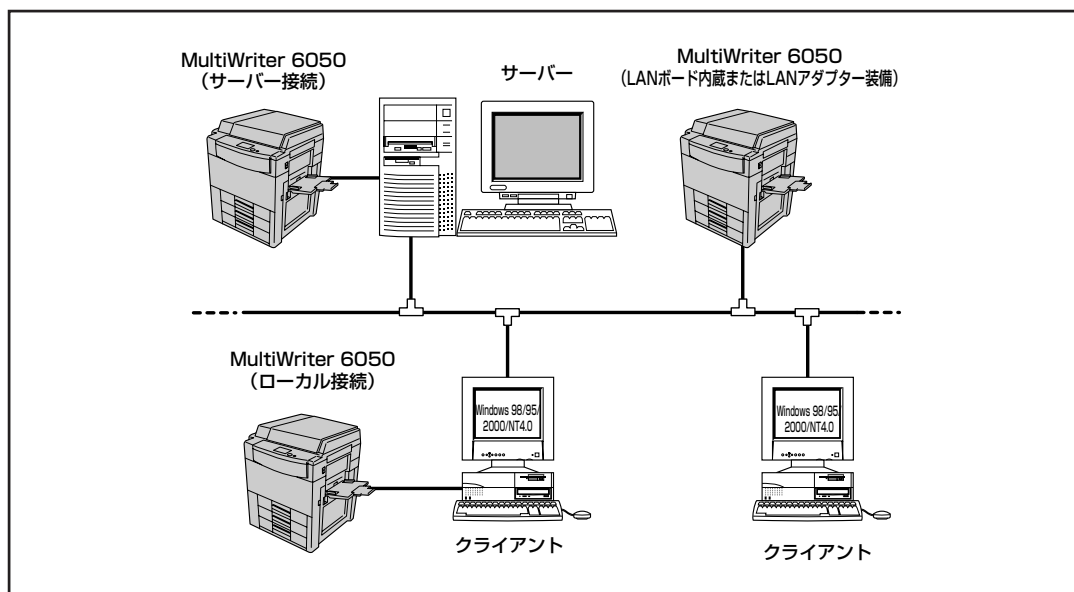
"NEC MultiWriter 6050A", "お読みください - メモ帳", "近藤", 2000/07/25, 午後 07:12:20, 2000/07/25, 午後 19:12:44, 5,
"NEC MultiWriter 6050A", "海辺の思い出", "山田", 2000/07/25, 午後 07:13:53, 2000/07/25, 午後 19:14:05, 1,
"NEC MultiWriter 6050A", "NEC MultiWriter 6050A - メモ帳", "鈴木", 2000/07/25, 午後 07:17:49, 2000/07/25, 午後 19:17:57, 1,
"NEC MultiWriter 6050A", "network", "尾崎", 2000/07/25, 午後 07:20:45, 2000/07/25, 午後 19:21:40, 16,

PrintAgentを正常に機能させるために

PrintAgentはネットワーク環境で使用することで、より効果を発揮します。以下はPrintAgentを正常に機能させるための注意事項をネットワーク関連の設定を中心に説明します。

PrintAgentを動作させる前に

- PrintAgentはローカルプリンターに対してもネットワーク上の共有プリンターに対しても使用できます。ただしネットワーク上で使われる場合PrintAgentソフトウェアはサーバー、クライアント両者にインストールされている必要があります。

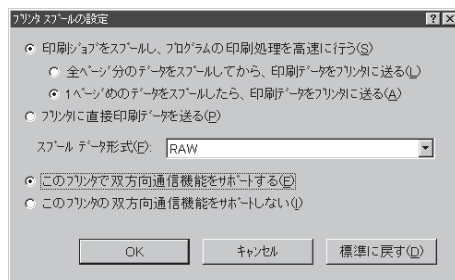


- Windows 98/95の場合、PrintAgentの機能を十分に発揮させるためには、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスで[双方向通信機能]をサポートするように設定しておく必要があります。

✓チェック

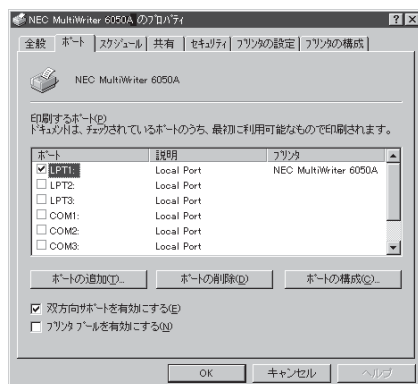
本プリンタのメモリスイッチMSW5-1を0(OFF)でご使用ください。メモリスイッチMSW5-1が1(ON)のままご使用になると、PrintAgentが本プリンタの情報を取得できず正しく動作しません。

- Windows 2000の場合PrintAgentの機能を十分に発揮させるためには、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスで[ポート]シートの[双方向サポートを有効にする]をチェックしておく必要があります。



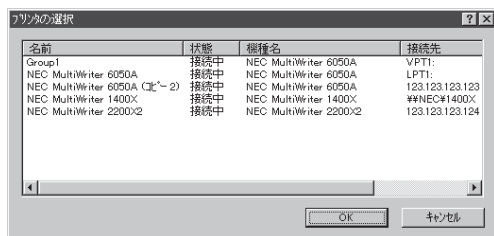
- ネットワーク共有プリンターが直接つながっているコンピュータのOSがWindows NT 4.0の場合のプリンタプールはサポートしていません。サーバーコンピュータのプリンタプールを無効にするにはサーバーコンピュータ上ですべてのプリンターの[プリンタのプロパティ]→[ポート]タブの[プリンタプールを有効にする]のチェックを外してください。[プリンタプールを有効にする]をチェックした場合、プリンターの状態が正しく表示されません。権限がない場合はネットワーク管理者に連絡してください。

- PrintAgentをクライアント・サーバーシステムでご使用の場合、1台のサーバーに接続されたクライアントの中でPrintAgentを使用するクライアントは30台以下を推奨します。サーバーの性能やネットワークトラフィックによっては、印刷時にプリンターの状態情報が取得できなくなったり、クライアントでオフライン作業になる場合があります。このような場合、印刷時以外は[PrintAgentのプロパティ]の設定の[共有プリンタを利用する]のチェックを外してPrintAgentを動作させないようにするか（170ページ参照）、PrintAgentを終了させて運用してください。



PrintAgentの動作中は

一つのコンピュータに同一のPrintAgent対応プリンタードライバが複数インストールされている場合、プリンタステータスウィンドウまたはリモートパネルを表示させるとき、ダイアログボックスで[プリンタの選択]を要求されることがあります。



PrintAgentの制限事項

- PrintAgentとプリンターポートを直接アクセスしてプリンターの状態を監視するユーティリティ（DMIToolなど）を同時に使用すると正しく動作しない場合があります。このような場合は、お使いのユーティリティに応じて、プリンターの監視を行わないように設定してください。
- 一部コンピュータのパラレルポートの設定（例：ECPモードなど）によっては、PrintAgentの動作に不具合が生じる場合があります。このような場合は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照し、パラレルポートの設定を変更するかプリンターをESCモードにすることにより、PrintAgentが正常に動作できるようになる場合があります。プリンターをESCモードにするにはメニューモードで変更してください。

重要

Windows 98/95で赤外線通信インタフェースアダプタを使ってMultiWriter 6050に接続している場合、PrintAgentの機能はご利用になれません。

正しく動作しないときは

次の表にPrintAgentが正しく動作しないときの症状とその原因、処理方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

PrintAgentが正しく動作しない(1/3)

症 状	原因と処理方法
画面上にPrintAgentのシステムアイコンが表示されていない	「PrintAgentのプロパティ」ダイアログボックスで、「システムを自動的に起動する」をチェックしていない。 →チェックしてください。Windows 95/98の場合、次回起動時から、Windows 2000、NTの場合、次回ログオン時から自動的に表示されます。
	PrintAgentを終了している。 →Windows 95/98/2000/NT 4.0: [スタート]-[プログラム]-[MultiWriter 6050A]-[PrintAgentシステム起動]を実行してください。
プリンタステータスウィンドウやリモートパネルが「スタート」メニューまたは「プログラムマネージャ」に登録されていない	カスタムインストールによって、インストール対象とされなかった。 →システムの管理者にご相談ください。
	必要なファイルが削除されている。 →PrintAgentを再インストールしてください。
使用したいプリンターのプリンタステータスウィンドウやリモートパネルが選択できない	プリンタフォルダまたはプリントマネージャに「NEC MultiWriter 6050A」のプリンターが登録されていない。 →プリンタードライバをインストールしてください。
	プリンタードライバが変更されている。 →プリンタードライバを「NEC MultiWriter 6050A」に変更する、または再インストールしてください。
プリンタステータスウィンドウやリモートパネルが起動しない	プリンターのアクセス権がない。 →権限を確認してください。
	必要なファイルが削除されている。 →PrintAgentを再インストールしてください。
	コンピューターのメモリー不足。 →必要のないアプリケーションを終了してください。
	プリンターポートを直接アクセスしてプリンターの状態を監視するユーティリティが使用されている。 →コンピューターで使用されているユーティリティに応じて、プリンターの監視を行わないように設定してください。
	パラレルポートの設定が正しくない。 →コンピューターのパラレルポートの設定を変更してください。
プリンタステータスウィンドウの表示内容が不正である、アニメーションが行われない	印刷データを直接プリンターに送信している。 →印刷データ（ジョブ）をスプールするように設定してください。
	[通知形式のプロパティ]の設定が変更されている。 →設定内容を確認してください。

PrintAgentが正しく動作しない(2/3)

症 状	原因と処理方法
プリンタステータスウィンドウがプリンターの状態を正しく表示しない	14ピンパラレルインターフェースでプリンターを接続している。 →このインターフェースではプリンターの情報を取得することができずプリンタステータスウィンドウの機能が大幅に制限されます。プリンタ増設インタフェース（PC-9801-94）をお使いになることをお勧めします。
	プリンターが直接つながっているコンピューターで双方向通信ができない設定になっている。 →Windows 98/95: プリンターのプロパティの[詳細]-[スプールの設定]-[このプリンタで双方向通信機能をサポートする]をチェックしてください。 →Windows 2000/NT4.0: プリンターのプロパティの[ポート]-[双方向サポートを有効にする]をチェックしてください。
	プリンターが直接つながっているコンピューターがWindows NT4.0でプリンタープールを使用している。 →Windows 2000/NT4.0上のすべてのプリンターの[プリンタのプロパティ]-[ポート]-[プリンタプールを有効にする]のチェックを外してください。
	コンピューターのサスペンド機能を使用している。 →お使いのコンピューターの説明書を参照しサスペンド機能が動作しないように設定してください。
プリンタステータスウィンドウの音声メッセージが通知されない	音声を通知しない設定となっている。 →[通知形式のプロパティ]の設定を確認してください。
	[プリンタステータスウィンドウのプロパティ]の[自分のドキュメントを印刷していないときの設定]が自動起動するになっていない。 →自分のドキュメントを印刷していないときの音声メッセージは「自動起動しない」と設定されているときは通知されません。「エラー発生時にウィンドウで自動起動する」と設定されているときはエラー時のみ通知されます。
	ボリューム、Windowsのサウンドの設定が変更されている。 →設定を確認してください。
プリンタステータスウィンドウ上から印刷ドキュメントの一時停止、削除ができない	印刷ドキュメントがすでにプリンターへ送られてしまった。 →すでにプリンターへ送信済みのドキュメントに対しては、一時停止、削除はできません。
	プリンターのアクセス権がない。 →ネットワーク管理者に権限を確認してください。
	印刷先がネットワーク共有プリンターである。 →ネットワーク共有プリンターに対してはセキュリティにより一時停止はできません。
	Windows NTである。 →Windows NTではセキュリティにより一時停止はできません。
プリンタステータスウィンドウが自動起動しない／自動起動してしまう	[PSWのプロパティ]の設定を変更されている。 →設定を確認してください。
	LANボードまたはLANアダプターを装備したLANプリンターに直接接続して使用している。 →LANプリンターをサーバーを介さず使用している場合は[PSWのプロパティ]で[自分のドキュメントを印刷していないとき]の起動条件として[印刷中にアイコンで自動起動する]を設定しても、他の人の印刷時には自動起動しません。ただしこの場合でもエラー発生時には自動起動を行います。

PrintAgentが正しく動作しない(3/3)

症 状	原因と処理方法
プリンターの構成情報の表示が実際の構成と食い違っている	プリンターが、双方向通信できないインターフェースで接続されている。もしくはプリンターがバッファ等を経由して接続されている。 →プリンターの現在の設定は読み込むことができません。双方向通信できない時は、初期状態として、最大構成が入っています。この場合の構成は、プリンタドライバから設定が可能です。詳しくは、プリンタドライバのヘルプをご確認ください。
	プリンターの情報をうまく取得できていない。 →プリンターの電源を入れ直してください。
リモートパネルでプリンターの設定が読み込めない	プリンターの[印刷可]スイッチが押されていない。(ディセレクト状態) →セレクト状態でないとプリンターの設定を読み込めません。[印刷可]スイッチを押してください。
	プリンターが印刷中である。 →印刷中の場合はプリンターの設定は読み込めません。プリンタステータスウィンドウなどをご確認のうえ、印刷終了をお待ちください。
リモートパネルでプリンターへの設定ができない	プリンターのアクセス権がない。 →権限を確認してください。
	プリンターの[印刷可]スイッチが押されていない。(ディセレクト状態) →セレクト状態でないとプリンターの設定ができません。[印刷可]スイッチを押してください。
	プリンターが印刷中である。 →印刷中の場合はプリンターに設定できません。プリンタステータスウィンドウなどをご確認のうえ、印刷終了をお待ちください
	共有プリンターを使用している。 →共有プリンターへの設定はセキュリティによりできません。
リモートパネルでの表示と実際のプリンターの設定が異なる	プリンターと双方向通信ができていない。 →プリンターの現在の設定は読み込むことができません。
	リモートパネルを表示後、プリンターで直接設定が変更された。 →リモートパネルの設定読み込みボタンをクリックしてプリンターの設定を読み込んでください。

用語解説

英数字

[?]ボタン

Windows 98/95/2000/NT 4.0で、ダイアログボックスの項目についてのヘルプ画面を表示するためのボタン。[?]ボタンをクリックしてからウィンドウ内の項目をクリックすると項目の説明が表示される。

10BASE-2/10BASE-T/100BASE-TX

LANの伝送路に関する規格。伝送速度は10BASE-2/Tが10Mbps、100BASE-TXが100Mbps。本プリンターでのこれらの規格のケーブルを使ってLANに接続するにはLANボードまたはLANアダプターが必要。(詳細は「8章 オプション」参照)。

16進ダンブ印刷

プリンターが受信したデータを処理せず、そのまま16進数で印刷すること。

201PL

NECのシリアルプリンター用標準コードのこと。

AppleTalk

米国アップルコンピュータ社が開発したMacintosh専用のネットワーク用ソフトウェアまたはプロトコル。本プリンターの場合マルチプロトコルLANボード(型番PC-PR-L01)と拡張プリンタドライバ(型番PR2200NW2-21)が必要。

CR

Carriage Return キャリッジリターンの略。プリンターの制御コード(コマンド)のひとつ。

DIMM

Dual In-line Memory Moduleの略。コンピューターやプリンターなどのメモリーを増設するもの。

DPI

Dots Per Inchの略。プリンターの解像度などを表す単位。1インチ当たりのドット数。(→解像度)

FF

Form Feedの略。プリンター制御命令のひとつで、改ページを行うためのもの。

IPアドレス

IPはInternet Protocolの略。インターネット上で個々のユーザーを認識する符号(アドレス)。インターネットに接続したコンピューターにはすべてIPアドレスが割り振られる。

IPX/SPX

NetWareをネットワークOSとしてインストールしたコンピューターが使用するプロトコル。

ISO 9660

ISO(International Organization for Standardization: 国際標準化機構)が定めたCD-ROM用のファイル形式。多くのCDはこの方式を採用しており、OSによって異なるフォルダーやファイルの名前の規則を守ればMacintoshやUNIXマシンでも読み出すことが可能。

LAN Manager

マイクロソフト社が開発したネットワークOS。NetBEUIプロトコルを用いる。MultiWriter 6050の場合マルチプロトコルLANボード(型番PC-PR-L01)か(型番PC-PR-L02)を装着することで対応可能。

LPI

Lines Per Inchの略。1インチ当たりの行数。

Macintosh

アップル社が開発したパーソナルコンピューター。Mac OSには、あらかじめAppleTalkソフトウェアが組み込まれており、LocalTalkケーブルシステムやEtherTalkケーブルシステムを使ってネットワークを構築する。本プリンターと接続する場合マルチプロトコルLANボード(型番PC-PR-L01)と拡張プリンタドライバ(型番PR2200NW2-21)が必要。

MOPYING

Multiple Original coPY and printINGの略。NECが提唱するコピー機の代わりにプリンターでオリジナル印刷する新しい「印刷スタイル」。

MS-DOS

Microsoft Disk Operating Systemの略。マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。Windows 98/95、Windows NT 4.0/NT3.51から「MS-DOSプロンプト」や「DOS互換ボックス」を使ってMS-DOSアプリケーションを使っている場合はリモートパネルを使ったプリンターの設定が可能。

NetBEUI

IBM社が開発した小規模LAN用のプロトコル。おもにLAN ManagerをネットワークOSにしたときに用いられる。

NetWare

ノベル社が開発したネットワークOS。プロトコルにはIPX/SPXが用いられる。本プリンターの場合LANボード(型番PC-PR-L01あるいは型番PC-PR-L02)を装着することで対応可能。

NMPS

NEC MultiWriter Printing Systemの略。Windowsで使用するプリンターの機能を向上させ、より速く印刷し、より簡単に操作できるためのシステム。

NPDL

NEC Printer Description Languageの略。NECプリンター記述言語。

OHPフィルム

OHP(オーバーヘッドプロジェクター)用の透明なシート。プレゼンテーションなどに使用する。印刷するときは、トレイ給紙を用いる。

OS

Operating Systemの略。オペレーティングシステムとも言う。コンピューターのハードウェア、ソフトウェアを有効に利用するために総合的管理を行うソフトウェアのこと。本書では特に区別して説明する場合、MS-DOSやWindowsなどプログラムの実行管理などを行う基本的なソフトウェアを「基本OS」、Windows NTやNetWareなどネットワークを強く意識したOSを「ネットワークOS」と呼ぶことがある。

PPM

Pages Per Minuteの略。1分間に印刷できるページ数のことでプリンターの印刷速度を表す単位。

PrintAgent

双方向通信により、印刷状況の確認、プリンターの設定をコンピューター画面上から実現したソフトウェア。NECマルチライタシリーズに搭載。

PSW

Printer Status Windowの略。プリンターの状態やエラー情報をユーザーのパソコンに画面表示するとともに、音声ガイドで通知するもの。

RGBガンマ

Red Green Blueガンマの略。使用しているモニターで中間トーンをどの程度調整する必要があるかを示すもの。専門的にはモニタの特性曲線を線形にするのに使用される指数。

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocolの略。ネットワークのプロトコルのひとつ。UNIXをはじめWindows NT、Windows 98/95、Macintoshなど、主要なOSでサポートされる世界的な標準プロトコルになっている。

TrueType

アップル社とマイクロソフト社が開発したソフトウェアで、Macintosh用のアウトラインフォントを用いた画面表示と印刷を行う。どんなアプリケーションソフトからでも利用できるアウトラインフォントが使えるので、文字サイズが大きくなってもギザギザにならない。

UNIX

AT&T社のベル研究所で開発された一般的にワークステーションで用いられるOS。プロトコルはTCP/IPを用いるのが標準的。クライアント・サーバシステムにおいてはUNIXマシンをサーバーにする例が多い。

USB

Universal Serial Busの略。キーボード、マウス、スピーカー、モデム、プリンターなどの周辺機器とコンピューターの間を統一したコネクタとケーブルで接続できるインターフェース。本プリンターではUSBコネクタを装備しないがUSBプリンターケーブル「PR-CA-U01」を使ってプリンター装備のセントロニクス仕様準拠コネクタとコンピューターのUSBコネクタを結ぶことができる。

Windows 2000

マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。Windows NTの堅牢性とWindows 98の機能を合わせ持つ、ローエンドからハイエンドまですべての領域をカバーするOS。Windows NT4.0の後継にあたる。

Windows 95、98

マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。

Windows NT

マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。サーバーとして用いられることが多い。

Windowsアプリケーション

Windows専用のソフトウェアプログラム。Windowsオペレーティングシステム(OS)がないと起動できない。

五十音順

アイコン

アプリケーションやドキュメントなどWindowsのいろいろな要素を表す小さな絵。

合紙機能

印刷の切れ目に目印とする用紙を差し紙排紙する機能。

アウトラインフォント

文字の形を直線や曲線で表された輪郭として記憶し、出力時にその文字データを論理的に処理して表現すること。文字サイズの自由な設定や文字の変形が可能となり、ドット密度に関係なく美しい文字を表現できる。

アプリケーション

文書作成や作図など特定の作業に使うプログラム。

アドミニストレーター (Administrator)

管理者という意味。ネットワークやシステムの管理を行う最高の権限を持っている人。システムアドミニストレーターと呼ぶこともある。(→システム管理者)

アンインストール

インストールしたソフトウェアを取り除く作業。

イニシャライズ

初期状態にすること。例えば、メモリーの内容を全部ゼロにしたり、プログラム中のカウンタをゼロにしたりすること。

印刷ジョブ

Windowsアプリケーションで作成された文書を印刷する作業単位のこと。スプールされて印刷待ちに追加されるか、直接プリンターに送られる。

印刷の向き

用紙に対して文字やグラフィックが印刷される方向。縦向きと横向きがある。

印刷範囲

プリンター用紙に印刷ができる限界のこと。用紙の上下および左右の余白部分を除いた印刷可能領域を指す。

インストール

一般には設定するという意味であるが、ここではソフトウェアをコンピューターに組み込むという意味。

インターフェース

2つの装置<デバイス>を通信できるように接続するための仕様、ケーブルシステム。本プリンターの場合、標準のコネクタでセントロニクスデータコンピューター社に準拠したインターフェースが利用できる。

ウィンドウ

アプリケーションやドキュメントが表示される画面上の領域で、開いたり、閉じたりすることができる。

ウォームアップ

プリンターの電源をONにした後、ヒートローラーが一定の温度まで上昇して印刷が可能になるまでの状態をいう。「節電モード」状態になっている場合、ヒーターをOFFにしているが、印刷データの受信を待たずともPSWのウォームアップボタンをクリックすることによりウォームアップをただちに開始できる。

エミュレーション機能

他の装置(プリンター)のために開発されたソフトウェアの制御コードが使用できる機能。PC-PR201系シリアルプリンターの制御コードが使用できる場合を201PLエミュレーションと呼ぶ。

エリート文字

1インチ当たり12文字で印刷する文字のこと。

解像度

プリンターが文字や画像を印刷するときの細かさのこと。1インチ当たりのドット数で表す(単位はDPI)。

拡張制御コード

制御コードのうち、ESC (1BH)、FS (1CH)、のように、あとに続くコードと組み合わせて機能を表すコードをいう。

紙づまり

用紙がつまってプリンターが動作しなくなった状態をいう。

輝度

CRTモニターなどの管面上の明るさ。画面の明るさ。

基本制御コード

制御コードのうち、CR (0DH)、LF (0AH)のように単独で機能を表すコード。

クライアント

ネットワークを介して他のコンピューター(またはサーバー)にアクセスしている利用者、または利用者のコンピューター。

クライアント・サーバー

中規模/大規模のネットワークに適した接続形態。専用のコンピューター(サーバー)が共有の資源(ハードディスクやプリンター)を管理し、接続を許されたコンピューター(クライアント)が利用できるようにしたもの。本書ではクライアント・サーバー型ネットワークとも呼んでいる。(→ピア・ツー・ピア)

クリック

マウスのボタンを押して素早く放す操作のこと。

グレイスケールイメージ

それぞれのドットを、白黒ではなくグレイの濃淡として保存しているビットマップイメージ。

現像ユニット

OPCドラム上に形成された潜像に、負帯電させたトナーを付着させる役目を持つ。EPカートリッジに内蔵されている。

コマンド

コンピューターに行わせたい作業を実行するために選択、または入力する命令。

コンデンス文字

1インチ当たり約17文字で印刷する文字のこと。

コントラスト

グラフィックなどの明るい部分と暗い部分の差の度合い。

コントロールパネル

Windowsで、キーボードやマウスの使用条件、スピーカーの音量、スクリーンセーバーの種類などといった設定を行うための画面をいう。

自動給紙

カット紙(単票用紙)を連続して自動的に給紙することという。

自動排出

コンピューターからのデータが一定時間なかったとき、プリンター内のデータを自動的に印刷して排出する機能。

シリアルプリンター

文字単位で印刷を行うプリンター。

[スタート]ボタン

Windows 98/95/2000/NT 4.0でプログラムの起動やファイルの検索、Windowsの終了などを行うことができるボタン。

スプーラー機能

増設ハードディスク(オプション)を増設することによって、今までプリンターサーバーにスプーリングしていたデータをプリンター内部にスプーリングすること。

スプーリング

ドキュメント(文書)を印刷する場合に印刷データをパソコンのハードディスクにファイルとしていったん保存して、保存した順にプリンターに送ること。これによりプリンターが印刷を終了するのを待たずにコンピューターでは別の作業を行うことができるようになる。プリンターに送り終えたファイルは自動的に消去される。

制御コード

プリンターの動作を制御するためのコード。印刷データと異なり印刷されない。

セントロニクス・インターフェース

プリンターとコンピューター間の通信仕様のひとつ。8ビットパラレルデータに制御信号を加えてプリンター用のインターフェース規格として広く使用されている。本プリンターでは標準の36ピン・パラレルコネクタで利用できる。

双方向通信

コンピューターとプリンターとの間で、情報のやり取りをする通信形態のこと。PrintAgent機能を実現するためには必須な条件。コンピューターから印刷データが送られるだけでなく、プリンターからもコンピューターに情報を送ることができるので、印刷の状況がプリンタステータスウィンドウのアニメーションと音声で、正確にわかる。双方向通信にはセントロ接続が双方向通信可能なプリンターインターフェースを装備したコンピューターであるかネットワークで接続されていることが必要。

ソフトウェア

コンピューターやプリンターなどハードウェアに作業を実行させるための命令の集まり。プログラム、アプリケーション、オペレーティングシステム、プリンタドライバなどが含まれる。

ダイアログボックス

プリンターの設定や操作のために画面に表示されるボタンやリストボックスを持ったウィンドウ。

タイトルバー

ウィンドウやダイアログボックスのタイトルを示す、横向きのバー。多くのウィンドウでは、[コントロールメニュー]ボックスや[最大表示]、[アイコン化]、[最小化]ボタンなどもついている。

タブ

Windowsで、ダイアログボックスの中に複数の設定画面(シート)がある場合に表示されるインデックスタイプのつまみ。

ダブルクリック

マウスのポインタ(矢印)を動かさず、マウスのボタンを素早く2回押して放す動作。アプリケーションを起動するときなどに使う。

チェックボックス

ダイアログボックスの中の小さな正方形で、オン/オフの切り替えができるオプション(機能)を示す。オンにするとチェックボックスに印が表示される。

通常使うプリンター

アプリケーションで[印刷]コマンドを実行したときにその印刷データを印刷するプリンター。本プリンターで印刷を行う前に必ず通常使うプリンターとして設定しておく必要がある。

ツールバー

ウィンドウのメニューバーの下ボタンがついている部分。

定着ユニット

用紙上のトナーを熱によって溶かし、圧力を加えて用紙に固定させるためのもの。ヒートローラーとプレッシャーローラーで構成されている。

テスト印刷

プリンターが正常に動作していることを確認するためのもの。

電子ソータ

印刷データを必要な部数プリンター内部でそろえて印刷すること。増設ハードディスク(オプション)を取り付けることによって実現する機能。

ドライバー

プリンタードライバーの項を参照

ドライブ名

ドライブに割り当てられている文字。「A」や「C」など。

ドラッグ

マウスのボタンを押したまま、マウスを動かす動作。例えば、ウィンドウのタイトルバーをドラッグするとウィンドウを移動させることができる。

ネットワーク

ケーブルまたは他の手段を用いて接続され、ソフトウェアを使って機器(プリンターなど)を共有し、情報を交換できるようにしたコンピュータの集団。

ハードウェア

コンピューター本体、キーボード、マウス、コンピューターやプリンターなどコンピューターシステムを構成する個々の機器またはそれらの総称。

ハーフトーン

グレイスケールイメージを、元のイメージのグレイの濃淡に似せて、白と黒のドットに変換する処理。

バッファフル

ページバッファに1ページ分の印刷データがたまることをバッファフルという。バッファフルになると、自動的にそのページの印刷を行う。

ピア・ツー・ピア

小規模のネットワークに適した接続形態。専用のサーバーコンピューターを必要とせず、コンピューターどうし、コンピューターとプリンター間で対等に通信が可能となる。本プリンターをピア・ツー・ピア接続して使用するためにはLANボード／LANアダプターが必要。本書ではピア・ツー・ピア型ネットワークとも呼んでいる。(→クライアント・サーバー)

ヒートローラー

定着ユニットにあり、プレッシャーローラーと共に熱と圧力でトナーを定着させる働きをする。

ピクセル

ディスプレイ上の点。画像の最小単位。

ビットマップ

画面やプリンターに出力されるイメージを表す連続した点の集合。

フォーム印刷

見出し文字や罫線枠などのフォームデータを文章データと重ね合わせて印刷すること。フォームデータを作成するには別売のアプリケーションが必要。

フォント

同じ外観、サイズ、スタイルの文字、数字、記号またその他のシンボル等の集合。

不揮発性メモリー

プリンターの電源をOFFにしても記憶した内容が消えないメモリー。

ブラシパターン

図形を塗りつぶすためのある一定のパターン。

プリンターケーブル

コンピューターとプリンターを接続するケーブル。インターフェースケーブルとも呼ばれる。

プリンタードライバー

コンピューターとプリンターの間のやり取りを仲介するプログラム。インターフェースやフォントの指定、インストールされたプリンターの機能などの情報を、Windowsに提供する。

プリントマネージャ

Windows 3.1、Windows NT 3.5/3.51オペレーティングシステムの一部で、Windowsアプリケーションからの印刷をコントロールし、印刷作業の監視も行う。

プログラムマネージャ

Windows 3.1やWindows NT 3.5/3.51の操作の基本となるウィンドウ。全体を管理しているもの。

プロトコル

コンピューターが他のコンピューターや周辺機器と通信するための規約。

プロパティ

オブジェクトの属性のこと。Windows 98/95、Windows 2000/NT 4.0では、タイトルの色の設定やプリンターの設定状態などを示す用語として広く使われている。Windows 98/95/2000/NT 4.0のアプリケーションガイドラインでは、マウスの右ボタンをクリックすることにより、いつでもオブジェクトのプロパティを表示させることができる。

プロポーション文字

印刷される文字により、印刷幅を変えて印刷する文字のこと。

ページ記述言語

1 ページ分のテキスト(文字)やグラフィック(図形)のデータ、位置情報などを正確に表すための言語。

ページプリンター

ページ単位で印刷を行うプリンター。1ページ分のデータをプリントイメージとしてメモリー上に展開(作成)して印刷を行うプリンターのこと。

ポイント(マウスの)

マウスのポインタを目的の項目の上に置く動作。

ポイント(文字の)

印刷される活字の大きさの単位で、1ポイントは1/72インチ。

ポート

プリンターなどの装置をコンピュータに接続するために使う接続先。

ポートレート

用紙を縦長にした内容で印刷する印刷フォーマットのこと。

ボタン

ダイアログボックス中のボタンの絵。選択した動作の実行やキャンセルを行う。[OK]ボタンや[キャンセル]ボタンなどがある。

マウスポインタ

マウスの動きに応じて画面上を移動する矢印の形をしたマーク。

メニュー

ウィンドウで利用できるコマンドの一覧。メニュー名をクリックするとメニュー名に関連するコマンドの一覧が表示される。

メニューモード

プリンターの設定をプリンターの操作パネルを使ってメニュー形式で行うモード。

メニューバー

すべてのメニュー名が表示されるバー。ほとんどのアプリケーションで、このバーは、タイトルバーの下に表示される。

メモリー

データを保存する装置。または情報やプログラムの一時的な記憶場所。

メモリースイッチ

不揮発性メモリーを利用してプリンターのさまざまな設定を行うスイッチ。機械的にオン/オフを切り替えるスイッチではなく、電氣的に切り替えるスイッチ。

ラジオボタン

ダイアログボックスで複数の選択肢の中から一つを選ぶためのボタン。どれかを選択すると、それまでオンだったものが連動してオフになる。

ランドスケープ

用紙を横長にした内容で印刷する印刷フォーマットのひとつ。

リストボックス

ユーザーに対して、項目の一覧を表示するためのボックス。通常、現在選択されている項目を表示している。

リブプレート

転写後の用紙を定着ユニットまで正しく送り込むための用紙ガイド。

リプリント

一度印刷したデータを、再度印刷したいときに短時間に印刷出力を可能にした本プリンターの印刷機能のひとつ。

レーザープリンター

電子写真式のページプリンターの代表的タイプ。ドラムにレーザー光、液晶シャッターで遮った蛍光灯や発光ダイオードなどの光をあてて像を作り、トナーで現像して紙に転写するプリンターのこと。

連量

用紙の重さを表す単位。一般に788×1091mmのサイズ of 用紙1000枚当たりの重さをいう。単位はkg。

ローカルプリンター

コンピューターと直接プリンターケーブルで接続しているプリンター。

高調波ガイドライン適合品

この装置は、通商産業省通知の家電・汎用品
高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

NEC MultiWriter 6050

ユーザーズマニュアル[2/2]

1998年 11月 初版
2000年 9月 第3版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号
TEL (03)3454-1111(代表)

MultiWriter 6050

